TOSHIBA
Leading Innovation >>>

操作編

REGZA
レグザブルーレイ

東芝ブルーレイディスクレコーダー取扱説明書

形名 **DBR-M190**
DBR-M180

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー内蔵
ブルーレイディスクレコーダー

- 必ず最初に別冊の「準備編」をお読みください。
- 本書では、本機の操作のしかたについて説明しています。
- 操作ができなくなったなどの場合は、「困ったときは」をご覧ください。

このたびは東芝ブルーレイディスクレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めのブルーレイディスクレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書「操作編」と別冊の「準備編」をよくお読みください。
お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

もくじ

操作編

はじめに 6

テレビを見る 15

録画・予約をする 21

再生する　40

ディスクを再生する　48

過去の番組を見る ～タイムシフトマシン～ 56

編集・ダビングする　62

この取扱説明書内のマークの見かた

機能などの補足説明、参考にしていただきたいこと、制限事項などを記載しています。

用語の説明をしています。（分野によっては、同じ用語を別の意味で使用していることがあります）

☞ 関連する内容が記載されているページの番号を示しています。

取扱上のお願いを記載しています。

取扱上のご注意を記載しています。

本機で使用できるディスクやフォーマットを表すマーク

● マークが表示されていない機能は、使用できない・対応していないことを表します。

- BD-Video 映画ソフトなど、市販のBD-Videoディスク
- DVD-Video 映画ソフトなど、市販のDVD-Videoディスク
- CD CD-DAフォーマットの音楽用CD
- BDAVﾌｫｰﾏｯﾄ BDAVフォーマットのBD-R/BD-RE/DVD-R/RW/RAM
- VRﾌｫｰﾏｯﾄ VRフォーマットのDVD-R/RW/RAM
- Videoﾌｫｰﾏｯﾄ VideoフォーマットのDVD-R/RW
- HDVRﾌｫｰﾏｯﾄ HDVRフォーマットのDVD-R/RW/RAM

本機の特長 ～こんなことができます～

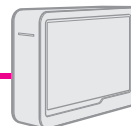
過去の番組を見る

➡ 56～61ページ

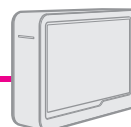
タイムシフトマシン録画機能で、最大6チャンネルの地上デジタルテレビ放送番組を本機内に毎日自動的に同時録画することができます。（データ放送は録画できません）
自動録画された番組を視聴したり、保存したりすることができます。

録画する

➡ 21～39ページ

内蔵ハードディスクや市販のUSBハードディスクにデジタル放送の録画･予約ができます。

見る

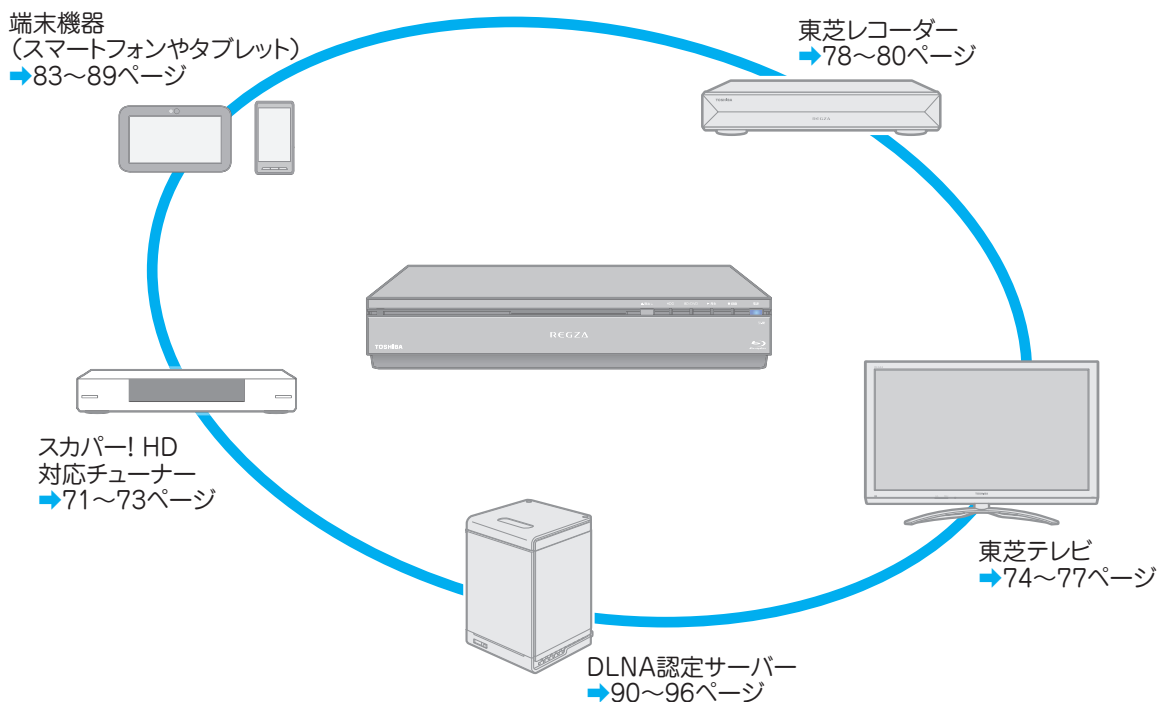
⇨ 40～47ページ

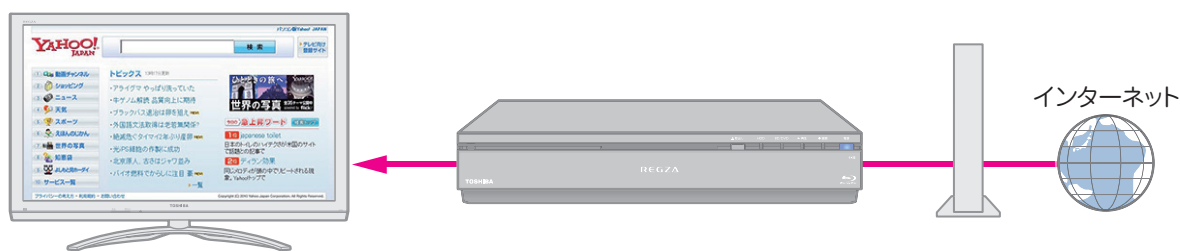
内蔵ハードディスクや市販のUSBハードディスクに録画した番組の再生ができます。

残す（ダビングする）

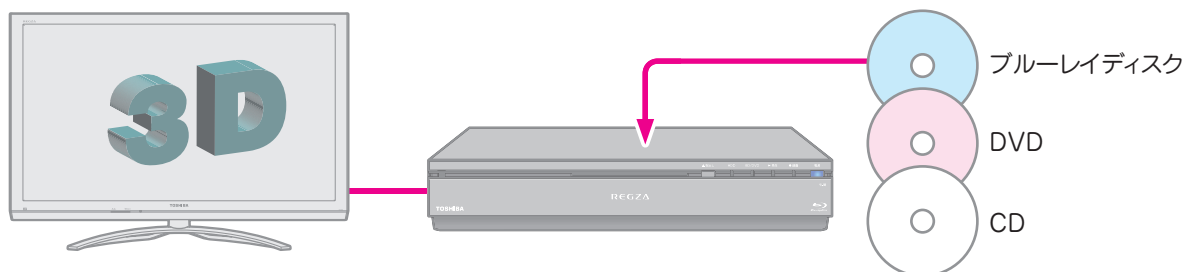
➡ 64～69ページ

内蔵ハードディスクや市販のUSBハードディスクに録画した番組のダビングができます。

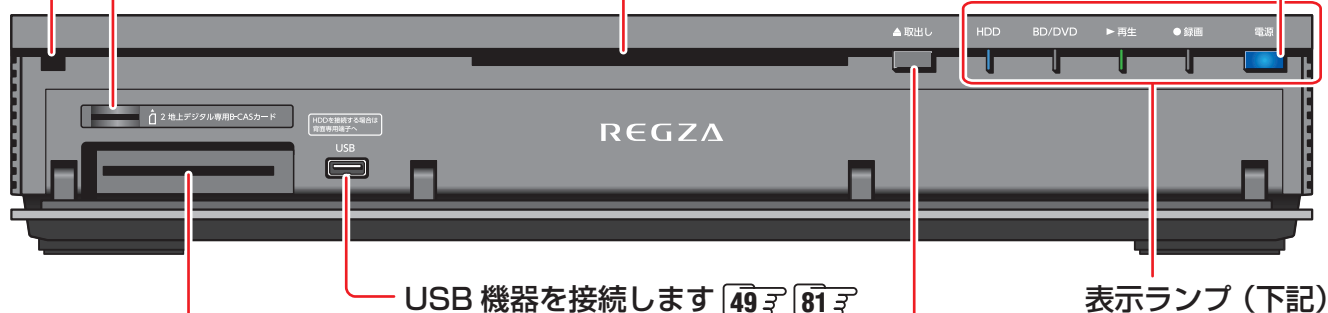
ネットワークを使って楽しむ

ネットワークに接続して、外部機器の映像をダビングしたり、再生したりすることができます。

ブロードバンド機能で楽しむ ➡ *97～110ページ*

本機の汎用ブラウザ「インターネット」でさまざまな情報を見たり、「Yahoo!　JAPAN」で情報や画像を探したり、「アクトビラ」、「YouTube」、「T's　TV」、「TSUTAYA　TV」、「ひかりTV」などのサービスを利用したりすることができます。

ディスクの映像を楽しむ ➡ *48～55ページ*

ブルーレイ3D™ディスクや、VR/HDVRフォーマットのDVDなど、さまざまなディスクを楽しむことができます。

各部のなまえ

● 詳しくは[ ]内のページをご覧ください。（代表的なページを示しています）

前面

本体前面の表示ランプについて

● 本機の動作状態に従って、表示ランプが点灯・点滅します。

※ **表示ランプが点灯しているときは、電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。**

「BD/DVD」ランプ
BD/DVD ドライブが選ばれているときに点灯します。

「録画」ランプ
録画中に点灯し、ダビング中に点灯または点滅します。

「電源」ランプ
青色：電源が「入」の状態です。
橙色：電源が「待機」で、録画やダビング、番組情報の取得中など、本機が動作している状態です。このとき、画面は表示されません。
消灯：電源が「切」で、本機が動作していない状態です。

「再生」ランプ
再生中に点灯し、ダビング中に点灯または点滅します。

「HDD」ランプ
内蔵ハードディスクや USB ハードディスクが選ばれているときに点灯します。

2つのランプが同時に点滅しているときは

同時に点滅しているランプ	本機の動作状態
「HDD」と「BD/DVD」	• リモコンコードが、本機とリモコンで合っていません。 • リモコンがオフ（使用できない状態）になっています。
「再生」と「録画」	• 「そのままダビング」をしています。 • AVCHD方式のビデオカメラの映像を、ディスクにダビング（取り込み）しています。 • ディスクをファイナライズしています。

リモコンボタン操作ガイド

基本操作

電源を入れる

1 本体の電源またはリモコンの電源を押す

- 電源が入ると、本体前面の「電源」ランプが点灯します。
- 本機が使えるようになるまでの時間は、「瞬速起動」や「待機設定」などによって異なります。
- 電源が「切」状態のときにディスクを挿入すると、自動的に電源が入ります。

電源を切る

❶電源が入っているときに、本体の電源またはリモコンの電源を押す

- 電源が切れると、本体前面の「電源」ランプが消灯します。

お願い…電源プラグの取扱いについて

普段はコンセントに差し込んでおく

- 電源プラグは、非常時や機器の接続、お手入れなどをするとき以外はコンセントに差し込んでおいてください。(旅行などで長期間使用しないときはコンセントから抜いてください)

※ 電源プラグを抜いたままにしておくと…
- デジタル放送の番組情報が取得できません。
- 予約した録画ができません。
- 外出先からEメールで録画予約をしても、Eメールが届きません。

タイムシフトマシン録画をするように設定しているときは

※ 電源プラグを抜くときは、「電源プラグをコンセントから抜く際のご注意」(準備編 10)の手順を行ってから抜いてください。

瞬速起動を設定している時間帯のときは

- 本体前面の「HDD」ランプと、「電源」ランプ(橙色)が点灯しているときは、瞬速起動で電源が待機状態です。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり、USBハードディスクを取りはずす場合は、以下の手順で行ってください。

❶リモコンの■を押しながら、本体の電源を押す

❷「電源」ランプが消灯していることを確認する

❸電源プラグを抜いたり、USBハードディスクを取りはずす

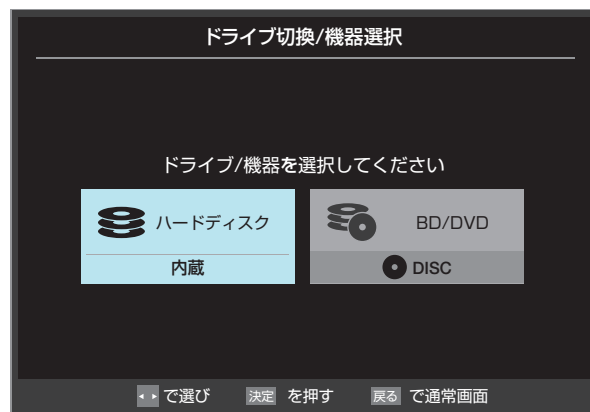
※「電源」ランプが消灯しているとき以外は、電源プラグを抜かないでください。

※「電源」ランプのみ橙色に点灯しているときなど、上記の手順で電源を切れない場合があります。

ハードディスクやBD/DVDドライブなど、機器の切換について

- 内蔵ハードディスクや「BD/DVD」ドライブ、USBハードディスク、ネットワークに接続した機器などは、以下のように切り換えます。

1 録画リストを押す

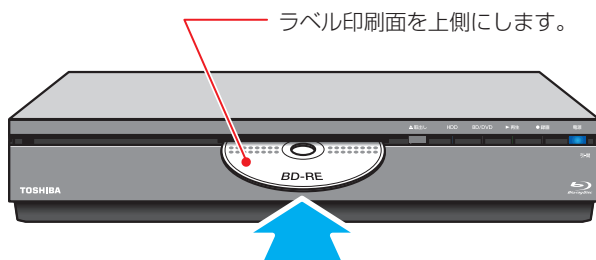
- 「ドライブ切換／機器選択」画面が表示されます。

2 ▲･▼･◀･▶で再生などしたい機器を選び、決定を押す

- 選んだ機器に切り換わります。

「BD/DVD」ドライブが選ばれているときは

- 「BD/DVD」で再生が終了したときや、設定メニューの「ディスク設定」を行ったときなど、壁紙画面が表示されることがあります。
- 番組の視聴などに戻るときは、終了を押します。

ディスクの入れかた・出しかた

1 再生したいディスクを本機のディスク挿入口にまっすぐ入れる

- 両面記録のDVDディスクは、再生したい面を下にして挿入します。

※ ディスク挿入口にディスクを入れるときは、無理に入れないでください。ディスクが入っている状態で、さらにディスクを挿入しようとすると、故障の原因になります。

ディスクを取り出すときは

❶ 本体の［▲取出し］または、リモコンの［▲］（取出し）を押す

- 途中まで出たディスクを再度挿入するときは、ディスクを一度取り出してから入れ直してください。

※ ディスクが出た状態で本体を揺すったりすると、ディスクが落下することがあります。

暗証番号の入力画面が表示されたら

- 他のレコーダーなどで暗証番号が設定されているディスクは、本機で使用するときに、暗証番号を入力してください。暗証番号を入力しないと、ディスクを再生したり、ダビングしたりできません。

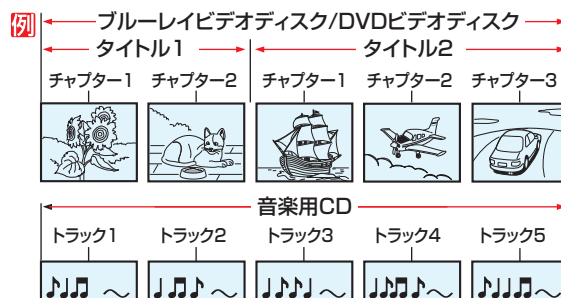
※ **本機では、ディスクの暗証番号の設定や変更はできません。**

ディスクの取り扱いについて

- 信号面(光っている面)やレーベル印刷面に手を触れないように持ってください。指紋などがつくと、記録や再生ができなくなる場合があります。
- 信号面(光っている面)やレーベル印刷面に、埃、指紋 等の汚れが付いたままのディスクを、挿入しないでください。ディスク挿入口の防塵フェルトに汚れが付き、その汚れが他のディスクにも付く場合があります。
- ディスクが汚れている場合は、柔らかい布 等でディスク両面の汚れを拭き取ってからご使用下さい。

- ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。
- ディスクのお手入れや保管については、ディスク付属の取扱説明書に従ってください。

ディスクの内容区分について

- 一般に、ブルーレイディスクやDVDビデオディスクに収録された内容は、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
- 音楽用CDの場合は、「トラック」で区切られています。

タイトル　：ブルーレイディスクや DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。

トラック　：音楽用 CD の内容を曲ごとに区切ったものです。

基本操作 つづき

レグザメニューについて

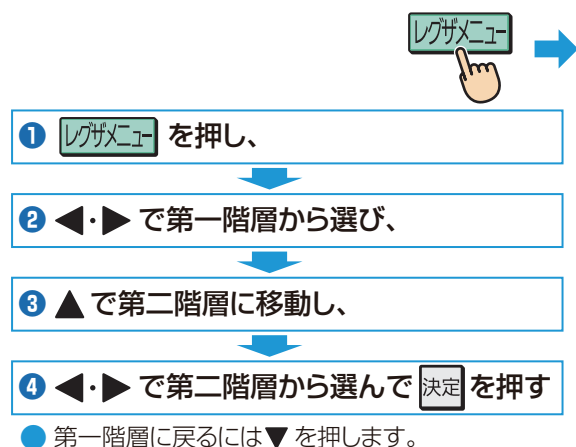
- レグザメニューから項目を選んで、本機のさまざまな機能を使うことができます。

❶ レグザメニュー を押し、

❷ ◀・▶ で第一階層から選び、

❸ ▲ で第二階層に移動し、

❹ ◀・▶ で第二階層から選んで 決定 を押す

- 第一階層に戻るには▼を押します。

第一階層	第二階層	機能の概要	記載ページ
ブロードバンド	Yahoo! JAPAN	ブロードバンド機能の左記ブラウザを起動して、情報を検索したり、動画サービスを楽しんだりすることができます。	97
	アクトビラ		99
	ひかりＴＶ		100
	TSUTAYA TV		102
	T's TV		102
	YouTube		103
	インターネット		104
録る	番組表	番組表で番組を選んで、視聴・録画・予約ができます。	16 24
	ミニ番組表	ミニ番組表で番組を選んで、視聴・録画・予約ができます。	16 24
	番組検索	条件を絞り込んで番組を探し、視聴・録画・予約ができます。	36
	おすすめサービス	おすすめサービス機能で番組を探し、視聴･録画･予約ができます。	38
	今すぐ録画する	今見ている番組をハードディスクに録画します。	22
	AVCHDを取り込む	AVCHD方式のビデオカメラから、映像を取り込みます。	81
	予約リスト	予約内容の確認・変更・取消しができます。	31
見る	タイムシフトマシン	地デジの過去番組を見たり、保存したりします。	56
	録画リスト	ハードディスクやディスクに録画した番組を見たり、消したり、ブルーレイなどのディスクや、他の機器にダビングしたりできます。	42 66
	番組表	番組表で番組を選んで、視聴・録画・予約ができます。	16 24
	ミニ番組表	ミニ番組表で番組を選んで、視聴・録画・予約ができます。	16 24
	今すぐニュース	ハードディスクに自動録画された最新のニュースを見ます。	44
BD/DVD	トップメニュー	市販のブルーレイディスクやDVDの、トップメニューやメニューを表示します。	48
	メニュー		
	BD/DVD初期化	ブルーレイディスクやDVDを本機で使えるよう初期化します。	139
	ファイナライズ/解除	ダビングしたディスクを、ファイナライズまたは解除します。	70
メディアプレーヤー	動画	DLNA認定サーバーの動画・写真・音楽を再生することができます。	90
	写真		92
	音楽		94

- 記載ページは代表的なページです。
- リモコンに機能ボタンがある場合や、クイックメニューで機能選択ができる場合、記載ページではレグザメニューからではなく、機能ボタンを使った操作方法またはクイックメニューからの操作方法を説明しているものがあります。

クイックメニューについて

- クイックを押してクイックメニューを表示させ、さまざまな便利機能を使うことができます。
- クイックメニューで選択できる項目や表示される内容は、クイックを押すときの場面などによって変わります。選択できない項目は、薄くなって表示されます。

例 デジタル放送のテレビ番組を視聴中

クイックメニュー	機能 （一部省略しています）	詳細記載ページ
映像/音声設定	お好みの映像メニューを選んだり、お好みの映像に調整したりできます。	111
2D表示モード切換	映像の表示モードを変更することができます。	20
連ドラ予約	視聴中の連続ドラマが毎回録画されるように予約することができます。	25
お知らせ	本機や放送局からのお知らせがあったときに内容を確認します。	準備編 83
タイムシフトマシン録画の一時停止	タイムシフトマシン録画を一時停止させたり、再開させたりすることができます。※1	58
通常録画品質	ハードディスクに録画するときの録画品質を、あらかじめ設定することができます。	29
一発録画の録画先登録	一発録画するときの録画先（ハードディスク）を、あらかじめ登録することができます。	123
その他の操作		

※1 タイムシフトマシン録画の停止中は、「タイムシフトマシン録画の再開」になります。

その他の操作	機能	詳細記載ページ
信号切換		
アンテナレベル表示	映りが悪いときなどに、アンテナレベルを確認できます。	準備編 44
データ放送終了	データ放送の視聴を終了します。	18
テレビ/ラジオ/データ切換	視聴する放送メディアを切り換えます。	18

信号切換	機能	詳細記載ページ
映像信号切換	一つの番組で複数の映像が送られている場合に切り換えられます。	19
音声信号切換	一つの番組で複数の音声が送られている場合に切り換えられます。	19
音多切換	二か国語放送など、音声多重放送の場合に聴きたい音声を選びます。	19
データ信号切換	一つの番組で複数のデータが送られている場合に切り換えられます。	19
字幕切換	字幕放送番組で字幕の表示／非表示を切り換えられます。	19
降雨対応放送切換	豪雨などの影響で降雨対応放送が行われた場合に切り換えられます。	20

メニュー操作手順の表記について

- クイックメニューや設定メニューなどの操作手順については、以下の例のように一部を簡略化して記載しています。

例

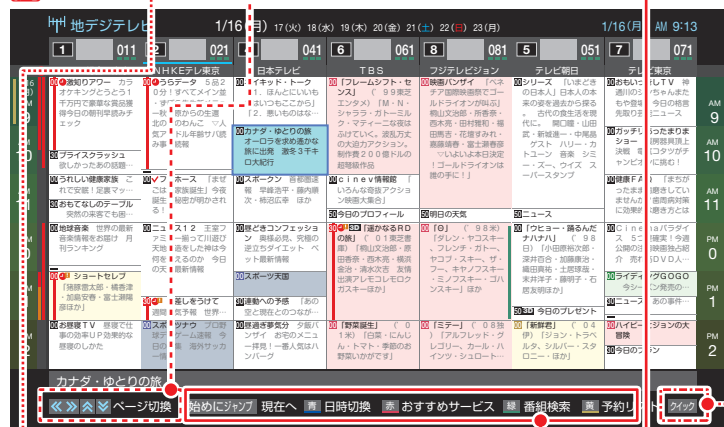
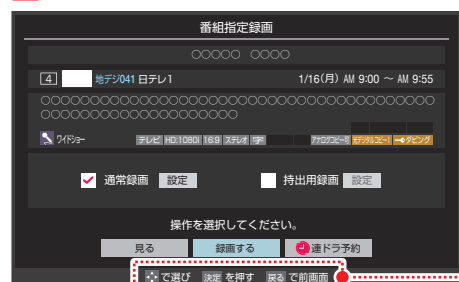
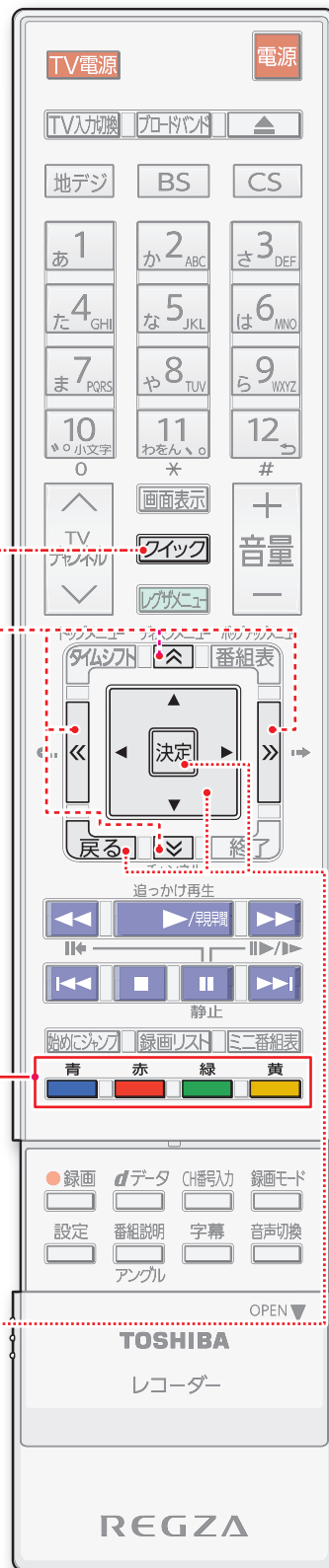
1. クイックを押す
2. ▲·▼で「映像/音声設定」を選び、決定を押す
3. ▲·▼で「映像メニュー」を選び、決定を押す
4. お好みの映像メニューを▲·▼で選び、決定を押す
5. 終わったら、終了を押す

1. クイックを押し、▲·▼と決定で「映像/音声設定」⇨「映像メニュー」の順に進む
2. お好みの映像メニューを▲·▼で選び、決定を押す

- 終了の手順を省略しています。操作が終わったときに表示されている画面を消すときは、終了を押してください。

基本操作 つづき

操作ガイドについて

- 番組表、録画リスト、操作画面などには、そのときに使用できる（または使用する）リモコンボタンの操作ガイドが表示されます。
- よく使う機能がカラーボタン（青、赤、緑、黄）やクイックなどに割り当てられています。

テレビ番組を選ぶ

放送やチャンネルを選ぶ

1 **地デジ、BS、CSで放送の種類を選ぶ**

- 今見ている放送と同じ種類の放送を見る場合は、この操作は不要です。

2 **チャンネルを選ぶ（選局する）**

- 以下の3とおりの選局方法があります

ワンタッチ選局ボタンで選局する（ワンタッチ選局）

- ワンタッチ選局ボタン1～12で選局します。（下の「お知らせ」をご覧ください）

チャンネルボタンで選局する（順次選局）

- ︿ / ﹀（チャンネル）を押すたびに、チャンネルが順に切り換わります。

チャンネル番号を入力して選局する（ダイレクト選局）

- デジタル放送のチャンネル番号は番組表で確認できます。

❶ **CH番号入力（ふたの中）を押す**

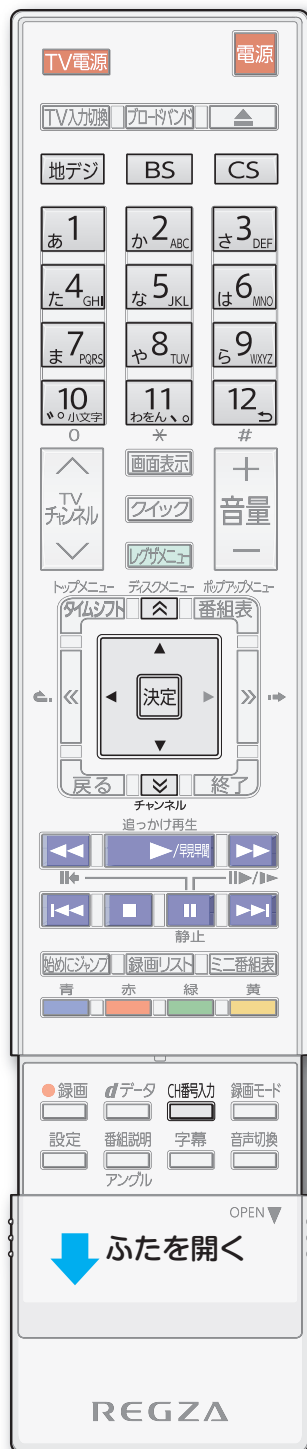
- 画面の右上に、地デジ---、BS---、CS---のどれかが表示されます。
- 放送の種類を切り換える場合は、CH番号入力を繰り返し押します。

❷ **1～10(0)でチャンネル番号を選ぶ**

例 103チャンネルを選ぶ場合⇨1 10(0) 3の順に押す。（「0」は10で入力）

- 入力した番号を消すには、◀を押します。
- 11(＊)を使った入力ができます。 例 3 11→300番台の最小チャンネル

■ **枝番のついた放送一覧が表示されたとき**

- ▲·▼で選んで決定を押すか、10(0)～9で枝番を指定して選びます。

お知らせ

- 視聴できるデジタル放送のチャンネルやワンタッチ選局ボタンの番号は、番組表 23 で確認することができます。
- 1～12でワンタッチ選局ができるのは以下のとおりです。地デジ難視対策衛星放送のワンタッチ選局ができるようにするなど、設定をお好みに変更する場合は、「チャンネルをお好みに手動で設定する」（準備編 46 ）の操作をしてください。
  - 地デジを押したとき→「はじめての設定」（準備編 32 ）で各ボタンに登録されたチャンネル
  - BSを押したとき→BSデジタル放送の各チャンネル
  - CSを押したとき→110度CSデジタル放送の一部のチャンネル（1と2のみ）
  - ◆ 一つの放送局が複数のチャンネルで異なった番組を放送している場合、その放送局のチャンネルボタンを繰り返し押せばチャンネルを順番に選局できます。
- 順次選局の順番は、放送の運用規定に従います。（番号順にならない場合があります）
- お買い上げ直後や、お買い上げ時の設定に戻した（準備編 88 ）直後は、チャンネル番号入力での選局ができないことがあります。
- 枝番のついた放送一覧は、地上デジタル放送で隣接地域の同じチャンネル番号の放送を複数受信できたときに表示されます。
- 本機はペイ・パー・ビュー放送（PPV放送：番組単位で料金を支払う放送）には対応していません。
- 視聴制限のある番組の視聴には、視聴制限設定が必要です。詳しくは「視聴できる番組を制限する」（準備編 77 ）をご覧ください。

見たい番組を探す

見たい番組を番組表で探す

● 番組表について、詳しくは23をご覧ください。

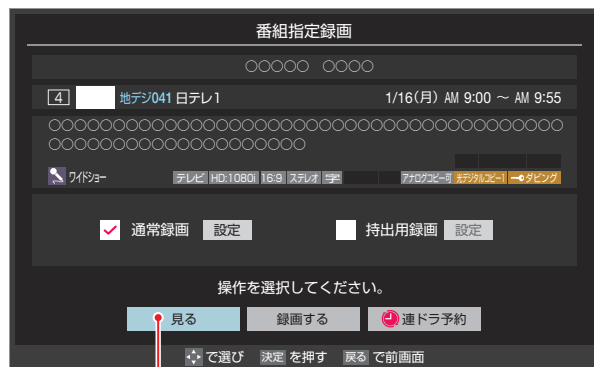
1 番組表を押す

● 番組表が表示されます。

2 現在放送中の番組を▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

● 「番組指定録画」画面が表示されます

● これから放送される番組を選んだときは、「番組指定予約」画面になります。24 の手順3をご覧ください。

3 ▲·▼·◀·▶で「見る」を選び、決定を押す

● 選んだ番組の放送画面になります。

番組を見ながら他の番組を探す

● 番組を見ながら、画面の下側にミニ番組表を表示させて番組を探すことができます。

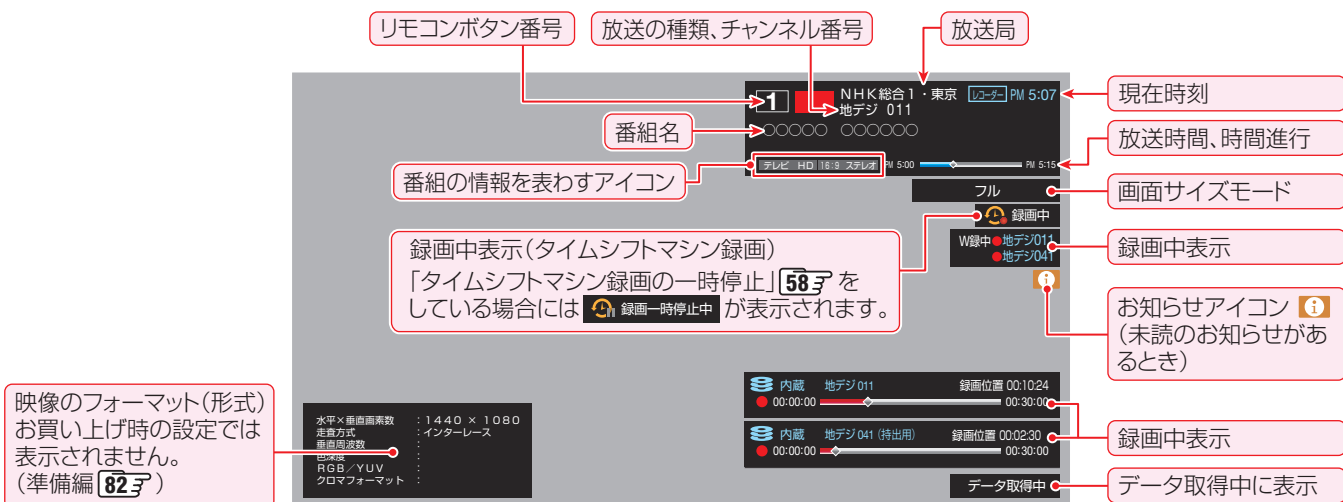
1 ミニ番組表を押す

● ミニ番組表が表示されます。

● 操作方法は、番組表の場合と同じです。

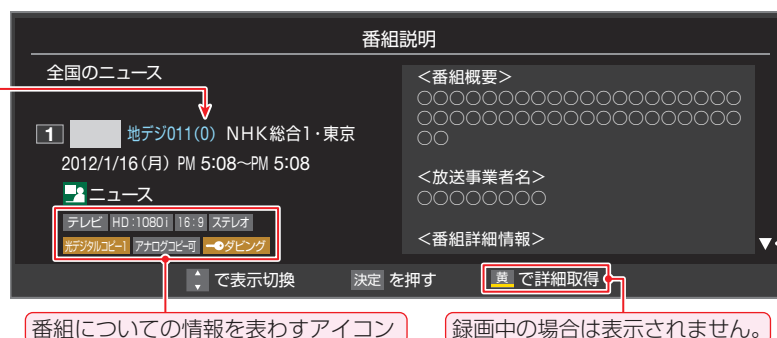
番組情報や番組説明を見る

番組情報を見る

1 画面表示 を押す
- 現在視聴しているチャンネルや番組の情報が表示されます。(チャンネル以外の表示は数秒後に消えます)
- すべての表示を消すには、もう一度 画面表示 を押してください。
- 選局時には一部省略された状態で表示されます。

番組説明を見る

1 番組説明 (ふたの中)を押す

2 さらに詳しい説明を見るときは▼を押す
- 「詳細情報を取得していません」が表示されたときは、黄 を押します。
  - 詳細情報が取得できなかった場合には、「詳細情報を取得できませんでした」と表示されます。
  - 詳細情報がなかった場合には、「番組の詳細情報はありません」と表示されます。

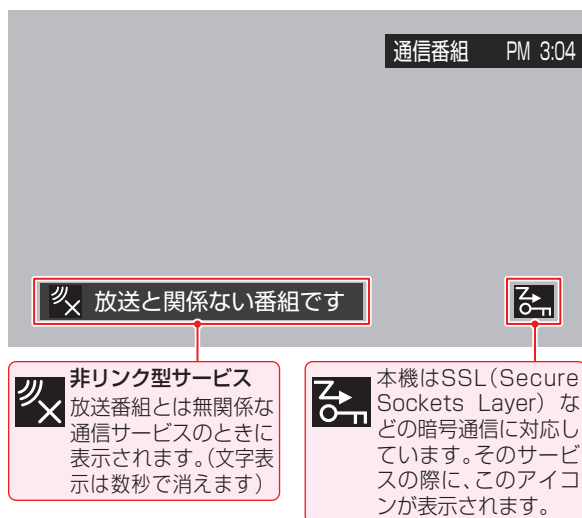
3 説明画面を消すには、決定 を押す

- 画面に表示されるアイコン(ステレオ、HD:1080i などの記号)についての説明は、「アイコン一覧」141 をご覧ください。
- 番組情報の表示や詳細情報の取得には時間がかかる場合があります。
- 番組情報を取得するタイミングによっては、最新の情報が表示されないことがあります。
- 番組によっては、録画、録音が制限される場合があります。その場合は、番組説明の画面でアイコンが表示されます。

データ放送やラジオ放送を楽しむ

データ放送について

- デジタル放送では映像や音声によるテレビ放送以外に、データ放送があります。
- データ放送には、テレビ放送チャンネルとは別の独立したチャンネルで行われているデータ放送のほかに、テレビ放送チャンネルで提供されている番組連動データ放送や、番組案内、ニュース、天気予報などのデータ放送があります。

デジタル放送の双方向サービスについて

- インターネットや電話回線を利用して、視聴者と放送局との間で双方向に通信できるサービスです。クイズ番組に参加して回答したり、ショッピング番組で商品を購入したりすることができます。（本機は、電話回線を利用した双方向サービスには対応しておりません）
- 地上デジタル放送の双方向サービスには、放送番組に連動した通信サービスと、放送番組とは無関係な通信サービスがあります。

ラジオ放送について

- ラジオ放送が運用されている場合、本機で放送を聴くことができます。

連動データ放送を楽しむ

- 一部の番組には番組連動データ放送があります。双方向サービスが行われている番組連動データ放送では、番組に参加して楽しむことができます。
- テレビ放送チャンネルで、天気予報やニュース、番組案内などのデータ放送を提供している場合があります。

1 **dデータ（ふたの中）を押す**

- 番組によっては押す必要がない場合があります。
- 画面に表示される操作メニューなどに従って操作をしてください。

2 **データ放送を終了するには、dデータを押す**

- 終了できない場合は、以下の操作をお試しください。

❶ **クイック を押し、▲·▼と 決定 で「その他の操作」⇨「データ放送終了」の順に進む**

独立データ放送やラジオ放送を楽しむ

- BSデジタル放送などで運用される独立データ放送チャンネルやラジオ放送チャンネルを選ぶときの操作です。

1 **放送の種類を選ぶ**

- BSデジタルの独立データ放送を視聴する場合は、BS を押します。

2 **クイック を押し、▲·▼と 決定 で「その他の操作」⇨「テレビ/ラジオ/データ切換」の順に進む**

3 **▲·▼で「データ」または「ラジオ」を選び、決定 を押す**

- ⌃ / ⌄(チャンネル) で他のチャンネルに切り換えられます。
  チャンネル番号を入力して選ぶこともできます。
- データ放送やラジオ放送を終了するには、上記手順で「テレビ」を選びます。

- 放送データの取得中は一部の操作ができないことがあります。
- 放送画面の操作説明などで、dデータは「データボタン」、「データ放送ボタン」などと表示される場合があります。

■ 双方向サービスについて

- 双方向サービスを利用する場合は、あらかじめインターネットへの接続と設定（準備編 68 ～ 71）をしてください。また、双方向サービスの利用には登録の申し込みなどが必要な場合があります。
- 双方向サービスでは、利用者の個人情報の入力を要求される場合がありますが、接続先のサイトによってはSSLなどによる通信時のセキュリティ対策が行われていない場合があります。
- 双方向サービスの利用時は、通信に時間がかかり、次の操作がすぐにできないことがあります。
- 本機の動作中に電源プラグを抜かないでください。本機が記憶している双方向サービスでの利用者のポイント情報などが更新されないことがあります。
- 本機は、ブックマーク機能や登録発呼機能には対応していません。

便利な機能を使う

他の映像・音声・字幕などに切り換える

音声多重番組で聴きたい音声を選ぶ

- 音声多重放送番組の場合、主音声、副音声、主：副を切り換えることができます。
- 番組情報画面に 二重音声 のアイコンが表示されます。

1 音声切換（ふたの中）を押す

- 音声切換を押すたびに以下のように切り換わります。

→ 主音声 → 副音声 → 主：副

（例 主音声が日本語、副音声が英語の場合）

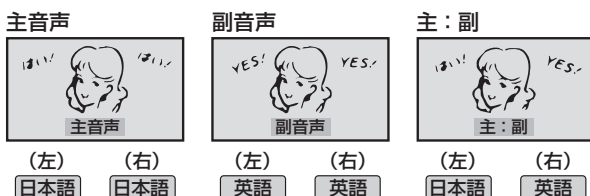
主音声

（左）日本語 （右）日本語

副音声

（左）英語 （右）英語

主：副

（左）日本語 （右）英語

- 右記クイックメニューの「音多切換」でも音声の切換えができます。

音声を切り換える

- 複数の音声で放送されている番組の場合、音声1、音声2などの音声信号を切り換えることができます。
- 番組情報画面に 信号切換 のアイコンが表示されます。

1 音声切換（ふたの中）を押す

- 音声切換を押すたびに以下のように切り換わります。

→ 音声1 → 音声2 → 音声3…

- 右記クイックメニューの「音声信号切換」でも音声の切換えができます。

字幕の表示/非表示を切り換える

- 字幕がある番組で、字幕の表示/非表示を切り換えることができます。

1 字幕（ふたの中）を押す

- 字幕を押すたびに、字幕の表示/非表示が切り換わります。

映像、音声、データを切り換える

- デジタル放送では、一つの番組に複数の映像や音声、データがある場合があり、お好みで選択することができます。
- 映像、音声、データが切り換えられる番組は、番組説明画面に 信号切換 のアイコンが表示されます。

1 クイック を押し、▲·▼と 決定 で「その他の操作」⇨「信号切換」の順に進む

2 切り換える信号を▲·▼で選び、決定 を押す

- 視聴中の番組で切換えのできない信号は、薄くなって表示されます。

3 視聴したい映像、音声、データを▲·▼で選び、決定 を押す

- 「信号切換」のクイックメニューに表示される「音声信号切換」、「音多切換」は、音声切換で選択する機能と同じものです。
- 字幕の表示/非表示切換（左記）を、上記クイックメニューの操作で切り換えることもできます。

■ 信号切換について
- 選局操作をすると、信号切換で選択した状態は取り消されます。（基本の信号を選択した状態になります）
- 映像の切換と同時に音声も切り換わる場合があります。

便利な機能を使う つづき

降雨対応放送について

- BSデジタル放送や110度CSデジタル放送を視聴中に、雨や雪などで衛星からの電波が弱まった場合、放送局が運用していれば、降雨対応放送に切り換えて見ることができます。

※ 以下のメッセージが表示された場合は、降雨対応放送に切り換えてください。

> 電波の受信状態が良くありません。
> クイックメニューから降雨対応放送に切り換えられます。
>
> コード：E201

1 クイックを押し、▲·▼と決定で「その他の操作」⇨「信号切換」⇨「降雨対応放送切換」の順に進む

2 ▲·▼で「降雨対応放送」を選ぶ

- 降雨対応放送をやめるには、「通常の放送」を選んでください。

映像を静止させる

- 映像の動きを止めることができます。たとえば、料理番組のレシピや、応募番組の宛先などをメモしたりするときなどに便利です。

1 Ⅱ 静止を押す

- 映像が静止します。
- 解除するときは、もう一度Ⅱ 静止を押します。
- 映像の静止中でも音声は流れ続けます。

2D表示モードを切り換える

- サイドバイサイドなど、2画面構成の3Dコンテンツを、2D表示モードで切り換えることができます。
- 3Dに対応していないテレビなどで、3D放送や3Dコンテンツを視聴するときは、以下の操作で切り換えてください。
- 映像(黄)端子でテレビなどと接続しているときは、この機能は使わないでください。
- ディスクを再生する場合などは、この機能は使えません。

1 クイックを押し、▲·▼で「2D表示モード切換」を選んで決定を押す

2 ◀·▶で以下から選び、決定を押す

- **通常**…………コンテンツがそのまま表示されます。
- **左側拡大**····左側の映像が拡大表示されます。
- **上側拡大**····上側の映像が拡大表示されます。

画面が表示されなくなったときは

- この設定は、選局、入力切換、再生の停止、電源の「切/入」などの操作をすると、「通常」に戻ります。
- 映像(黄)端子でテレビなどと接続しているときに、「左側拡大」または「上側拡大」を選ぶと、画面が表示されなくなります。また、HDMI機器の設定や状態によって、表示されなくなる場合があります。このときは、上記の操作をしてください。

■ 降雨対応放送について

- 通常の放送よりも画質が低下します。

■ 映像の静止(静止画)について

- ラジオ、データ放送視聴中は静止画にすることはできません。
- 録画中は静止画にすることはできません。
- 字幕放送の場合、映像の静止中は字幕は表示されません。
- 映像の静止中はデータ放送の操作はできません。
- 選局操作をすると静止画が解除されます。
- 公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどで映像の静止機能を使用すると、著作権法で保護されている権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

録画機能について

● ディスクに残したいときは、ハードディスクに録画したあと、ダビングします。
● ダビングできるディスクについては、138☞ をご覧ください。

録画できる機器と番組

番組 ＼ 機器	内蔵ハードディスク、USB ハードディスク
連動データ放送番組	DRのみ、録画できます
独立データ放送番組	録画できません
ラジオ放送番組	録画できません
ホームネットワーク機器の映像・音声	録画できません
ブロードバンドメニューで視聴している動画サービス	録画できません

録画・予約の種類

録画・予約の種類	記載ページ
見ている番組を録画する	22☞
番組表で録画・予約する	24☞
連続ドラマを予約する	25☞
番組を検索して録画・予約する	36☞
日時を指定して予約をする	26☞
携帯電話やパソコンから録画予約をする	27☞
最新のニュースを録画する	44☞、準備編 54☞
持出用に録画・予約する	86☞

※ 内蔵ハードディスク、USBハードディスクの最大予約件数は64です。最大総番組数は3000です。

2番組同時録画（W録）について

● 本機は、タイムシフトマシン録画のほかにデジタル放送の二つの番組を同時に録画することができます。
● 2番組を同時に録画している場合は、録画しているチャンネルのみ選局・視聴できます。

ハードディスクの容量がなくなったときは

● 番組を録画したり、ダビングしたりできなくなります。ダビング 66☞ や番組を削除 45☞ して、空き容量を増やしてください。
●「今すぐニュース」を使う設定にしていても、録画できません。

録画したあとで、ディスクにダビングするときは

● 本機で録画した番組（タイトル）をブルーレイディスクやDVDなどにダビングするときは、録画したそのままの状態でダビングされます。録画するときに、ダビングしたいディスクに合わせて、あらかじめ録画モード 29☞ を設定してください。
● 録画した番組がディスクに収まらないときは、ディスクの容量に合わせてハードディスク内で画質を変換 68☞ したあと、ディスクにダビングできます。

● 録画中に停電したり、電源プラグを抜いたりすると、途中まで録画した番組は残りません。
● 予約録画の準備中や録画中に停電した場合は、停電から復帰しても、自動で録画を再開しません。録画を継続したい場合は、録画開始の操作を行ってください。
● 予約録画実行時に自動削除機能によって削除される番組が多い場合は、番組の冒頭部分が録画されないことがあります。
● 録画番組の再生中に録画予約の開始時刻になると、再生が自動的に停止することがあります。
● 万一、本機の故障や受信障害などによって正常に録画・録音できなかった場合の補償は一切できませんので、あらかじめご了承ください。

見ている番組を録画する （一発録画）

- 今見ているデジタル放送番組を、かんたんに録画（一発録画）することができます。
- USBハードディスクをつないでいる場合は、クイックを押して「一発録画の録画先登録」を選び、表示されたリストから録画したいハードディスクを選んでおきます。選んだハードディスクに空き容量がない場合は、空き容量のあるハードディスクに自動で切り換えて録画します。
- 長時間録画したいときなど、録画モード 29 を選んでおきます。

※ 2番組同時録画中（W録中）はこの操作はできません。

※ 持出用録画 86 はできません。

1 デジタル放送を見ているときに●録画（ふたの中）を押す

録画が始まると、本体前面の「録画」ランプが点灯します。

- 「一発録画終了時間」123 で設定された時間になると、録画が終了します。
- 番組表から放送中の番組を選んで、録画を開始することもできます。24
- レグザメニューの「録る」から「今すぐ録画する」を選択して録画を開始することもできます。

※ この操作での録画中に、予約した２番組の録画が始まる場合、この録画は中止されます。

二つの番組を同時に録画する

- 本機では、二つの番組を同時に録画することができます。

1 番組の録画中、デジタル放送を選ぶ

2 ●録画（ふたの中）を押す

二つ目の録画が始まります。

録画を中止する

- 録画を途中でやめるときは、以下の操作をします。録画予約での録画中の場合も同様です。
- 二つの番組を同時に録画しているときは、あらかじめ中止する番組を選んでおきます。

1 録画中に 終了 または ■ を押す

録画中の番組を選んでいるときは、録画が終了します。

- 録画中の番組以外を選んでいるときは、手順*2*に進みます。

2 「録画中止」の画面で、◀·▶で「はい」を選んで決定を押す

番組表について

- 番組を見たり録画したりしたいときは、番組表を使うと便利です。
- デジタル放送の番組表は、放送電波で送られてくる情報で表示されます。
- お買い上げ直後や電源を入れた直後、放送の種類を変えたときなどには、番組内容の表示に時間がかかることがあります。
- デジタル放送の番組表を最新にしておくために、本機の電源を毎日2時間以上「切」にすることをおすすめします。

1 番組表 を押す

- 以下のような番組表が表示されます。
- 放送の種類を変えるときは、地デジ、BS、CS のどれかを押します。
- 独立データ放送やラジオ放送の番組表に切り換えるときは、クイックメニューの「テレビ/ラジオ/データ切換」で「データ」または「ラジオ」を選びます。18
- 番組説明を見るには、番組説明(ふたの中)を押します。
- 番組表に表示しきれていないチャンネルを表示させるには«·»を押します。
- 現在日時の番組表を見るには、始めにジャンプを押します。

[番組表画面：7チャンネル表示の例]

2 番組を▲·▼·◀·▶で選び、決定 を押す

- 放送中の番組を見るときは 16 を、番組を録画予約するときは 24 を、それぞれご覧ください。

- 視聴している条件などによっては番組表が空欄になる場合があります。この場合は、空欄の部分を選んでから、「番組表を更新する」34 の操作をしてください。
- 番組表に表示できる番組情報は最大8日分です。
- 「チャンネルスキップ設定」(準備編 47)で、「スキップ」に設定したチャンネルの番組表は表示されません。
- 「おすすめサービス」を利用している場合は、番組表のおすすめ番組にアイコンが表示されます。39
- データ放送の視聴中は番組表に切り換わらないことがあります。その場合は、テレビ放送に切り換えてから操作してください。
- 番組の中止・変更・延長などによって、実際の放送内容が番組表と異なる場合があります。番組表や番組情報などで表示される内容および利用した結果について、当社は一切の責任を負いません。

番組表で録画・予約をする

番組表で簡単に予約する

1 番組表 または ミニ番組表 を押す

2 録画する番組を▲·▼·◀·▶で選び、●録画（ふたの中）を押す

- 選ばれている設定で録画予約が完了し、番組にが表示されます。
- 放送中の番組の場合はが表示され、録画が開始されます。
- 同じ時間帯で録画予約している場合は、「番組指定予約」画面で項目を選び、決定を押します。

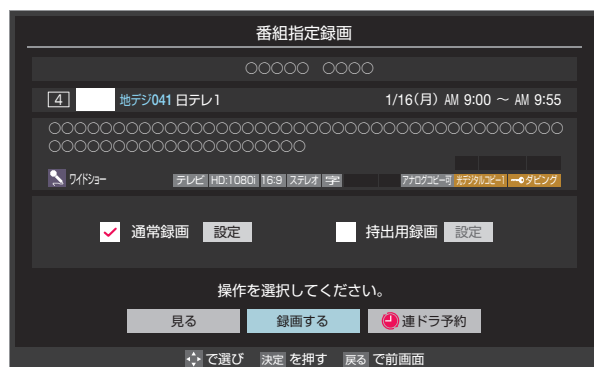
内容を確認して録画・予約する

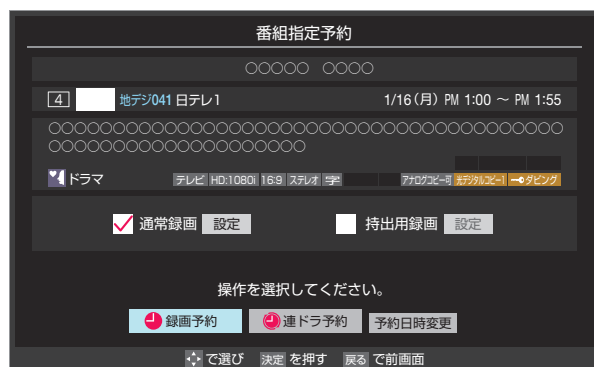
1 番組表 または ミニ番組表 を押す

2 録画する番組を▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

3 以下の操作で録画・予約をする

- 録画機器や設定を変更する場合は、30☞ の操作をします。
- ✓をつけた「通常録画」または「持出用録画」が録画・予約されます。「持出用録画」をするときは、86☞ をご覧ください。

現在放送中の番組を選んだ場合

❶ ▲·▼·◀·▶で「録画する」を選び、決定を押す
- 録画が開始されます。

これから放送される番組を選んだ場合

❶ ▲·▼·◀·▶で「録画予約」、「連ドラ予約」のどちらかを選び、決定を押す
- **録画予約**
  指定した番組の録画を予約します。
- **連ドラ予約**
  1回の予約で、同じ番組を毎回録画します。詳しくは次ページをご覧ください。

❷「予約を設定しました。」が表示されたら、決定を押す

予約する日時を変更する場合

- 日時指定予約設定メニューへ移動します。

❶ ▲·▼·◀·▶で「予約日時変更」を選び、決定を押す

❷ メッセージが表示されたら、◀·▶で「はい」を選び、決定を押す

❸「日時を指定して予約をする」26☞ の手順3以降の操作をする

メッセージが表示された場合

「登録済の重複している予約か、新規予約の確認/取り消しを行ってください。」が表示された場合

❶ ◀·▶で「重複予約確認」を選び、決定を押す
- 新規予約を確認する場合は、「新規予約確認」を選びます。

❷ 予約を取り消す番組を▲·▼で選び、決定を押す
- 決定を押すたびに☑と☐が交互に切り換わります。
- ✓をつけた番組の予約が取り消されます。

※ 重複予約が1件のみの場合、「はい」を選び、決定を押す。

❸ 赤 を押して、取消しを実行する

「この予約を登録すると、予約件数が超えます。」が表示された場合

❶ ◀·▶で「はい」を選び、決定を押す
- 新規予約をやめる場合は、「いいえ」を選びます。

❷ 予約を取り消す番組を▲·▼で選び、決定を押す

❸ ◀·▶で「はい」を選び、決定を押す
- 「通常録画」と「持出用録画」を同時に予約するときなどは、❷、❸の手順を繰り返し、予約をもう一件取り消します。

「ソフトウェアのダウンロード予約と時間が重なっています。」が表示された場合

❶ ◀·▶で「はい」を選び、決定を押す
- ダウンロード予約が取り消されます。
- 録画予約をやめる場合は、「いいえ」を選びます。
- ダウンロードについては、（準備編 86☞ ～ 87☞）をご覧ください。

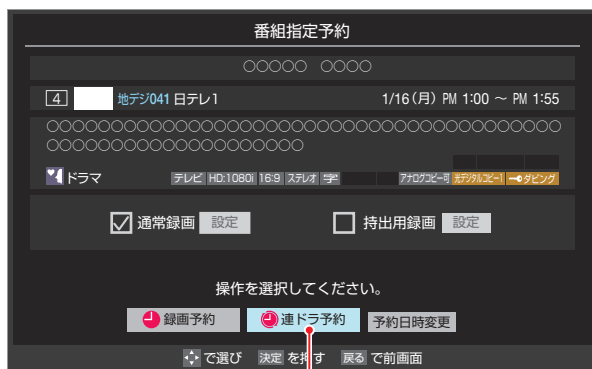
- 地上デジタル放送で放送局の変更があった場合、予約どおりに動作しないことがあります。
- 複数の番組が連続して予約されている場合、番組の最後の部分が録画されません。
- 予約をした時間帯は番組表に赤色の帯で表示されます。23☞
- 予約の確認や取消しについては、31☞ をご覧ください。

連続ドラマを予約する ～連ドラ予約～

● 連続ドラマなどのシリーズ番組や連日放送されている同じ番組などを、毎回自動的に録画されるように予約することができます。

番組表で連ドラ予約をする

1 [番組表]または[ミニ番組表]を押す

2 連ドラ予約をする番組を▲･▼･◀･▶で選び、[決定]を押す

3 ▲･▼･◀･▶で「連ドラ予約」を選び、[決定]を押す

4 「連ドラ予約」画面で内容を確認する

● 番組名（連ドラ）や追跡基準の曜日などが正しく表示されているか確認してください。
● 「持出用連ドラ」をするときは、87 をご覧ください。

「連ドラ予約」がより正しく実行されるために

「通常録画設定・連ドラ設定・持出用録画設定を変更するとき」30 の操作で「連ドラ設定」の画面を表示させ、「追跡キーワード」などの確認・編集をすることをおすすめします。

5 ▲･▼･◀･▶で「はい」を選んで[決定]を押す

6 「予約を設定しました。」が表示されたら、[決定]を押す

視聴中の番組を連ドラ予約する場合

1 [クイック]を押し、▲･▼で「連ドラ予約」を選んで[決定]を押す

2 左記の手順4～6の操作をする

連ドラ予約の動作について

● 連ドラ予約は、追跡基準（指定した番組の放送曜日と開始時刻）と、追跡キーワード（番組名など）をもとに、次回の番組を検索して自動的に録画予約をする機能です。
※ 追跡基準（開始時刻）の前後約２時間が検索されます。
● 追跡キーワードには連ドラ予約をした番組の番組名、追跡基準には番組の放送時間が自動で設定されます。

● 電源を「入」にしてからしばらくの間は連ドラ予約ができません。
● 連ドラ予約後に、番組情報が取得できなくなった場合や、追跡キーワードに該当する番組が検出できなかった場合は録画されません。
● 映などの囲い文字は[映]などと表示されます。また、漢字の旧字などの特殊な文字は表示されない場合があります。
● 予約の確認や取消しについては、31 をご覧ください。

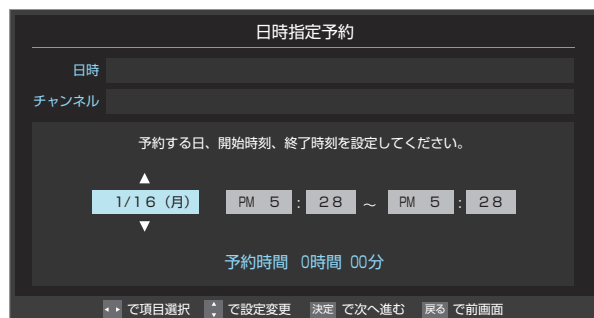
日時を指定して予約をする

1 レグザメニューを押し、▲·▼·◀·▶と決定で「録る」⇨「予約リスト」の順に進む

● 予約リストが表示されます。
● 番組表が表示されているときに黄（予約リスト）を押して予約リストを表示させることもできます。

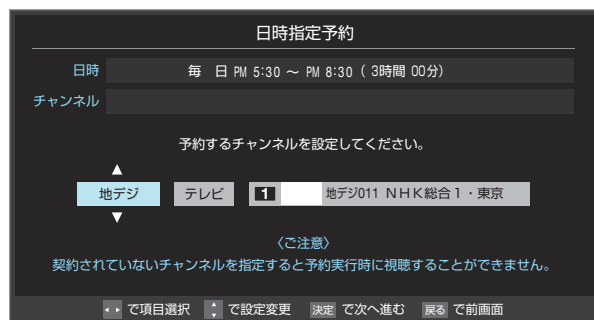
2 青を押す

● 日時指定予約画面が表示されます。

3 録画予約の日時を設定する

❶設定する項目を◀·▶で選び、▲·▼で日時を設定する

● 6週間先まで指定できます。
● 特定の日のほかに、「毎日」、「毎週（月）」～「毎週（日）」、「月～木」、「月～金」、「月～土」などの繰返し録画も選べます。
● 設定できる時間は最大23時間59分です。

❷設定が終わったら、決定を押す

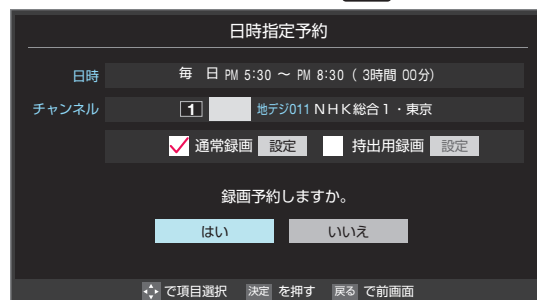
4 録画するチャンネルを設定する

❶設定する項目を◀·▶で選び、▲·▼で内容を選ぶ

- 放送の種類………地デジ／BS／CS
- 放送メディア……テレビ／ラジオ（BS、110度CSのみ）／データ
- チャンネル………指定された放送の種類やメディアに該当するチャンネル

❷設定が終わったら、決定を押す

5 録画設定を変更する場合は、30の手順で操作をする

6 ▲·▼·◀·▶で「録画予約」を選び、決定を押す

● 「持出用録画」をするときは、87 をご覧ください。

7 「予約を設定しました。」が表示されたら、決定を押す

メッセージなどが表示された場合

● 「登録済の重複している予約か、新規予約の確認/取り消しを行ってください。」、「この予約を登録すると、予約件数が超えます。」、「ソフトウェアのダウンロード予約と時間が重なっています。」のメッセージ表示された場合の操作については、24 をご覧ください。

お知らせ

● 日時指定予約では放送時間連動、映像信号、音声信号の変更設定はできません。
● 予約の確認や取消しについては、31 をご覧ください。

携帯電話やパソコンから録画予約をする

- 外出先などから携帯電話やパソコンを使って、6週間先までの範囲で本機に録画予約をすることができます。
- あらかじめ、接続や設定が必要です。「インターネットに接続する」(準備編 68)の章および、「携帯電話やパソコンから録画予約できるように設定する」(準備編 55 〜 56)をご覧ください。

Eメールで予約する

- パソコン、携帯電話のどちらからでも録画予約できます。

Eメールを作成し、送信する

※ 本機が対応しているのはテキスト形式のメールのみです。ほかの形式のメールには対応していません。

- メールの宛先は「Eメール録画予約設定」の「基本設定」で登録した「メールアドレス」です。
- 本機で使用できるのは、POP3を使用しているメールだけです。
- 録画予約ができるのは、予約メール1通につき1件です。
- 件名は自由に入力できます。
- ❶〜⓫はすべて半角の大文字または小文字で入力してください。各項目の間には半角スペースを入れてください。
- ❽〜⓫は省略することができます。その場合は、「設定メニュー」で選ばれている設定で予約されます。

メール作成画面(例)

❶識別コード

- 「open」と入力します。

❷パスワード

- 「Eメール録画予約設定」で登録した「メール予約パスワード」を入力します。

❸固定文字

- 「prog add」と入力します。

❹録画日

- 西暦(4ケタ)月日(4ケタ)を入力します。
  (1ケタの月日の場合は10の位に0を入れます)

❺録画開始時刻

- 00 〜 23(時)に続けて00 〜 59(分)を入力します。

❻録画終了時刻

- 00 〜 23(時)に続けて00 〜 59(分)を入力します。

❼録画チャンネル

- 放送の種類を表す略号とチャンネル番号を次のように入力します。

① **放送の種類を表す略号を入力する**

略号	放送の種類
D	地上デジタル放送
BS	BSデジタル放送
CS	110度CSデジタル放送

② **略号に続けてチャンネル番号を入力する**

- 3ケタのチャンネル番号を入力します。
  ※ 枝番を指定する場合は、3ケタのチャンネル番号に続けて枝番を入力します。

例 地上デジタル放送で、チャンネル番号:011、枝番: 1の場合…「D011-1」と入力します。

❽録画品質

- 録画方式と画質モードを指定します。

略号	録画品質	略号	録画品質
DR	DR	VD	AVCの「AT 8.5GB」
VAF	AVCの「AF (12.0)」	VA1	AVCの「AT 4.7GB」
VAN	AVCの「AN (8.0)」	VB1	AVCの「AT 25GB」
VAS	AVCの「AS (6.0)」	VB2	AVCの「AT 50GB」

❾録画先

- 録画先機器の略号と番号を入力します。指定しない場合は、「Eメール録画予約設定」で登録した「録画先」に録画されます。

略号と番号	録画先	説明
H1	内蔵ハードディスク	—
U1 〜 U8	USBハードディスク	数字は、「機器の登録」(準備編 52)の画面に表示される番号です。

❿マジックチャプター設定

- マジックチャプターを設定するかどうか選びます。

略号	説明
CPN	しない
CPY	する

⓫録画のりしろ設定

- 録画のりしろを設定するかどうか選びます。

略号	説明
ELN	しない
ELY	する

- 予約メールは、「POP3アクセス時刻」(準備編 55)で指定した時刻に受信されます。(予約メールを本機で見ることはできません)
- 「予約アドレス登録」(準備編 56)で、メール録画予約に使用するパソコンや携帯電話のメールアドレスをすべて登録してください。
- Eメールで「持出用録画」を予約することはできません。

携帯電話やパソコンから録画予約をする つづき

返信メールを確認する

- 「Eメール録画予約設定」の「予約設定結果通知」を使用するように設定している場合は、予約メールの送信後しばらくすると本機からメールが返信されます。

録画予約ができた場合

- 下記のようなメールが届いたら、予約が完了です。

例 DBR-M190の場合

件名 <SUBJECT>:
DBR-M190 からのお知らせ
本文 <B O D Y>:
予約を登録しました。
録画日　2012/1/16（月）
録画開始時刻　17:30
録画終了時刻　18:00
チャンネル　D011-1
（予約削除は下記リンクからメールを送信してください。ご使用の端末によっては、タイトルが文字化けしたり、リンクが有効でない可能性があります。）
mailto※: メールアドレス（「E メール録画予約設定」で設定したメールアドレス）?subject=URL エンコードした件名 &body=open%20 パスワード（設定したパスワード） %20 prog&20del%20 予約 ID（予約した ID）

その他の返信メールの場合

- 下表に従って作成メールを修正し、もう一度送信してください。本体側のエラーが発生する場合は、予約できません。

返信メールの内容	対処のしかた・他
予約を登録できませんでした。メールの書式が正しくありません。メールの書式を確認してください。	❶～❼の書式を確認します。
予約を登録できませんでした。本体で登録できる日時を越えています。	❹～❻が6週間先を超えていないか確認します。
予約を登録できませんでした。指定されたチャンネルは本体に設定されていません。	❼の指定が正しいか、確認します。
予約を登録できませんでした。指定された機器は本体に登録されていません。または接続されていません。	❾の指定が正しいか、確認します。
予約を登録できませんでした。本体側でエラーが発生しました。	本機の電源プラグが抜かれていることなどが考えられます。

Eメールで予約の取消しをする

- Eメールで予約を登録したときに、「DBR-M190からのお知らせ」という返信メールを受信すると、本文に「mailto…」という文字が入っています。この「mailto」を選んで決定すると、かんたんに予約を削除するメールが作成できます。
  - ※ mailto機能に対応した携帯電話やスマートフォン、またはメールソフトが必要です。
  - ※ ご使用の機器などによっては、メールのタイトルが文字化けしたり、リンクが有効でなかったりする場合があります。

Eメール録画予約時の注意事項

- 無線LANをお使いの場合は、ルーターなどの暗号化方式が「TKIP」以上であることをご確認ください。（DBR-M190のみ）
- パソコン側で、自動的にメールサーバーからメールを受信し、サーバー側のメールを削除するように設定している場合、本機で予約メールを受信する前に消えることがあります。サーバーにコピーを残すなどの設定が必要です。
- メールソフトによっては、自動的に改行されてしまうことがあります。その場合は、予約内容が正しく認識されません。
- メールサーバー内に極端に多くのメールがあると、予約メールを受信できない場合があります。
- 予約メールと同じ形式で始まるメールがあった場合、予約メールと判断して、パソコン側ではなく本機側で受信してしまうことがあります。
- 予約時に録画機器の状態（接続状態、ハードディスク残量）の確認は行われません。録画予約で指定した機器の電源が切れている場合や、機器を認識できない場合は、録画はできません。
- メールのウイルス対策はされていません。
- 一度に受信可能な予約メールは64件です。残った予約メールは次回の予約メール受信時に処理されます。
- 正しく設定されていることを確認するために、事前に正しく録画できることをお試しください。

お好みの画質と音質を設定する(録画モード設定)

● 長時間録画したいときや、ダビングするディスクに合わせるなど、お好みで録画モードを選ぶことができます。また、よく使う録画モードをあらかじめ設定しておくこともできます。

※「持出用録画」するときは、この機能は使えません。

録画モードを切り換える

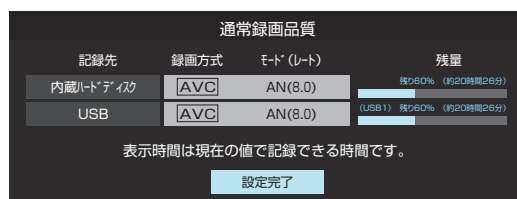
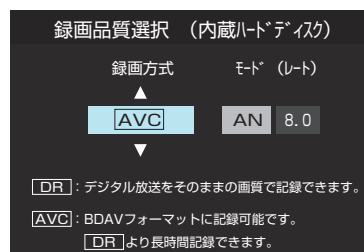
1 **録画モード(ふたの中)を押し、録画モードを選ぶ**

押すたびに、DR→AF→AN→AS→DR…の順で切り換わります。

よく使う録画モードを登録する

● 録画モードを、記録先ごとに設定できます。

1 **クイックを押し、▲·▼で「通常録画品質」を選んで決定を押す**

2 **▲·▼で記録先の録画品質を選んで決定を押す**

3 **設定する項目を◀·▶で選び、▲·▼で内容を選ぶ**

4 **設定が終わったら、決定を押す**

録画モードの項目について

選べる内容は、記録先や録画方式などによって異なります。

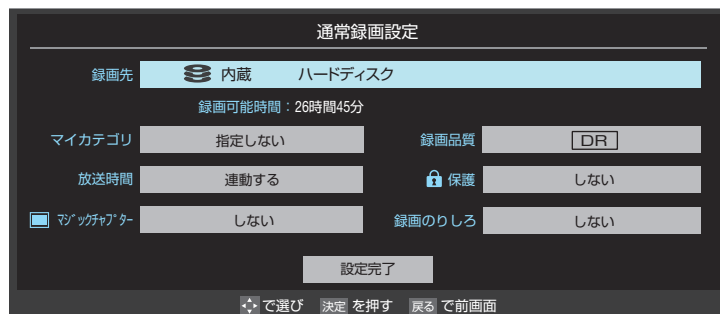
録画方式	DR	AVC	
モード	−	AF/AN/AS 高画質 ⟷ 長時間(低画質)	AT※1
(レート)	−	(12.0/8.0/6.0)	4.7GB/8.5GB/25GB/50GB
画質	デジタル放送を、そのままの画質で録画します。	デジタル放送を圧縮して、ハイビジョン画質で記録します。 • 画質レートが高いほど高画質で、低いほど長時間記録できます。	あとでディスクにダビングするときに、ぴったり収まる画質でダビングできるように録画します。ダビングしたいディスクの容量に合わせて選んでください。
マルチ音声	すべての音声を記録する	音声を二つまで記録する	
二重音声	両方の音声を記録する		
字幕	記録する		
複数の映像	すべての映像を記録する	主映像のみ記録する	
映像方式	MPEG2-TS	MPEG4AVC-TS	
音声方式	AAC	AAC	

※ 1：録画予約するときのみ選べます。

通常録画設定・連ドラ設定・持出用録画設定を変更するとき

1 録画指定予約・連ドラ予約画面などで、「設定」を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 設定する項目を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

※ そのときの状況によって、設定や変更ができない項目があります。

3 ▲・▼・◀・▶で内容を選び、決定を押す

4 ▲・▼・◀・▶で「設定完了」を選び、決定を押す

項　目	内　容	参照ページ
録画先	• 録画をする機器を選びます。	―
マイカテゴリ	• 番組の再生時に探しやすくするために、録画時にカテゴリー分けします。 再生のときに録画リストを「マイカテゴリ別」の表示にすれば、保存した「マイカテゴリ」の中から番組を探すことができます。「マイカテゴリ」の名称は変更することができます。	41 47
録画品質	• 録画する番組や、ダビングするディスクなどに合わせて、録画モードを選びます。	29
持出用品質	• スマートフォンやタブレットなどの、端末機器が再生できるレートなどに合わせて、レートや画質を選びます。	86
放送時間／録画時間	• 放送局から番組遅延の情報が送信されると、最大3時間までの遅れに連動して録画をする機能です。（放送時間の繰上げには対応できません） • ほかの予約と時間帯の一部が重なったときの優先順については 32 をご覧ください。	―
保護	• 録画する番組を保護する（消さないようにする）かどうかを設定します。 録画後に設定することもできます。	45
連ドラ	• 文字入力画面が表示され、必要に応じて連ドラの名称を編集することができます。（再生の際に「連ドラ別」の録画リストから番組を探しやすい名称などに編集します） • 文字入力のしかたは 140 をご覧ください。 • 連ドラの名称（連ドラグループ名）はあとで変更することもできます。 47	―
追跡キーワード	• 文字入力画面が表示され、必要に応じて連ドラ予約の追跡キーワードを編集することができます。（1回の放送に限られるようなキーワードは削除しておきます）	―
追跡基準	• 必要に応じて、連ドラ予約をする番組の録画曜日と時間を設定することができます。	―
上書き録画	• 連ドラ予約の場合に上書き録画の設定をします。 上書き録画にすると前回の録画番組が削除されます。	―
マジックチャプター	• 「する」に設定すると、本編とそれ以外の部分を判別して、チャプター（章）が分割されます。 • マジックチャプターの機能を使わないときは、「しない」に設定します。 • 録画済の番組でチャプター編集をすることもできます。 ※ 番組内容などによってはチャプター分割ができなかったり、分割位置がずれたりすることがあります。 ※ チャプター数の上限（100個）に達すると、それを超えるチャプターの作成はできなくなります。	62 ～ 63
録画のりしろ	• 「する」に設定すると、予約録画の前後を、それぞれ約5秒間増やして録画します。	123

予約の確認・変更・取消しをする

● 予約の確認や取消し、録画設定や連ドラ設定の変更をすることができます。

予約の確認・変更・取消し

1 レグザメニュー を押し、▲・▼・◀・▶と 決定 で「録る」⇨「予約リスト」の順に進む

● 予約リストが表示されます。

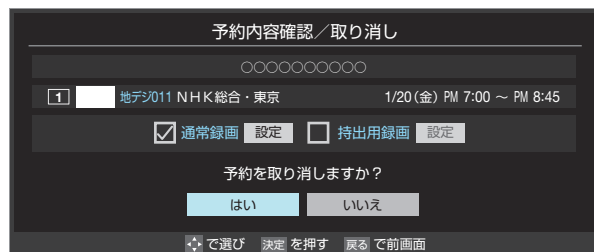
2 予約の確認や変更、取消しをする番組を▲・▼で選び、決定 を押す

持出用録画で予約された番組は、持 が表示されます。

予約時間が重複する番組が3番組以上あると、重複アイコン ! が表示されます。

3 以下の操作をする

予約を取り消すとき

❶ ◀・▶で「はい」を選び、決定 を押す

「設定」を変更するとき

● 前ページの「通常録画設定・連ドラ設定・持出用録画設定を変更するとき」の操作をします。

重複する番組が3番組以上あるとき

❶ 予約を取り消す番組を▲・▼で選び、決定 を押す

● 決定 を押すたびに☑と☐が交互に切り換わります。

● ✓ をつけた番組の予約が取り消されます。

❷ 赤 を押して、取消しを実行する

「通常録画」を「持出用録画」にするとき

※「通常録画」を「持出用録画」に変更したり、予約されている「通常録画」に「持出用録画」を追加したりすることはできません。その場合は、予約を取り消してから、再度予約をし直してください。

番組表から予約の変更・取消しをする

1 番組表 を押す

予約の取り消しをする

❶ 予約を取り消したい番組を▲・▼・◀・▶で選び、■ を押す

● 予約が取り消され、予約アイコンが消えます。

予約の変更をする

※ 番組表から連ドラ予約した場合は、番組表から予約の変更ができません。

❶ 予約を変更したい番組を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

❷ ▲・▼・◀・▶で「設定」を選び、決定 を押す

❸ 前ページの「通常録画設定・連ドラ設定・持出用録画設定を変更するとき」の操作をする

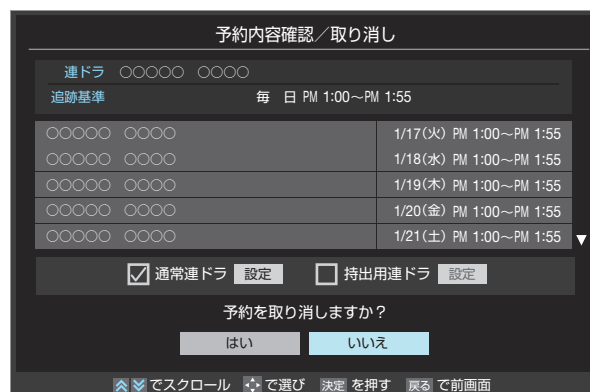
連ドラ予約番組の確認・変更・取消し

1 左記の手順 1 の操作をする

2 連ドラ予約を確認する番組を予約リストから▲・▼で選び、決定 を押す

● 選んだ予約番組の「予約内容確認/取り消し」画面が表示されます。

※ 8日以上先の番組は表示されません。

3 以下の操作をする

予約を取り消すとき

❶ ◀・▶で「はい」を選び、決定 を押す

「設定」を変更する場合

❶ ▲・▼・◀・▶で「設定」を選び、決定 を押す

❷ 前ページの「通常録画設定・連ドラ設定・持出用録画設定を変更するとき」の操作をする

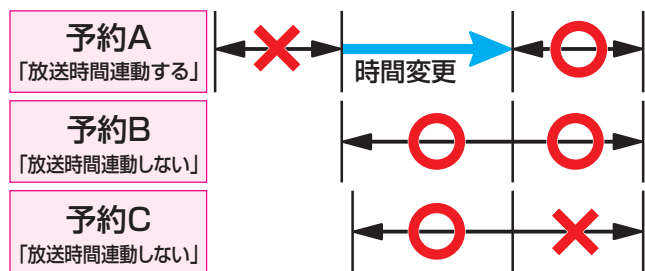
予約に関するお知らせ

予約番組の優先順位について

● 予約した番組の放送時間が変更されて、他の予約番組と重なったときは、以下の優先順位で録画されます。

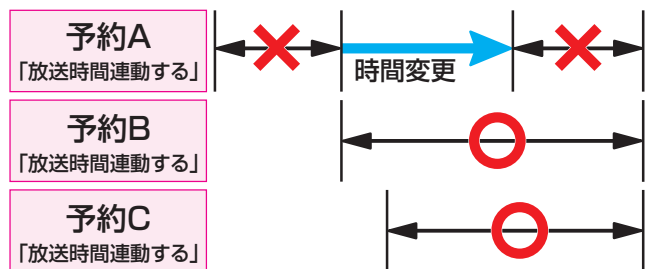
「放送時間」を「連動する」に設定した予約番組と「連動しない」に設定した番組が重なった場合

● 「放送時間」を「連動する」に設定した番組が優先されます。

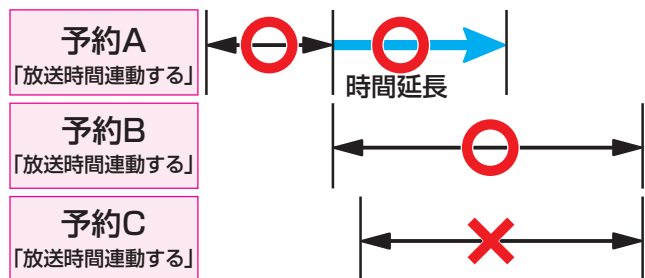
例 「放送時間」を「連動する」に設定していた予約Aが時間変更に対応したため、予約Aと重なった部分の予約Cは録画されません。
予約Bと予約Cの録画開始時刻が同じ場合は、先に予約を登録したほうが優先されます。

「放送時間」を「連動する」に設定した複数の予約番組が重なった場合

❶ 開始時刻が変更された場合

● 開始時刻の早い予約が優先されます。

例 予約Aの変更後の開始時刻よりも、予約Bと予約Cの開始時刻が早くなるので、予約Aは取り消されます。

❷ 放送時間が延長された場合

● 先に録画を開始した番組の時間延長が優先されます。

例 先に録画を開始し、放送時間延長に対応した予約Aが優先されます。開始時刻の遅い予約Cは取り消されます。

❸ 複数の予約番組の開始時刻が同じになった場合

● 予約を登録した順に2番組まで録画されます。(W録)

予約番組が開始されるときの動作について

● 本機の動作は以下のようになります。

予約した番組放送が始まるとき

● 予約した番組の放送開始時刻近くになると、画面にメッセージが表示されます。予約を中止する場合は、終了または■を押します。

● 録画予約の場合は、予約した番組のチャンネルに切り換わる場合があります。

● 録画予約の場合は、本体前面の「録画」ランプが赤色に点灯します。

▼

予約した番組の放送中

● 録画予約した番組の録画中に操作できないボタンを押すと、「＊＊＊を録画中です。終了を押すと録画を中止します。」または、「録画実行中は切り換えられません。」と表示されます。

● 「今すぐニュース」の録画中に別の録画が始まると、「今すぐニュース」の録画は中止されます。

● ●録画を押す、またはレグザメニューの「今すぐ録画する」で録画しているときに予約した録画が始まると、●録画やレグザメニューで開始した録画は中止されることがあります。

▼

予約した番組の終了後

● 本機を通常どおり使用できます。

● 録画予約した番組の録画が終了した場合は、本体前面の「録画」ランプが消えます。ほかにも録画予約がある場合は、「録画」ランプは赤色に点灯したままです。

番組を探す

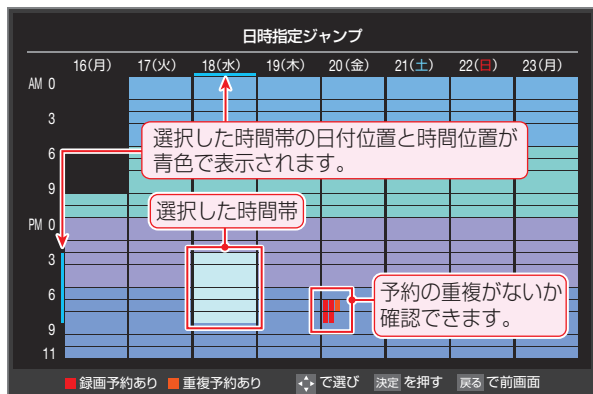
番組表を便利に使う

- カラーボタンや番組表のクイックメニューで、さまざまな便利機能を使うことができます。
- 番組表またはミニ番組表が表示されているときに以下の操作をします。(ミニ番組表では一部の機能を使用できません)

指定した日時の番組表を表示させる

- 日付と時間帯を選んで番組表を表示させることができます。

1 青(日時切換)を押す

2 ▲･▼･◀･▶で日時を選び、決定を押す

- 選んだ時間帯の番組表が表示されます。

※ この画面で予約の重複が確認できます。3番組以上の重複があるときは、予約の確認や取消しをしてください。31

文字サイズを大きくする

- 番組表の文字が小さくて見えにくいときなどに以下の操作をします。

1 クイックを押し、▲･▼で「文字サイズ変更」を選んで決定を押す

2 希望の文字サイズを▲･▼で選び、決定を押す

1チャンネル表示とマルチ表示を切り換える

- BSデジタル放送や地上デジタル放送(どちらもテレビ放送のみ)では、放送事業者ごとの代表チャンネル表示(1チャンネル表示)とマルチチャンネル表示(マルチ表示)の切換えができます。

1 切り換える放送局の番組をどれか選び、クイックを押す

2 ▲･▼で「1チャンネル表示」(または「マルチ表示」)を選び、決定を押す

- クイックメニューには現在の番組表の表示とは逆のモード(「マルチ表示」、「1チャンネル表示」のどちらか)が表示されています。
- 「1チャンネル表示」、「マルチ表示」を選ぶと、以下のように切り換わります。

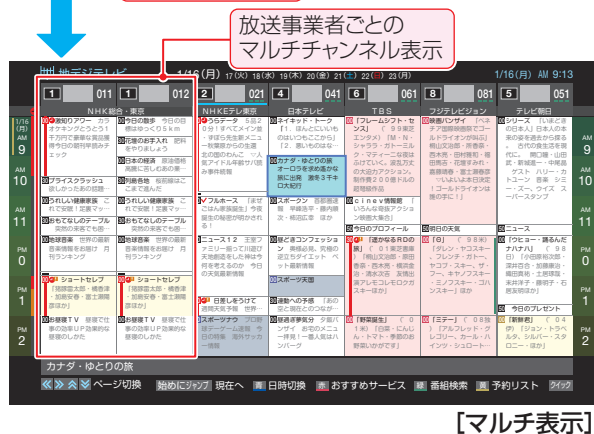
別の番組がある場合、緑の縦線を表示

マルチチャンネルで放送できるチャンネルに緑の破線を表示

放送事業者ごとの1チャンネル表示

[1チャンネル表示]

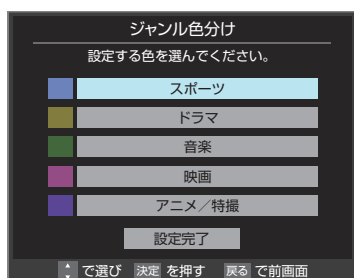
放送事業者ごとのマルチチャンネル表示

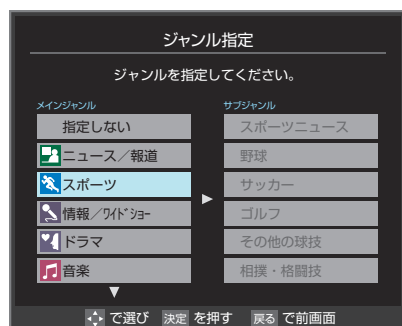
[マルチ表示]

番組を探す つづき

ジャンル別に色分けする

- 番組のジャンル別に色分けをすれば、見たい番組を探すのに便利です。
- お買い上げ時に設定されている色分けを、以下の操作で変更することができます。
- 各放送メディアに共通の設定になります。

1 クイックを押し、▲·▼で「ジャンル色分け」を選んで決定を押す

2 設定する色を▲·▼で選び、決定を押す

3 ▲·▼·◀·▶でジャンルを選び、決定を押す

- サブジャンルから指定することもできます。
- 決定を押すと手順*2*の画面に戻ります。ほかの色の設定を変える場合は、操作を繰り返します。
- 「指定しない」を選ぶと、色分け表示がなくなります。

4 ▲·▼で「設定完了」を選び、決定を押す

- ジャンルアイコン一覧

ジャンル	ジャンル
ニュース／報道	アニメ／特撮
スポーツ	ドキュメンタリー／教養
情報／ワイドショー	劇場／公演
ドラマ	趣味／教育
音楽	福祉
バラエティ	その他
映画	

用語

■ **ジャンル**
スポーツ、映画、音楽などのような、番組の分野のことです。

■ **放送メディア**
デジタル放送の媒体（テレビ放送、データ放送、ラジオ放送）をさします。

「おすすめサービス」を起動する

- 「おすすめサービス設定」（準備編 76）で「おすすめサービス」を「利用する」に設定している場合、「おすすめサービス」を起動することができます。

1 赤（おすすめサービス）を押す

- 「おすすめサービス」の使用方法については、38 をご覧ください。

予約の内容を確認する

- 予約の内容を確認することができます。

1 黄（予約リスト）を押す

- 予約リストが表示されます。
- 予約内容の確認や取消しなどができます。詳しくは、「予約の確認・変更・取消し」31 をご覧ください。

番組表を更新する

- 番組表の中が空になっているときや、最新の番組情報に更新するときは、以下の操作をします。

1 クイックを押し、▲·▼で「番組情報の取得」を選んで決定を押す

番組情報の取得中に表示されます。

※ 番組情報の取得中は映像、音声が出ない場合があります。
※ 録画中は番組情報の取得ができません。
◇ 地上デジタル放送の場合は、番組表で選択している放送局の情報だけが更新されます。
◇ BSデジタル放送の場合は番組表全体が更新されます。将来、放送の運用が変更された場合は、選択中の番組を含むTS（トランスポートストリーム）の番組だけが更新されます。
◇ 110度CSデジタル放送の場合は、選択した番組が含まれるネットワークの番組表全体が更新されます。
- 番組情報取得中にほかの操作をすると、情報の取得が中止されることがあります。
- 番組情報の取得を中止するときは、番組情報取得中にクイックを押し、▲·▼で「番組情報の取得中止」を選んで、決定を押します。

■ **TS（Transport Stream: トランスポートストリーム）**
多重信号形式の一つで、デジタル放送の多重化信号として採用されています。

■ **（放送の）ネットワーク**
デジタル放送の放送の単位。チャンネルや番組についての情報は、このネットワークごとに送られてきます。

番組記号の説明を見る

● 新、再、字などの番組記号の意味を調べることができます。

1 **クイックを押し、▲･▼で「番組記号一覧」を選び、決定を押す**

● 番組記号の説明が表示されます。
● 表示されるのは番組記号の一部です。
● 見終わったら、決定を押します。

表示させるチャンネル数を設定する

● 番組表に表示させるチャンネル数を切り換えることができます。

1 **クイックを押し、▲･▼と決定で「番組表表示設定」⇨「表示チャンネル数設定」の順に進む**

2 **▲･▼で「7チャンネル表示」、「6チャンネル表示」のどちらかを選び、決定を押す**

表示時間数を設定する

● 番組表に表示させる時間数を切り換えることができます。

1 **クイックを押し、▲･▼と決定で「番組表表示設定」⇨「表示時間数設定」の順に進む**

2 **▲･▼で「6時間表示」、「4時間表示」のどちらかを選び、決定を押す**

チャンネルの並び順を設定する

● 番組表に表示させるチャンネルの並び順を切り換えることができます。

1 **クイックを押し、▲･▼と決定で「番組表表示設定」⇨「チャンネル並び順設定」の順に進む**

2 **▲･▼で以下のどちらかを選び、決定を押す**

- **通常**……地上デジタル放送の運用規定に基づいて自動設定されます。
- **チャンネルボタン優先**…ワンタッチ選局ボタン1～12の番号順に並びます。

番組概要の表示/非表示を設定する

● 番組の概要説明を表示させるかどうかを設定します。

1 **クイックを押し、▲･▼と決定で「番組表表示設定」⇨「番組概要表示設定」の順に進む**

2 **▲･▼で「表示する」、「表示しない」のどちらかを選び、決定を押す**

地上デジタル放送局の表示位置を設定する

● 地上デジタル放送の番組表内の放送局の表示位置を設定します。

1 **クイックを押し、▲･▼と決定で「番組表表示設定」⇨「地デジ表示設定」の順に進む**

2 **▲･▼で以下のどちらかを選び、決定を押す**

- **視聴チャンネル中央表示**…視聴中のチャンネルが番組表の中央に表示されます。
- **チャンネル順優先表示**…お住まいの地域のチャンネル順に表示されます。

「今すぐニュース」の番組を登録する

● 「今すぐニュース」44の機能で自動録画する番組を登録することができます。

※ 「日時指定予約」26と同じ動作になります。番組が変更された場合は、変更された番組が録画されます。

1 **登録するニュース番組を選択してクイックを押す**

2 **▲･▼で「今すぐニュース番組登録」を選んで決定を押す**

3 **必要に応じて、▲･▼で録画日を指定して決定を押す**

● 「毎日」/「月～土」/「月～金」/「月～木」/「毎週(土)」～「毎週(日)」などの指定ができます。

4 **登録された内容を確認し、終了を押す**

● 登録された番組の取消しや、自動録画の曜日指定などをする場合は、「「今すぐニュース」の機能を使うための設定をする」(準備編 54)の手順を参照し、操作してください。

番組表の放送メディアを切り換える

● 番組表に表示させる放送メディア(ラジオ、テレビ、独立データ)を選びます。
● 放送が運用されていない放送メディアに切り換えることはできません。
● 「チャンネルスキップ設定」(準備編 47)で「受信」に設定したチャンネルがない放送メディアに切り換えることはできません。

1 **クイックを押し、▲･▼で「テレビ/ラジオ/データ切換」を選んで決定を押す**

2 **▲･▼で放送メディアを選び、決定を押す**

● 選択したメディアの番組表になります。

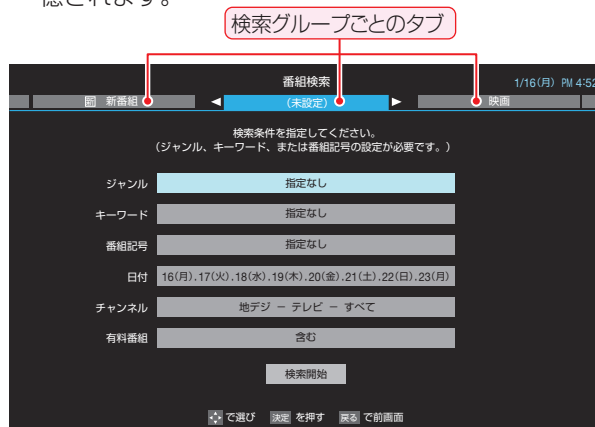
条件を絞りこんで番組を探す

● 番組のジャンル(分野)やキーワードなどの条件を指定して見たい番組を探すことができます。

1 レグザメニューを押し、▲·▼·◀·▶と決定で「録る」⇨「番組検索」の順に進む

● 番組検索画面が表示されます。
● 番組表が表示されているときに緑(番組検索)を押して番組検索を開始することもできます。

2 検索するグループのタブを◀·▶で選ぶ

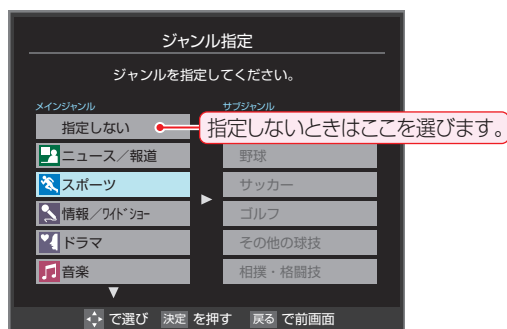
● 以降の手順で指定する検索条件のうち、「ジャンル」、「キーワード」、「番組記号」は検索グループごとに記憶されます。

3 検索条件を指定する

● 「ジャンル」、「キーワード」、「番組記号」のどれかは必ず指定してください。

「ジャンル」を指定するとき

❶ ▲·▼で「ジャンル」を選び、決定を押す

❷ 指定するジャンルを▲·▼·◀·▶で一つ選び、決定を押す

● サブジャンルから指定することもできます。

■ ジャンル
スポーツ、映画、音楽などのような、番組の分野のことです。

■ キーワード
情報検索で、情報を引き出すための手がかりとなる語のことです。

「キーワード」を指定するとき

❶ ▲·▼で「キーワード」を選び、決定を押す

❷ 指定するキーワードを▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

● お買い上げ時は登録されていません。

■新しいキーワードを登録する場合

① ▲·▼·◀·▶で「新規登録」を選び、決定を押す
● 文字入力画面が表示されます。

② キーワードを入力して、決定を押す
● 文字入力のしかたは、「文字を入力する」140をご覧ください。
● キーワードは14個まで登録できます。

■キーワードを編集する場合

① 編集するキーワードを▲·▼·◀·▶で選び、青を押す

② キーワードを編集し、決定を押す

■キーワードを削除する場合

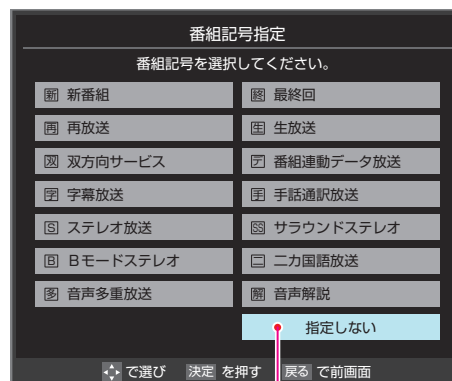
① 削除するキーワードを▲·▼·◀·▶で選び、赤を押す

② ◀·▶で「はい」を選び、決定を押す

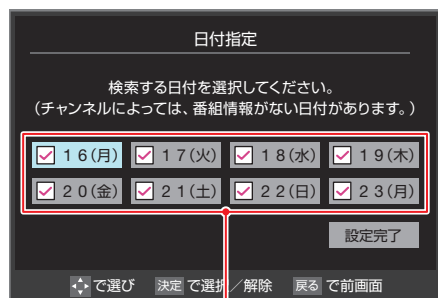
「番組記号」を指定するとき

❶ ▲·▼で「番組記号」を選び、決定を押す

❷ 指定する番組記号を▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

● 番組の詳細情報はキーワード検索の対象になっていません。
● 「チャンネルスキップ設定」(準備編47)で、「スキップ」に設定したチャンネルの番組は番組検索の対象になりません。
● 番組検索の結果は指標としてお使いください。内容および利用した結果について、当社は責任を負いません。

「日付」を指定するとき

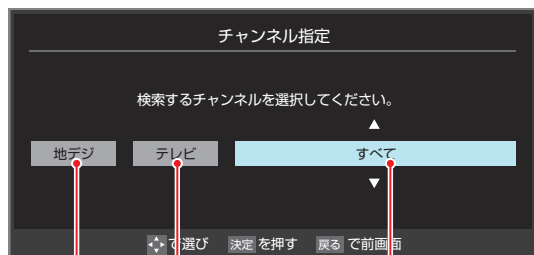
❶ ▲･▼で「日付」を選び、決定を押す

❷ 指定する日付を▲･▼･◀･▶で選び、決定を押す
- 決定を押すたびに、☑（指定する）と□（指定しない）が交互に切り換わります。
- 7日先まで指定できます。

指定する日に「✓」がつくようにします。

❸ 指定が終わったら、▲･▼･◀･▶で「設定完了」を選び、決定を押す

「チャンネル」を指定するとき

❶ ▲･▼で「チャンネル」を選び、決定を押す

❷ 指定する項目を◀･▶で選び、▲･▼で内容を選ぶ

- **放送の種類**………すべて／BS／CS／地デジ
- **放送メディア**……すべて／テレビ／ラジオ(BS、CSのみ)／データ
- **チャンネル**………指定した放送の種類やメディアに該当するチャンネル／すべて

❸ 指定が終わったら、決定を押す

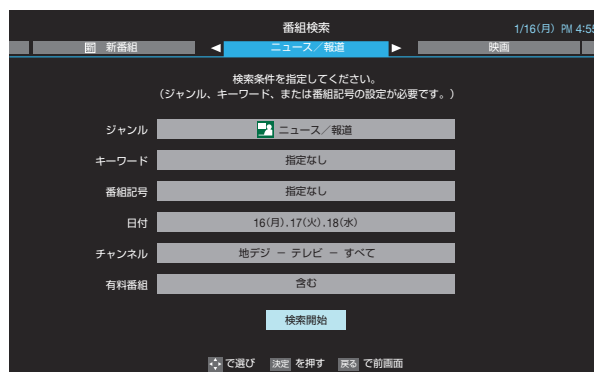
「有料番組」を指定するとき

- 有料番組を検索対象に含めるかどうかを指定します。

❶ ▲･▼で「有料番組」を選び、決定を押す

❷ ▲･▼で「含む」、「含まない」のどちらかを選び、決定を押す

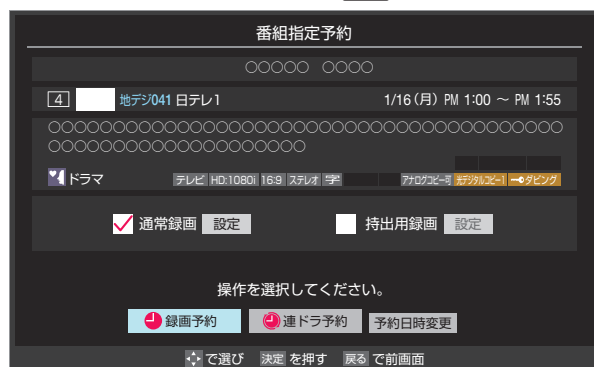
4 ▲･▼で「検索開始」を選び、決定を押す

- 選択中のタブの検索グループに、手順3で指定した検索条件が上書きで保存されます。

5 「番組検索結果」画面から録画したい番組を▲･▼で選び、決定を押す

「▲」、「▼」が表示されている場合は、⌃･⌄でページ切換ができます。

- 「番組指定録画」画面が表示されます。
- これから放送される番組を選んだときは、「番組指定予約」画面が表示されます。24☞ の手順3をご覧ください。

6 ▲･▼･◀･▶で「録画予約」または「連ドラ予約」を選び、決定を押す

- 「持出用録画」をするときは、86☞ をご覧ください。

- 選んだ番組を予約します。

「おすすめサービス」で番組を探す

- 「おすすめサービス」は、当社ハイビジョンテレビやレコーダーなどで番組情報サービスを利用しているユーザーの録画・予約履歴情報をサーバーで収集し、サーバー側で各種ランキング情報を集計して配信するサービスです。配信されたランキングのリストなどから番組を視聴したり、録画したりできます。
- 「おすすめサービス」のリストや番組表に表示されるおすすめ番組は、当社の機器で本サービスを利用しているユーザーの録画・予約の人気が上位のものです。番組視聴率に基づくものではありません。
- 「おすすめサービス」の対象の放送は地上デジタル放送とBSデジタル放送です。110度CSデジタル放送や地デジ難視対策衛星放送は対象外です。

「おすすめサービス」の利用に必要な準備

- インターネットへの接続と設定（準備編 68 ～ 71 ）が必要です。
- 「おすすめサービス設定」（準備編 76 ）が必要です。「おすすめサービス」を「利用する」に設定してください。また、必要に応じて「ジャンル設定」をしてください。

「おすすめサービス」を起動する

1 **レグザメニューを押し、▲·▼·◀·▶と決定で「録る」⇨「おすすめサービス」の順に進む**

- 番組表や過去番組表が表示されているときに 赤（おすすめサービス）を押して「おすすめサービス」を起動することもできます。
- 「おすすめサービス」の「地デジランキング」リスト画面が表示されます。

おすすめサービス　1/16(月) AM 9:10
« 地デジランキング » BSランキング　ﾀｲﾑｼﾌﾄﾏｼﾝ注目番組　特集　おしらせ
スポーツ　ﾜｲﾄﾞｼｮｰ　◀ 総合 ▶　音楽　バラエティ
1/30　ランク順

順位	番組名		チャンネル	日時
1位	地球ドラマティック「いきる～親子熊に3年密着～」	6	地デジ061	1/16(月) AM 9:00
2位	映像さんぽ「北極・南極１」	6	地デジ061	1/17(火) AM10:00
3位	シリーズ自然遺産１００「ヨーロッパ大草原」	1	地デジ011	1/16(月) PM 9:00
4位	決定日本の旅グルメ<四国編>	4	地デジ041	1/17(火) PM 7:00
5位	水曜劇場「88」	6	地デジ061	1/18(水) PM 9:00
6位	ハッピー家族　最終話	5	地デジ051	1/19(木) PM 9:00
7位	ドラマＣＡＮ　「MAX!」	4	地デジ041	1/21(土) PM 8:00
8位	昼下がりショー　「ロストドリーム」	8	地デジ081	1/20(金) PM 1:00
9位	月曜ロードショー「マイメモリーズ」	7	地デジ071	1/16(月) PM 9:00
10位	痛快！ドライビングex	8	地デジ081	1/19(木) AM10:00

で選び 決定 を押す «» リスト切換 青 並べ替え

- 「おすすめサービス」を終了するときは、終了を押します。

地デジやBSのランキングから番組を選ぶ

- 「地デジランキング」や「BSランキング」のリスト画面からお好みの番組を選んで視聴したり、予約したりできます。

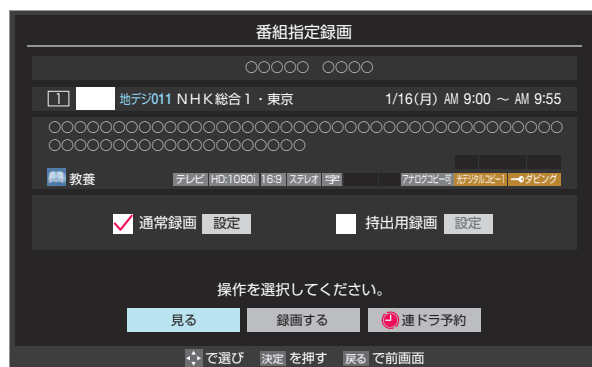
1 **«·»で「地デジランキング」または「BSランキング」のタブを選ぶ**

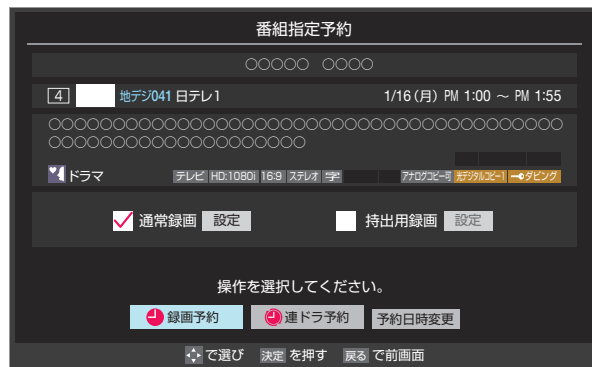
2 **◀·▶でお好みのジャンルのタブを選ぶ**

- 「おすすめサービス設定」の「ジャンル設定」で設定したジャンルのタブが表示されるようになっています。

3 **▲·▼でお好みの番組を選び、決定を押す**

- 放送中の番組を選択した場合は「番組指定録画」画面が、放送予定の番組を選択した場合は「番組指定予約」画面が表示されます。（予約済番組を選択した場合は、「予約内容確認/取り消し」画面が表示されます）
- 「持出用録画」をするときは、86 をご覧ください。

・**放送中の番組を選択したとき**

- 番組を視聴する場合は◀·▶で「見る」を選んで決定を押します。

・**放送予定の番組を選択したとき**

- 録画や予約をする場合は、24 の手順3をご覧ください。

タイムシフトマシン注目番組から選ぶ

- タイムシフトマシン録画番組のおすすめ番組から選んで、視聴したり、内蔵ハードディスクに保存したりすることができます。

1 **«·»で「タイムシフトマシン注目番組」のタブを選ぶ**

2 **▲·▼でお好みの番組を選び、決定を押す**

- 選択した番組を視聴する場合は、56 の手順4をご覧ください。
- 選択した番組を保存する場合は、61 をご覧ください。

「特集」から番組を選ぶ

● サーバーから提供される「特集」から番組を選ぶことができます。

1 ≪・≫で「特集」のタブを選ぶ

● 「特集」の画面が表示されます。

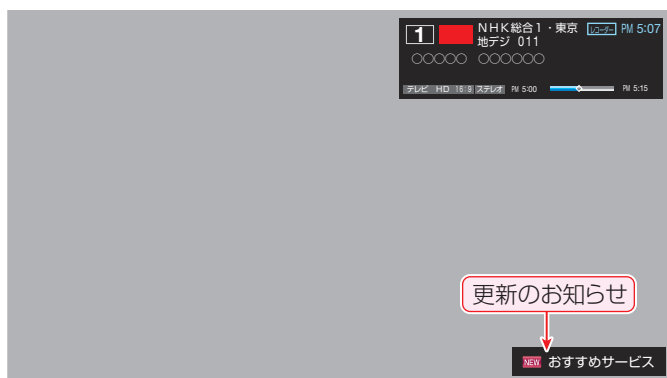
2 ◀・▶でお好みの特集のタブを選ぶ

● 説明文がページ内に表示しきれていないときは、⌃・⌄でページを切り換えます。
● 関連番組は表示されない場合もあります。

3 ▲・▼でお好みの番組を選び、決定を押す

● 以降は、「地デジランキング」や「BSランキング」のリスト画面から番組を選んだ場合の動作と同様です。

「特集」の情報が更新されたとき

● 「おすすめサービス」の「特集」の情報が更新された場合、本機の電源を「入」にしたときに、情報が更新されたことを知らせる表示が出ます。この表示はしばらくすると消えます。

番組を並べ替える

● この設定は「おすすめサービス」全体で共通になります。
● この設定は「おすすめサービス」を終了するまで継続され、次回起動時は「ランク順」に戻ります。

1 青を押す

● 並べ替えメニューが表示されます。

2 ▲・▼で以下から選び、決定を押す

- **ランク順（特集番組リスト順）**………
  サーバーから配信されたランク順に並びます。
- **日付順**………
  放送開始日時が早い順に並びます。

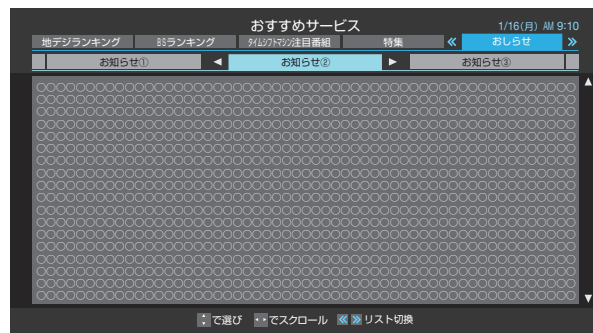
「おしらせ」を見る

● サービス運用に関するお知らせがサーバーから配信されることがあります。

1 ≪・≫で「おしらせ」のタブを選ぶ

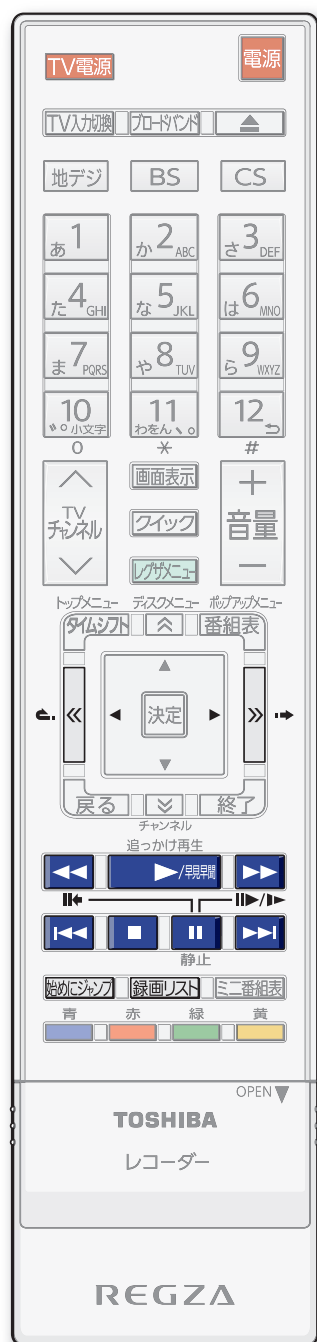
● 「おしらせ」の画面が表示されます。

2 見たいお知らせを◀・▶で選ぶ

● 説明文がページ内に表示しきれていない場合は、⌃・⌄でページを切り換えます。

番組表でおすすめ番組を探す

● 「おすすめサービス」を利用すると、番組表におすすめアイコンが表示されるようになります。（タイムシフト録画番組の番組表（過去番組表）については56をご覧ください）
※ 番組表表示とリスト表示でおすすめ番組が異なる場合があります。

再生中に使えるボタンや機能

● 再生する番組やディスク、状態などによっては、正しく動作しないことがあります。また、同じボタンを押しても、ディスクやモードなどによって動作が異なることがあります。

機能	ボタン	内　容
再生	▶/早見早聞	一時停止、早送り/早戻し再生、コマ送り再生、スロー再生から通常の再生に戻します。 • 再生中に繰り返し押すと、音声付早送り再生「早見早聞」と通常の再生が交互に切り換わります。※1、※2
一時停止	❚❚	再生中に押すと一時停止になります。 • 一時停止中に押すと、再生が再開されます。
停止	■	再生を停止します。
早送り	▶▶	早送り再生をします。(押すたびに速さが変わります)
早戻し	◀◀	早戻し再生をします。(押すたびに速さが変わります)
始めにジャンプ	始めにジャンプ	再生中に押すと、先頭に戻って再生します。 • 音楽CDの場合は、ディスクの先頭にジャンプします。
ワンタッチスキップ	»	再生中に押すと、30秒ほど先に進んで再生します。 • 先に進む時間は、「ワンタッチスキップ設定」123 で変更できます。
ワンタッチリプレイ	«	再生中に押すと、10秒ほど戻って再生します。 • 戻る時間は、「ワンタッチリプレイ設定」123 で変更できます。
スキップ	▶▶❙	次のチャプターの先頭にスキップして再生します。 • チャプターがない場合は、一つ先(進む方向)の番組／チャプター／トラックを再生します。
	❙◀◀	現在のチャプターの先頭にスキップして再生します。 • 再生してから3秒以内に押した場合は、一つ前の番組／チャプター／トラックの先頭にスキップします。
1/20スキップ※3	◀ 決定 ▶	再生中のタイトルやトラックで、その長さの1/20のポイントを、ひとつずつたどっていく機能です。 • タイトルやトラックの長さが1分以下だと動作しません。
コマ送り/コマ戻し※4	❚❚ ＋ ◀◀／▶▶	一時停止中、ボタンを押すたびに、1コマずつ前後します。 • ハードディスクに録画した番組は、一時停止中、◀◀を押すたびに、0.5秒ずつ戻ります。 • ブルーレイディスクは、コマ戻しできません。
スロー再生※4	❚❚ ＋ ◀◀／▶▶	一時停止中、◀◀または▶▶を3秒以上押し続けると、スロー再生します。 • スロー再生中に◀◀または▶▶を押すたびに、スロー再生の速さが変わります。 • ハードディスクやタイムシフトマシンのスロー再生中に◀◀を押したときは、2秒ほど戻ってスロー再生します。
録画リスト	録画リスト※5	再生中に押すと「ドライブ切換／機器選択」画面が表示され、機器を選ぶと録画リストが表示されます。 • 放送番組視聴時などに押した場合も、同様の手順で録画リストが表示されます。

※1：DVD-Video を除くディスクや、メディアプレーヤーの再生では動作しません。
※2：持出タイトルの場合、録画状況や再生状況によってスムーズに再生できない場合があります。
※3：ハードディスクの再生では動作しません。また、市販の BD-Video によっては動作しない場合があります。
※4：音楽 CD の再生では動作しません。
※5：タイムシフトマシン再生では動作しません。

録画した番組を再生する

- 内蔵ハードディスクやUSBハードディスクに録画した番組を見るには、以下の操作をします。
- DLNA認定サーバーに保存されている動画を同様の操作で再生することができます。(ほかのネットワーク機器の動作状態によっては再生ができないことがあります。)

再生の基本操作とさまざまな再生のしかた

1 録画リスト を押す

2 ▲･▼･◀･▶で番組を録画した機器を選び、決定を押す

3 必要に応じて録画リストの表示を変える
- 分類タブとグループタブについては、下の図を参照してください。

❶ |«|･|»|で分類タブを切り換える
- **すべて**…………すべての録画番組が表示されます。
- **未視聴**…………未再生の録画番組が表示されます。
- **持出**……………内蔵ハードディスクの録画リストで、「持出用録画」や「持出用変換」で作成された持出タイトルがあるときのみ、表示されます。85
- **マイカテゴリ別**…「録画設定」で指定した「マイカテゴリ」ごとに表示されます。
- **曜日別**…………録画した曜日ごとに表示されます。
- **ジャンル別**……ドラマや映画などのジャンルごとに表示されます。番組情報がない場合は、「その他」に分類されます。
- **連ドラ別**………「連ドラ予約」の予約ごとに表示されます。

❷ ◀･▶でグループタブを切り換える
- 分類が「すべて」、「未視聴」または「持出」の場合はグループタブはありません。

4 見たい番組を▲･▼で選び、決定を押す
- 選んだ番組の再生が始まります。
- 前回、再生を途中で停止した番組を選んだ場合は、続きから再生されます(レジューム再生)。
- 番組を最後まで再生し終わると、録画リストに戻ります。

5 番組再生を終了するときは、終了を押す
- 放送画面などに戻ります。

番組の本編だけを再生する
- 「マジックチャプター」を「する」で録画した番組の「本編」チャプターだけを再生します。

❶再生する番組を▲･▼で選んで 青 を押す

番組の冒頭から再生する(頭出し再生)
❶再生する番組を▲･▼で選んでクイックを押す
❷▲･▼で「頭出し再生」を選んで決定を押す

録画中の番組を再生する
- 録画が終了するまで待たずに再生することができます。

❶録画中の番組を▲･▼で選んで決定を押す

チャプターの一覧画面から再生する
- チャプターが分割されている録画番組でできます。

❶再生する番組を▲･▼で選んで 緑 を押す
- チャプター一覧画面が表示されます。

❷再生するチャプターを▲･▼･◀･▶で選んで決定を押す
- 選択したチャプターの先頭から再生が始まります。

時間を指定して再生する(タイムサーチ)
❶再生中にクイックを押し、▲･▼と決定で「再生設定」、「サーチ」の順に選ぶ
- 画面右上に サーチ−−:−−:−− が表示されます。

❷ 1 〜 10(0) で時間を指定する

例 冒頭から1時間25分5秒後の位置を指定するとき
10(0) 1 2 5 10(0) 5 の順に押します。

※ 入力し直すときは、手順❶から操作してください。
※ 番組によってはタイムサーチができない場合があります。

録画した番組を再生する つづき

録画リストについて

録画リスト（内蔵ハードディスクの例）

- 録画開始直後の番組は、録画リストには表示されません。録画開始から数分後に録画リストに表示されます。
- 録画リストに表示できる最大数は3000番組までです。持出タイトルがある場合は、「持出」タブに、更に3000番組まで表示できます。これを超えた機器では正しく動作しないことがあります。
- 機器に記録されている情報によっては、選択中の録画番組の情報が正しく表示されないことがあります。

録画番組の情報や番組説明を見る

番組の情報を見る

❶再生中に［画面表示］を押す

- 再生中の番組の情報が表示されます。
- しばらくすると番組情報の表示は消えます。

❷表示を消すには、もう一度［画面表示］を押す

番組説明を見る

❶録画リスト表示中または番組の再生中に［番組説明］（ふたの中）を押す

- 番組説明画面が表示されます。表示内容や操作方法は放送番組視聴時の場合［17］と同じです。ただし、［黄］での詳細情報取得はありません。

❷番組説明画面を消すには、［決定］を押す

- しばらく放置した場合にも消えます。

- 放送番組の視聴中に［▶/再生］を押すと、内蔵/USBハードディスクの録画番組または、タイムシフトマシン録画番組のどちらか最後に視聴したほうの続きから再生されます。

見たい録画番組を探して再生する

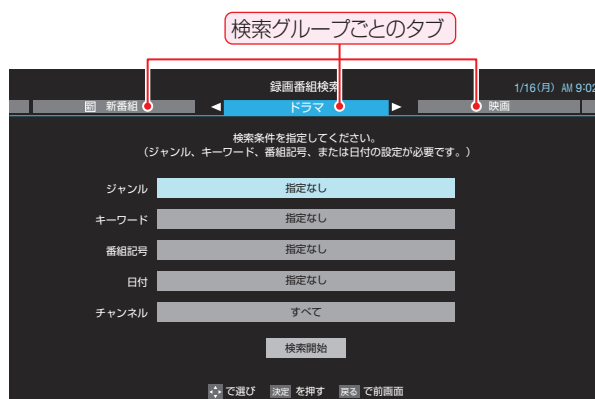
- 内蔵ハードディスクやUSBハードディスクに録画した番組の中から、視聴したい番組を探すことができます。
- ジャンル、キーワードなどの検索条件を指定して録画番組を検索します。
- 録画番組のグループ（タブ）ごとに検索条件を設定できます。

※ 録画中は検索できません。

1 録画リストの表示中に クイック を押す

2 ▲･▼で「録画番組検索」を選び、決定 を押す

- 録画番組検索画面が表示されます。

3 検索するグループのタブを◀･▶で選ぶ

4 検索条件を指定する

- 「ジャンル」、「キーワード」、「番組記号」の指定方法は、「条件を絞りこんで番組を探す」36 の手順3と同じです。「日付」、「チャンネル」は以下の手順で指定します。

「日付」を指定するとき

❶ ▲･▼で「日付」を選び、決定 を押す

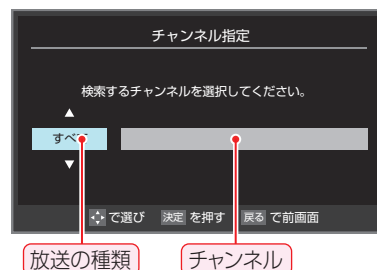
❷ ◀･▶で左端の欄に移動し、▲･▼で「指定する」を選ぶ

❸ ◀･▶で欄を移動し、検索範囲の開始～終了の年、月、日を▲･▼で選ぶ

❹ 指定が終わったら、決定 を押す

「チャンネル」を指定するとき

❶ ▲･▼で「チャンネル」を選び、決定 を押す

❷ 指定する項目を◀･▶で選び、▲･▼で内容を選ぶ

- **放送の種類**…すべて／BS／CS／地デジ
- **チャンネル**…指定した放送の種類に該当するチャンネル／すべて

❸ 指定が終わったら、決定 を押す

5 ▲･▼･◀･▶で「検索開始」を選び、決定 を押す

- 検索にはしばらく時間がかかることがあります。
- 検索が終わると、検索結果画面が表示されます。

6 見たい録画番組を▲･▼で選び、決定 を押す

- 選んだ番組の再生が始まります。

- 持出タイトル（「持出用録画」または「持出用変換」した番組）は、検索されません。

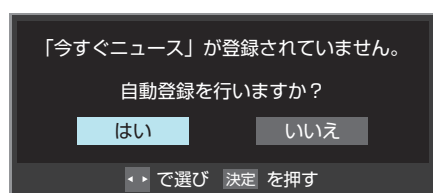
最新のニュースを再生する 今すぐニュース

● 内蔵ハードディスクまたはUSBハードディスクに自動録画された最新のニュース番組をいつでも見ることができます。
● 自動録画されるハードディスクは、「今すぐニュース設定」(準備編 54)の「今すぐニュース機器の登録」で登録した機器です。
● 自動録画されるニュースは、「今すぐニュース設定」の「今すぐニュース番組の登録」で登録した番組です。

1 レグザメニューを押し、▲·▼·◀·▶と決定で「見る」⇨「今すぐニュース」の順に進む

● 自動録画された番組が再生されます。
● 早送り、早戻しなどのリモコン操作ができます。

メッセージが表示されたとき

「今すぐニュース」が登録されていません。
自動登録を行いますか？
はい　いいえ
◀▶ で選び 決定 を押す

● 自動登録をする場合は、◀·▶で「はい」を選んで決定を押してください。
● 番組表から好みのニュース番組を登録することもできます。その場合は、「いいえ」を選んで決定を押し、「「今すぐニュース」の番組を登録する」35 の操作をしてください。

2 再生を終了するときは、■または終了を押す

※ 自動録画されたニュース番組は、録画リストには表示されません。

「今すぐニュース」の自動録画を中止するには

❶「今すぐニュース」の自動録画中に、終了または■を押す

❷確認画面で、◀·▶で「はい」を選んで決定を押す

● 番組情報取得の操作をした場合や、ほかに二番組同時録画が始まった場合は「今すぐニュース」の自動録画は自動的に中止されます。また、データ放送の選択や、一部のメニュー操作などでも自動録画が中止されることがあります。
● 「今すぐニュース」の機能を使わないようにするときは、「録画／再生設定」の「録画するニュース番組を登録する」(準備編 54)の手順で登録番組をすべて削除します。(登録した番組をすべて取り消した場合、「今すぐニュース」で録画された番組は削除されます)

録画中の番組を再生する 追っかけ再生

● 予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに、番組の始めから見ることができます。

予約録画中の番組を再生するときは

1 録画リストを押す

2 ▲·▼·◀·▶で番組を録画している機器を選び、決定を押す

3 録画中の番組を▲·▼で選び、決定を押す

● 番組の再生が始まります。
● 再生中に早送りや、音声付早送り再生などができます。40

4 再生を終了するときは、終了を押す

● 録画中の映像に戻ります。

一発録画中の番組を再生するときは

1 追っかけ再生 ▶/見聞 を押す

● 番組の再生が始まります。
● 再生中に早送りや、音声付早送り再生などができます。40

2 再生を終了するときは、終了を押す

● 録画中の映像に戻ります。

■「今すぐニュース」について
● あらかじめ登録された放送の種類、チャンネル、曜日、時刻で自動録画が行われます。
● 最新のニュース番組の自動録画が終わると、古いニュース番組は自動的に削除されます。
● 最新のニュース番組が最後まで録画できなかった場合は、古いニュース番組が残り、新しいニュース番組は保存されません。
● 「今すぐニュース設定」で登録したニュース番組の放送時間が変更された場合には、手動でニュース番組の登録・取消しをしてください。
● 「今すぐニュース」の自動録画と録画予約の時刻が近い場合は、「今すぐニュース」の自動録画は行われません。
● ハードディスクの再生中や録画番組をダビングしている場合は、「今すぐニュース」の自動録画は行われません。
● 登録した番組をすべて取り消した場合、「今すぐニュース」で録画された番組は削除されます。

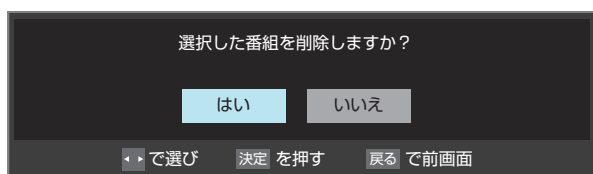
不要な録画番組を消す／誤って消さないように保護する

● 見終わった録画番組を消したり、消さないように保護したりする場合は、録画リストの表示中に以下の操作をします。
※ **削除した録画番組は元に戻すことはできません。ご注意ください。**

一つの録画番組を消す

1 消す番組を▲·▼で選び、[赤]を押す
● 保護されている録画番組を消す場合は、保護を解除（右下参照）してから[赤]を押してください。

2 ▲·▼で「1件削除」を選び、[決定]を押す

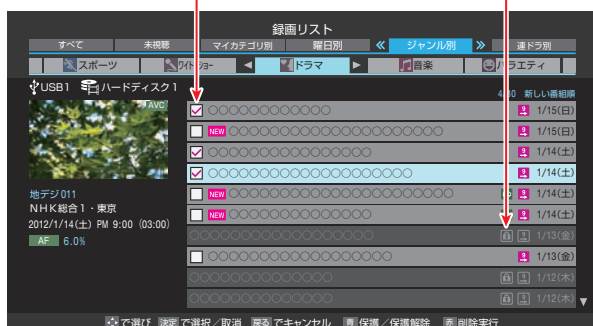
3 確認画面で、◀·▶で「はい」を選んで[決定]を押す

4 削除が終了したら、[決定]を押す

複数の録画番組を消す

1 消す番組のどれかを▲·▼で選び、[赤]を押す

2 ▲·▼で「複数削除」を選び、[決定]を押す

3 消す番組を▲·▼で選び、[決定]を押す
● [決定]を押すたびに、☑と□が交互に切り換わります。削除する番組に✓をつけます。
● 保護された番組を消す場合は、その番組を選び、[青]を押して保護を解除してから[決定]を押します。

✓をつけた番組が削除されます
🔒は[青]で解除してから

4 選択が終わったら[赤]を押す

5 確認画面で、◀·▶で「はい」を選んで[決定]を押す

6 削除が終了したら、[決定]を押す

グループ内の録画番組をすべて消す

1 まとめて消すグループの録画リストを表示させる
● 「録画した番組を再生する」41 の手順**3**をご覧ください。

2 [赤]を押し、▲·▼で「グループ内全削除」を選び、[決定]を押す

3 確認画面で、◀·▶で「はい」を選んで[決定]を押す

4 削除が終了したら、[決定]を押す

自動的に消す（自動削除設定）

● ハードディスクの容量が足りなくなったときに、保護されていない日付の古い番組から、自動的に削除されるように設定できます。
● １つの番組を「通常録画」と「持出用録画」で同時に録画したときは、「持出用録画」した番組が、先に削除されます。

1 [クイック]を押し、▲·▼で「自動削除設定」を選んで[決定]を押す

2 ▲·▼で「削除する」を選び、[決定]を押す
● 自動で削除したくないときは「削除しない」を選び、[決定]を押します。

誤って消さないように保護する

● 自動削除機能で削除されたり、誤って消してしまったりしないように、録画した番組を保護することができます。
※ 録画中にこの操作はできません。

1 保護する番組を▲·▼で選び、[クイック]を押す

2 ▲·▼で「保護」を選び、[決定]を押す
● 選択した番組が保護されます。（🔒がつきます）
● 保護されている番組を選択してクイックメニューを表示させると、「保護解除」をすることができます。

録画リストのその他の機能を使う

繰返し再生の設定を変える

- 録画番組の繰返し再生(リピート再生)を設定することができます。
- 設定した状態は本機に記憶されます。

1 クイックを押し、▲·▼で「再生設定」を選んで決定を押す

2 ▲·▼で以下から選び、決定を押す

- **1タイトルリピート**……選択した一つの番組の再生を繰り返します。
- **リピート**……すべての番組の連続再生を繰り返します。
- **オフ**……繰返し再生をしません。

- リピート再生をしているときは、画面左上にリピート再生アイコンが表示されます。(1番組:⟲1、すべて:⟲)
- 録画中の番組はリピート再生ができません。

番組を並べ替える

- 録画リストに表示される番組の並び順を変えることができます。
- 設定は機器ごとに記憶されます。

1 クイックを押し、▲·▼で「並べ替え」を選んで決定を押す

2 ▲·▼で以下から選び、決定を押す

- **新しい番組順**……日付の新しい順に表示されます。
- **古い番組順**……日付の古い順に表示されます。

ほかの機器を選択する

- 使いたい機器を変更するには以下の操作をします。

1 クイックを押し、▲·▼で「ドライブ切換／機器選択」を選んで決定を押す

- 「ドライブ切換／機器選択」画面が表示されます。

2 使用する機器を▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

連ドラ予約をする

- 録画リストに表示されている番組を選んで、「連ドラ予約」をすることができます。

1 連ドラ予約にする番組を▲·▼で選び、クイックを押す

2 ▲·▼で「連ドラ予約」を選び、決定を押す

3 「連ドラ予約」画面で内容を確認し、◀·▶で「はい」を選んで決定を押す

- 番組名や追跡基準の曜日などが正しく表示されているか確認してください。
- 設定を変更する場合は、「通常録画設定·連ドラ設定·持出用録画設定を変更するとき」30 の操作をしてください。

機器の情報を確認する

- 選択されている機器の情報を確認できます。

1 クイックを押し、▲·▼で「ディスク情報」または「機器の情報」を選んで決定を押す

- ディスク情報画面が表示されます。

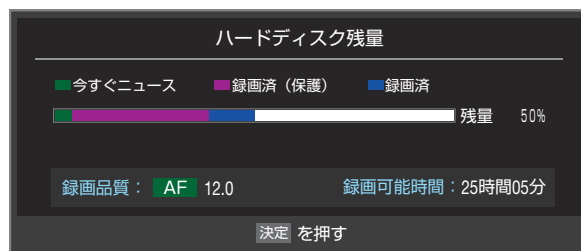
2 情報画面を消すには、決定を押す

ハードディスクの残量を確認する

- ハードディスクの残量を画面で確認できます。

※ 残量表示や録画可能時間表示は、あくまでも目安であり、保証するものではありません。
※ ハードディスクの残量は、BSデジタルハイビジョン放送(24Mbps)を基準に算出しています。残量の変化は、削除した番組によって異なります。

1 クイックを押し、▲·▼で「ハードディスク残量表示」を選んで決定を押す

- 残量表示画面が表示されます。

2 残量表示画面を消すには、決定を押す

グループ名を変更する

- 「マイカテゴリ別」の録画リストで表示されるグループのタブ名を変更することができます。
- 「連ドラ別」の場合にも同様の操作ができます。その場合は、グループ名を変更すると予約リストの予約番組名も同じ名前に変更されます。
- ハードディスクが複数接続されている場合、機器ごとにグループ名を変更することはできません。
- 番組の録画中にこの操作をすることはできません。

1 「マイカテゴリ別」の録画リストを表示させる（41☞ 1～3）

- 連ドラグループ名を変更する場合は、「連ドラ別」の録画リストを表示させます。

2 名前を変更するグループのタブを◀·▶で選ぶ

例「お気に入り2」のグループを選択

3 クイック を押し、▲·▼と 決定 で「編集・管理」⇨「マイカテゴリ管理」⇨「マイカテゴリ名の変更」の順に進む

- 「連ドラ別」のグループ名を変更する場合は、「編集・管理」⇨「連ドラグループ名の変更」の順に進みます。

4 文字入力画面でグループ名を入力する

- お好みの分類名にすることができます。
- 文字入力のしかたは、140☞ をご覧ください。
- 全角文字で15文字まで入力できます。
- 文字入力の操作が終わると、録画リストのグループタブ名が変更されます。

例「お気に入り2」⇨「おとうさん用」に変更

ほかのグループに移動する

- 録画番組をほかのグループに移動することができます。例えば、録画時の設定で「お気に入り１」に分類した番組を、録画後に「お気に入り2」に移すことができます。
- 番組の録画中にこの操作をすることはできません。

1 「マイカテゴリ別」の録画リストを表示させる（41☞ 1～3）

2 移動する番組が保存されているグループのタブを◀·▶で選ぶ

3 移動する番組を▲·▼で選ぶ

4 クイック を押し、▲·▼と 決定 で「編集・管理」⇨「マイカテゴリ管理」⇨「マイカテゴリの変更」の順に進む

5 ▲·▼で以下から選び、決定 を押す

- **1件変更** ………………… 選択中の番組を別のグループに移動します。
- **複数変更** ……………… 複数の番組を選択して、まとめて別のグループに移動します。
- **グループ内全変更** …… 選択中のグループの全番組を別のグループに移動します。

6 移動先のグループを▲·▼で選び、決定 を押す

7 「複数変更」の場合は以下の操作をする

❶移動する番組を▲·▼で選び、決定 を押す

- 決定 を押すたびに、☑と□が交互に切り換わります。移動する番組に ✓ をつけます。
- 保護されている番組も移動できます。

移動する番組に✓をつけます

❷移動する番組をすべて選んだら 黄 を押す

8 確認画面で、◀·▶で「はい」を選んで 決定 を押す

市販のディスクを再生する

- 以下の操作説明は一般的な例です。使用するディスクによって操作方法は変わりますので、ディスク側の説明書もご覧ください。
- Videoフォーマットで記録されているDVDも、ファイナライズされたディスクであれば再生できます。
- 本機で再生できるディスクについては、137をご覧ください。

市販のブルーレイディスクやDVD、音楽用CDを再生する

BD-Video DVD-Video Videoフォーマット CD

1 ディスクを挿入する
- 自動的に再生が始まります。
- 挿入すると自動的にメニュー画面が表示されるディスクもあります。画面の指示に従って操作してください。

2 メニュー画面が表示された場合は、項目を選び、決定を押す

3 停止する場合は、■を押す

再生を終了します。
- 番組の視聴などに戻るときは、終了を押します。

自動で再生が始まらないときは

❶ 録画リストを押し、「BD/DVD」を選んで決定を押す
❷ ▶/一時停止を押す

視聴規制のあるディスクについて

- ブルーレイビデオディスクまたはDVDビデオには、再生できるディスクでも、シーンによっては視聴制限がかけられていることがあります。

「はい」を選ぶ
- 暗証番号を入力すると、視聴制限のかかったシーンを再生できます。暗証番号を3回まちがえると再生できません。(まちがえたときは、視聴制限のかかったシーンを飛ばして再生する、再生を停止する、ディスクが排出される、などディスクによって動作が異なります)

「いいえ」を選ぶ
- 視聴制限のかかったシーンを再生しません。(視聴制限のかかったシーンを飛ばして再生する、再生を停止する、ディスクが排出される、などディスクによって動作が異なります)

- 暗証番号は、「制限するために暗証番号を設定する」(準備編77)で設定します。
- 視聴制限設定については、「ディスクの視聴を制限する」(準備編79)をご覧ください。

ディスクに記録されているメニュー画面を使う

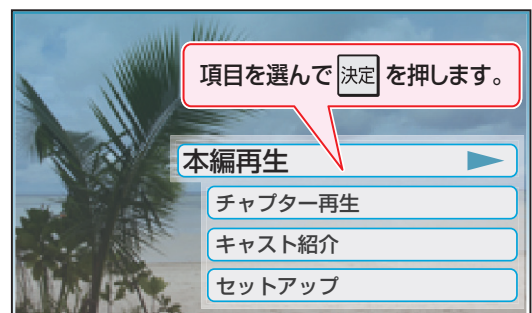
BD-Video DVD-Video Videoフォーマット

市販のディスクによっては、全体の構成を確かめたり、見たい場面を選んだりできるように、トップメニューなど、ディスクのメニュー画面が記録されているものがあります。また、字幕や音声の切換をメニュー画面から行う場合があります。

1 「BD/DVD」ドライブを選んでいるときに、タイムシフト(トップメニュー)または番組表(ポップアップメニュー)を押す

ディスクのメニュー画面が表示されます。
- レグザメニューを押し、▲・▼・◀・▶と決定で「BD/DVD」⇨「トップメニュー」または「メニュー」を選んでも表示できます。

2 タイトルや項目を選び、決定を押す

例

お知らせ
- ディスクによってはメニューが表示されない場合があります。
- ディスクによってはトップメニューを「タイトル」としていることがあります。

お知らせ
- 海外テレビ番組のディスクなどで、吹き替えの音源がない部分がオリジナル音源(外国語)になり、日本語と交互に切り換わる場合があります。
- BD-Videoディスクによっては、再生中に自動で一時停止する場合があります。▶▶を押すと、一時停止を解除できます。

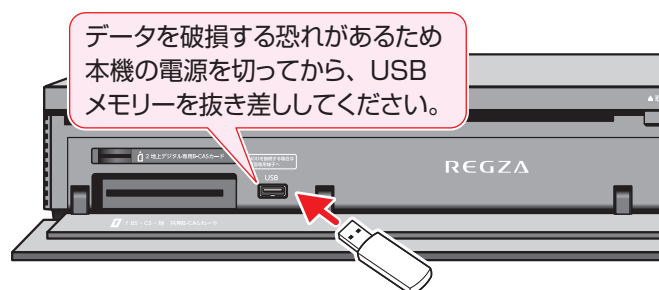
市販のブルーレイディスクを再生する

※ お楽しみいただける機能や操作は、ディスクによって異なります。詳しい操作方法については、ディスクの取扱説明書などをご覧ください。

BD-Live™対応のディスクを再生する

- BD-Live™対応ディスクでは、インターネットに接続することで、特典映像や字幕などの追加コンテンツや、ネットワーク対戦ゲームなど、さまざまな機能を楽しめます。
- BD-Live™は、外部メモリーに追加コンテンツをダウンロードする必要があります。本機ではUSBメモリーを使用します。

≫ 準備

- インターネットを利用するための接続・設定をする（準備編 68～69）
- 空き容量が 2GB 以上ある、USB2.0 対応の USB メモリーを接続する

1 設定（ふたの中）を押し、▲・▼と決定で「ディスク設定」⇨「BD-Live設定」⇨「BD-Liveインターネット接続」の順に進む

2 「有効」または「有効（制限付き）」を選び、決定を押す

- 項目について、詳しくは120をご覧ください。

3 ディスクを挿入する

再生が始まります。

- 再生が始まらない場合は、▶/再生または トップメニュー/タイムシフトを押してください。

4 ディスクの取扱説明書に従い、操作する

ダウンロードしたデータを削除する

- BD-Live™でダウンロードされた情報などは、本機に挿入した市販のUSBメモリーに保存されます。USBメモリーの容量が足りないときは、「BD-Liveデータ消去」120で、不要なデータを削除してください。

BONUSVIEW™対応のディスクを再生する

- 2画面に対応した副映像、副音声や、字幕が同時に楽しめます。本編再生中の画面に小画面（PinP）で表示されます。

1 設定（ふたの中）を押し、▲・▼と決定で「ディスク設定」⇨「ディスク再生設定」⇨「BDビデオ副音声/効果音」の順に進む

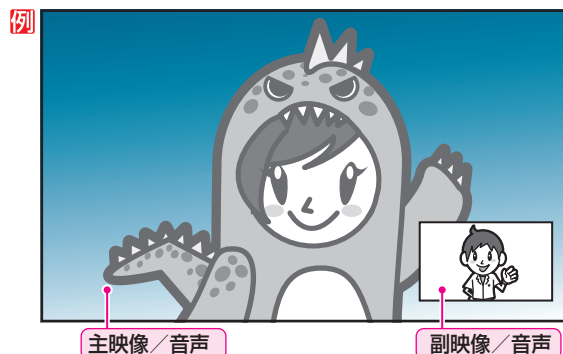
2 「入」を選び、決定を押す

3 ディスクを挿入する

再生が始まります。

- 再生が始まらない場合は、▶/再生または トップメニュー/タイムシフトを押してください。

4 ディスクの取扱説明書に従い、操作する

例

- ディスクによっては、副映像／音声が自動的に再生されます。また、再生可能な領域が制限されることがあります。
- 再生方法はディスクによって異なります。詳しい使い方については、ディスクの説明書をご覧ください。

- お使いのネットワーク環境によっては、ネットワーク接続に時間がかかる場合や、接続できない場合があります。
- BD-Live™対応ディスクの再生中に、レコーダーやディスクの識別IDが、コンテンツプロバイダーに送信されることがあります。

市販のブルーレイディスクを再生する つづき

ブルーレイ3D™ディスクを再生する

本機を 3D 対応のテレビに接続すると、ブルーレイ 3D™ ディスクの、臨場感あふれる立体映像をお楽しみいただけます。

※ ブルーレイ3D™ディスクを視聴する前に、必ず「安全上のご注意」（準備編 9）をお読みください。

≫ 準備

- 3D 対応のテレビと接続する（準備編 25）
- 必要な場合は、テレビ側の設定をする

ブルーレイ3D™ディスクを再生する

このロゴのついたディスクを再生できます。

通常のブルーレイディスクと同様の操作で再生できます。画面にメッセージなどが表示されたときは、指示に従って操作してください。

1 ディスクを挿入する

2 ディスクの取扱説明書に従い、操作する

3Dディスクを2Dで再生するには

❶ 設定（ふたの中）を押し、▲･▼と 決定 で「ディスク設定」⇨「ディスク再生設定」⇨「3D BD対応」の順に進む

❷「2D出力」を選び、決定 を押す

- 3Dの映像をそのまま再生するときは、「3D出力」を選んでください。
- 3Dディスクの中には、2Dで再生できないものがあります。

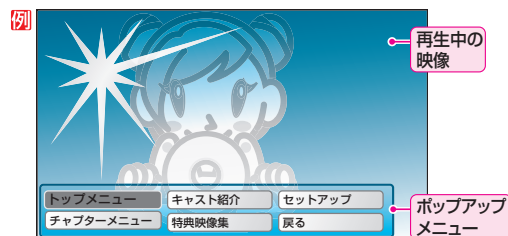
- 3D映像の再生中は、記録されている解像度で出力されます。
- 3D映像の再生中は、映像調整は働きません。
- 映像（黄）端子を同時に接続しても、3D映像は出力されません。

ポップアップメニューを使って再生する

BD-Video のディスクによっては、ポップアップメニューを表示して、再生を止めずにいろいろな操作ができます。

1 BD-Videoを再生中に、番組表（ポップアップメニュー）を押す

ディスクのポップアップメニューが表示されます。

例

- 画面の指示に従って操作します。

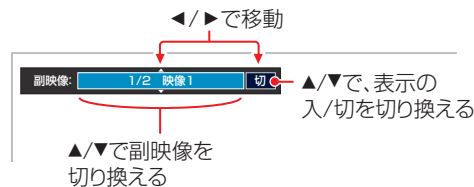
- ディスクによっては、操作の手順や内容が異なることがあります。

子画面の映像・音声・字幕を切り換える

ピクチャー・イン・ピクチャー、または字幕スタイル切り換えに対応している BD-Video を再生するときに、お好みで子画面の映像や音声などを切り換えられます。

1 再生中に クイック を押す

2 「副映像切換」または「副音声切換」を選び、決定 を押す

3 項目や入/切を切り換える

子画面の字幕を切り換えるには

以下の二つの方法があります。

- 字幕 をくり返し押して選ぶ
- トップメニューから選ぶ

- ディスクによっては、実際の操作が異なります。BD-Videoの取扱説明書をご覧ください。

ダビングしたディスクを再生する

- 本機や他のレコーダーなどで記録したディスクを再生します。
- 本機でダビングできない形式のディスクも再生できます。137
- Videoフォーマットで記録されているファイナライズ済みDVDの再生については、「市販のディスクを再生する」48をご覧ください。

ディスクメニューから再生する

BDAVフォーマット　VRフォーマット　Videoフォーマット　HDVRフォーマット

1 録画リストを押す

2 「BD/DVD」を選び、決定を押す

3 再生するディスクを挿入し、ディスクメニューを押す

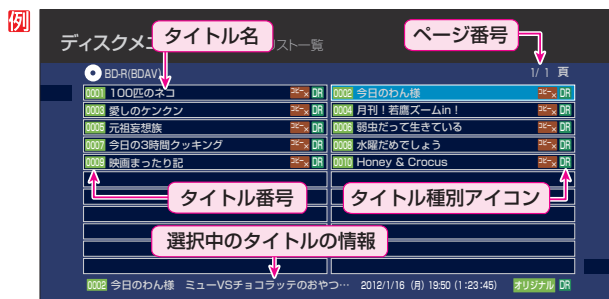
- ディスクメニューが表示されます。

例

ディスクメニュー リスト一覧

タイトル名　ページ番号　タイトル番号　タイトル種別アイコン　選択中のタイトルの情報

0001 100匹のネコ　0002 今日のわん様　0003 愛しのケンクン　0004 月刊！若鷹ズーム.in！　0005 元祖妄想族　0006 弱虫だって生きている　0007 今日の3時間クッキング　0008 水曜だめでしょう　0009 映画まったり記　0010 Honey & Crocus

0002 今日のわん様　ミューVSチョコラッテのおやつ…　2012/1/16（月）19:50（1:23:45）　オリジナル DR

ディスクメニューのページ数が複数あるときは

»|を押す：次のページに移動します。

|«を押す：前のページに移動します。

リスト一覧とサムネイル一覧を切り換える

青を押す：押すたびに、一覧が切り換わります。

チャプターを表示する

緑を押す：押すたびに、チャプター表示とタイトル表示が切り換わります。

4 見たいタイトルを▲・▼で選び、決定を押す

- 再生が始まります。

5 停止する場合は、■を押す

再生を終了します。

- 番組の視聴などに戻るときは、終了を押します。

暗証番号の入力画面が表示されたときは

他社のブルーレイレコーダーなどで暗証番号が設定されているディスクは、本機で使用するときに、暗証番号の入力画面が表示されるので、暗証番号を入力してください。暗証番号を入力しないと、ディスクを再生したりダビングしたりできません。

※ 本機では、ディスクの暗証番号の設定や変更はできません。

タイトルを削除する

- 本機で記録できるタイトルを削除できます。

※ 削除したタイトルは元に戻すことはできません。ご注意ください。

❶ 削除したいタイトルを選び、クイックを押す

❷ ▲・▼で「タイトル削除」を選び、決定を押す

❸ 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

- ディスクやタイトルによっては、削除ができないことがあります。

ディスク情報を見る

- ディスクの種類や残量、ダビングできるかどうかなどを確認できます。

❶ クイックを押し、▲・▼で「ディスク情報」を選び、決定を押す

- ディスク情報が表示されます。
- 戻るを押すと、ディスクメニュー画面に戻ります。

例

番号	説明
①	ディスクの種類
②	ディスク名
③	コピー制限のあるタイトルをダビングできるかどうかを表示
④	ディスクが保護されているかどうかを表示
⑤	ファイナライズされているかどうかを表示
⑥	追加して記録できるかどうかを表示
⑦	ディスクに記録されているタイトルの数
⑧	ディスクの初期化(フォーマット)形式
⑨	現在記録されている時間
⑩	ダビングできる時間を、録画モード別に表示

- ディスクメニューに表示される全タイトル数は、ディスクのフォーマットにより異なります。
- BD-RディスクとDVD-Rディスクでは、記録されたタイトルを削除しても空き容量が増えることはありません。

ディスクを再生するときに便利な機能

再生中にタイトルや経過時間などを確認する

1 画面表示 を押す

- タイトル名や経過時間などが表示されます。

2 もう一度 画面表示 を押す

- 再生モードが表示されます。
- 表示を消すには、もう一度 画面表示 を押してください。

タイトル経過時間／チャプター経過時間
タイトル番号／チャプター番号
タイトル名
チャプター名
ディスクの種類
状態表示
タイトル 0002 00:04:41 ふるさと紀行
チャプター 00001 00:04:41 なつかしの車でゆく道
ステレオ
BD RE
通常モード
音声: 1 D /ステレオ
映像: 1
出力: HDMI自動
字幕: ――― 切
再生モード表示
チャプター境界
ロケーター（現在位置を示します）
0:00:00
再生位置 0:56:18
0:02:41
経過時間
再生中のタイトルの総時間数

続き再生
最後に止めた位置から再生する

BD-Video DVD-Video
BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

■ を押して再生を中断しても、その続きから再生できる機能です。

- ▶/明暗 を押す ：続きから再生されます。
- ■ を押す ：続き再生が解除されます。

※ ディスクによっては、続き再生機能が働かない場合があります。また、電源プラグを抜く、ディスクを取り出すなどすると、続き再生が解除されます。

ディスクメニューのタイトルを並べ替える

BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

1 ディスクメニュー画面を表示している状態で、クイック を押す

2 「表示切換」を選び、決定 を押す

3 表示方法を選び、決定 を押す

- クイック を押す条件によって、表示される内容は異なります。

- 表示切換をした結果は、電源を切るまで保持されます。
- 解除するには、クイックメニューの「表示切換」から「並べ替え／絞り込み解除」を選択します。

音声を切り換える

BD-Video DVD-Video
BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

1 再生中に、［音声切換］を押す

現在の音声設定を表示します。

▲/▼で言語／音声を切り換える

- 録画した放送内容によって、音声の切り換わりかたが異なります。
- 言語名がコードで表示される場合は、言語コード一覧121と照らし合わせてください。

- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「BD/DVD音声言語」117で設定した音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

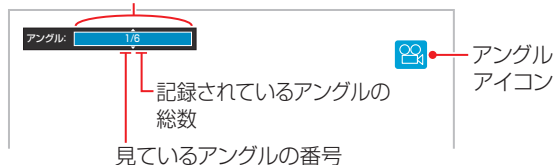
アングル(映像)を切り換える

BD-Video DVD-Video

複数のカメラアングルが記録されている（マルチアングル）部分では、その中から好きなアングルに切り換えられます。

1 再生中に、［アングル］を押す

現在のアングル設定を表示します。

▲/▼でアングルを切り換える

- マルチアングルで記録されている部分を再生すると、画面にアングルアイコンが表示されます。
- アングル設定の表示は、操作してから約３秒たつと自動的に消えます。

字幕を表示する

BD-Video DVD-Video
BDAVフォーマット VRフォーマット HDVRフォーマット

1 再生中に、［字幕］を押す

現在の字幕設定を表示します。

- 言語名がコードで表示される場合は、言語コード一覧121と照らし合わせてください。

- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「BD/DVD字幕言語」118で設定した言語になります。

静止画が記録されたディスクを再生する

BD-Video DVD-Video BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

1 ［録画リスト］を押す

2 「BD/DVD」を選び、［決定］を押す

3 静止画が記録されたディスクを挿入する

4 ［▶/視聴］を押す

静止画の一枚目が再生されます。

5 ［❚❚］を押し、［◀◀］または［▶▶］を押して静止画をめくる

［▶/視聴］を押し続けてめくる場合や、［決定］や［⏮］/［⏭］を押してめくる場合があります。

- ディスクによっては、操作の手順や内容が異なることがあります。

- ディスクによっては、［クイック］を押し、「字幕切換」または「音声切換」を選んで切り換えることもできます。
- 字幕の表示設定で「切」を選んでいるときや、選択できるアングルや字幕がディスクに記録されていないときは、「－－－」と表示されます。
- 音声、字幕、アングルの切り換えは、タイトルや内容によっては、ディスクのメニュー画面48を使って選びます。

ディスクを再生するときに便利な機能 つづき

リピート再生 繰り返し再生する

DVD-Video CD BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

1 再生中に、クイックを押す

2 「特殊再生モード」を選び、決定を押す

サブメニューが表示されたら、▲·▼と決定で、以下の項目を選びます。

A-B リピート
タイトル（またはトラック）のうち、指定した範囲だけをくり返します。これを選んで決定を押すと、以下の表示が出ます。 例 Ⓐ Ⓑ リピート A点設定 手順①、②の操作をします。 手順を中止するには、戻るを押します。 ① くり返したい範囲の始点になったら決定を押す ボタンを押したところが A 点（始点）として記憶されます。 表示が「B 点設定」に変わります。 ② くり返したい範囲の終点になったら決定を押す ボタンを押したところが B 点（終点）として記憶され、A 点と B 点の間のくり返し再生がはじまります。
タイトルリピート
タイトルをくり返します。
チャプターリピート
チャプターをくり返します。
トラックリピート
トラックをくり返します。（CD の場合のみ）
ディスクリピート
ディスク全体をくり返します。 • CDとVideoフォーマットのDVDのみ働きます。
全タイトル ORG リピート
ディスクのタイトル（オリジナル）全部をくり返します。 • CDとVideoフォーマットのDVDにはありません。
全タイトル PL リピート
ディスクのタイトル（プレイリスト）全部をくり返します。 • CDまたはVideoフォーマットのDVDにはありません。
リピート解除（リピート再生中）
普通の再生に戻ります。 • 市販のディスクや、Videoフォーマットのディスク以外は停止します。

お知らせ
- ランダム再生中は、リピート再生はできません。
- リピート再生中は、一時停止や早送りなど、働かないボタンがあります。
- A-Bリピートは、BDAVフォーマットのディスクでは働きません。

ランダム再生 順不同に再生する

DVD-Video CD Videoフォーマット

1 再生中に、クイックを押す

2 「特殊再生モード」を選び、決定を押す

サブメニューが表示されたら、▲·▼と決定で、以下の項目を選びます。

タイトルランダム
ディスクの全タイトルを、順不同に再生します。
チャプターランダム
タイトル内の全チャプターを、順不同に再生します。
トラックランダム
ディスクの全トラックを、順不同に再生します。 （CD の場合のみ）
ランダム解除（ランダム再生中）
普通の再生に戻ります。

- 録画中やリピート再生中は、ランダム再生はできません。

ビットレートを表示する

DVD-Video VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

1 再生中にクイックを押す

2 「ビットレート表示」を選び、決定を押す

画面右に、再生しているタイトルのビットレートが表示されます。

ビットレート表示を消すには、同じ手順で「ビットレート非表示」を選びます。

- 再生するタイトルやディスクによっては、実際の画質のビットレートと異なる場合があります。

見たい場面を探す

- タイトル番号や経過時間などから、見たい場面を探すことができます。
- ディスクや場面によっては、経過時間を使って場面を探すことができないことがあります。

タイトルなどの番号を指定して頭出しする

DVD-Video CD
BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

記録内容の単位である「タイトル」、「チャプター」、「トラック」には、順番に番号がふられています。この番号を使って頭出しします。

1 再生中に、クイックを押す

2 「タイトル／チャプターサーチ」または「トラックサーチ」を選び、決定を押す

3 ◀·▶で、頭出し先(「タイトル」、「チャプター」)を選ぶ

例 チャプターを頭出しするには

サーチ:タイトル 0002 チャプター 00001

- タイトル番号の記録されていないディスクでは、タイトル番号を使った頭出しはできません。

4 番号ボタンで頭出し先の番号を入力して、決定を押す

例 チャプター／トラック番号25を入力するには
2→5の順に押す
- 設定画面を消すときは、戻るを押します。

BD-Videoの番号を指定して頭出しをする

BD-Video

1 再生中に、クイックを押す

2 「タイトルサーチ」または「チャプターサーチ」を選び、決定を押す

3 番号ボタン、または▲·▼で番号を入力し、決定を押す

- ディスクによっては、操作の手順や内容が異なることがあります。

経過時間を指定して頭出しする

BD-Video DVD-Video CD
BDAVフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット HDVRフォーマット

1 再生中に、クイックを押す

2 「タイムサーチ」を選び、決定を押す

3 番号ボタン、または▲·▼で時間を入力し、決定を押す

指定したところから再生が始まります。

例 サーチ:タイトル 0002 時間 17 : 25 : 12

- 設定画面を消すときは、戻るを押します。

例 1時間25分30秒を入力するには、以下のようにボタンを押します。

10 → 1 → 「▶」 →
時間
2 → 5 → 「▶」 →
分
3 → 10
秒

地デジの過去番組を楽しむ

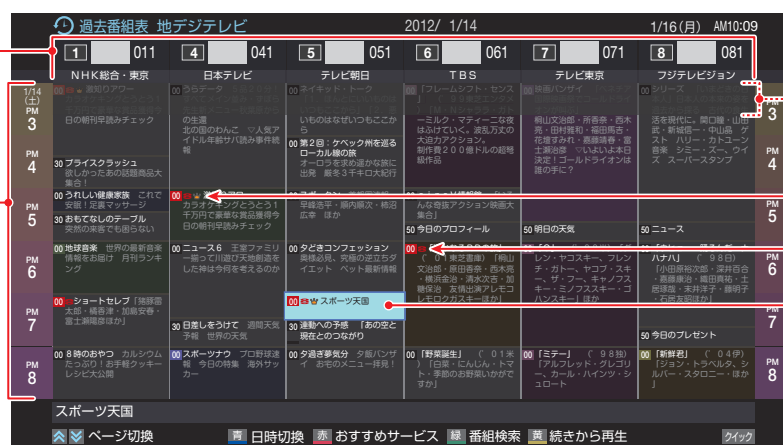
- タイムシフトマシン録画機能で録画された地上デジタルテレビ放送の番組を選んで視聴することができます。

タイムシフトマシンを使うための準備について

- この機能で視聴できるのは、「はじめての設定」（準備編 30 ）の「タイムシフトマシン録画設定」で設定されたチャンネル、時間、曜日に従って本機内に録画された地上デジタルテレビ放送の番組です。
- 上記の設定をしていない場合および録画チャンネルや曜日、録画時間を変更する場合は、「タイムシフトマシン録画機能の設定をする」（準備編 74 ～ 75 ）の手順で設定してください。

基本操作

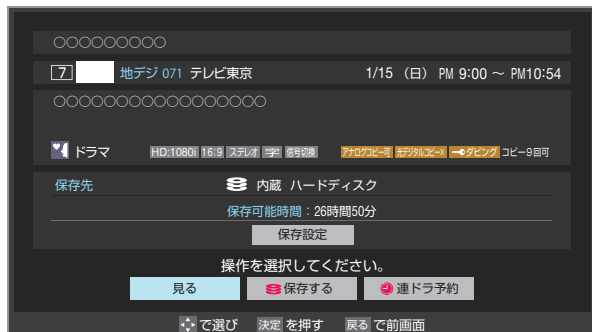
1 タイムシフト を押す

- 過去番組表が表示されます。
- 「おすすめサービス」を利用している場合は、おすすめ番組におすすめアイコンが表示されます。

［過去番組表の例］

2 見たい番組を▲·▼·◀·▶で選ぶ

- 過去番組表に表示しきれていない日時のページを表示させるには ∧ · ∨ を押します。
- 番組説明を見るには、番組説明（ふたの中）を押します。
- 黄 を押すと、最後に視聴した番組の続きが再生されます。

3 決定 を押す

4 ◀·▶で「見る」を選び、決定 を押す

- 選択した番組の再生（タイムシフトマシン再生）が始まります。

5 タイムシフトマシン再生を終了するには、終了 または ■ を押す

- ほかの操作によってもタイムシフトマシン再生が終了する場合があります。

- タイムシフトマシン再生を開始すると、再生を開始した番組から同じチャンネルの最新の録画番組まで順に連続再生が行われます。
- 録画が完了した最新番組の再生が終わるとタイムシフトマシン再生が終了します。

番組を選び直すには

- タイムシフト を押して過去番組表を表示させ、視聴する番組を選びます。

- タイムシフトマシン再生で視聴できる過去の番組は、タイムシフトマシン録画機能で録画した番組に限られます。ただし、録画した番組は、タイムシフトマシン録画用ハードディスクの容量が足りなくなると古い番組から自動的に削除されます。
- 過去番組表や再生画面、タイムバーの番組情報および時刻情報などは、放送波で送信されてくる番組情報をもとに表示されます。

タイムシフトマシンで視聴できる日数について

● タイムシフトマシン録画設定で、録画チャンネルを6チャンネル、録画時間を「全選択」に設定したときに視聴できる日数の目安は、以下のとおりです。

録画品質 / 機　種	DR (17.0Mbps)	AVC高画質 (8.0Mbps)	AVC中画質 (6.0Mbps)	AVC低画質 (3.5Mbps)
DBR-M190	3日間	6日間	9日間	15日間
DBR-M180	1.5日間	3日間	4.5日間	8日間

タイムシフトマシン録画中の放送番組を視聴しているとき

● タイムシフトマシン録画実行中の放送番組を視聴しているときにリモコンで以下の操作ができます。

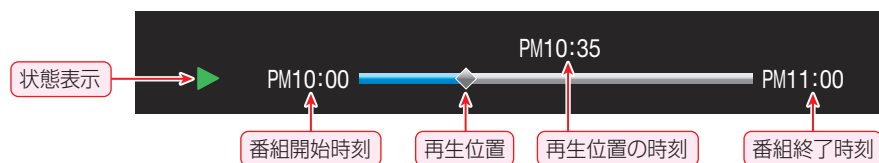
ボタン	機　能	動　作
始めにジャンプ	始めにジャンプ	視聴中の番組の冒頭(録画開始部分)からタイムシフトマシン再生が始まります。
⏎ / ≪	ちょっとバック	視聴している場面の30秒前に戻ってタイムシフトマシン再生が始まります。(30秒以上録画されている場合にできます)

タイムシフトマシン再生中にできる操作

再生操作

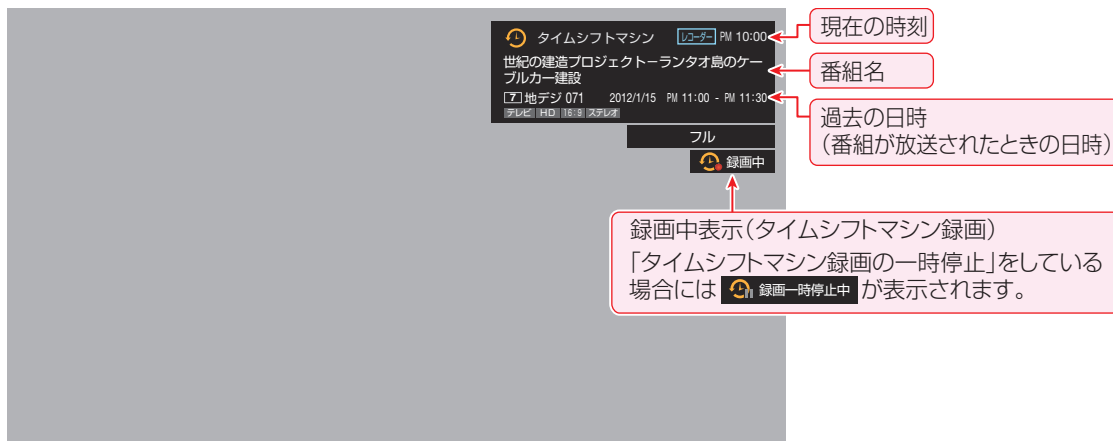
● リモコンでできる操作については、40 をご覧ください。
● ⏸ で一時停止をしている間に時間が経過して、自動削除機能によって視聴中のタイムシフトマシン録画番組が削除されそうになった場合は、一時停止が自動的に解除されます。

タイムバーを表示させる

● 画面表示 を押すとタイムバーが表示されます。(次ページの番組情報なども表示されます)
● 停電や次ページの「タイムシフト録画の一時停止」などで録画されなかった部分があっても、その様子はタイムバーに表示されません。その部分は再生時にスキップされます。
● タイムシフトマシンで録画中の番組を視聴している場合は、タイムバーに現在時刻位置(現在の録画ポイント)が表示されます。

● 放送番組の視聴中に 追っかけ再生 ▶/再生 を押すと、内蔵/USBハードディスクの録画番組または、タイムシフトマシン録画番組のどちらか最後に視聴したほうの続きから再生されます。

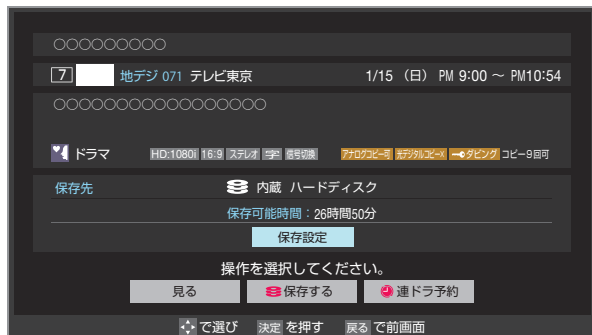
地デジの過去番組を楽しむ つづき

番組情報を見る

● タイムシフトマシン再生中に[画面表示]を押します。

連ドラ予約をする

● お好みの過去番組（タイムシフト録画番組）を選んで連ドラ予約をすることができます。

1 連ドラ予約をする番組を過去番組表から▲·▼·◀·▶で選び、[決定]を押す

2 ▲·▼·◀·▶で「保存設定」を選び、[決定]を押す

3 「保存先」を内蔵ハードディスクまたはUSBハードディスクのどれかに設定する

● 操作手順については、「地デジの過去番組を保存する」61 の手順**3**を参照してください。

4 ▲·▼·◀·▶で「連ドラ予約」を選び、[決定]を押す

5 「連ドラ予約」画面で内容を確認する

● 番組名（連ドラ）や追跡基準の曜日などが正しく表示されているか確認してください。

6 ▲·▼·◀·▶で「はい」を選び、[決定]を押す

7 「予約を設定しました。」が表示されたら、[決定]を押す

タイムシフトマシン録画を一時停止にする/再開する

● 放送番組や過去番組の視聴中などに以下の操作をします。

1 [クイック]を押し、▲·▼で「タイムシフトマシン録画の一時停止」を選んで[決定]を押す

● タイムシフトマシン録画が一時停止になり、[画面表示]を押したときに画面に 録画一時停止中 が表示されます。（上の図を参照）

● タイムシフトマシン録画が一時停止状態になっているときは、クイックメニューに「タイムシフトマシン録画の再開」が表示されます。

タイムシフトマシン録画を再開する

● 以下の操作でタイムシフトマシン録画の一時停止を解除します。

❶ [クイック]を押し、▲·▼で「タイムシフトマシン録画の再開」を選んで[決定]を押す

● 「タイムシフトマシン録画の一時停止」は、電源を切ったときにも解除されます。

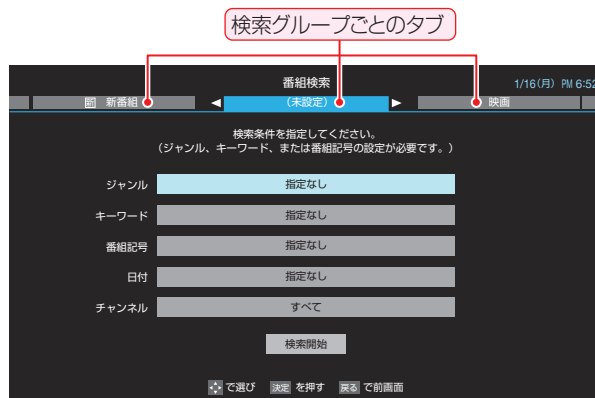
見たい過去番組を探す

● タイムシフトマシン録画された番組の中から、見たい番組を探して視聴したり、保存したりすることができます。

条件を絞り込んで過去番組を探す

1 過去番組表の表示中に 緑 (番組検索)を押す

● 過去番組表の表示中に レグザメニュー を押し、▲·▼·◀·▶と 決定 で「録る」⇨「番組検索」の順に進んで開始することもできます。

2 検索するグループのタブを◀·▶で選ぶ

3 検索条件を指定する

● 「日付」と「チャンネル」以外の指定方法は、「条件を絞りこんで番組を探す」36 の手順3と同じです。

「日付」を指定するとき

❶ ▲·▼で「日付」を選び、決定 を押す

❷ ◀·▶で左端の欄に移動し、▲·▼で「指定する」を選ぶ

❸ ◀·▶で欄を移動し、検索範囲の開始～終了の年、月、日を▲·▼で選ぶ

❹ 指定が終わったら、決定 を押す

「チャンネル」を指定するとき

❶ ▲·▼で「チャンネル」を選び、決定 を押す

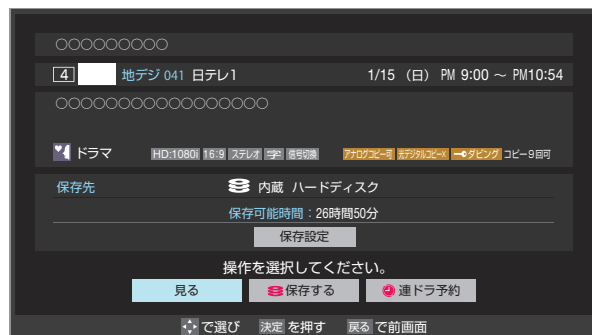
❷ ▲·▼でチャンネルを選び、決定 を押す

● タイムシフトマシン録画チャンネルの中から、お好みのチャンネルまたは「すべて」が指定できます。

4 ▲·▼·◀·▶で「検索開始」を選び、決定 を押す

● 検索にはしばらく時間がかかることがあります。
● 検索が終わると、検索結果画面が表示されます。

5 「番組検索結果」画面からお好みの番組を▲·▼で選び、決定 を押す

6 視聴または保存する

● 視聴する場合は、「見る」を選びます。
● 保存する場合は、61 をご覧ください。

「おすすめサービス」で過去番組を探す

● 「おすすめサービス」を利用している場合、タイムシフトマシン録画番組の中からおすすめの番組を探すことができます。

1 過去番組表の表示中に 赤 (おすすめサービス)を押す

● 過去番組表の表示中に レグザメニュー を押し、▲·▼·◀·▶と 決定 で「録る」⇨「おすすめサービス」の順に進んで開始することもできます。
● 「おすすめサービス」の「タイムシフトマシン注目番組」のリスト画面が表示されます。

2 タイムシフト注目番組の中からお好みの番組を▲·▼で選び、決定 を押す

3 視聴または保存する

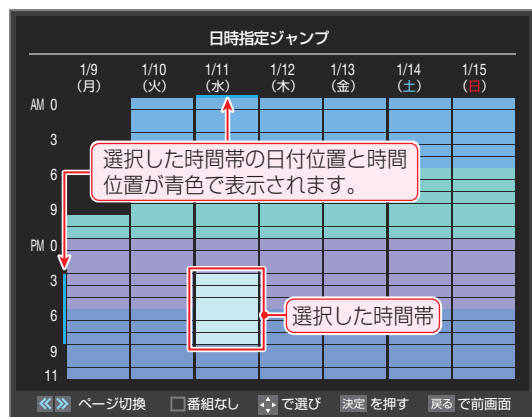
● 視聴する場合は、「見る」を選びます。
● 保存する場合は、61 をご覧ください。

過去番組表を便利に使う

指定した日時の過去番組表を表示させる

● 日付と時間帯を選んで過去番組表を表示させることができます。

❶ 青（日時切換）を押す

❷ ▲・▼・◀・▶で日時を選び、決定を押す

● 選んだ時間帯の過去番組表が表示されます。

過去番組表のさまざまな設定をする

● 過去番組表が表示されているときにクイックを押して、過去番組表のさまざまな設定をすることができます。

1 クイックを押す

● 過去番組表のクイックメニューが表示されます。

2 設定する項目を▲・▼で選んで決定を押し、以降を参照して操作する

文字サイズ変更

● 過去番組表の文字が小さくて見えにくいときなどに文字サイズを変更することができます。

❶ 希望の文字サイズを▲・▼で選び、決定を押す

ジャンル色分け

● お買い上げ時に設定されている色分けを変更することができます。

❶ 設定する色を▲・▼で選び、決定を押す

❷ ▲・▼・◀・▶でジャンルを選び、決定を押す

● サブジャンルから指定することもできます。

● 決定を押すと手順❶の画面に戻ります。ほかの色の設定を変える場合は、操作を繰り返します。

●「指定しない」を選ぶと、色分け表示がなくなります。

❸ ▲・▼で「設定完了」を選び、決定を押す

番組記号一覧

● 新、再、字などの番組記号の説明画面が表示されます。

● 見終わったら、決定を押します。

番組表表示設定

● 過去番組表の表示のしかたを設定することができます。

表示時間数設定

● 番組表に表示させる時間数を切り換えることができます。

❶ ▲・▼で「表示時間数設定」を選び、決定を押す

❷ ▲・▼で「6時間表示」、「4時間表示」のどちらかを選び、決定を押す

チャンネル並び順設定

● 番組表に表示させるチャンネルの並び順を切り換えることができます。

● 過去番組表に表示されるのは、タイムシフトマシン録画をしたチャンネルだけです。

❶ ▲・▼で「チャンネル並び順設定」を選び、決定を押す

❷ ▲・▼で以下のどちらかを選び、決定を押す

- **通常**……………………地上デジタル放送の運用規定に基づいた並び順になります。
- **チャンネルボタン優先**…ワンタッチ選局ボタン1～12の番号順に並びます。

番組概要表示設定

● 番組の概要説明を表示させるかどうかを設定します。

❶ ▲・▼で「番組概要表示設定」を選び、決定を押す

❷ ▲・▼で「表示する」、「表示しない」のどちらかを選び、決定を押す

地デジ表示設定

● 過去番組表内の放送局の表示位置を設定します。

❶ ▲・▼で「地デジ表示設定」を選び、決定を押す

❷ ▲・▼で以下のどちらかを選び、決定を押す

- **視聴チャンネル中央表示**…視聴中のチャンネルが番組表の中央に表示されます。
- **チャンネル順優先表示**…お住まいの地域のチャンネル順に表示されます。

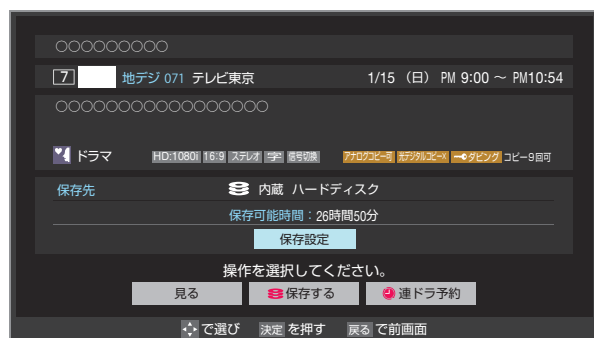
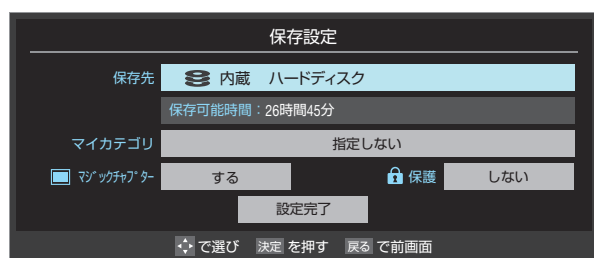
地デジの過去番組を保存する

- タイムシフトマシン録画番組を内蔵ハードディスクやUSBハードディスクに保存することができます。
- 保存した番組は、「録画した番組を再生する」41 の操作で視聴できるようになります。

※ 保存できるのはコピーフリー番組とダビング10番組です。保存したダビング10番組はコピー８回＋ムーブ１回可能となります。
※ 録画中の番組、自動削除中の番組、一度保存した番組は保存できません。（過去番組表で、保存済の番組には保存済アイコンがつきます）

1 過去番組表で、保存する番組を▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

- 保存設定を変更しない場合は、手順4に進みます。

2 ▲·▼·◀·▶で「保存設定」を選び、決定を押す

3 保存設定をする

保存先を変更するとき

❶ ▲·▼·◀·▶で「保存先」を選び、決定を押す
- 保存先機器の選択画面が表示されます。

❷ 保存先にする機器を▲·▼で選び、決定を押す

マイカテゴリの設定を変更するとき

- 保存時にカテゴリー分けしておけば、再生をするときに「マイカテゴリ別」の録画リストから番組を探しやすくなります。

❶ ▲·▼·◀·▶で「マイカテゴリ」を選び、決定を押す
- カテゴリーの選択画面が表示されます。

❷ ▲·▼·◀·▶でカテゴリーを選び、決定を押す

マジックチャプターの設定を変更するとき

- マジックチャプターは、シーンの変わり目で自動的にチャプター（章）に分割する機能です。機能を使用するかどうかを設定します。

❶ ▲·▼·◀·▶で「マジックチャプター」を選び、決定を押す
- 設定画面が表示されます。

❷ ▲·▼で「する」または「しない」を選び、決定を押す

保護の設定を変更するとき

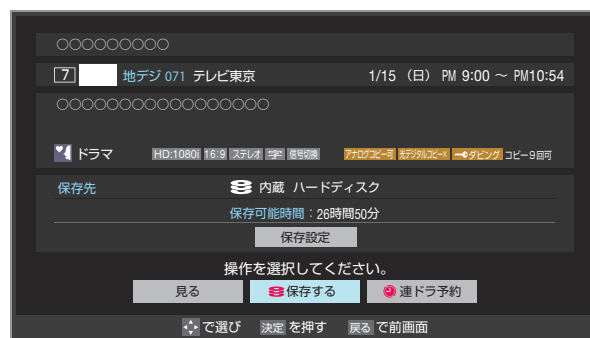
- 保存した番組を保護するかどうか設定します。

❶ ▲·▼·◀·▶で「保護」を選び、決定を押す
- 設定画面が表示されます。

❷ ▲·▼で「する」または「しない」を選び、決定を押す

設定が終わったら

❶ ▲·▼·◀·▶で「設定完了」を選び、決定を押す

4 ◀·▶で「保存する」を選び、決定を押す

- 録画予約があるときは、確認画面が表示されます。「はい」を選んで決定を押すと、保存が始まります。
- 保存が始まってしばらくすると、画面の右下に進行状況が表示されます。

※ 過去番組の保存中は、本体前面の「録画」ランプと「再生」ランプが点滅します。

- 過去番組の保存中は「今すぐニュース」の自動録画は行われません。
- 過去番組の保存中にできない操作をすると、画面にメッセージが表示されます。ダビングが終了するまでお待ちください。
- 過去番組の保存中に録画予約の開始時刻になった場合は、画面にメッセージが表示されます。

チャプター編集をする

● 録画済番組のチャプター分割・結合をすることができます。(録画中はできません)

録画リストから番組を選んで編集する

1 録画リストを表示させる(41☞ 1～3)

2 チャプター編集をする録画済番組を▲･▼で選ぶ

3 クイック を押し、▲･▼と 決定 で「編集・管理」⇨「チャプター編集」の順に進む

● 「チャプター編集」画面が表示され、選択した録画済番組の再生が始まります。(図はチャプター分割されている録画済番組の例です)

4 再生ポイントを移動する

● 「再生中に使えるボタンや機能」40☞ を参照してリモコンを操作し、チャプターを分割・結合したいポイントに移動します。

● ⏮・⏭や◀･▶でチャプターのスキップができます。

5 チャプター編集をする

チャプターを分割する

● 現在の再生ポイント位置でチャプター分割をします。

❶ 青 を押す

前のチャプターと結合する

● 先頭のチャプターでこの操作はできません。

❶ 赤 を押す

すべてのチャプターを結合する

❶ 緑 を押す

❷ 確認画面で、◀･▶で「はい」を選んで 決定 を押す

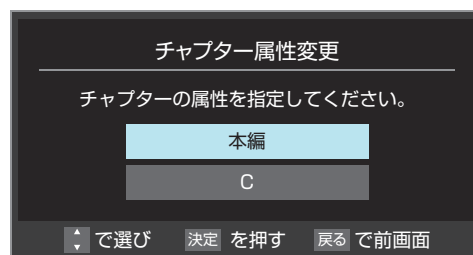
● すべてのチャプターが結合され、チャプターの属性がなくなります。

チャプターの属性を変更する

● チャプターの属性(本編、C)を変更することができます。

❶ 黄 を押す

❷ ▲･▼で「本編」または「C」を選び、決定 を押す

● 選択しているチャプターが本編以外の場合は、「C」を選びます。

❸ ▲･▼で「1件変更」または「複数変更」を選び、決定 を押す

- **1件変更**……現在選択中のチャプターの属性だけを変更します。
- **複数変更**……複数のチャプターを選択して同じ属性に変更します。

❹ 以下の操作をする

■「1件変更」のとき

① 確認画面で、◀･▶で「はい」を選んで 決定 を押す

■「複数変更」のとき

① 属性を変更するチャプターを◀･▶で選び、決定 を押す

● 決定 を押すたびに、☑と☐が交互に切り換わります。変更するチャプターに ✓ をつけます。

② すべての指定が終わったら、黄 を押す

③ 確認画面で、◀･▶で「はい」を選んで 決定 を押す

● 必要に応じて、手順**4**と**5**を繰り返します。

6 チャプター編集が終わったら、戻る を押す

● 録画リストに戻ります。

● チャプター数の上限は100個、チャプターの最小間隔は5秒です。

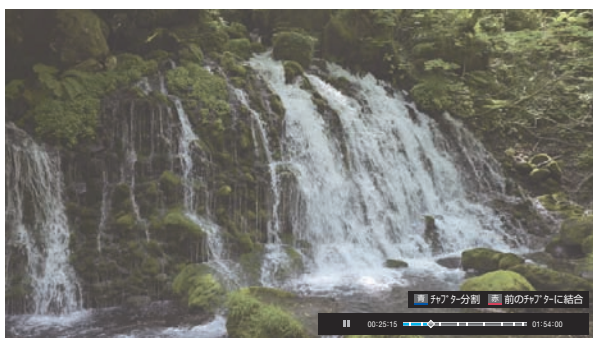
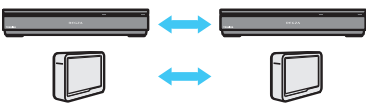
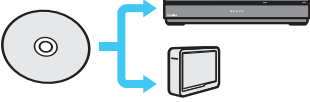
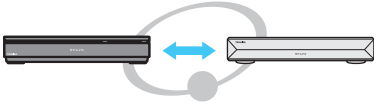
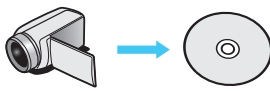
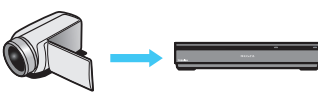
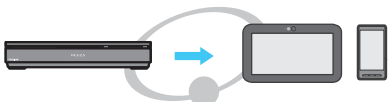
録画済番組の再生中に編集する

● 録画済番組の再生中にチャプターの分割と結合ができます。

1 録画リストを表示させる（41☞ 1～3）

2 チャプター編集をする録画済番組を▲·▼で選び、決定を押す

3 各種の再生操作をして、チャプター分割をしたい場面で ❚❚ を押す

● 画面右下に操作ガイドと再生タイムバーが表示されます。

4 青 または 赤 でチャプター編集をする

● 青 を押すと、一時停止した場面でチャプターが分割されます。

● 赤 を押すと、一時停止したチャプターとその前のチャプターが結合されます。

● 必要に応じて、手順3と4を繰り返します。

本機のダビング機能について

ダビングできる機器やディスクについて

○：できる　×：できない

ダビング内容		対応	参照
	内蔵ハードディスクやUSBハードディスクから対応ディスクへのダビング	○	66
	内蔵ハードディスクとUSBハードディスク間のダビング	○	68
	内蔵ハードディスクから内蔵ハードディスクや、USBハードディスクからUSBハードディスクへの、ハードディスクディスク内ダビング	○	68
	ディスクから内蔵ハードディスクやUSBハードディスクへのダビング	×	–
	東芝テレビから内蔵ハードディスクへのダビング	○	74
	東芝テレビからディスクへのレグザリンクBDダビング	×	–
	内蔵ハードディスクと東芝レコーダー間のダビング	○	78
	スカパー！HDチューナーから内蔵ハードディスクへの記録	○	71
	AVCHDカメラからディスクへのダビング（取り込み）	○	81
	AVCHDカメラから内蔵ハードディスクへのダビング	×	–
	内蔵ハードディスクから端末機器（スマートフォンやタブレット）へのダビング	○	89

本機でのダビングについて

- ダビングできるディスクは、DVD-R、DVD-RW、BD-R、BD-REです。DVD-RAMやDVD+ディスクにはダビングできません。詳しくは「ダビングできるディスクについて」138をご覧ください。
- 本機で記録できるのは、BDAVフォーマットのディスクのみです。VR/Video/HDVRフォーマットなどのディスクには記録できません。
- ディスクにダビングするときは、品質を変更することはできません。
- DVDなど容量の少ないディスクにダビングする場合は、あらかじめディスクに合わせた録画モードで録画するか、ハードディスク内で画質を変換してからディスクにダビングしてください。
- ディスクにダビングするときは、本編またはCチャプターだけを選んでダビングしても、タイトル単位でダビングできる回数が一つ減ります。

コピー制限のある番組(タイトル)について

- ダビング10番組(以下、ダビング10)とは、デジタル放送でダビング元がハードディスクのときに、ダビングが最大10回(コピー9回と移動1回)できる番組のことです。コピーワンス番組(以下、コピーワンス)とは、ダビング元がハードディスクのときに、ダビング(移動)が一回できる番組のことです
  - ブルーレイディスクまたはDVDに記録したコピーワンスタイトルやダビング10タイトルはコピーも移動もできません。
  - 内蔵ハードディスクやUSBハードディスクに録画したコピーワンスの映像は、ブルーレイディスクやCPRM対応のDVDディスクへのダビング(移動)が可能ですが、ダビング(コピー)はできません。ダビング10タイトルの場合は、ブルーレイディスクやCPRM対応のDVD (BDAVフォーマット)へのダビング(移動またはコピー)が可能ですが、コピーの回数制限があります。また、コピーワンス、ダビング10ともにダビングの際に制限があります。

ダビングできる回数を確認する

- ダビングできる回数は、録画リストに表示されるコピー制御アイコンで確認できます。42

番組(タイトル)	アイコン	内　容
ダビング10番組	9→ ～ 1→	• 数字の回数だけ、ディスクや他の機器にコピーできます。 • コピーするたびに、数字が１つずつ減ります。
	移→	• コピーできる回数がなくなり、ディスクや他の機器に移動のみできます。 • 移動したタイトルはハードディスクからなくなります。
コピーワンス番組	×→	• ディスクや他の機器に移動できます。コピーはできません。 • 移動したタイトルはハードディスクからなくなります。

ディスクにダビングできる時間の目安

- ハードディスクに録画した番組をディスクにダビングする場合は、録画したときのモードによって、以下のようになります。
- BD-Rの片面4層(128GB)ディスクは、2012年1月現在、発売されていません。

※ タイムシフトマシン録画番組をハードディスクにダビングした場合は、AF/AN/ASの表記があっても、記録したときのレートが異なるため、ダビングできる時間が大幅に異なります。
※ 表の内容は理論上の計算値であり、記録時間を保証するものではありません。
※ 表の数値は変わることがあります。最新の表については、ホームページページ(http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/)をご覧ください。

ブルーレイディスクにダビングできる時間

容量＼録画モード	DR		AF(12.0)	AN(8.0)	AS(6.0)
	BS デジタル HD (24Mbps)	地上デジタル (17Mbps)			
BD-R/RE (片面1層25GB)	約 2 時間 10 分	約 3 時間 5 分	約 4 時間 23 分	約 6 時間 36 分	約 8 時間 49 分
BD-R DL/RE DL (片面2層50GB)	約 4 時間 25 分	約 6 時間 15 分	約 8 時間 52 分	約 13 時間 20 分	約 17 時間 47 分
BD-R XL/RE XL (片面3層100GB)	約 8 時間 53 分	約 12 時間 33 分	約 17 時間 48 分	約 26 時間 43 分	約 35 時間 38 分

DVD (BDAVフォーマット)にダビングできる時間

- 本機では、BDAVフォーマット以外のDVDにダビングできません。

容量＼録画モード	DR		AF(12.0)	AN(8.0)	AS(6.0)
	BS デジタル HD (24Mbps)	地上デジタル (17Mbps)			
DVD-R/DVD-RW (片面1層4.7GB)	約 21 分	約 31 分	約 45 分	約 1 時間 9 分	約 1 時間 33 分
DVD-R DL (片面2層8.5GB)	約 43 分	約 1 時間 1 分	約 1 時間 28 分	約 2 時間 13 分	約 2 時間 58 分

録画した番組をディスクにダビングする

- 本機で内蔵ハードディスクやUSBハードディスクに録画した番組を、ブルーレイディスクやDVDにダビングすることができます。
- 録画した番組がディスクにおさまらないときは、「ハードディスクからハードディスクにダビングする」68 の手順で、ディスクに合わせて画質を変換してから、以下の手順でダビングしてください。
- ダビングできるディスクに関しては、138 をご覧ください。

※ ダビング中に機器の接続を変更したり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。

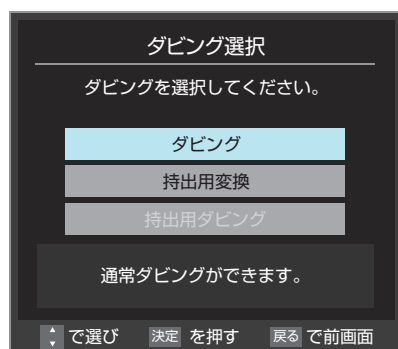
1 ダビングしたいディスクを挿入する

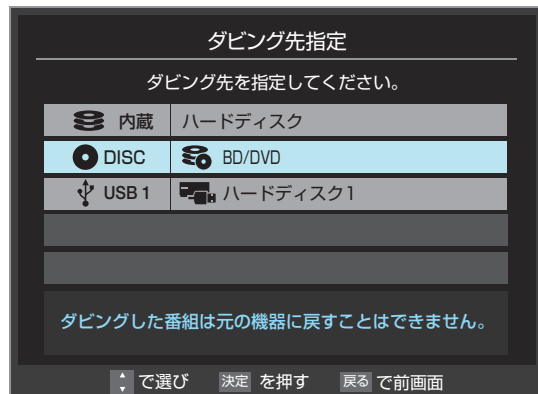
- ディスクの初期化画面が表示されたら、初期化します。139

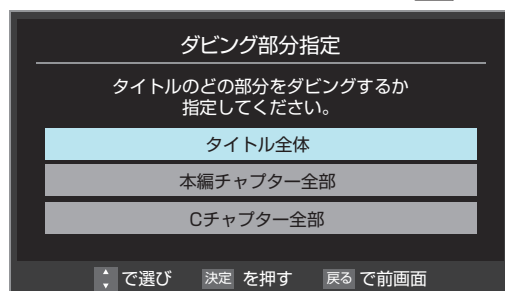
2 録画リスト を押す

3 ▲·▼·◀·▶ で番組が記録されたハードディスクを選び、決定 を押す

4 ダビングする番組を選び、黄 を押す

5 ▲·▼で「ダビング」を選び、決定 を押す

- **ダビング**…………ブルーレイディスクやDVD、ハードディスクにダビングします。
- **持出用変換**………スマートフォンやタブレットにダビングするための、「持出タイトル」に変換します。88
- **持出用ダビング**…「持出タイトル」を、スマートフォンやタブレットにダビングします。89

6 ▲·▼で「BD/DVD」を選び、決定 を押す

- ダビング先に「BD/DVD」を選んだときのみ、手順7の画面が表示されます。

7 ダビングしたい部分を選び、決定 を押す

- **タイトル全体**………タイトルをそのままダビングします。
- **本編チャプター全部**‥チャプター属性が「本編」のチャプターのみ、ダビングします。
- **Cチャプター全部**……チャプター属性が「C」のチャプターのみ、ダビングします。

8 複数の番組をダビングする場合は、以下の操作をする

❶ダビングする番組を▲·▼で選び、決定 を押す

- 決定 を押すたびに、☑と☐が交互に切り換わり、✓をつけた番組がダビングされます。
- 保護された番組をダビングする場合は、その番組を選び、青 を押して保護を解除してから 決定 を押します。

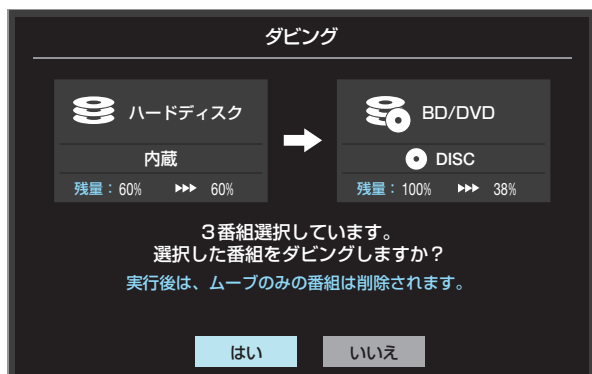
ダビング元とダビング先、それぞれの現在の残量と、ダビング後の残量の目安

✓をつけた番組がダビングされます

🔒は 青 で解除してから

❷ダビングする番組をすべて選んだら 黄 を押す

- 一度にダビングできるのは16番組までです。

9 「ダビング」画面で、◀·▶で「はい」を選んで決定を押す

- ダビング中は本体前面の「録画」と「再生」ランプが点滅します。
- ダビングが始まってしばらくすると、画面の右下に進行状況が表示されます。

暗証番号が必要なディスクの場合

- 他社のブルーレイレコーダーなどで暗証番号が設定されているディスクは、本機で使用するときに、事前に暗証番号の入力が必要です。ディスクメニューで設定された暗証番号を入力しておいてください。51

※ 本機では、暗証番号の設定や変更はできません。

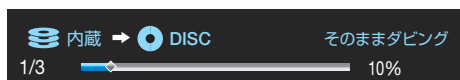
途中でダビングを中止するとき

- ダビングを途中で中止するには、以下の手順をします。

❶ **ダビング準備中やダビング中に 終了 または ■ を押す**
- 確認画面が表示されます。

❷ **画面に従って操作する**

ダビング終了後に、自動で電源を切る

❶ **ダビング中に、電源 を押す**
- 画面表示が消え、本体前面の「電源」ランプが橙色に点灯します。8
- ダビングが終了すると、本体の電源が自動で切れます。

- ダビング10タイトルは、ダビングを中止または失敗したときに、ダビングが可能な回数が1回減る場合があります。
- ディスクにダビングできるのは、200タイトル(1タイトルあたり99チャプターまで)です。
- 1タイトルあたりのチャプター数を超えたときは、チャプターが結合されます。
- 本編チャプターのみをダビングするときなど、タイトル内で連続していない部分がある場合は、ダビング後、その部分が若干欠けることがあります。

ハードディスクからハードディスクにダビングする

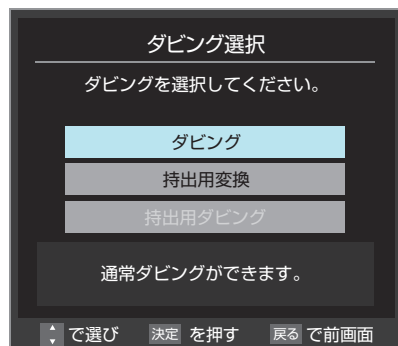
- 内蔵ハードディスク→USBハードディスクだけでなく、内蔵ハードディスク→内蔵ハードディスクなど、同じハードディスク内でもダビングできます。
- 録画した番組がディスクにおさまらないときなど、ディスクの容量に合わせて、同じハードディスク内で画質を変換できます。

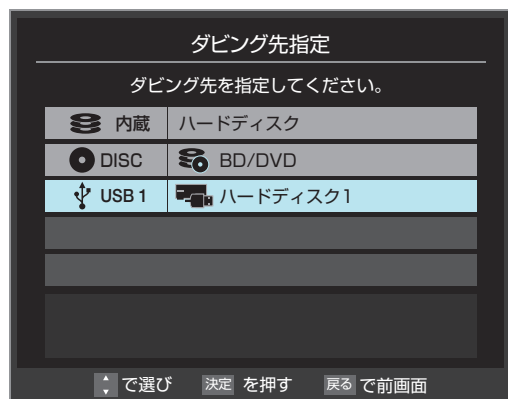
※ ダビング中に機器の接続を変更したり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。

1 録画リストを押す

2 ▲·▼·◀·▶で番組が記録されたハードディスクを選び、決定を押す

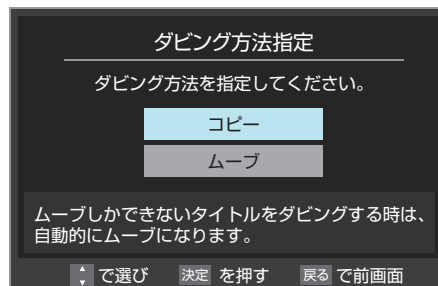
3 ダビングする番組を選び、黄を押す

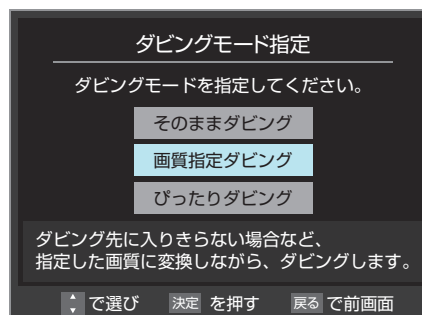
4 ▲·▼で「ダビング」を選び、決定を押す

- **ダビング**……ブルーレイディスクやDVD、ハードディスクにダビングします。
- **持出用変換**……スマートフォンやタブレットにダビングするための、「持出タイトル」に変換します。88
- **持出用ダビング**…「持出タイトル」を、スマートフォンやタブレットにダビングします。89

5 ダビング先にハードディスクを選び、決定を押す

- ダビング先に「ハードディスク」を選んだときのみ、手順*6* ～ *11* が表示されます。

6 指定したいマイカテゴリを選び、決定を押す

- 録画リストを表示したときに、指定したタブ名で表示されます。

7 ダビング方法を選び、決定を押す

- **コピー**………ダビング元のタイトルから、コピー可能な回数が１つ減り、ダビング先にタイトルが複製されます。
- **ムーブ**………コピー可能な回数を維持したまま、ダビング先にタイトルが移動します。

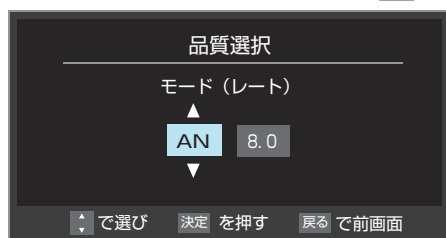
8 ダビングモードを選び、決定を押す

- **そのままダビング**····そのままの画質でダビングします。ダビング先が同じハードディスクのときは、選べません。
- **画質指定ダビング**····画質を手動で指定して、変換ダビングします。
- **ぴったりダビング**····選んだダビング先の容量に合わせて、自動で画質を調整し、変換ダビングします。あとからブルーレイディスクやDVDにダビングするときに、便利です。

9 選んだダビングモードにより、それぞれ以降の操作をする

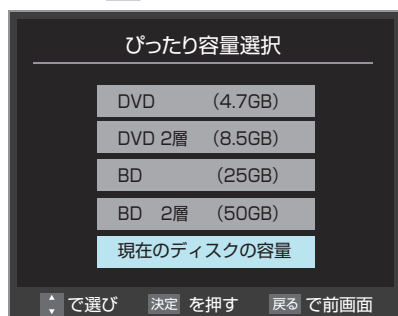
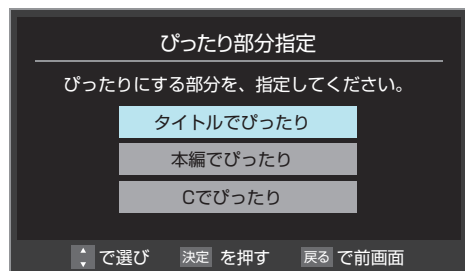
「そのままダビング」を選んだとき

- 手順**10**へ進みます。

「画質指定ダビング」を選んだとき

❶ ▲·▼でモード(レート)を選び、決定を押す

- AF(12.0)／AN(8.0)／AS（6.0)の中から選べます。レートの数値が高いほど、高画質になりますが、ディスクにダビングできる時間は短くなります。

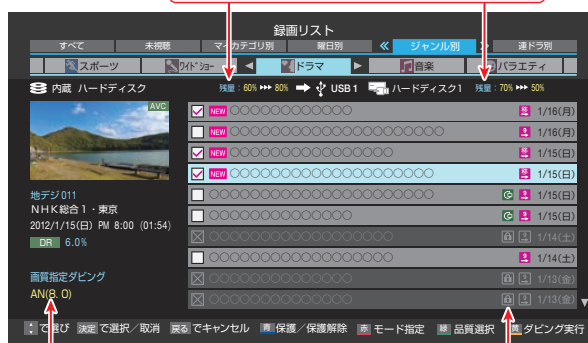
「ぴったりダビング」を選んだとき

❶ ▲·▼であとからダビングしたいディスクなどを選び、決定を押す

❷ ▲·▼でダビングしたい部分を選び、決定を押す

- **タイトルでぴったり**…タイトル全体をダビングします。
- **本編でぴったり**※……チャプター属性が「本編」のチャプターを、ぴったりになるようにダビングします。
- **Cでぴったり**※……チャプター属性が「C」のチャプターを、ぴったりになるようにダビングします。

※ これらでダビングしたタイトルをディスクへダビングするときに、「ダビング部分指定」66でダビングしたいチャプターを選んでダビングすると、ディスクにぴったりおさまります。

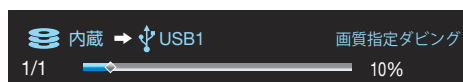
10 複数の番組をダビングする場合は、以下の操作をする

❶ ダビングする番組を▲·▼で選び、決定を押す

- 決定を押すたびに、☑と☐が交互に切り換わり、✓をつけた番組がダビングされます。
- 保護された番組をダビングする場合は、その番組を選び、青を押して保護を解除してから決定を押します。
- ダビングモードを変更したい場合は、赤を押し、手順**8**に戻ります。
- 「画質指定ダビング」で品質を変更したい場合は、緑を押します。押すたびに左下に表示されるモード(レート)が切り換わります。

❷ ダビングする番組をすべて選んだら黄を押す

- 一度にダビングできるのは16番組までです。

11 「ダビング」画面で、◀·▶で「はい」を選んで決定を押す

- ダビング中は本体前面の「録画」と「再生」ランプが点灯または点滅します。
- ダビングが始まってしばらくすると、画面の右下に進行状況が表示されます。

- 途中でダビングを終了するときや、ダビング終了後に自動で電源を切る場合は、67をご覧ください。

- ダビング10タイトルは、ダビングを中止または失敗したときに、ダビングが可能な回数が1回減る場合があります。
- 本編チャプターのみをダビングするときなど、タイトル内で連続していない部分がある場合は、ダビング後、その部分が若干欠けることがあります。

他のプレーヤーで再生できるようにする(ファイナライズ)

● 本機でダビングやAVCHD取り込みしたディスクのファイナライズができます。ファイナライズすると、対応する他のプレーヤーなどでも再生できるようになります。
※ 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズしたり、ファイナライズを解除したりできない場合があります。

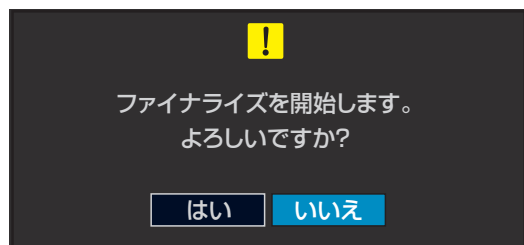
ファイナライズと解除ができるディスクについて

本機以外の機器でダビングしたディスクについては、保証しません。

ディスク	ファイナライズの対応	ファイナライズ解除の対応
DVD-R（BDAVフォーマット）	できます	できません
DVD-RW（BDAVフォーマット）	できます	できます
BD-R	できます	できません
BD-RE	できません	できません

ファイナライズする

1 ファイナライズしたいディスクを挿入する

2 レグザメニュー を押し、▲·▼·◀·▶と 決定 で「BD/DVD」⇨「ファイナライズ/解除」の順に進む

● 以下のメッセージが表示されます。

3 メッセージを確認し、「はい」を選び、決定 を押す

● ファイナライズ処理が始まります。

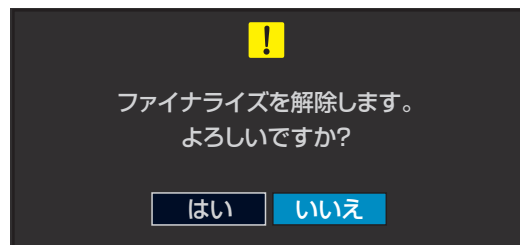
● BD-Rをファイナライズすると、ディスクの再初期化ができなくなります。

ファイナライズを解除する

ファイナライズ処理をした DVD-RW のファイナライズを解除し、追記できるようにします。

1 ファイナライズされたディスクを挿入する

2 レグザメニュー を押し、▲·▼·◀·▶と 決定 で「BD/DVD」⇨「ファイナライズ/解除」の順に進む

● 以下のメッセージが表示されます。

3 メッセージを確認し、「はい」を選び、決定 を押す

● ファイナライズ解除の処理が始まります。

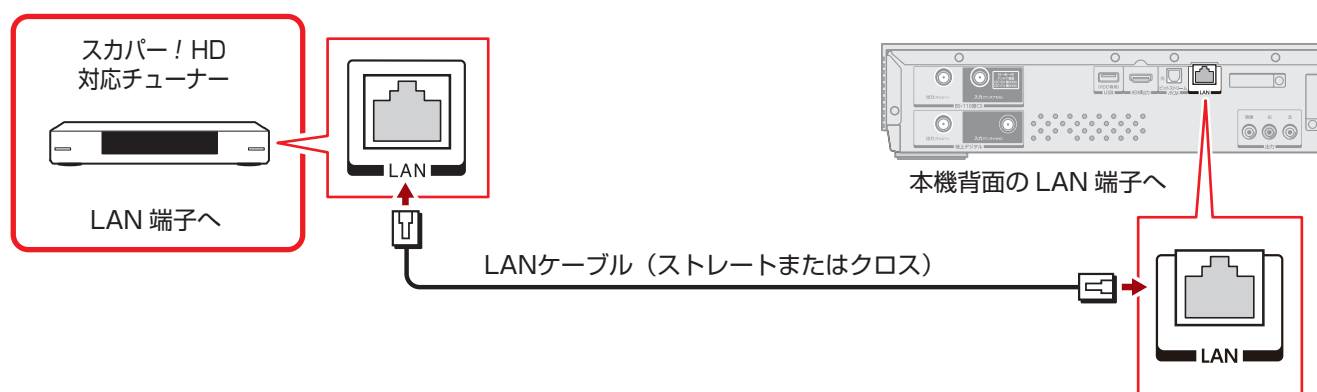
● 本機以外で実行したDVD-RWのファイナライズは解除できないことがあります。
● ファイナライズを解除すると、タイトル・チャプターのサムネイルが変わることがあります。

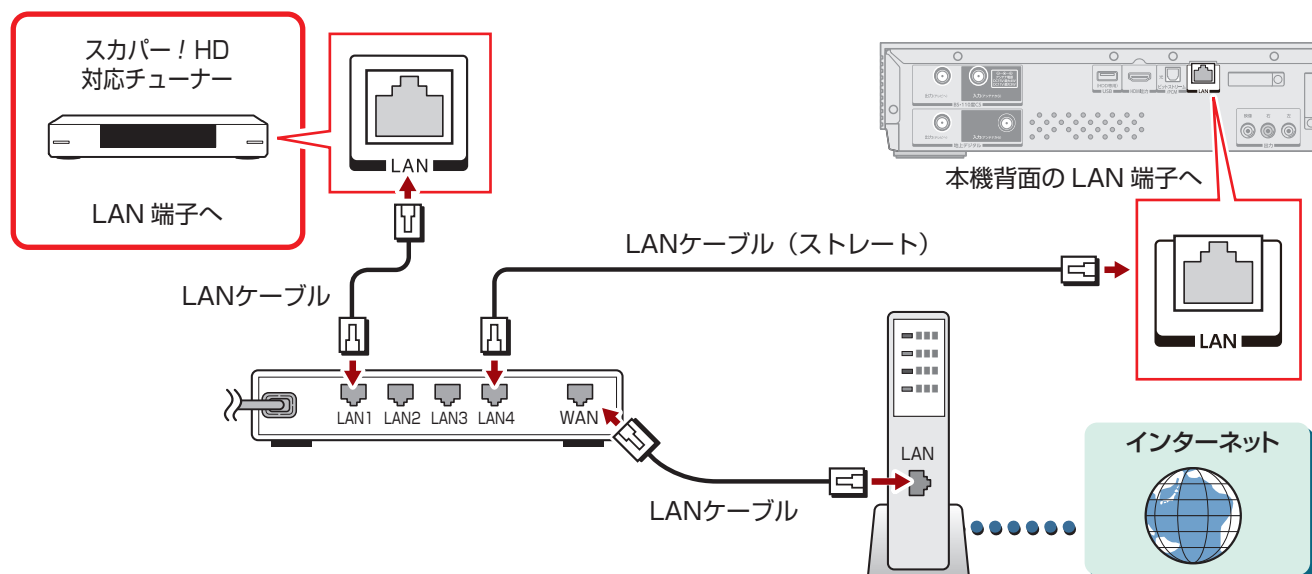
スカパー！HDの番組を記録・再生する

- 「スカパー！HD録画」と配信に対応したサーバーで録画したスカパー！の番組を、ホームネットワーク経由で本機に配信して視聴したり記録したりすることができます。ただし、ラジオ番組やデータ放送は、記録または視聴できません。
- スカパー！HD対応チューナーの番組を、本機のハードディスクに録画することができます。
- それぞれの機器に対応するLANケーブルや接続方法など、詳しくはそれぞれの取扱説明書をご覧ください。
- DBR-M190は、LANケーブルを使わずに無線LANでホームネットワークに接続できます。（準備編 58）

スカパー！HD対応チューナーと本機を、LANケーブルで接続する

スカパー！HD対応チューナーと本機を接続する

ホームネットワーク環境がない場合は、スカパー！HD 対応チューナーと本機を LAN ケーブル（ストレートまたはクロス）で直接接続します。

スカパー！HD対応チューナーと本機を、ホームネットワークに接続する

すでにネットワーク環境がある場合は、LAN ケーブル（ストレート）で、スカパー！HD 対応チューナーと本機をそれぞれルーターに接続します。

スカパー！HDの番組を記録・再生する つづき

スカパー！HD対応チューナーと本機の設定をする

本機の「ネットdeレック設定」をする

❶ 設定（ふたの中）を押し、▲·▼と決定で「ネット機能設定」⇨「外部連携設定」⇨「ネットdeレック/サーバー設定」の順に進む

❷ ▲·▼で「ネットdeレック/サーバー設定」を選び、決定を押す

❸ ▲·▼で「使用する」を選び、決定を押す

本機の「通信設定」をする

❶ 設定（ふたの中）を押し、▲·▼と決定で「ネット機能設定」⇨「通信設定」の順に進む

❷ 設定する項目を選んで決定を押し、それぞれ以下を設定して保存する

項目	設定内容
IP アドレス設定	自動取得
DNS 設定	自動取得

スカパー！HD対応チューナーの設定をする

チューナーの取扱説明書を参照して、設定を行ってください。

記録できないときは

スカパー！HD 対応チューナーと本機を直接つないでいるときに、左の設定で記録できない場合は、以下の設定をお試しください。

本機の「通信設定」をする

❶ 設定（ふたの中）を押し、▲·▼と決定で「ネット機能設定」⇨「通信設定」の順に進む

❷ 設定する項目を選んで決定を押し、それぞれ以下を設定して保存する

項目	設定内容
IP アドレス設定	自動取得→しない
IP アドレス	192.168.1.15
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
DNS 設定	自動取得→しない
DNS アドレス（プライマリ）	192.168.1.1

スカパー！HD対応チューナーの設定をする

チューナーの取扱説明書を参照して、IP アドレスを「192.168.1.20」などと設定してください。

記録する

※ チューナーで予約した番組が近接している場合は、後から始まる番組の開始2分前になると、前の番組の録画が終了します。

1 本機の電源を入れる

2 チューナー側で、録画予約やダビング開始などの操作をする

- 画面には、記録している映像は表示されません。
- 記録が終了すると、録画リストにタイトルが表示されます。

記録中の状態を確認する

❶ 画面表示 を押す

- 表示を消すには、もう一度 画面表示 を押してください。

再生する

1 録画リスト を押す

2 ▲･▼･◀･▶で機器を選び、決定 を押す

※「スカパー！HD録画」と配信に対応したサーバーを選択してください。

※ 起動していない機器（薄くなって表示されている機器）を選んで 決定 を押すと、Wake on LAN画面から起動できる場合があります。

- 選択したサーバーの番組リストが表示されます。

3 見たい番組を▲･▼で選び、決定 を押す

- 選んだ番組の再生が始まります。

4 番組再生を終了するときは、終了 を押す

- 放送画面などに戻ります。

視聴制限について

- 本機の視聴制限機能（準備編 77 ）を使用していない場合、視聴年齢が制限されたスカパー！の録画番組は本機の番組リストに表示されません。
- 番組の視聴年齢制限が番組冒頭または途中で変化する場合などには、本機の視聴制限設定によっては再生できないか、または再生が停止することがあります。
- 視聴年齢が制限された番組を表示・再生する場合は、以下の手順に従って適切な視聴制限設定をしてください。

本機の視聴制限設定をするには

❶ 暗証番号を設定する

- 設定の手順については「制限するために暗証番号を設定する」（準備編 77 ）をご覧ください。

❷ 視聴制限を設定する

- 設定の手順については「番組の視聴を制限する」（準備編 77 ）をご覧ください。
- 設定した年齢よりも制限年齢が上の番組は番組リストに表示されません。（準備編の 77 に記載されている暗証番号入力のメッセージは表示されません）
- 視聴制限をしない場合は、「20歳（制限しない）」に設定します。

再生時に視聴制限を一時解除するには

- 上記の視聴制限設定がされている場合には、番組リストのリモコン操作ガイドに「 黄 視聴制限一時解除」が表示されます。
- 視聴制限を一時的に解除するには、以下の操作をします。

❶ 黄 を押す

- 暗証番号入力画面が表示されます。

❷ 1 〜 10 (0) で暗証番号を入力する

- 入力した暗証番号が正しい場合は視聴制限が解除され、すべての番組が番組リストに表示されます。
- 本機の電源を「切」にした場合や、番組再生を中止・終了して放送画面に切り換えた場合などに、視聴制限の一時解除は無効になります。

- ネットワークの環境により、通信速度が遅い場合には、記録が停止することがあります。
- スカパー！HD対応チューナーから記録したタイトルは、字幕とデータ放送の表示ができない場合や、本機以外で再生できない場合があります。
- 記録したタイトルは、タイトルの先頭や末尾、番組の境界部分などが数秒間欠けることがあります。
- 記録が終了すると、本機の電源は「入」のままとなります。ただし、スカパー！HD対応チューナーからの指示によって、本機の電源が自動的に切れる場合もあります。詳しくは接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

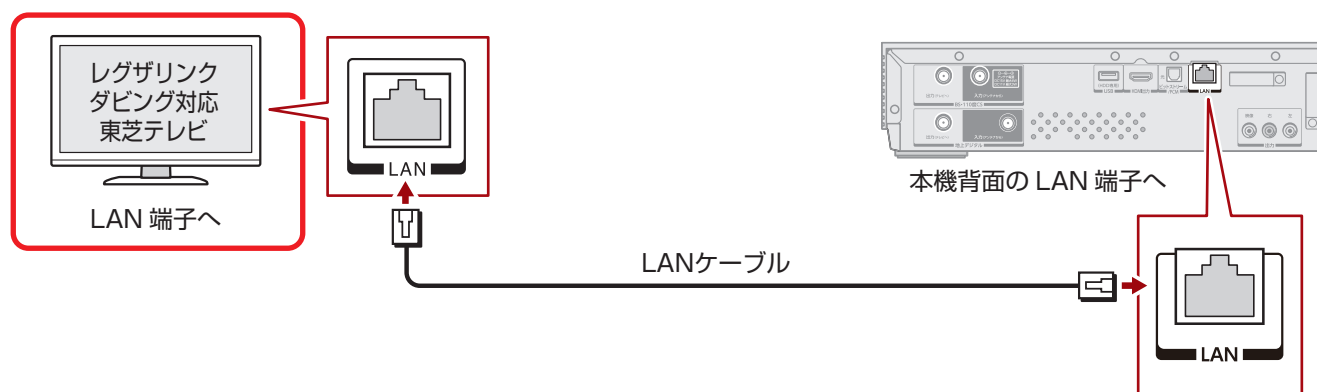
東芝テレビからダビングする(レグザリンクダビング)

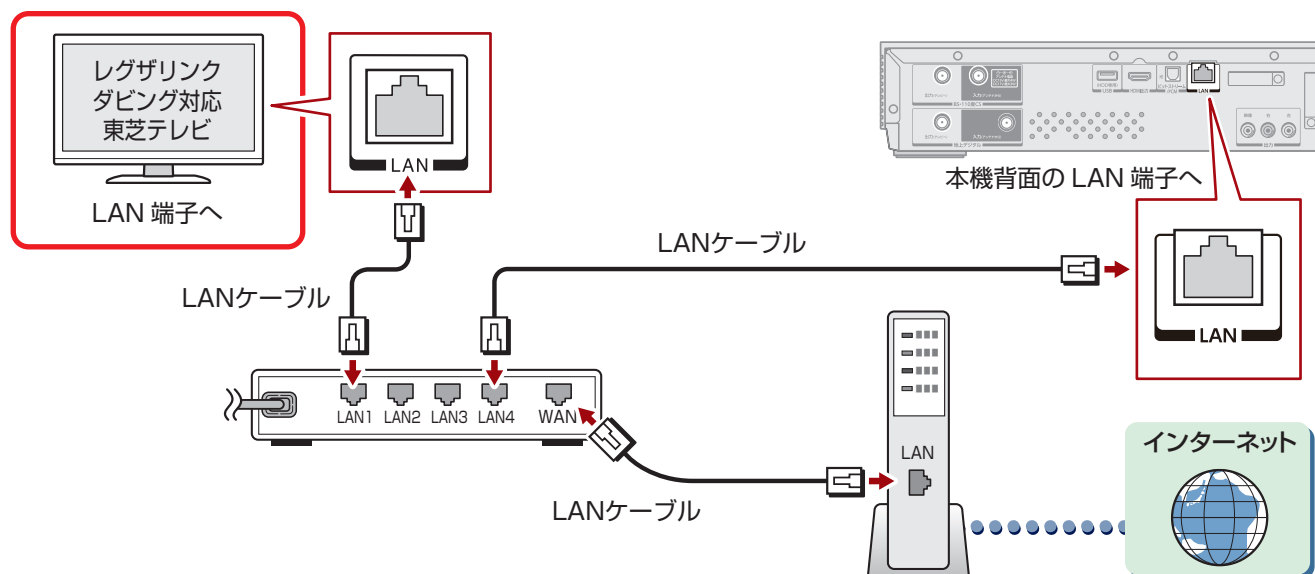
- DTCP-IP対応の東芝テレビから、ネットワーク経由でデジタルダビングをすることができます。
- 番組のコピー制御情報に従ったダビングとなります。

※ 対応する東芝テレビ(レグザ)については、ホームページ(http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/)を、操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

テレビと本機を、LANケーブルでつなぐ

テレビと本機を直接つなぐ

- ネットワーク環境がない場合は、テレビと本機をLANケーブル(ストレートまたはクロス)で直接つなぎます。

テレビと本機を、ネットワークにつなぐ

- すでにネットワーク環境がある場合は、LANケーブル(ストレート)で、テレビと本機をそれぞれルーターに接続します。
- DBR-M190は、LANケーブルを使わずに無線LANでホームネットワークに接続できます。(準備編 58)

テレビと本機の設定をする

本機の「ネットdeレック/サーバー」設定をする

❶ 設定（ふたの中）を押し、▲・▼と決定で「ネット機能設定」⇨「外部連携設定」⇨「ネットdeレック/サーバー設定」の順に進む

❷ ▲・▼で「ネットdeレック/サーバー設定」を選び、決定を押す

❸ ▲・▼で「使用する」を選び、決定を押す

本機の「通信設定」をする

❶ 設定（ふたの中）を押し、▲・▼と決定で「ネット機能設定」⇨「通信設定」の順に進む

❷ 設定する項目を選んで決定を押し、それぞれ以下を設定して保存する

項目	設定内容
IP アドレス設定	自動取得
DNS 設定	自動取得

テレビの設定をする

テレビの取扱説明書を参照して、以下の設定をしてください。

❶「通信設定」（または「通信接続設定」、「LAN端子設定」）画面にする

❷ 以下を設定して保存する

項目	設定内容
IP アドレス設定	自動取得
DNS 設定	自動取得

テレビと本機を直接つないでいるときに、左の設定でダビングできない場合は、以下の設定をお試しください。

本機の「通信設定」をする

❶ 設定（ふたの中）を押し、▲・▼と決定で「ネット機能設定」⇨「通信設定」の順に進む

❷ 設定する項目を選んで決定を押し、それぞれ以下を設定して保存する

項目	設定内容
IP アドレス設定	自動取得→しない
IP アドレス	192.168.1.15
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
DNS 設定	自動取得→しない
DNS アドレス（プライマリ）	192.168.1.1

テレビの設定をする

テレビの取扱説明書を参照して、以下の設定をしてください。

❶「通信設定」（または「通信接続設定」、「LAN端子設定」）画面にする

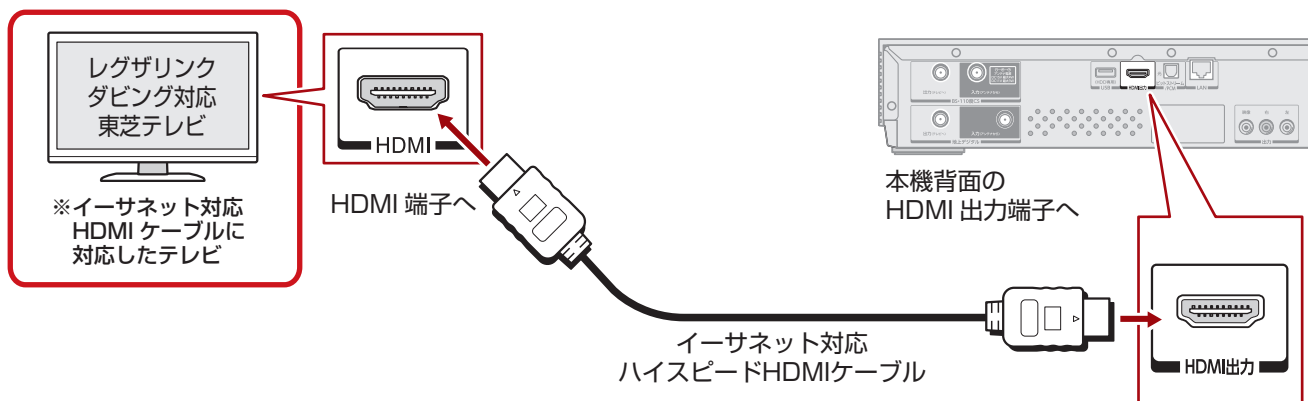
❷ 以下を設定して保存する

項目	設定内容
IP アドレス設定	自動取得→しない
IP アドレス	192.168.1.20
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
DNS 設定	自動取得→しない
DNS アドレス（プライマリ）	192.168.1.1

東芝テレビからダビングする(レグザリンクダビング) つづき

テレビと本機を、イーサネット対応HDMIケーブルでつなぐ

※ この機能を使うには、イーサネット対応HDMIケーブルを使ったレグザリンクダビングに対応するテレビが必要です。
※ 東芝テレビX2シリーズは、イーサネット対応のHDMIケーブルで本機とつないでも、レグザリンクダビングできません。

テレビと本機をつなぐ

テレビと本機を設定する

本機の設定をする

❶ 設定(ふたの中)を押し、▲·▼と決定で「機能設定」⇨「レグザリンク」の順に進む

❷「レグザリンク・コントローラ」で「使用する」を選び、決定を押す

❸「レグザリンクダビング(HDMI)」で「使用する」を選び、決定を押す

テレビの設定をする

以下は、テレビ側の設定です。テレビの取扱説明書を参照して、以下の設定をしてください。

❶「HDMI連動設定」画面にする

❷ 以下を設定して保存する

項目	設定内容
HDMI 連動機能	使用する
レグザリンクダビング	使用する

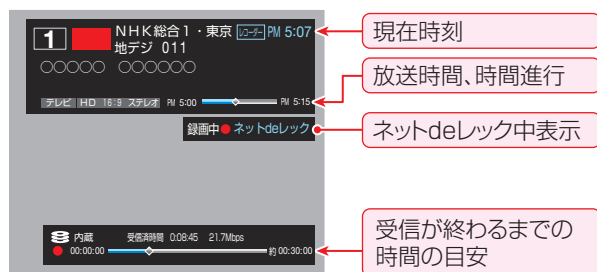
※「レグザリンクダビング(HDMI)」を「使用する」に設定すると、本機のインターネット関連の機能やホームネットワークの機能などは使用できなくなります。(これらの機能を使うときは、「レグザリンクダビング(HDMI)」を「使用しない」に戻してください)
※ 設定を変更したあと、「ダビング先指定」のリストが正しく更新されるまでに時間がかかることがあります。

内蔵ハードディスクにダビングする

1 **東芝テレビで、本機へのダビング開始の操作をする**

- 画面には、ダビングしている映像は表示されません。

ダビングの状態を確認するには

1 **画面表示 を押す**

- 表示を消すには、もう一度 画面表示 を押してください。

- ネットワークの環境により、録画する映像の総時間と、受信済み時間が合わないことがあります。また、時間の表示が速くなったり遅くなったりする場合があります。
- ネットワークの環境により、通信速度が遅い場合には、録画が停止することがあります。
- ダビングしたタイトルは、タイトルの先頭や末尾、チャプターの境界部分などが数秒間欠ける場合があります。また、チャプター境界がなくなったりずれたりする場合があります。

東芝レコーダーにダビングする(ネットdeダビングHD)

- DTCP-IP対応の東芝レコーダーにネットワーク経由でデジタルダビングをすることができます。
- 番組のコピー制御情報に従ったダビングとなります。
- DBR-M190は、LANケーブルを使わずに無線LANでホームネットワークに接続できます。(準備編 58)
- 本機とレコーダーが、同一サブネット接続(同一のルーターに接続、またはLANケーブルで直結など)されている必要があります。

※ 対応する東芝レコーダーについては、ホームページ(http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/)を、操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

準備する

ネットワーク環境があるとき

本機をネットワーク環境に接続します。

1 本機と東芝レコーダーをLANで接続する

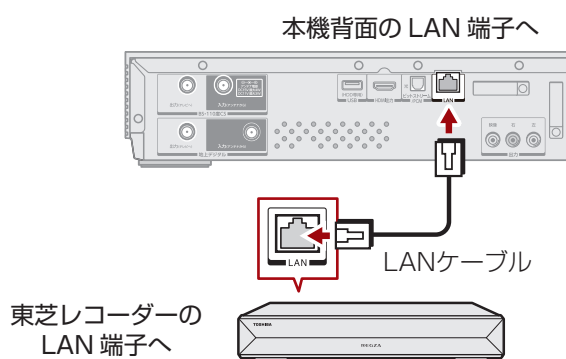
- 「機器を接続する」(準備編 58)と同じです。
- DBR-M190は、無線LANでホームネットワークに接続できます。(準備編 58)

2 ネットワークの設定を確認する

- 「機器のネットワーク設定を確認する」(準備編 58)と同じです。

ネットワーク環境がないとき

本機と東芝レコーダーを、LAN ケーブルで直接接続します。

1 本機と東芝レコーダーを、LANケーブルで直接接続する

2 本機と東芝レコーダーのネット機能設定をする

本機の「ネットdeレック設定」をする

❶ 設定(ふたの中)を押し、▲·▼と 決定 で「ネット機能設定」⇨「外部連携設定」⇨「ネットdeレック/サーバー設定」の順に進む

❷ ▲·▼で「ネットdeレック/サーバー設定」を選び、決定 を押す

❸ ▲·▼で「使用する」を選び、決定 を押す

本機の「通信設定」をする

❶ 設定(ふたの中)を押し、▲·▼と 決定 で「ネット機能設定」⇨「通信設定」の順に進む

❷ 設定する項目を選んで 決定 を押し、それぞれ以下を設定して保存する

項目	設定内容
IP アドレス設定	自動取得
DNS 設定	自動取得

ダビングできないときは

- 上記の「通信設定」でダビングできないときは、下記の設定をお試しください。

項目	設定内容
IP アドレス設定	自動取得→しない
IP アドレス	192.168.1.15
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
DNS 設定	自動取得→しない
DNS アドレス(プライマリ)	192.168.1.1

東芝レコーダーの設定をする

- 東芝レコーダーの取扱説明書を参照して、ネットワーク機能の設定をしてください。

ダビングできるタイトルについて

※ 以下の表で「○」となっていても、タイトルによってはダビングできない場合があります。

タイトル	できる／できない
本機で録画したDRタイトル	○
東芝テレビからダビングしたDRタイトル	○
本機で録画またはダビングしたAVCタイトル	△※1
スカパー！HD 対応チューナーから録画したAVC、SKPタイトル	△※2

※1 東芝製AVCREC™規格対応の機器に、ダビングできます。
※2 スカパー！ダビング対応機器に、ダビングできます。

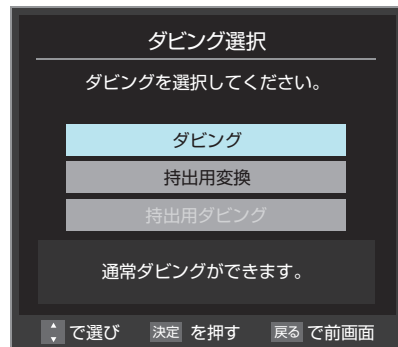
ダビングの操作

1 録画リスト を押す

2 ▲･▼･◀･▶で番組を録画した機器を選び、決定 を押す

録画リストが表示されます。

3 ダビングする番組を▲･▼で選び、黄 を押す

4 ▲･▼で「ダビング」を選び、決定 を押す

5 ダビングしたい東芝レコーダーを▲･▼で選び、決定 を押す

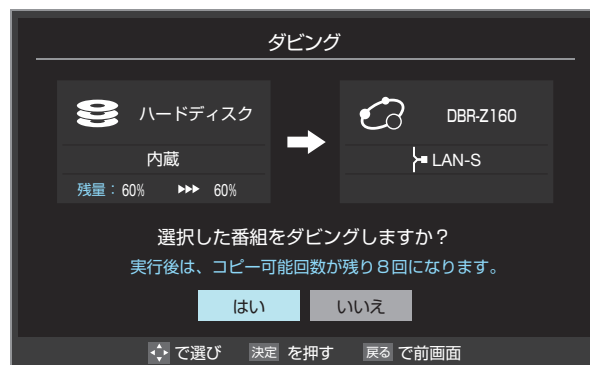
※ 使用する機器が「ダビング先指定」の画面（1台だけの場合は「ダビング」の画面）に表示されない場合は、接続や設定を確認してください。

● 機種によっては「ドライブ指定」画面が表示されるので、ダビングしたいドライブを指定します。

6 複数の番組をダビングする場合は、66 の手順8 の操作をする

7 ダビングする番組をすべて選んだら、黄 を押す

8 「ダビング」画面で、◀･▶で「はい」を選んで 決定 を押す

● 機種によっては、▲･▼･◀･▶で「ダビング終了時電源オフ」を選び、決定 を押して ✓ を付けると、ダビングが終わったときに、レコーダーの電源が切れるように設定することができます。

● ダビングが始まってしばらくすると、画面の右下に進行状況が表示されます。

東芝レコーダーにダビングする（ネットdeダビングHD） つづき

ブルーレイディスクに手間なくダビングする

- 対応する東芝レコーダーによっては、ブルーレイディスクに直接ダビングする操作感覚でダビングすることができます。
- 番組のコピー制御情報に従ったダビングとなります。

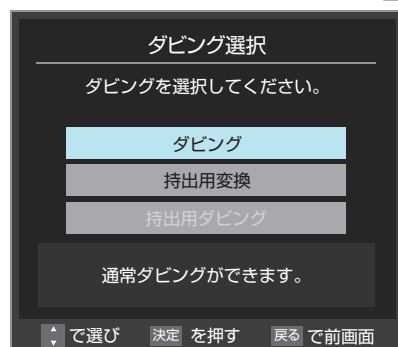
ダビングの操作

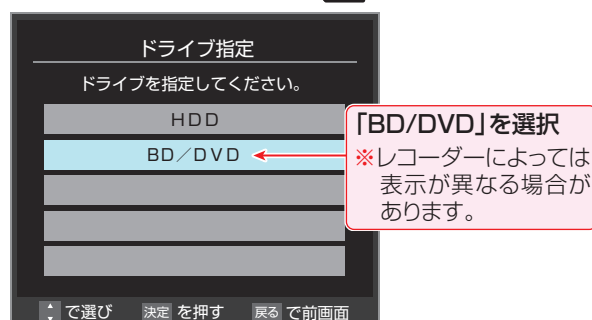
1 録画リスト を押す

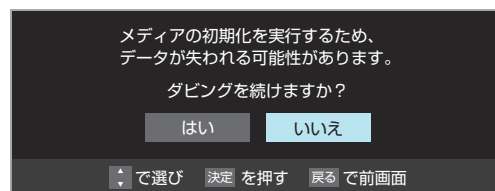
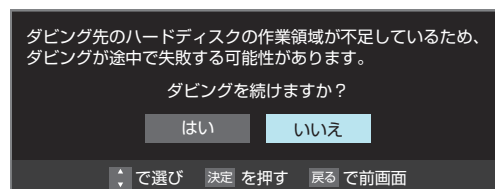
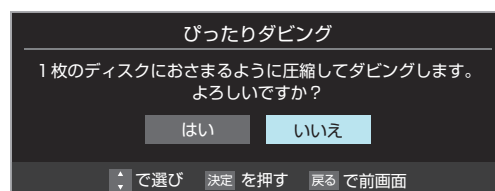
2 ▲・▼・◀・▶で番組を録画した機器を選び、決定を押す

録画リストが表示されます。

3 ダビングする番組を▲・▼で選び、黄 を押す

4 ▲・▼で「ダビング」を選び、決定を押す

5 東芝レコーダーを▲・▼で選び、決定を押す

6 ブルーレイディスクが挿入されているドライブを▲・▼で選び、決定を押す

メッセージが表示されたとき

- レコーダーやディスクの状態によっては、以下のメッセージが表示されます。
  「はい」を選択して続行した場合、ブルーレイディスクに記録されたデータはすべて消去されます。(レコーダー以外の機器で記録したデータなどがある場合はご注意ください)

- レコーダーのハードディスク残量が不足している場合や、ハードディスクに録画できる残りの番組数が不足している場合は、以下のメッセージが表示されます。

- レコーダーが「ぴったりダビング」に対応している場合は、以下のメッセージが表示されます。
  「はい」を選択した場合、圧縮ダビングによって画質が低下することがあります。

7 複数の番組をダビングする場合は 66☞ の手順8の操作をする

- この場合は選択した順番でダビングされます。(☑の右側に順番を表わす番号が表示されます)

8 「ダビング」画面で、◀・▶で「はい」を選んで決定を押す

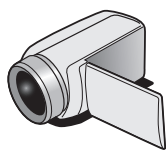
- レコーダーのハードディスクや挿入されたブルーレイディスクの状態によっては、上記手順6のメッセージが表示されます。
- ダビングが始まってしばらくすると、画面の右下に進行状況が表示されます。
- 本機からレコーダーへのダビングが完了すると、レコーダー側でブルーレイディスクへの書込みが開始されます。

AVCHD方式の映像を取り込む

- AVCHD方式のビデオカメラをUSBケーブルで接続すると、ビデオカメラに記録したデジタルハイビジョン動画をディスクに取り込むことができます。
- 内蔵ハードディスクなどにはダビングできません。
- 対応するビデオカメラについては、ホームページ(http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/)をご覧ください。
- ビデオカメラの操作や設定については、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

デジタルビデオカメラと接続する

- 本機とビデオカメラの電源を切ってから接続してください。
- USBケーブルは、本体前面のUSB端子に接続してください。

※デジタルビデオカメラから取り込むときは、ACアダプターを使ってください。取り込み中にバッテリーが消耗すると、正しくダビングできないことがあります。

接続を解除するときは

※映像を取り込んでいるときは、電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりしないでください。本機の動作がおかしくなったり、取り込んだ映像が破損する場合があります。

※映像の取り込みが終了したことを確認してから、接続を解除してください。

ディスクにダビングする

※「取込ナビ」画面を表示しているときに、ビデオカメラ側でメディアの抜き差しをしないでください。

≫準備

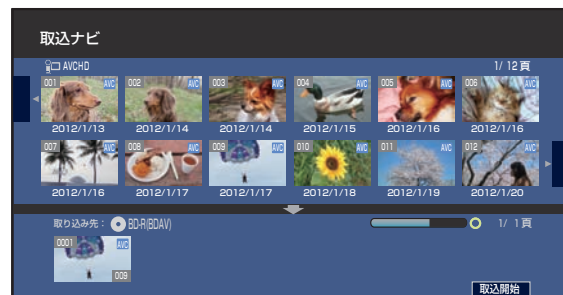
- ビデオカメラと本機を接続する(ビデオカメラの設定が必要なときは、設定を行う)
- ダビング可能なディスクを用意する 138
- 必要なときは、ディスクを初期化する 139

1 ダビングしたいディスクを挿入する

2 ビデオカメラの電源を入れる

- 「取込ナビ」画面が表示されます。
- 「取込ナビ」画面が表示されないときは、レグザメニューを押し、▲・▼・◀・▶と決定で「録る」⇨「AVCHDを取り込む」の順に進む

3 パーツを選び、決定を押す

選んだパーツが画面下段にはいります。

- すべてのパーツを選ぶときは、クイックを押し、「すべてを選択」を選び、決定を押します。
- 最初に選んだパーツだけ取り込む場合は、手順7に進みます。

AVCHD方式の映像を取り込む つづき

4 二つ以上のパーツを取り込む場合は、パーツを選び、決定を押す

5 パーツを入れる場所を選び、決定を押す

6 手順4、5を繰り返す

7 「取込開始」を選び、決定を押す

- ディスクへのダビングが始まると、パーツごとに進行状況の%などが、画面に表示されます。
- ダビングしたDVD-RとBD-Rを他の機器で再生するときは、この後ファイナライズをしてください。70

選択したパーツを取り消す

❶手順3のときに、取り消すパーツを選び、クイックを押す

❷「選択キャンセル」（すべて取り消したいときは「全選択キャンセル」）を選び、決定を押す

開始した取り込みを中止する

❶取り込み中に、決定を押す

❷メッセージに従って「はい」を選び、決定を押す

取り込み後に、自動で電源を切る

❶取り込み中に、電源を押す

- 画面表示が消え、本体前面の「電源」ランプが橙色に点灯します。8
- 取り込みが終了すると、本体の電源が自動で切れます。
- 録画中などは、上記の操作をしても切れません。

- 短いシーン（3秒程度）が含まれるパーツは、そのシーンを除いてディスクに取り込まれることがあります。取り込むときには、短いシーンがないようにご注意ください。また、短いシーンだけのパーツは、選ぶことができません。
- 撮影日時など、カメラで記録された字幕は取り込めないことがあります。
- ビデオカメラによっては、ビデオカメラ側で表示される映像の数と、取込ナビに表示されるパーツの数は一致しないことがあります。
- 取り込んだタイトルは、タイトルの頭や終わりの部分が欠けることがあります。
- 取込ナビで表示できるパーツは、最大で792タイトル、4000チャプターです。これを超える場合は、取込ナビに映像が表示されません。ビデオカメラ側で一部の映像をメモリーカードに移すなど、映像を減らしてから、再度お試しください。
- パーツの種類（一部の3D映像など）によっては、取り込めない場合があります。
- 24時間を超えるパーツは取り込むことができません。
- 81の手順3などで、クイックメニューから「すべてを選択」を選んでも、取り込めないパーツがあったり、ディスクに記録できる容量を超えたりしたときは、取り込み可能なパーツのみが選ばれます。
- 本機はAVCHD Ver. 2.0には対応していません。

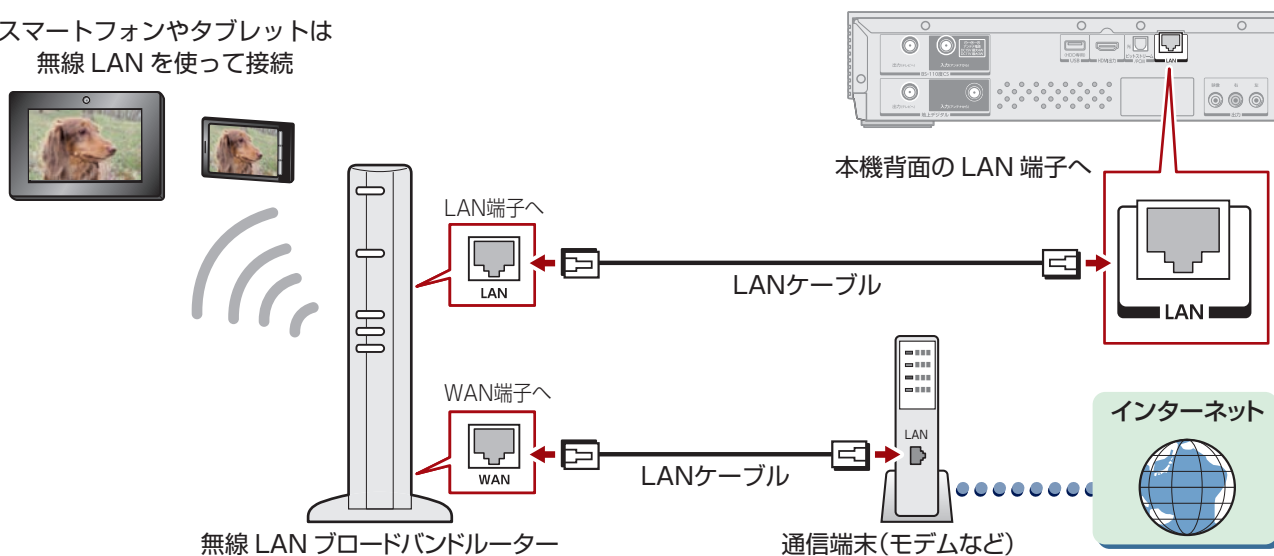
スマートフォンやタブレットで視聴する

アプリケーションソフトについて

- 対応するスマートフォンやタブレットなどの端末機器にアプリケーションソフト（以降「アプリ」と表記します）をダウンロードすると、以下のような機能をお楽しみいただけます。
- 各アプリや対応機器などについて、詳しくはホームページ（http://apps.toshiba.co.jp/）をご覧ください。

アプリケーションソフト	お楽しみいただける機能
RZプレーヤー	本機で録画したタイトルを、家の中のテレビがない場所でも、見ることができます。
RZライブ	放送中の番組を、家の中のテレビがない場所でも、見ることができます。
RZポーター	本機で録画したタイトルをスマートフォンやタブレットにダビングして、外出先などで見ることができます。

必要な接続と設定について

- レグザリンク・シェアを使うには、無線LANブロードバンドルーターが必要です。
- 本機とルーターをLANケーブル（有線LAN）または無線LAN（※DBR-M190のみ）を使い、端末機器とルーターを無線LANを使って、同じホームネットワークに接続します。
- 「ホームネットワークの接続・設定をする」（準備編 58ページ～60ページ）を参照し、必要な接続と設定をします。
- 端末機器の取扱説明書や、アプリのヘルプなどを参照し、端末機器の接続と設定をします。
- 端末機器に使いたいアプリをダウンロードし、セットアップします。

お知らせ
- 端末機器によっては、視聴・再生・持出ができない番組があります。お使いの端末機器の取扱説明書をご確認ください。

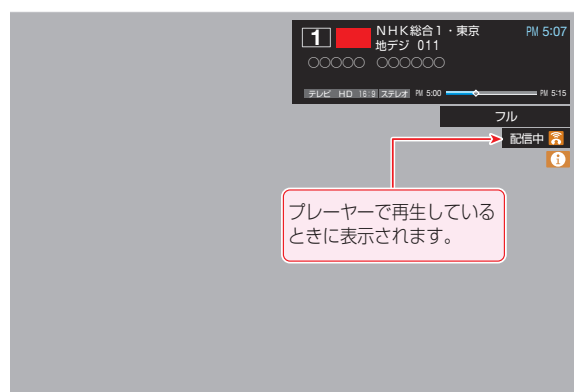
録画した番組を視聴する RZプレーヤー

● RZプレーヤーを使用すると、本機で録画した番組を、スマートフォンやタブレットなどの端末機器で視聴することができます。

RZプレーヤーで番組(タイトル)を再生する

● 端末機器側のRZプレーヤーで、再生開始の操作をします。操作方法については、RZプレーヤーのヘルプを参照してください。

RZプレーヤーで番組(タイトル)を再生中は

● RZプレーヤーで本機の番組(タイトル)を再生しているときに、画面表示を押すと、以下の画面が表示されます。非表示にするには、再度、画面表示を押します。

● 録画した番組を、複数の機器へ同時に配信することはできません。
● 「スカパー！HDの番組を記録・再生する」71 ～ 73 の手順で記録したスカパー！HDのSD画質番組など、タイトルによっては配信できない場合があります。

放送中の番組を視聴する RZライブ

● RZライブを使用すると、本機で受信したテレビ番組を、スマートフォンやタブレットなどの端末機器で視聴することができます。

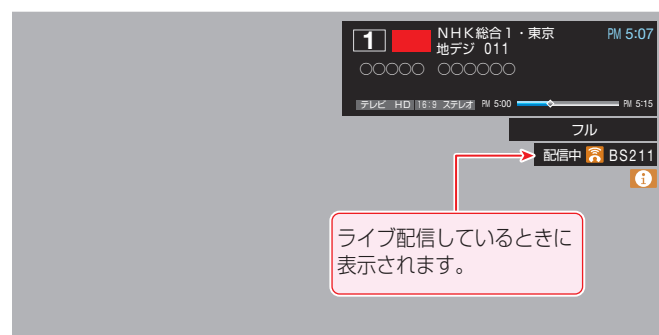
準備する

● RZライブを使用する時間帯に、2番組の同時録画やダビングなどがないことをご確認ください。
● 持出タイトルを作成するための「持出用録画」中や「持出用変換」中は、RZライブで視聴できません。

RZライブで、放送中の番組を視聴する

● 端末機器側のRZライブで、視聴開始の操作をします。操作方法については、RZライブのヘルプを参照してください。
● RZライブの操作によって、本機で視聴している番組が切り換わる場合があります。

RZライブ映像を配信中は

● 本機からRZライブ映像を配信中に画面表示を押すと、以下の画面が表示されます。非表示にするには、再度、画面表示を押します。

配信を止めるには

● RZライブ映像を配信中に、本機から配信を止めることができます。

❶ ■ または 終了 を押す

画面のメッセージに従って、配信を終了します。

● 端末機器の映像は、受信している映像よりも遅れて表示されます。
● 映像を、複数の機器へ同時に配信することはできません。
● ライブ配信中は、今すぐニュースの録画はできません。
● 端末機器によっては、■や終了で停止できない場合があります。端末機器側でRZライブ視聴を停止してください。

録画した番組を持ち出す RZポーター

● RZポーターを使用すると、本機で録画した番組を、スマートフォンやタブレットなどの端末機器にダビングして、外出先などで視聴することができます。

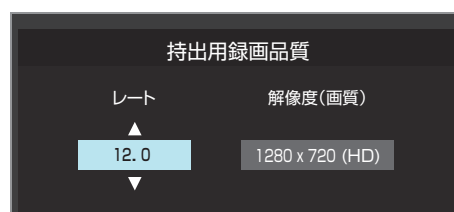
持出タイトルを準備する

● RZポーターで持ち出せるタイトルを「持出タイトル」と言います。
● 本機で持出タイトルを作成するには、以下の二通りの方法があります。

方法	特徴	ページ
録画時に作成（持出用録画）	• 録画予約するときに、「持出用録画」などで ✓ をつけます。	86
持出用に変換して作成（持出用変換）	• 本機に録画またはダビングした番組を、持出タイトルに変換します。 • チャプターを編集してから持出タイトルに変換したり、ダビング10タイトルであれば、さまざまな品質のタイトルを複数作成できます。	88

※ まずは通常の録画手順でタイトルを作成し、そのあとで持出タイトルに変換することをおすすめします。
● 持出タイトルは、内蔵ハードディスクに保存されます。
● 録画した番組の種類によっては、持出タイトルの上下左右に黒い帯がつくことがあります。また、解像度によっては、小さく表示される場合があります。
● 持出タイトルを、異なるレートの持出タイトルに変換することもできます。ただし、ダビング元のタイトルよりも高いレート値を指定しても、ダビングしたタイトルの画質は良くなりません。
● チャプター境界などは、持出タイトルに変換しても変わりません。
● 持出タイトルは、同一ネットワーク内の端末機器以外にダビングできません。
● 不要になった持出タイトルは、45 を参照して削除してください。
● 録画やダビングしたときの状態やタイトルの情報によって、持出タイトルに変換できない場合があります。
● 低いレートで記録したタイトルや、繰り返し変換したタイトルなどは、持出タイトルに変換できない場合があります。

持出用録画品質について

● 「持出用録画」や「持出用変換」で持出タイトルを作成するときに、「持出用録画品質」を選ぶことができます。選べるレートなどは、以下のとおりです。

レート	解像度	（画質）
12（Mbps）	1280 x 720	HD
8（Mbps）		
6（Mbps）		
4（Mbps）		
2.4（Mbps）		
1.5（Mbps）	640 x 360	SD

● お使いの端末機器（スマートフォンやタブレット）によって、再生できる画質やレートが異なります。詳しくはお使いの端末機器の取扱説明書や、アプリのヘルプなどをご覧ください。
● 「持出用録画品質」は、あらかじめ登録しておくことができます。122
● レートの数字が高いほど、画質が良くなります。また、画質と解像度は、選んだレートによって自動で決まります。
● 録画した番組の種類によっては、指定した解像度と異なる持出タイトルが作成されます。

「持出タブ」について

● 持出用録画されたタイトルや、持出用変換で作成されたタイトルは、録画リストの「持出」タブに表示されます。
● 「持出」タブは、持出タイトルがあるときに表示され、タイトルがなくなると非表示になります。
● タブ名を変更することはできません。

持出タイトルがあるときのみ表示されます。

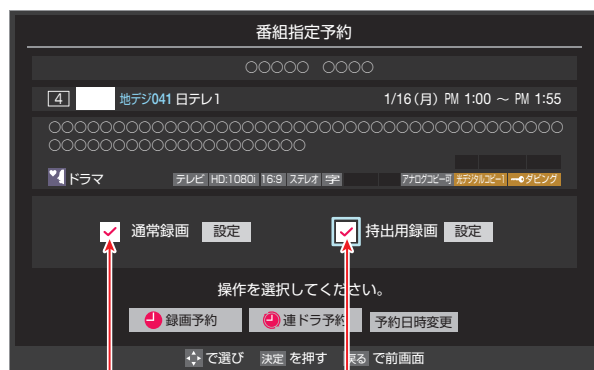
録画した番組を持ち出す RZポーター つづき

持出用録画をする

- 録画するときに持出タイトルを作成したいときは、以下の手順で録画予約します。

1 番組表 または ミニ番組表 を押す

2 録画する番組を▲･▼･◀･▶で選び、決定 を押す

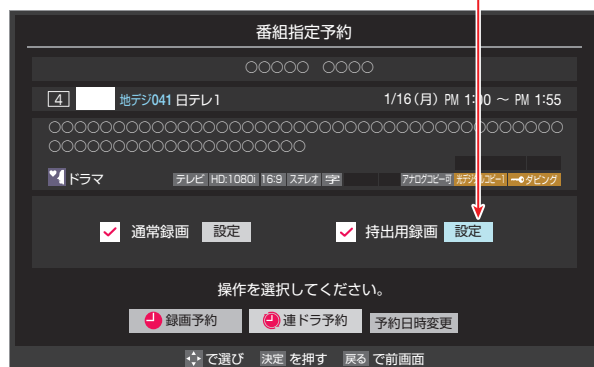
3 「持出用録画」の左にある□を▲･▼･◀･▶で選び、決定 を押す

✓をつけると、録画・予約します

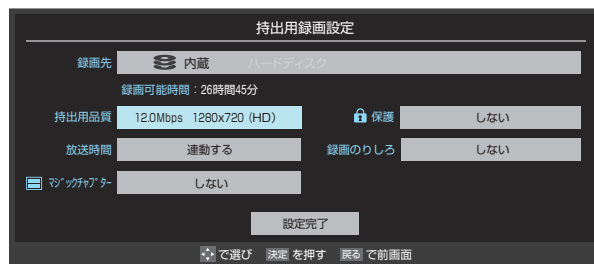
- 「通常録画」をしないときは、☑を選び、決定 を押して ✓ をはずします。
- 決定 を押すたびに、☑と□が交互に切り換わり、✓ をつけた録画を予約します。
- 持出用録画設定を変更しない場合は、手順**6** に進みます。

※ 持出用録画と通常録画を同時に行う場合は、この他の番組を録画できません。

※ 2つの番組を同時に持出用として録画することはできません。

4 ▲･▼･◀･▶で持出用録画の「設定」を選び、決定 を押す

「持出用録画」の設定を変更したいときに選びます。

5 持出用録画設定を変更する

- 項目について、詳しくは 30 をご覧ください。

持出用品質を変更するとき

- お使いの端末機器に合わせて、品質を変更することができます。

❶ ▲･▼･◀･▶で「持出用品質」を選び、決定 を押す

❷ ▲･▼でレートを選び、決定 を押す

- レートについては、85 をご覧ください。

設定が終わったら

❶ ▲･▼･◀･▶で「設定完了」を選び、決定 を押す

6 ▲･▼･◀･▶で「録画する」、または「録画予約」を選び、決定 を押す

7 「予約を設定しました。」が表示されたら、決定 を押す

- その他、予約の詳細やお知らせについては、24 をご覧ください。

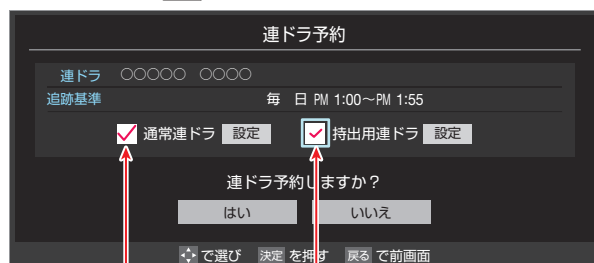
連ドラ予約で、持出用録画をする

● 連続ドラマなど、毎回持出用で録画したいときは、以下の手順で録画予約します。

1 番組表 または ミニ番組表 を押す

2 録画する番組を▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

3 「連ドラ予約」を選び、決定を押す

4 ▲·▼·◀·▶で「持出用連ドラ」の左にある□を選び、決定を押す

✔をつけると、録画・予約します

● 「通常連ドラ」をしないときは、☑を選び、決定を押して✔をはずします。
● 決定を押すたびに、☑と□が交互に切り換わり、✔をつけた録画を予約します。
● 持出用連ドラ設定を変更しない場合は、手順*7*に進みます。
※ 持出用連ドラと通常連ドラを同時に行う場合は、この他の番組を録画できません。
※ 2つの番組を同時に持出用として録画することはできません。

5 ▲·▼·◀·▶で持出用連ドラの「設定」を選び、決定を押す

6 持出用連ドラ設定を変更する

● 「持出用録画をする」86☞ の手順*5*と同じ操作です。

7 ▲·▼·◀·▶で「はい」を選び、決定を押す

8 「予約を設定しました。」が表示されたら、決定を押す

お知らせ

● 連ドラ予約の動作やお知らせについては、25☞ をご覧ください。

日時を指定して、持出用録画をする

1 「日時を指定して予約をする」26☞ の手順*1*〜*4*の操作をする

2 ▲·▼·◀·▶で「持出用録画」の左にある□を選び、決定を押す

✔をつけると、録画・予約します

● 「通常録画」をしないときは、☑を選び、決定を押します。
● 決定を押すたびに、☑と□が交互に切り換わり、✔をつけた録画を予約します。
● 持出用録画設定を変更しない場合は、手順*5*に進みます。
※ 持出用録画と通常録画を同時に行う場合は、この他の番組を録画できません。
※ 2つの番組を同時に持出用として録画することはできません。

3 ▲·▼·◀·▶で持出用録画の「設定」を選び、決定を押す

4 持出用録画設定を変更する

● 「持出用録画をする」86☞ の手順*5*と同じ操作です。

5 ▲·▼·◀·▶で「録画する」、または「録画予約」を選び、決定を押す

6 「予約を設定しました。」が表示されたら、決定を押す

お知らせ

● 詳しい操作やお知らせについては、26☞ をご覧ください。

録画した番組を持ち出す RZポーター つづき

持出用変換をする

- 「持出用録画」以外で録画した番組は、以下の手順で持出タイトルに変換できます。
- 持出タイトルを変換し直すこともできますが、ダビング元のタイトルよりも高いレート値を指定しても、ダビングしたタイトルの画質は良くなりません。

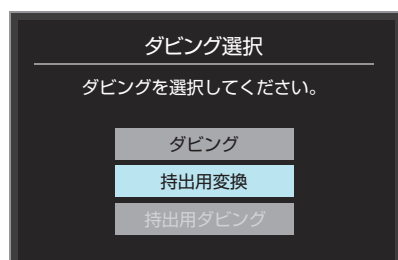
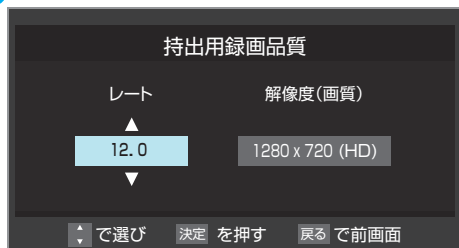
1 録画リスト を押す

2 ▲・▼・◀・▶で番組が記録されたハードディスクを選び、決定 を押す

3 変換する番組を選び、黄 を押す

4 ▲・▼で「持出用変換」を選び、決定 を押す

- 「持出用録画品質」を変更しない場合は、手順6に進みます。

ダビング選択
ダビングを選択してください。
ダビング
持出用変換
持出用ダビング

5 ▲・▼でレートを選び、決定 を押す

- レートについては、85 をご覧ください。

6 複数の番組を同時に変換する場合は、以下の操作をする

❶ 変換する番組を▲・▼で選び、決定 を押す

- 決定 を押すたびに、☑と□が交互に切り換わり、✓をつけた番組が変換されます。

✓をつけた番組が持出用変換されます

設定されている持出用録画品質が表示されます

🔒は 青 で解除してから

※持出用録画品質を変更したいときは、緑 を押してください。

❷ 変換する番組をすべて選んだら 黄 を押す

- 一度に変換できるのは16番組までです。

7 確認画面で、◀・▶で「はい」を選び、決定 を押す

- 変換中は本体前面の「録画」と「再生」ランプが点灯します。
- 変換が始まってしばらくすると、画面の右下に進行状況が表示されます。

途中で変換を中止するとき

- 変換を途中で中止するには、以下の手順をします。

❶ 終了 または ■ を押す

- 確認画面が表示されます。

❷ 画面に従って操作する

- SD画質が含まれている番組は、変換するときにHDを指定しても、HD画質になりません。
- 複数の音声がある番組は、主音声のみ記録された持出タイトルになります。
- 複数の映像がある番組は、放送局が指定した映像のみ記録された持出タイトルになります。
- ダビング10番組を変換すると、元の番組からコピー可能な回数が1回減り、作成された持出タイトルは、移動のみできます。
- コピーワンス番組を変換すると、元の番組が削除され、移動のみできる持出タイトルが作成されます。
- 「スカパー！HDの番組を記録・再生する」71～73の手順で記録したスカパー！HDのSD画質番組など、タイトルによっては持出用変換ができない場合があります。

持出タイトルを端末機器にダビングする

- 作成した持出タイトルは、以下の手順で端末機器にダビングできます。

※ 端末機器にダビングしたタイトルは、本機に戻すことはできません。

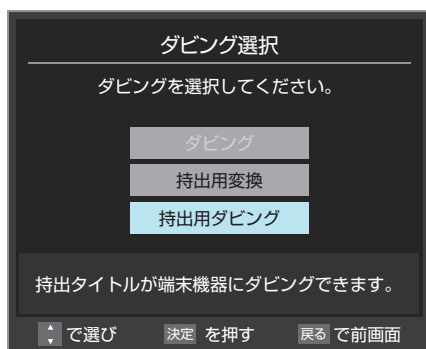
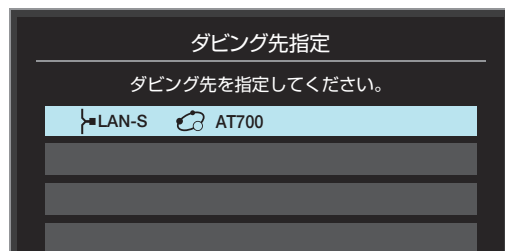
1 録画リストを押す

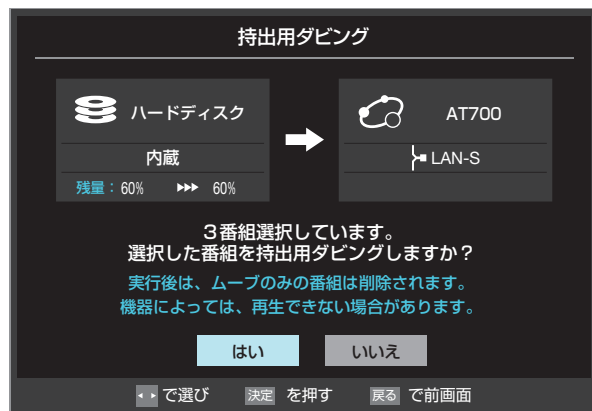
2 ▲･▼･◀･▶で内蔵ハードディスクを選び、決定を押す

3 |≪|・|≫|で「持出」タブを選ぶ

持出タイトルがあるときのみ表示されます。

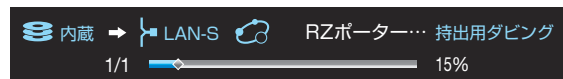
4 ▲･▼でダビングする番組を選び、黄を押す

5 ▲･▼で「持出用ダビング」を選び、決定を押す

6 ▲･▼で端末機器を選び、決定を押す

7 複数の持出タイトルをダビングする場合は、66 の手順8の操作をする

8 「ダビング」画面で、◀･▶で「はい」を選んで決定を押す

- ダビングが始まってしばらくすると、画面の右下に進行状況が表示されます。

途中でダビングを中止するとき

- ダビングを途中で中止するには、以下の手順をします。

❶ 終了または■を押す
- 確認画面が表示されます。

❷ 画面に従って操作する

- 登録したパーツを取り消したいときや、開始したダビングを中止したいときなどは、66～67をご覧ください。
- 移または✕が表示されたタイトルは、端末機器にダビング（移動）すると本機からなくなります。
- 端末機器にダビングしたタイトルは、本機に戻すことはできません。
- 同時に持出用録画をしているときは、ダビングに時間がかかります。

サーバーの動画を再生する

- DLNA認定サーバーに保存されている動画を本機で視聴できます。
- レグザブルーレイやホームサーバー機能対応のレグザから配信される録画番組や過去番組を本機で視聴できます。
- 接続した機器によって、操作や表示など異なる場合があります。
- 機器の接続や設定などの準備については、「ホームネットワークの接続・設定をする」(準備編 57)をご覧ください。
- 本機で再生できる動画のフォーマットについては、146 をご覧ください。

- 再生中は、機器を取りはずしたり、機器や本機の電源を切ったりしないでください。記録されているデータが損なわれることがあります。

動画再生の基本操作

1 レグザメニューを押し、▲・▼・◀・▶と決定で「メディアプレーヤー」⇨「動画」の順に進む

2 再生機器を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 再生する動画や録画番組が保存されているフォルダを▲・▼で選び、決定を押す

- 機器によっては、この操作はありません。
- 複数のUSBハードディスクが接続されたホームサーバー機能対応レグザなどの場合は、それぞれのUSBハードディスクがフォルダとして表示されます。

4 再生する動画や録画番組を▲・▼で選び、決定を押す

- 選択した動画を先頭に、リスト内の動画の連続再生が始まります。
- 再生時にできるリモコン操作については、40 をご覧ください。

5 動画再生を終了するときは、■または終了を押す

時間を指定して再生する(タイムサーチ)

❶ クイックを押し、▲・▼で「再生設定」を選んで決定を押す

❷ ▲・▼で「サーチ」を選んで決定を押す

- 画面右上に サーチ－－:－－:－－ が表示されます。

❸ 1～10(0)で時間を指定する

例 冒頭から1時間25分5秒後の位置を指定するとき
10(0)、1、2、5、10(0)、5の順に押します。

※ 入力し直すときは、手順❶から操作してください。
※ 機器や動画によってはタイムサーチができない場合があります。

表示モードを切り換える

- ホームサーバー機能対応のレグザなど、接続した機器によって操作ガイドに「緑 表示モード切換」が表示され、動画再生リストの表示モード切換ができます。
- 緑 を押すたびに手順3の「フォルダ表示」と下記の「タブ表示」が交互に切り換わります。「タブ表示」にしたときのリスト画面の表示切換操作については、41 の手順3をご覧ください。

- 手順1で、「見る」⇨「録画リスト」の順に選んで、録画リストから再生することもできます。
- 手順2で、起動していない機器(薄くなって表示されている機器)を選んで決定を押すと、Wake on LAN画面から起動できることがあります。
- ホームネットワーク機器の場合、ほかのネットワーク機器の動作状態によっては再生ができないことがあります。
- レジュームポイントが記憶されている場合は、続きから再生されます。(レジュームポイントは、機器の取りはずしや、本機の電源を「切」にしたときなどに消去されます)

動画の再生方法を設定する

- 動画を繰り返して再生することができます。
- 設定した状態は本機に記憶されます。

1 動画を再生中に[クイック]を押す

2 ▲・▼と[決定]で「再生設定」⇨「特殊再生モード」の順に進む

3 ▲・▼で以下から選び、[決定]を押す

- 1タイトルリピート……選択した一つの動画の再生を繰り返します。
- リピート……フォルダ内のすべての動画の連続再生を繰り返します。
- オフ……繰返し再生をしません。

- 設定に従って、再生画面にアイコンが表示されます。

- 「1タイトルリピート」に設定時、[⏮]や[⏭]でほかの動画にスキップすると設定が「オフ」になります。

動画を並べ替える

- 動画の並び順を設定します。
- 機器によっては並べ替えができない場合があります。

1 動画再生リストの表示中に[クイック]を押す

2 ▲・▼で「並べ替え」を選び、[決定]を押す

3 ▲・▼で「新しい日付順」または「古い日付順」を選び、[決定]を押す

機器を選び直す

- 複数の対象機器が接続されている場合、使用する機器を選び直すときは、以下の操作をします。

1 動画再生リストの表示中に[クイック]を押す

2 ▲・▼で「ドライブ切換／機器選択」を選び、[決定]を押す

3 使用する機器を◀・▶で選び、[決定]を押す

機器の情報を確認する

- 選択されている機器の情報を確認できます。

1 動画再生リストの表示中に[クイック]を押す

2 ▲・▼で「機器の情報」を選び、[決定]を押す

- 機器情報画面が表示されます。

3 情報画面を消すには、[決定]を押す

録画再生リストの操作ガイドについて

- 録画再生リストにカラーボタンの操作ガイドが表示された場合は、対応するカラーボタンでそれぞれの操作ができます。（カラーボタンの操作ガイドは、機器によって表示されない場合や表示内容が異なる場合があります）
  - [赤] **削除**
    「不要な録画番組を消す」45☞ を参考にしてください。
  - [黄] **視聴制限一時解除**
    「視聴制限について」73☞ をご覧ください。
  - [緑] **表示モード切換**
    動画再生リストの表示モードが切り換えられます。

サーバーの写真を再生する

- DLNA認定サーバーに保存されている写真を本機で見ることができます。
- 機器の接続や設定などの準備については、「ホームネットワークの接続・設定をする」(準備編 57) をご覧ください。
- 本機で再生できる写真のフォーマットについては、146 をご覧ください。

- 再生中は、機器を取りはずしたり、機器や本機の電源を切ったりしないでください。記録されているデータが損なわれることがあります。

写真再生の操作

1 レグザメニューを押し、▲・▼・◀・▶と決定で「メディアプレーヤー」⇨「写真」の順に進む

2 再生機器を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

- 対象機器が1台の場合、この操作はありません。

※ 起動していない機器(薄くなって表示されている機器)を選んで決定を押すと、Wake on LAN画面から起動できることがあります。

- 写真再生が起動すると、「写真再生」のマルチ表示画面になります。
- フォルダを開くには、▲・▼・◀・▶でフォルダを選んで決定を押します。上の階層に戻るときは戻るを押します。

3 以下の操作で写真を見る

1枚だけ拡大して表示する(シングル再生)

❶ マルチ表示画面から、見たい写真を▲・▼・◀・▶で選んで決定を押す

- 選択した写真が画面に拡大表示されます。

- ◀・▶で前の写真や次の写真に切り換えることができます。
- |≪|・|≫|で最初の写真や最後の写真にスキップすることができます。
- マルチ表示画面に戻るときは戻るを押します。

自動的に順番に表示する(スライドショー再生)

❶ 緑を押す

- マルチ表示画面で選択中の写真から順番に表示されます。
- スライドショー再生を一時停止するには青を押します。もう一度青を押すと再開されます。
- ◀・▶で前の写真や次の写真に切り換えることができます。
- |≪|・|≫|で最初の写真や最後の写真にスキップすることができます。
- シングル再生に戻るときは緑を押します。
- マルチ表示画面に戻るときは黄を押します。

写真を回転させるには

❶ 赤を押す

- 押すたびに時計回りに90度ずつ写真を回転させることができます。
- 回転させた状態は記憶されません。

4 写真再生を終了するときは、終了を押す

- シングル再生、スライドショー画面に表示された写真以外の情報を消すには画面表示を押します。(もう一度を押すと表示されます)
- 写真および、同じ階層にあるフォルダは、合計1000まで表示されます。
- フォルダ内にサイズの大きい写真が複数ある場合や、サーバーからの転送速度が遅い場合、写真リストが表示されないことがあります。
- ホームネットワーク機器の場合、ほかのネットワーク機器の動作状態によっては再生ができないことがあります。
- パソコンのアプリケーションソフトを使って加工や編集をした写真は、再生できないことがあります。

スライドショーの表示間隔を設定する

- 写真の表示が完了してから次の写真の表示が始まるまでの時間を設定します。
- 設定した状態は本機に記憶されます

1 マルチ表示またはスライドショー再生のときに クイック を押す

2 ▲・▼と 決定 で「スライドショー設定」⇨「間隔設定」の順に進む

3 ▲・▼で以下から選び、決定 を押す

- 以下は目安です。
  - **速い**……表示が完了してから約5秒後
  - **標準**……表示が完了してから約10秒後
  - **遅い**……表示が完了してから約30秒後

スライドショーの再生方法を設定する

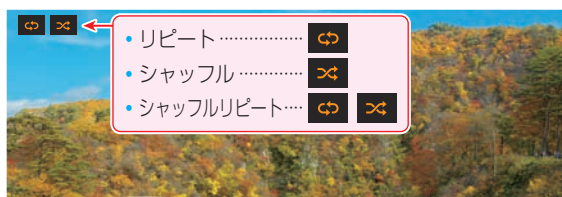
- スライドショーをランダム順に再生したり、繰り返して再生したりできます。
- 設定した状態は本機に記憶されます。

1 マルチ表示またはスライドショー再生のときに クイック を押す

2 ▲・▼と 決定 で「スライドショー設定」⇨「再生設定」の順に進む

3 ▲・▼で以下から選び、決定 を押す

- **リピート**…………フォルダ内のすべての動画の連続再生を繰り返します。
- **シャッフル**………フォルダ内のすべての動画をランダム順に再生します。
- **シャッフルリピート**…ランダム再生を繰り返します。
- **オフ**…………………繰返し再生やランダム順再生をしません。

- 設定に従って、再生画面やマルチ画面にアイコンが表示されます。

マルチ表示画面の写真の並び順を変える

- 機器によってはできないことがあります。

1 マルチ表示のときに 青 を押す

- 青 を押すたびに、「古い順」と「新しい順」が交互に切り換わります。
- フォルダが先に並び、次に写真が並びます。

機器を選び直す

- 複数の対象機器が接続されている場合、使用する機器を選び直すときは以下の操作をします。

1 マルチ表示のときに クイック を押す

2 ▲・▼で「ドライブ切換／機器選択」を選び、決定 を押す

3 使用する機器を◀・▶で選び、決定 を押す

機器の情報を確認する

- 選択されている機器の情報を確認できます。

1 マルチ表示のときに クイック を押す

2 ▲・▼で「機器の情報」を選び、決定 を押す

- 機器情報画面が表示されます。

3 情報画面を消すには、決定 を押す

サーバーの音楽を再生する

- DLNA認定サーバーに保存されている音楽を本機で聴くことができます。
- 機器の接続や設定などの準備については、「ホームネットワークの接続・設定をする」(準備編 57)をご覧ください。
- 本機で再生できる音楽のフォーマットについては、146 をご覧ください。

- 再生中は、機器を取りはずしたり、機器や本機の電源を切ったりしないでください。記録されているデータが損なわれることがあります。

音楽再生の操作

1 レグザメニューを押し、▲・▼・◀・▶と決定で「メディアプレーヤー」⇨「音楽」の順に進む

2 再生機器を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

- 対象機器が１台の場合、この操作はありません。

3 お好みでリスト画面の表示を切り換える

※ 表示できる形式は機器によって異なります。

❶表示形式を切り換えるには、«・»を押す

- **すべて**……………選択中のフォルダ内のフォルダや音楽が表示されます。
- **シームレス**………現在のフォルダとそのサブフォルダ内の音楽が表示されます。
- **アーティスト別**…アーティスト別のタブごとに音楽が表示されます。
- **アルバム別**………アルバム別のタブごとに音楽が表示されます。

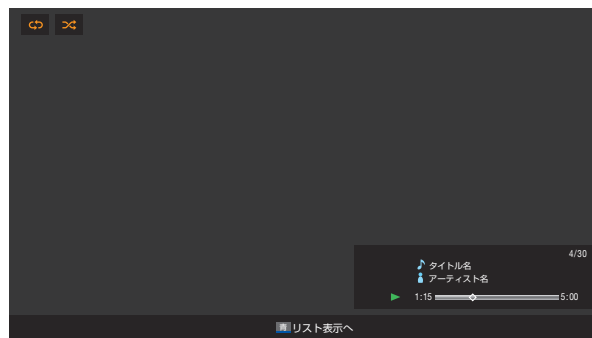
❷タブを切り換えるには、◀・▶を押す

- タブが表示される表示形式の場合に、希望のタブを選択します。

❸フォルダを開くには、▲・▼でフォルダを選んで決定を押す

- 上の階層に戻るときは、戻るを押します。

4 聴きたい音楽を▲・▼で選び、決定を押す

- 再生画面が表示され、選択した音楽から順に連続再生が始まります。
- 再生時にできるリモコン操作については、40 をご覧ください。

- 青で再生画面とリスト画面の切換えができます。

5 音楽再生を終了するときは、終了を押す

- WAVファイルについては、これをリニアPCMまたはMP3に変換して出力するDLNA認定サーバーの場合にのみ再生可能です。
- 手順*2*で、起動していない機器(薄くなって表示されている機器)を選んで決定を押すと、Wake on LAN画面から起動できることがあります。
- ホームネットワーク機器の場合、ほかのネットワーク機器の動作状態によっては再生ができないことがあります。

音楽の再生方法を設定する

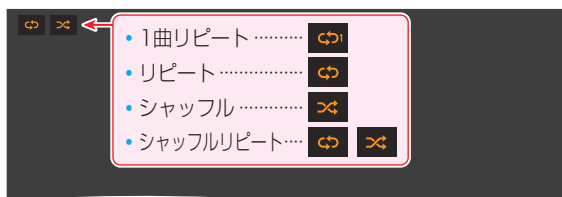
- 音楽をランダム順に再生したり、繰り返して再生したりできます。
- 設定した状態は本機に記憶されます。

1 リスト表示または再生画面のときに[クイック]を押す

2 ▲･▼で「再生設定」を選び、[決定]を押す

3 ▲･▼で以下から選び、[決定]を押す

- **1曲リピート**…… 選択した一つの音楽の再生を繰り返します。
- **リピート**………… フォルダ内のすべての音楽の連続再生を繰り返します。
- **シャッフル**……… フォルダ内のすべての音楽をランダム順に再生します。
- **シャッフルリピート**… フォルダ内のすべての音楽のランダム順再生を繰り返します。
- **オフ**……………… 繰返し再生やランダム順再生をしません。

- 設定に従って、再生画面にアイコンが表示されます。

時間を指定して再生する（タイムサーチ）

- 機器や音楽によってはタイムサーチができない場合があります。

1 [クイック]を押し、▲･▼で「サーチ」を選んで[決定]を押す

- 画面右上に サーチ－－:－－:－－ が表示されます。

2 [1]～[10](0)で時間を指定する

例 冒頭から２分５秒後の位置を指定するとき
[10](0)[10](0)[10](0)[2][10](0)[5]の順に押します。

機器を選び直す

- 複数の対象機器が接続されている場合、使用する機器を選び直すときは、以下の操作をします。

1 リスト表示のときに[クイック]を押す

2 ▲･▼で「ドライブ切換／機器選択」を選び、[決定]を押す

3 使用する機器を◀･▶で選び、[決定]を押す

機器の情報を確認する

- 選択されている機器の情報を確認できます。

1 リスト表示のときに[クイック]を押す

2 ▲･▼で「機器の情報」を選び、[決定]を押す

- 機器情報画面が表示されます。

3 情報画面を消すには、[決定]を押す

記録したコンテンツを、別の部屋のテレビなどで再生する

- 本機はDLNA認定サーバー、デジタルメディアサーバーとしての機能を備えています。本機で記録した録画番組（タイトル）や過去番組などのコンテンツを、テレビなどのDLNA対応機器に配信して楽しむことができます。
- 機器の接続・設定については、「機器を接続する」と「機器のネットワーク設定を確認する」（準備編 58）をご覧ください。
- 本機の設定については、「ネットdeレック/サーバー設定」（準備編 59）をご覧ください。

※ 以下の説明では、操作する側の機器を、DMP（デジタルメディアプレーヤー）と表記します。
※ ２つの番組を同時に録画、ダビング、操作メニュー表示などをしないで、放送番組を視聴しているときにDMPからの操作ができます。

録画した番組（タイトル）を再生する

1 DMPで、本機の番組（タイトル）を選択して再生する

- 再生の操作についてはDMPの取扱説明書をご覧ください。
- 本機はDMPからの「再生」、「停止」、「一時停止・再開」、「シーク」操作に対応しています。ただし、DMPの機能によっては、「再生」と「停止」しかできない場合があります。
- DMPで再生できないタイトルもあり、すべての再生を保証するものではありません。
- 本機の動作状態によって、DMPでの再生ができない場合があります。

※ 配信するコンテンツがテレビなどで再生できないような場合でも、本機はそのままで待機し、エラーメッセージなどは表示しません。

過去番組を再生する

1 DMPで、本機の過去番組を選択して再生する

- 再生の操作についてはDMPの取扱説明書をご覧ください。
- 本機はDMPからの「再生」、「停止」、「一時停止・再開」、「シーク」操作に対応しています。ただし、DMPの機能によっては、「再生」と「停止」しかできない場合があります。
- DMPで再生できない過去番組もあり、すべての再生を保証するものではありません。
- 本機の動作状態によって、DMPでの再生ができない場合があります。
- 視聴できる過去の番組は、本機のタイムシフトマシン録画機能で録画した番組に限られます。また、録画した番組は、タイムシフトマシン録画用ハードディスクの容量が足りなくなると古い番組から自動的に削除されます。
- 再生する機器によっては、本機の過去番組表と同様に表示できる場合があります。

※ 配信するコンテンツがテレビなどで再生できないような場合でも、本機はそのままで待機し、エラーメッセージなどは表示しません。

「Yahoo! JAPAN」を楽しむ

Yahoo! JAPANとは

- 「Yahoo! JAPAN」は、ヤフー株式会社が提供するインターネット・ポータルサイトです。
- Yahoo! JAPANのトップページや検索結果画面などは、テレビで見やすい表示になっています。

Yahoo! JAPANのサービス(2012年1月現在)

※ 回線の速度によっては、利用できないサービスがあります。

◆ニュース、天気、占いなど、130以上のサービス

目的別に分類されたカテゴリから、必要な情報を探すことができます。

◆検索サービス

キーワードを選択または入力して、インターネット検索ができます。

◆画像検索サービス

検索キーワードに関連する画像を探すことができます。

◆GyaO!ストア

動画を楽しむことができます。

利用上のご注意

- Yahoo! JAPAN以外のWebページで、Yahoo! JAPANのIDやパスワードを入力する画面が表示された場合、セキュリティ上の問題が発生することがありますので、入力しないでください。トップページに戻るには、[dデータ]を押し、「ホーム」を選びます。

必要な準備

- 「インターネットに接続する」(準備編 68 ～ 72)および、「インターネットの利用を制限する」(準備編 78)をご覧ください。

基本操作

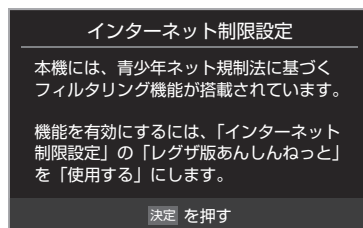
1 [ブロードバンド]を押し、◀·▶で「Yahoo! JAPAN」を選んで[決定]を押す

- Yahoo! JAPANのトップページが表示されます。(ページの表示内容は、サービス提供者によって変更される場合があります)

※ 回線の状態によって時間がかかることがあります。

例

はじめて使用するとき

- 「インターネット制限設定」(準備編 78)が未設定の場合、ブロードバンドメニューの「Yahoo! JAPAN」、「YouTube」、「インターネット」のどれかをはじめて利用する際に、「インターネット制限設定」の説明画面が表示されます。

❶画面の説明を読み、[決定]を押す

- 説明画面が消えます。

2 暗証番号の入力画面が表示された場合は、[1]～[10](0)で入力する

- 暗証番号の入力画面は、「ブラウザ起動制限設定」(準備編 78)を「制限する」に設定している場合に表示されます。

3 見たい項目を▲·▼·◀·▶で選び、[決定]を押す

- 選んだ項目にオレンジ色の太い枠がつきます。
- 画面上部の検索欄など、キーワードなどを入力して情報を探す項目を選択した場合は、文字入力画面が表示されます。(文字入力のしかたは 140 をご覧ください)

- Yahoo! JAPAN以外のWebページに移動した場合、画面が正しく表示されないことがあります。
- Yahoo! JAPANのサービスを録画することはできません。
- Yahoo! JAPANのホームページの不明点などについては、Yahoo! JAPANヘルプセンター(http://help.yahoo.co.jp/help/jp/)をご覧ください。

「Yahoo! JAPAN」を楽しむ つづき

閲覧制限の説明画面が表示されたとき

- 「レグザ版あんしんねっと設定」（準備編 78 ）で「閲覧設定」をしている場合、設定した制限レベルを超えるサイトにアクセスすると、閲覧制限の説明画面が表示されます。

❶ **画面の説明を読み、決定を押す**
- 前のページに戻ります。

一時的に閲覧制限を変更するとき

① **クイックを押す**

② **▲・▼で「閲覧制限一時変更」選び、決定を押す**

③ **あ1～10小文字(0)で暗証番号を入力する**
- 「制限するために暗証番号を設定する」（準備編 77 ）で設定した暗証番号を入力します。
- 閲覧制限が解除されます。
- 制限が解除された状態は、「Yahoo! JAPAN」を終了するまで継続されます。
- 利用中に再び閲覧制限を有効にする場合は、クイックを押して「閲覧制限再設定」を選びます。

4 「Yahoo! JAPAN」を終了するには、終了を押す
- 確認のメッセージが表示されたら、◀・▶で「はい」を選んで、決定を押してください。

GyaO!ストアを楽しむ

❶ **トップページのメニューから「GyaO!ストア」を選ぶ**
- メニューの番号に該当する番号のボタン（あ1～10小文字）を押すか、または▲・▼・◀・▶で選んで決定を押します。

❷ **▲・▼・◀・▶で選んで決定を押すなど、画面に合わせて操作する**
- 操作できる内容や操作方法などは、サービス提供者によって変更される場合があります。

便利機能を使う

- よく使う機能を便利機能のメニューから操作することができます。

1 ページの表示中にdデータを押す
- 便利機能のメニューが表示されます。

2 ◀・▶で機能のアイコンを選び、決定を押す
※ 使用できない機能は、薄くなって表示されます。
- 機能の詳細と操作方法については 105 ～ 110 の該当する項目をご覧ください。

ウインドウ　戻る　進む　再読込み　URL入力　ホーム　お気に入り　履歴表示　ポインター　検索　メニュー
http://tvsurf.jp/regza/

アイコン、機能	内　容
「戻る」	一つ前のページに戻ります。 履歴がないときは選択できません。
「進む」	一つ先のページに進みます。 履歴がないときは選択できません。
「再読込み」	ページの情報が更新されます。
「ホーム」	トップページが表示されます。
「お気に入り」	表示中のページを「お気に入り」に登録したり、「お気に入り」の中から見たいページを選んだりすることができます。
「履歴表示」	表示履歴の中から、見たいページを選ぶことができます。
「検索」	ページ内検索ができます。

- 通信中に本機の電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。お気に入りや履歴、Cookieなどの情報が正しく保存されません。

- ブロードバンド機能の利用中に、LANケーブルを抜いたり、ネットワーク接続環境を変更したりすると、本機の操作ができなくなることがあります。その場合は、電源を切ってから、もう一度電源を入れてください。

「アクトビラ」を楽しむ

アクトビラとは

- 「アクトビラ」は、株式会社アクトビラが提供するテレビ向けインターネット・サービスです。

アクトビラのサービスについて(2012年1月現在)

※ 回線の速度によっては、利用できないサービスがあります。

◆アクトビラビデオ

- 映画やドラマ、アニメなど10ジャンル・1000番組以上のビデオを番組ごとに購入して楽しむことができるビデオオンデマンド(VOD)サービスです。
- 標準画質でのサービスのほかに、ハイビジョンレベルでのサービスもあります。
- 本機のリモコンで、早送り・早戻し・一時停止などの操作をすることができます。

◆アクトビラベーシック

- テレビ番組に関する情報や、話題の商品など、気になるトレンドをチェックして買い物をしたり、生活に関する最新情報(ニュース、天気予報、株価、交通情報など)を入手したりすることができます。

必要な準備

- 「インターネットに接続する」(準備編 68 ～ 72)をご覧ください。

はじめてアクトビラを利用するときの操作について

- はじめてアクトビラを使うときに、本機に組み込まれた識別情報が自動で送信されます。
- その後、郵便番号の入力画面が表示されます。
  画面の指示に従って入力してください。
  郵便番号を入力しないと、アクトビラの一部の機能が使用できない場合があります。

基本操作

1 ブロードバンド を押し、◀·▶で「アクトビラ」を選んで 決定 を押す

- しばらくするとアクトビラのトップページが表示されます。(ページの表示内容は、サービス提供者によって変更される場合があります)

※ 回線の状態によって時間がかかることがあります。

2 以下の操作をする

ビデオサービスを楽しむ場合

❶ ▲·▼·◀·▶で「ビデオを見る」の中から見たい項目を選び、決定 を押す

❷ 目的の項目になるまで上記の操作を繰り返す

❸ 購入画面などが表示されたら、画面の表示に従って操作する

情報サービスを利用する場合

❶ ▲·▼·◀·▶で「サービス」の中から見たい項目を選び、決定 を押す

❷ 目的の項目になるまで上記の操作を繰り返す

- 前ページ記載の便利機能が使えます。

3 「アクトビラ」を終了するには、終了 を押す

- 確認のメッセージが表示されたら、◀·▶で「はい」を選んで、決定 を押してください。

※ 必ず 終了 で終了してください。ブロードバンド機能を使用中に本機の電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。

アクトビラ・ビデオを楽しむ

※ サービス提供者側の状況によっては、各操作が実行されるまでに時間がかかることがあります。

基本の操作

- 以下の操作ができます。

※ コンテンツによっては一部の操作ができない場合があります。

- ▶/明開 ……………… 再生
- ❚❚、■ ……………… 一時停止、停止
- ◀◀、▶▶ ……………… 早戻し再生、早送り再生
- ❙◀◀、▶▶❙ ……………… 前へスキップ、次へスキップ
- ≫❙、❙≪ ……………… ワンタッチスキップ、リプレイ

時間を指定して再生する(タイムサーチ)

❶ クイック を押し、▲·▼で「サーチ」を選んで 決定 を押す

- 画面右上に サーチ－－:－－:－－ が表示されます。

❷ 1 ～ 10(0) で時間を指定する

例 冒頭から1時間25分5秒後の位置を指定するとき
10(0) 1 2 5 10(0) 5 の順に押します。

※ 入力し直すときは、手順❶から操作してください。
※ コンテンツによってはタイムサーチができない場合があります。

ビデオ再生開始前の画面に戻るには

❶ 戻る または ■ を押す

ビデオなどの情報を見るには

❶ 画面表示 を押す

- 情報表示を消すには、もう一度 画面表示 を押します。

お知らせ

- アクトビラサービスを録画することはできません。

「ひかりTV」を楽しむ

ひかりTVとは

- ひかりＴＶはＮＴＴの光回線を利用して多チャンネル放送やビデオサービス、ショッピングなどがリモコンひとつで楽しめる有料サービスです。
- 標準画質でのサービスのほかに、ハイビジョンでのサービスもあります。

ひかりTVのサービスについて(2012年1月現在)

◆テレビサービス

- 70チャンネル以上の放送があります。(オプション契約が必要な約20チャンネルを含みます)

◆ビデオサービス

- 映画やドラマなど数多くのビデオを好きな時間に楽しむことができます。早送り、早戻し、一時停止などもできます。
- サービスの内容は、契約内容(料金プラン)によって異なります。
- 使用している回線のスピードによっては、映像が乱れたり、視聴できなかったりすることがあります。

本書の記載内容について

- 基本操作のみを記載しています。ほかの操作については、「ひかりTVのお問い合わせ・お申し込みはこちらから」(準備編 73)をご覧ください。
- 画面のイラストは一例であり、契約しているプロバイダーによって異なります。

ひかりTVの視聴制限について

- ひかりTVには、視聴年齢制限が定められた番組があります。(視聴制限の設定については準備編 77 をご覧ください)
チャンネルやビデオを視聴する際に、設定した年齢を超えている放送番組やビデオを表示、視聴する場合は、暗証番号の入力が必要です。(その際、「この番組には視聴年齢制限があります。」などのメッセージが表示されます)
- 成人向けコンテンツやR指定コンテンツなどの視聴には、「放送視聴制限設定」(準備編 77)が必要です。

必要な準備

◆ひかりTVの申込み

- 「ひかりTVのお問い合わせ・お申し込みはこちらから」(準備編 73)をご覧ください。

◆ひかりTVの接続と設定

- 「インターネットに接続する」(準備編 68 ～ 72)の章をご覧ください。
- 準備編 68 の接続例を参考にしてインターネットの光回線に接続し、ルーターはIPv6対応品をご使用ください。IPv4対応品では、高速通信を必要とするビデオサービスなどの利用はできません。

基本操作

1 [ブロードバンド]を押し、◀・▶で「ひかりTV」を選んで[決定]を押す

2 ▲・▼で「ホーム」、「テレビ」、「プロモ」のどれかを選び、[決定]を押す

- **ホーム**…… ひかりTVのホーム画面が表示されます。
- **テレビ**…… ひかりTVの多チャンネル放送が表示されます。
- **プロモ**…… ひかりTVの魅力が映像で紹介されます。

※ 回線の状態によって時間がかかることがあります。
※「IPTV設定」(準備編 73)をしていない場合は、メッセージが表示されます。

【ホームを選んだ場合】

3 ▲・▼・◀・▶で項目やチャンネルを選び、[決定]を押す

※「ホーム」を選んだときの操作です。「テレビ」を選んだ場合は次ページをご覧ください。
- この操作を繰り返してチャンネルやビデオを選びます。(視聴画面での操作は次ページをご覧ください)
- 購入画面などが表示されたら、画面の表示に従って操作してください。

4 「ひかりTV」を終了するには、[終了]を押す

- 確認のメッセージが表示されたら、◀・▶で「はい」を選んで、[決定]を押してください。

※ 必ず[終了]で終了してください。ブロードバンド機能を使用中に本機の電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。

- ひかりTVの視聴中に録画予約の開始時刻になると、ひかりTVを終了して予約が実行されます。
- 録画中には、ひかりTVは視聴できません。
- ひかりTVサービスを録画することはできません。

テレビサービスを楽しむ

チャンネルを選ぶ

順に選ぶとき

❶ ディスクメニュー［︽］／［︾］チャンネル を押す

チャンネル番号を入力して選ぶとき

❶ ［CH番号入力］(ふたの中)を押す

❷ ［1］〜［10］(0)で3ケタのチャンネル番号を押す

※ 入力しなおすときは、［CH番号入力］を押して入力画面を消してから、もう一度［CH番号入力］を押してください。

番組表で選ぶとき

❶ ［番組表］を押す

❷ ▲·▼·◀·▶で番組を選び、［決定］を押す

● 番組表画面では、クイックメニューに表示されるメニュー操作と、番組表の操作ガイドに表示されるカラーボタンの操作ができます。

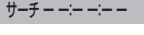
ひかりTVの選択画面に戻るには

❶ ［ブロードバンド］を押す

チャンネルなどの情報を見るには

❶ ［画面表示］を押す

● 情報表示を消すには、もう一度［画面表示］を押します。

● テレビサービスの視聴中に、［番組説明］(ふたの中)を押して、番組情報を見ることもできます。

ビデオサービスを楽しむ

※ ご利用の際の宅内環境、ネットワーク環境やサービス提供者側システムの状況によっては、各操作が実行されるまでに時間がかかる場合があります。

基本の操作

● 以下の操作ができます。

※ コンテンツによっては一部の操作ができない場合があります。

- ［▶/明閉］……………再生
- ［❚❚］、［■］……………一時停止、停止
- ［◀◀］、［▶▶］……………早戻し再生、早送り再生
- ［|◀◀］、［▶▶|］……………前へスキップ、次へスキップ
- ［»］、［«］……………ワンタッチスキップ、リプレイ

時間を指定して再生する(タイムサーチ)

❶ ［クイック］を押し、▲·▼で「サーチ」を選んで［決定］を押す

● 画面右上に サーチ－－:－－:－－ が表示されます。

❷ ［1］〜［10］(0)で時間を指定する

例 冒頭から1時間25分5秒後の位置を指定するとき

［10］(0)［1］［2］［5］［10］(0)［5］の順に押します。

※ 入力し直すときは、手順❶から操作してください。

※ コンテンツによってはタイムサーチができない場合があります。

ビデオ再生開始前の画面に戻るには

❶ ［戻る］または［■］を押す

ビデオなどの情報を見るには

❶ ［画面表示］を押す

● 情報表示を消すには、もう一度［画面表示］を押します。

● テレビサービスの番組表から録画をすることはできません。

● ビデオサービスを見ているときに、［◀◀］で番組の始まりまで戻った場合、冒頭付近の早戻し映像が表示されないことがあります。同様に、［▶▶］で番組の終わりまで送ったときに、末尾付近の早送り映像が表示されないことがあります。

「TSUTAYA TV」を楽しむ

TSUTAYA TVとは

- 「TSUTAYA TV」は、株式会社TSUTAYA.comが提供するテレビ向け動画配信サービスです。

TSUTAYA TVのサービスについて(2012年1月現在)

※ 利用環境、通信環境、接続回線の混雑状況によっては、映像が乱れたり、接続できなかったりすることがあります。

◆レンタル(ストリーミング)

- ハリウッドメジャースタジオからの提供による洋画タイトルや海外TVドラマをメインに、アニメや韓流ドラマなどを高画質動画でレンタル(ストリーミング)サービス提供します。

必要な準備

- 「インターネットに接続する」(準備編 68 ～ 72)をご覧ください。

基本操作

1 ブロードバンド を押し、◀·▶で「TSUTAYA TV」を選んで 決定 を押す

- TSUTAYA TVのトップページが表示されます。(ページの表示内容は、サービス提供者によって変更される場合があります)

※ 回線の状態によって時間がかかることがあります。

2 見たい項目を▲·▼·◀·▶で選び、決定 を押す

3 「TSUTAYA TV」を終了するには、終了 を押す

- 確認のメッセージが表示されたら、◀·▶で「はい」を選んで、決定 を押してください。

※ 必ず 終了 で終了してください。ブロードバンド機能を使用中に本体の電源ボタンを押したり、電源プラグを抜いたりしないでください。

「T's TV」を楽しむ

T's TVとは

- 「T's TV」は、ブロードメディア株式会社が提供するテレビ向け動画配信サービスです。
- 映画、アニメ、ドラマ、ドキュメンタリーなどさまざまなコンテンツを視聴することができます。

※ サービス名称およびサービス内容は、予告なく変更・終了する場合があります。

T's TVのサービスについて(2012年1月現在)

※ 利用環境、通信環境、接続回線の混雑状況によっては、映像が乱れたり、接続できなかったりすることがあります。

◆ビデオ・オンデマンド・サービス

- 仮想的なレンタルビデオ店が画面に現れ、現実のお店でレンタルするかのように、棚から映画やドラマを選ぶことができます。
- 選んだ作品をレジに持っていくことでレンタルできるところまで、リアルに再現されています。
  店内では、さまざまなアバターと出会いながら「選ぶ楽しさ」、「気になる作品を見つける楽しさ」、「思いもよらない作品に出会う楽しさ」、「作品のパッケージを見る楽しさ」など、さまざまな『楽しさ』があふれています。
- T's TVでは、一般的なDVD視聴と同様なチャプター切換え、外国語・日本語の切換え、字幕表示などの設定ができるようになっています。

必要な準備

- 「インターネットに接続する」(準備編 68 ～ 72)をご覧ください。

基本操作

1 ブロードバンド を押し、◀·▶で「T's TV」を選んで 決定 を押す

2 見たい項目を▲·▼·◀·▶で選び、決定 を押す

3 「T's TV」を終了するには、終了 を押す

- 確認のメッセージが表示されたら、◀·▶で「はい」を選んで、決定 を押してください。

※ 必ず 終了 で終了してください。ブロードバンド機能を使用中に本機の電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。

- TSUTAYA TVやT's TVのサービスを録画することはできません。

「YouTube」を楽しむ

YouTubeとは

- YouTubeは、YouTube, LLCによって運営されている動画共有サービスです。

必要な準備

- 「インターネットに接続する」(準備編 68 ～ 72)および、「インターネット制限設定」(準備編 78)をご覧ください。

お知らせとご注意

- YouTubeは、YouTube,LLCによって独自に運営されています。
- YouTubeのコンテンツには、利用者が不適切であると感じるような情報が含まれることがあります。
- YouTubeが提供するコンテンツに関して、当社は一切の責任を負いません。
- コンテンツ内容の不明点はYouTubeにお問い合わせください。
- 利用できるサービス内容や画面は予告なく変更される場合があります。
- 本機には、動画をYouTubeに投稿する機能はありません。動画の投稿にはパソコンなどをご利用ください。
- パソコンで閲覧できるYouTubeのコンテンツであっても、本機では閲覧できない場合があります。
- パソコンで操作できるYouTubeのコンテンツであっても、本機では操作ができない場合があります。
- 起動や、再生までに時間がかかる場合があります。
- 同じ音量値でも、コンテンツによっては実際の音量が大きくなる場合があります。

基本操作

1 ブロードバンド を押し、◀·▶で「YouTube」を選んで 決定 を押す

- 「YouTube」のトップページが表示されます。

※ 回線の状態によって時間がかかることがあります。

※「インターネット制限設定」の説明画面が表示された場合や、暗証番号の入力画面が表示された場合の操作については、97 の手順1、2の説明をご覧ください。

2 見たい項目を▲·▼·◀·▶で選び、決定 を押す

※ 閲覧制限の説明画面が表示された場合の操作については 98 の説明をご覧ください。

3 「YouTube」を終了するには 終了 を押す

- 確認のメッセージが表示されたら、◀·▶で「はい」を選んで、決定 を押してください。

※ 必ず 終了 で終了してください。ブロードバンド機能を使用中に本機の電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。

- ネットワーク環境や使用状況によっては、正しく視聴できない場合があります。
- 「YouTube」のサービスを録画することはできません。

「インターネット」で情報を見る

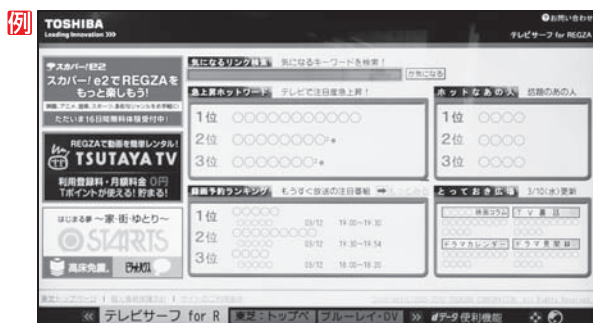
- ブロードバンドメニューの「インターネット」を使って、さまざまな情報を見たり、調べたりすることができます。
- 接続や設定などの準備については、「インターネットに接続する」(準備編 68 ～ 72)および、「インターネット制限設定」(準備編 78)をご覧ください。

基本操作

1 ブロードバンド を押し、◀･▶で「インターネット」を選んで 決定 を押す

- 「インターネット」のトップページが表示されます。

※ 回線の状態によって時間がかかることがあります。

例

※ 「インターネット制限設定」の説明画面が表示された場合や、暗証番号の入力画面が表示された場合の操作については、 107 の手順 *1*、*2* の説明をご覧ください。

2 見たい項目を▲･▼･◀･▶で選び、決定 を押す

- 選んだ項目にオレンジ色の太い枠がつきます。
- 画面上部の検索欄など、キーワードなどを入力して情報を探す項目を選択した場合は、文字入力画面が表示されます。(文字入力のしかたは 140 をご覧ください)

※ 閲覧制限の説明画面が表示された場合の操作については 98 の説明をご覧ください。

3 「インターネット」を終了するには 終了 を押す

タブを切り換えるには

❶ « · » を押す

見たい情報を別のウインドウで開くには

❶ 見たい情報を選び、dデータ を押す

❷ ◀･▶で「ウインドウ」を選び、決定 を押す

❸ ▲･▼で「新しいウインドウで開く」を選び、決定 を押す

- ウインドウは最大五つまで開くことができます。

ウインドウを閉じるには

❶ 上記❶、❷の操作をする

❷ ▲･▼で「閉じる」を選び、決定 を押す

- 通信中に本機の電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。お気に入りや履歴、Cookieなどの情報が正しく保存されません。

- ブロードバンド機能の利用中に、LANケーブルを抜いたり、ネットワーク接続環境を変更したりすると、本機の操作ができなくなることがあります。その場合は、本機の電源を切ってから、もう一度電源を入れてください。
- ページが表示されるまでの時間は、接続業者との契約の種類や回線の混み具合などによって大きく異なります。

便利機能を使う

● よく使う機能を便利機能のメニューから操作することができます。

1 ページの表示中に[dデータ]を押す

● 便利機能のメニューが表示されます。
● 見たい情報を新しいウインドウで開く場合は、見たい情報を選んでから[dデータ]を押してください。（前ページ右下の説明をご覧ください）

2 ◀·▶で機能のアイコンを選び、[決定]を押す

※ アクトビラ、Yahoo! JAPANを利用しているときは、いくつかの機能は使用できません。使用できない機能は、薄くなって表示されます。

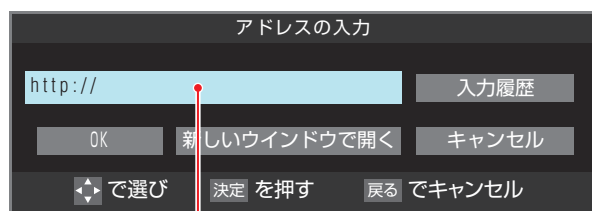
アイコン、機能	内　容
「ウインドウ」	見たいページを新しいウインドウで開いたり、開いているウインドウを閉じたりします。
「戻る」	一つ前のページに戻ります。 履歴がないときは選択できません。
「進む」	一つ先のページに進みます。 履歴がないときは選択できません。
「再読込み」 「中止」	表示しているページの情報が更新されます。 読込中に読込みを中止します。 （読込中のときは×が表示され、それ以外のときは↻が表示されます）
「URL入力」	見たいページのアドレス（URL）を入力してページを表示させます。
「ホーム」	ホームに設定されているページに戻ります。設定のしかたは 108 をご覧ください。
「お気に入り」	よく見るページを「お気に入り」に登録したり、「お気に入り」の中から見たいページを選んだりすることができます。106
「履歴表示」	表示履歴の中から、見たいページを選ぶことができます。107
「ポインター」	ポインターのオン/オフ、ドラッグを切り換えます。107
「検索」	インターネット検索やページ内検索をします。108
「メニュー」	ページ操作 108 や各種設定 109 ～ 110 をするときに使います。

アドレスを入力してページを見る

● アドレス（URL）がわかっている場合は、それを入力してページを見ることができます。

1 便利機能のメニューから、◀·▶で「URL入力」を選んで[決定]を押す

● アドレス入力画面が表示されます。

2 ▲·▼·◀·▶でアドレス入力欄を選び、[決定]を押す

● 過去の入力履歴から選ぶ場合は、▲·▼·◀·▶で「入力履歴」を選んで[決定]を押します。

3 見たいページのアドレスを入力する

● 文字入力画面で文字を入力します。文字入力のしかたは 140 をご覧ください。
● 定型文を一覧から選んで入力することができます。

定型文の入力方法

❶ [画面表示]を押して定型文入力モードにする
❷ 定型文一覧から▲·▼·◀·▶で選び、[決定]を押す

［定型文］： www. co.jp/ .ne.jp/ .ac.jp/ .or.jp/ .com/ http:// https://

● 入力できる文字数は、半角英数字と半角記号で254文字までです。
● 文字入力が終わったら[決定]を押し、手順**2**のアドレス入力画面に戻ります。

4 ▲·▼·◀·▶で「OK」を選び、[決定]を押す

● 新しいウインドウで開く場合は、「新しいウインドウで開く」を選んで[決定]を押します。

● インターネット機能使用時の文字入力では改行ができます。（記号一覧末尾に改行記号が追加されます）

「インターネット」で情報を見る つづき

「お気に入り」に登録する

- お買い上げ時に登録されているものを含めて50個までのページを「お気に入り」に登録できます。

1 登録したいページを開く

2 便利機能のメニューから、◀·▶で「お気に入り」♡を選んで決定を押す
- 「お気に入り」の一覧が表示されます。

3 ▲·▼で「お気に入りに登録」を選び、決定を押す
- 「お気に入り」一覧の一番下に追加されます。

「お気に入り」からページを見る

1 便利機能のメニューから、◀·▶で「お気に入り」♡を選び、決定を押す

2 ▲·▼で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

3 見たいページを▲·▼で選び、決定を押す

「お気に入り」の便利機能を使う

- 履歴一覧の表示中に以下の便利機能を使用することができます。

1 「お気に入り」に登録したページを選び、dデータを押す

2 ▲·▼で項目を選び、決定を押す
- 項目1～7をリモコンの1～7で選ぶこともできます。

1 新しいウインドウで開く
選んだページを新しいウインドウで開きます。

2 編集
選んだページの名称・URLを編集します。

❶ 編集する項目を▲·▼·◀·▶で選び決定を押す

❷ 文字入力画面で編集する
- 文字入力については、140をご覧ください。
- タイトルの入力文字数は、全角12文字（半角24文字）までです。（「お気に入り」を最大登録可能数の50個まで登録した場合の目安です）
- URLの入力文字数は半角英数字・半角記号で254文字までです。

3 アドレスで表示（タイトルで表示）
「お気に入り」一覧をアドレス（URL）で表示します。（「アドレスで表示」を選ぶと、項目名は「タイトルで表示」に換わります）

4 上へ移動
選んだ「お気に入り」のリスト表示順をひとつ上へ移動します。

5 下へ移動
選んだ「お気に入り」のリスト表示順をひとつ下へ移動します。

6 削除
選んだ「お気に入り」を削除します。

❶ ◀·▶で「はい」を選び、決定を押す

7 すべて削除
すべての「お気に入り」を削除します。

❶ ◀·▶で「はい」を選び、決定を押す

履歴から選んでページを見る

● 今までに見たページの履歴から選ぶことができます。

1 便利機能のメニューから、◀·▶で「履歴表示」☰を選んで 決定 を押す

● 「履歴」の一覧が表示されます。

2 見たいページを▲·▼で選び、決定 を押す

「履歴表示」の便利機能を使う

● 履歴一覧の表示中に以下の便利機能を使用することができます。

1 履歴を選んだ状態で、dデータ を押す

2 ▲·▼で項目を選び、決定 を押す

● 項目1～4をリモコンの あ1 ～ た4GHI で選ぶこともできます。

1	新しいウインドウで開く
2	アドレスで表示
3	削除
4	すべて削除

1 新しいウインドウで開く

選んだ履歴ページを新しいウインドウで開きます。

2 アドレスで表示

「履歴」一覧をアドレス(URL)で表示します。
(「アドレスで表示」を選ぶと、項目名は「タイトルで表示」になります)

3 削除

選んだ履歴を削除します。

❶ ◀·▶で「はい」を選び、決定 を押す

4 すべて削除

すべての履歴を削除します。

❶ ◀·▶で「はい」を選び、決定 を押す

ポインターを切り換える

● 画面を操作するときのツールを「ポインター」または「ドラッグツール」に変更することができます。

1 便利機能のメニューから、◀·▶で「ポインター」を選んで 決定 を押す

2 以下の操作で「 」(ポインター)、「 」(ドラッグツール)のどちらかを選ぶ

「 」を選ぶとき

❶ ▲·▼で「ポインター：ON」を選び、決定 を押す

● 画面に が表示されます。

の使いかた

① アイコンが 表示になる場所まで▲·▼·◀·▶で移動し、決定 を押す

「 」を選ぶとき

❶ ▲·▼で「ポインター：ON」を選び、決定 を押す

❷ dデータ を押す

❸ 便利機能のメニューから、◀·▶で「ポインター」を選んで 決定 を押す

❹ ▲·▼で「ドラッグモード」を選び、決定 を押す

● 画面に が表示されます。

の使いかた

① 画面上で 決定 を押す

● ツールが「 」になります。

② お好みの位置まで▲·▼·◀·▶で移動する

※「 」は一部のページ(地図ページなど)だけで使用できます。

● ポインターやドラッグツールを使わない場合は、「ポインター：OFF」を選びます。

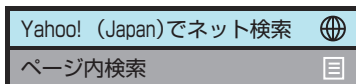
「インターネット」で情報を見る つづき

情報を検索する

● Yahoo!(ヤフー)を使った検索ができます。

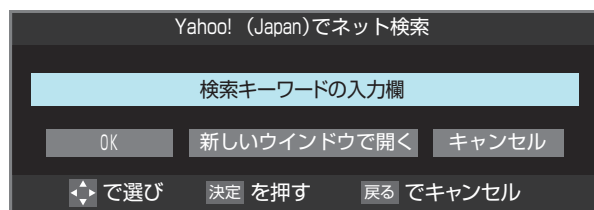
1 便利機能のメニューから、◀·▶で「検索」を選んで決定を押す

2 ▲·▼で検索方法を選び、決定を押す

Yahoo!(Japan)でネット検索
ページ内検索

• Yahoo!でネット検索…Yahoo!を利用してネット検索をします。(情報検索)
• ページ内検索…………表示しているページ内を検索します。(文字検索)

3 以下の操作をする

Yahoo!でネット検索のとき

❶ ▲·▼·◀·▶で検索キーワード入力欄を選び、決定を押す

ページ内検索のとき

❶ ◀·▶で検索キーワード入力欄を選び、決定を押す

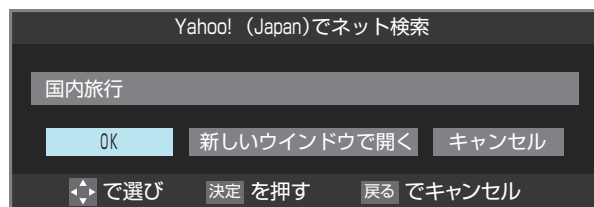
4 検索キーワードを入力し、決定を押す

● 文字入力画面で検索キーワードを入力します。文字入力のしかたは 140☞ をご覧ください。
● 入力できる文字は、半角英数字・半角記号で254文字までです。
● 文字入力が終わったら決定を押し、手順3の検索キーワード入力画面に戻ります。

5 以下の操作をする

Yahoo!でネット検索のとき

❶ ▲·▼·◀·▶で「OK」を選び、決定を押す

● 新しいウインドウで開く場合は、「新しいウインドウで開く」を選んで決定を押します。

ページ内検索のとき

❶ ◀·▶で「上へ検索」または「下へ検索」を選び、決定を押す

• 上へ検索……入力された文字をページの上方向に検索します。
• 下へ検索……入力された文字をページの下方向に検索します。

● 該当の文字列がページ内に見つかると、その文字列が色付きで表示されます。
● 左端の▼を選んで決定を押せば、検索ウインドウを画面の下に移動させることができます。下にあるときは、▲を選んで決定を押せば、上に移動させることができます。

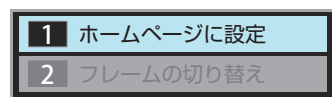
❷ 検索が終わったら、◀·▶で「×」を選んで決定を押す

ホームページに設定する/フレームを切り換える

1 便利機能のメニューから、◀·▶で「メニュー」を選んで決定を押す

2 ◀·▶で「ページ操作」を選ぶ

3 ▲·▼で項目を選び、決定を押す

● 項目1、2をリモコンの1、2で選ぶこともできます。

1 ホームページに設定
現在表示されているページをホームページとして設定します。

2 フレームの切り替え
一つのページが複数のフレームで構成されているときに、見たいフレームを選ぶことができます。

表示の設定をする

1 便利機能のメニューから、◀·▶で「メニュー」🔧を選んで[決定]を押す

2 ◀·▶で「表示」を選ぶ

3 ▲·▼で項目を選び、[決定]を押す

● 項目1～7をリモコンの[1]～[7]で選ぶこともできます。

1	表示モード
2	文字サイズ
3	表示倍率
4	エンコード
5	詳細設定
6	ページ情報
7	サーバ証明書

1 表示モード

通常
ページがそのままのサイズで表示されます。

Just-Fit Rendering
ページの横幅が本機の表示エリアの幅に合うように表示されます。

2 文字サイズ
画面の文字サイズを変更することができます。
※ この文字サイズはページだけに有効です。

3 表示倍率
ページの表示を拡大・縮小することができます。
※ ページによっては拡大・縮小できない場合があります。

4 エンコード
文字が化けている場合は、文字コードを変更してみてください。一般的に日本語のページは「Shift-JIS」ですが、「EUC-JP」の場合があります。

5 詳細設定
右記の説明をご覧ください。

6 ページ情報
現在見ているページの情報が表示されます。

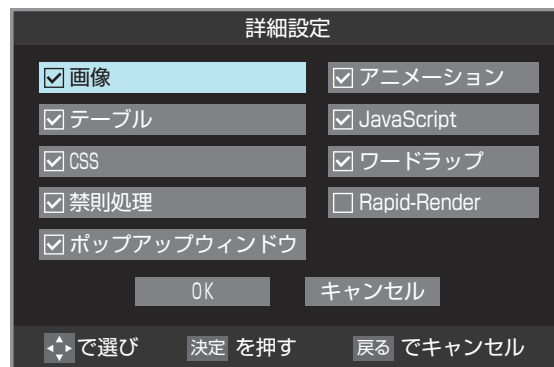
7 サーバ証明書
サーバ証明書が表示されます。

4 ▲·▼で設定を選び、[決定]を押す

5 終わったら、[戻る]でページに戻る

「5 詳細設定」を選んだとき

❶設定する項目を▲·▼·◀·▶で選び、[決定]を押す

● [決定]を押すたびに、☑と☐が交互に切り換わります。有効にする機能を☑にします。

設定項目	内　容
画像	画像の表示/非表示を設定します。非表示にすると、画像がある場所に画像アイコンが表示されます。
テーブル	テーブルタグの有効/無効を設定します。
CSS	CSSの有効/無効を設定します。
禁則処理	禁則処理の有効/無効を設定します。有効にすると、ページの見栄えを良くするために、句読点などの位置を調整します。
ポップアップウィンドウ	ポップアップウィンドウの表示の有効/無効を設定します。無効にするとWebページを開いたときに出てくるポップアップウィンドウタイプの広告表示が出なくなります。
アニメーション	アニメーション画像の表示/非表示を設定します。非表示にすると、静止画像が表示されます。
JavaScript	JavaScriptの有効/無効を設定します。
ワードラップ	ワードラップの有効/無効を設定します。有効にすると、行末で収まりきらない単語が次の行に配置されます。
Rapid-Render	Rapid-Renderの有効/無効を設定します。有効にすると、最初に文字だけが読み込まれ、その状態で選択部分の移動などの基本操作ができます。最終的には、ページが通常表示されます。

❷終わったら、▲·▼·◀·▶で「OK」を選び、[決定]を押す

「インターネット」で情報を見る つづき

その他の設定をする

1 **便利機能のメニューから、◀·▶で「メニュー」🔧を選んで決定を押す**

2 **◀·▶で「設定」を選ぶ**

3 **▲·▼で設定項目を選び、決定を押す**

● 項目1～6をリモコンの1～6で選ぶこともできます。

1 スタートアップ設定
2 セキュリティ
3 Cookie
4 Cookieを削除する
5 キャッシュ
6 ブラウザ情報

1 スタートアップ設定

• 「インターネット」の起動時に、ホームページに設定したページを表示するか、前回使用時に最後に表示していたページを表示するかを設定します。

2 セキュリティ

• 保護のないページに移動するときに、メッセージが表示されるように設定できます。
• 使用するSSLバージョンを選択できます。
• ルート証明書およびCA証明書の内容確認と有効/無効の設定ができます。右記をご覧ください。

3 Cookie

• Cookieを受信し本機内に記録する/受信しない/受信するときにメッセージで知らせるようにする、のどれかに設定できます。

4 Cookieを削除する

• 記録されているCookieをすべて削除します。

5 キャッシュ

• キャッシュを使用するかどうかを設定できます。
• 保存されているキャッシュをすべて削除することできます。

6 ブラウザ情報

• ブラウザの情報が表示されます。

4 **▲·▼で設定を選び、決定を押す**

5 **終わったら、戻るでページに戻る**

2で「ルート証明書」または「CA証明書」を選んだ場合

● 証明書のリストが表示されます。(ルート証明書の例)

例

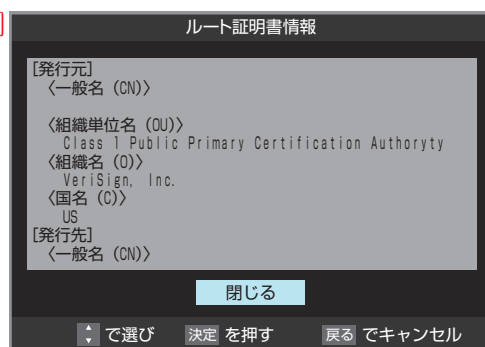
● 以下の操作で、証明書の内容確認、証明書の有効/無効の設定ができます。

※ この設定はアクトビラでも有効です。

証明書の内容を確認する

❶確認する証明書をリストから▲·▼で選び、決定を押す

● ルート証明書情報が表示されます

例

❷確認したら、決定を押して閉じる

証明書の有効/無効を切り換える

❶設定する証明書をリストから ▲·▼で選び、dデータを押す

● 有効になっている場合は「1無効にする」、無効になっている場合は「1有効にする」が表示されます。

❷決定を押す

● 決定を繰り返し押すと、有効/無効の切換えができます。

❸戻るを押す

● リストに戻り、有効が☑、無効が☐になります。
● 前のメニューに戻るには、繰り返し戻るを押します。

■ **Cookie（クッキー）**

ユーザーの情報やアクセスした履歴などの情報をWebサーバーからの指示で本機内に自動的に受信、記録して、インターネットブラウザとWebサーバー間でやりとりをするための仕組み、またはその受信・記録されるファイルのことです。Netscape社によって開発され、本機をはじめ、各種のインターネットブラウザが対応しています。多くの場合、ユーザーがWebサイトをより使いやすくするために使用されますが、個人情報の流出につながるとの指摘もされています。

※ Cookieを受信しないように設定すると、Webサイトによっては利用できない場合があります。

■ **キャッシュ**

以前表示したページを再度見る場合に、本機に保存されている過去のデータを表示して表示時間を短縮することです。

お好みの映像に調整する

映像メニュー

- 見る映像の種類に応じて、お好みの映像メニューを選ぶことができます。
- 映像（黄）端子でテレビと接続しているときは、以降の設定をしても効果がありません。

1 設定（ふたの中）を押し、▲·▼と決定で「映像/音声設定」⇨「映像メニュー」の順に進む

映像メニュー	ビデオ
出力解像度	最大1080p
TV画面形状	16:9シュリンク
画面表示エリア	ジャストスキャン
映像調整	→
HDMI RGBレンジ	リミテッド
3次元フレーム超解像	オン
コンテンツモード	オート
デジタル音声優先出力設定	HDMI　自動

映像／音声設定

2 お好みの映像メニューを▲·▼で選び、決定を押す

- 選択した映像メニューによって、映像調整などの値が自動で設定される場合があります。

映像メニュー	内　容
ビデオ	一般放送やビデオカメラで撮影された映像を見るときに適した設定です。
映画	映画を見るときに適した設定です。映画の素材に合わせて、最適な映像処理をします。
アニメ	アニメ番組などを見るときに適した設定です。アニメの素材に合わせて、最適な映像処理をします。
ソース ダイレクト	「ビデオ」、「映画」、「アニメ」を選んだときのような処理をせず、ソース（映像）を忠実に再生します。
レグザ コンビネーション 高画質	対応する東芝テレビと接続したときに、自動で最適な画質に表現する設定です。対応するテレビを接続したときに、自動でこの設定に切り換わります。

お知らせ

■ **レグザコンビネーション高画質について**
- 対応しているテレビは、55X3、ZP3/Z3シリーズなどです。（2012年1月現在）
- 対応するテレビの最新情報について、詳しくは「 http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ 」をご覧ください。
- この設定を利用するときは、あらかじめ、「出力解像度」を「最大 1080p」（準備編 62）に設定しておいてください。
- 対応するテレビを接続していないときは、この設定が表示されません。
- この設定を解除して映像メニューで「ビデオ」などを選ぶ場合は、対応するテレビの「1080p画質モード」設定で「オート」以外を選んでください。

画面表示エリア

- 視聴している映像の種類に応じて、表示を切り換えることができます。

1 設定（ふたの中）を押し、▲·▼と決定で「映像/音声設定」⇨「画面表示エリア」の順に進む

2 ▲·▼で以下から選び、決定を押す

- **ジャストスキャン**…… 対応するテレビと接続・設定したときに、メニューや操作画面などを、画面内に収まるように表示させます。
- **オーバースキャン**…… メニューや操作画面などを、少し小さめに表示させます。

- 「ジャストスキャン」に設定して画面表示が切れた場合は、「オーバースキャン」に設定してください。

映像調整

- 映像（黄）端子でテレビと接続しているときは、以降の設定をしても効果がありません。

1 設定（ふたの中）を押し、▲·▼と決定で「映像/音声設定」⇨「映像調整」の順に進む

2 調整する項目を▲·▼で選び、決定を押す

3 以降の手順（115 まで）でお好みの映像に調整する

- 他の項目を調整するときは、手順**2**から繰り返します。（「コントラスト」、「黒レベル」、「色の濃さ」、「色あい」、「シャープネス」の調整時は、▲·▼を押せば調整項目を切り換えることができます）

お好みの映像に調整する つづき

コントラスト

● 映像のコントラストを調整します。

❶ ◀·▶でお好みの映像に調整し、決定を押す

● 「00」～「100」の範囲で調整できます。（数値が大きくなるほど映像のコントラストが強くなります）

黒レベル

● 映像の暗い部分（黒）の再現性（明るさ）を調整します。

❶ ◀·▶でお好みの明るさに調整し、決定を押す

● 「−50」（暗く）～「＋50」（明るく）の範囲で調整できます。

色の濃さ

● 映像の色の濃さを調整します。

❶ ◀·▶でお好みの濃さに調整し、決定を押す

● 「−50」（淡く）～「＋50」（濃く）の範囲で調整できます。

色あい

● 肌の色に注目して、色合いを調整します。

❶ ◀·▶でお好みの色あいに調整し、決定を押す

● 「−50」（紫を強く）～「＋50」（緑を強く）の範囲で調整できます。

シャープネス

● 映像の鮮明さを調整します。

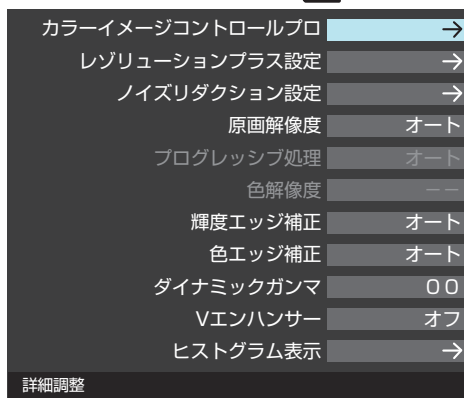
❶ ◀·▶でお好みの映像に調整し、決定を押す

● 「−50」（やわらか）～「＋50」（くっきり）の範囲で調整できます。

詳細調整

● 「詳細調整」を選択して決定を押すと、詳細調整のメニューが表示されます。

● 視聴する映像の種類および「映像メニュー」の設定によっては調整や設定ができない項目があります。

❶ 調整する項目を▲·▼で選び、決定を押す

❷ 以降の手順で調整する

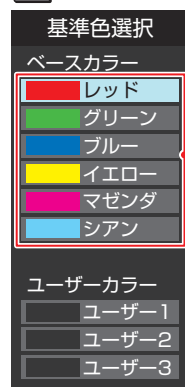
● 他の項目を調整する場合は、手順❶から繰り返します。

カラーイメージコントロールプロ

● 映像の色調を調整することができます。

ベースカラー

● レッド、グリーン、ブルーなどの色ごとに、色あいや色の濃さを調整することができます。

① 「ベースカラー」の中から調整する色を▲·▼で選び、決定を押す

② 青を押して静止画にする

（もう一度青を押すと静止画が解除されます）

③ ▲·▼で「色あい」、「色の濃さ」、「明るさ」のどれかを選び、◀·▶で調整する

● 調整範囲は−30 ～＋30です。

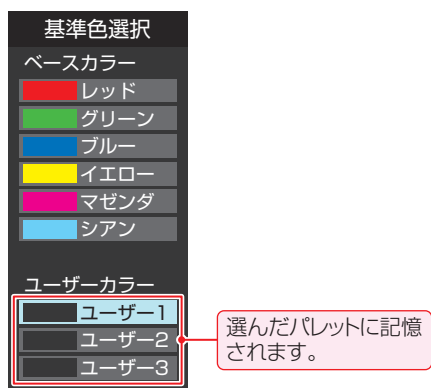
※ 元の色（初期状態）に戻すには、赤を押します。

④ 選んだ色の調整が終わったら、戻るを押す

● 他の色を調整する場合は、手順①から繰り返します。

ユーザーカラー

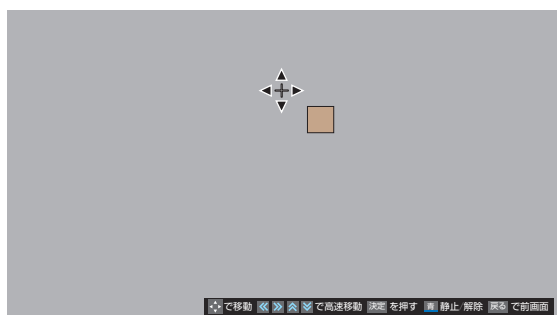
● 画面に表示されている色を指定して、お好みの色あいや色の濃さ、明るさに調整することができます。調整した結果は、指定した色と同じ色すべてに反映されます。

① 「ユーザーカラー」の中から▲･▼でどれかを選び、決定を押す

② 青を押して静止画にする

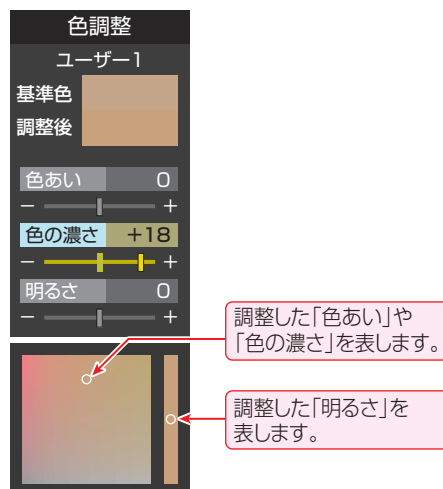
③ ▲･▼で「基準色変更」を選び、決定を押す

● カーソルが表示されます。

④ 調整したい色の部分まで▲･▼･◀･▶でカーソルを移動し、決定を押す

● 画面から選択した色がパレットに登録されます。

⑤ ▲･▼で「色あい」、「色の濃さ」、「明るさ」のどれかを選び、◀･▶で調整する

● 調整範囲は－30 ～＋30です。

※ 元の色（初期状態）に戻すには、赤を押します。

⑥ 選んだ色の調整が終わったら、を押す

● ほかのユーザーカラーを調整する場合は、手順①から繰り返します。

お知らせ

● 公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどで、カラーイメージコントロールプロの機能を利用して、本来の映像と異なる色の画面を表示すると、著作権法上で保護されている権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

● ブルーレイ3D™ディスクを再生するとき、「出力解像度」（準備編 62）で「最大480p」または「最大720p」を選んでいるとき、またはブロードバンド機能を使用しているときは、この機能は働きません。

お好みの映像に調整する つづき

レゾリューションプラス設定

- 緻密で精細感のある映像を表示します。
- 「レゾリューションプラス設定」を選択して決定を押すと、「レゾリューションプラス」、「ゲイン調整」、「補正レベル」、「フィルムグレイン抑制」の選択メニューが表示されます。それぞれ以下の要領で設定します。

※ 映像によっては、効果がわかりにくい場合があります。

レゾリューションプラス

- レゾリューションプラスの機能を使うかどうかを設定します。「オフ」に設定した場合は、「ゲイン調整」、「補正レベル」、「フィルムグレイン抑制」は機能しません。

※ レゾリューションプラスと同じ高画質処理機能を持った機器を接続した場合、画面のノイズが目立つことがあります。その場合には、本機のレゾリューションプラス、または、接続した機器の高画質処理機能をオフにしてください。

① **▲・▼で「レゾリューションプラス」を選び、決定を押す**

② **▲・▼で以下から選び、決定を押す**

- **オート**……映像の種類に応じて自動的にレゾリューションプラスの機能が働きます。
- **オフ**………レゾリューションプラスは働きません。

ゲイン調整

- レゾリューションプラスの効果(強さ)を調整します。
- 調整値が大きくなるほど、映像の精細感が強調されます。

① **▲・▼で「ゲイン調整」を選び、決定を押す**

② **◀・▶で調整し、決定を押す**

- 「01」～「05」の範囲で調整できます。

補正レベル

- レゾリューションプラスの効果が現われる映像細部の明暗差を設定します。

① **▲・▼で「補正レベル」を選び、決定を押す**

② **▲・▼でお好みの設定を選び、決定を押す**

- **オート**………映像の種類に応じて自動的に制御されます。
- **オフ、低、中、高**…「オフ」→「低」→「中」→「高」にするにつれて、映像細部のより大きな明暗差に対してレゾリューションプラスの効果が現れます。

フィルムグレイン抑制

- フィルムグレイン(フィルム映像で見受けられる細かいランダムなノイズ)などの細かな画面ノイズを低減させます。

① **▲・▼で「フィルムグレイン抑制」を選び、決定を押す**

② **▲・▼でお好みの設定を選び、決定を押す**

- **オート**………映像の種類に応じて自動的に制御されます。
- **強、中、弱**……フィルムグレイン抑制の効果が切り換わります。強くするほどグレインをより抑える方向に働きます。
- **オフ**…………この機能は働きません。

ノイズリダクション設定

- 画面のノイズやざらつきを減らします。
- 「ノイズリダクション設定」を選択して決定を押すと、「MPEG NR」と「ダイナミックNR」の選択メニューが表示されます。

※ 映像によっては、効果がわかりにくい場合があります。

MPEG NR(エムペグ)

- デジタル放送やDVDなどの動きの速い映像のブロックノイズ(モザイク状のノイズ)と、モスキートノイズ(輪郭のまわりにつく、ちらつきノイズ)を減らす機能です。

① **▲・▼で「MPEG NR」を選び、決定を押す**

② **▲・▼でお好みの設定を選び、決定を押す**

- **強、中、弱**……MPEG NRの効果が切り換わります。強くするほどノイズをより抑える方向に働きます。
- **オフ**…………MPEG NRは働きません。

※ 効果を強くすると精細感をそこなう場合があります。

ダイナミックNR

- 映像のざらつきやちらつきを減らす機能です。

① **▲・▼で「ダイナミックNR」を選び、決定を押す**

② **▲・▼でお好みの設定を選び、決定を押す**

- **オート**………映像の種類に応じて自動的に制御されます。
- **強、中、弱**……ダイナミックNRの効果が切り換わります。
- **オフ**…………ダイナミックNRは働きません。

原画解像度

- 1080i/1080pに解像度変換された映像に対して設定できます。原画解像度を設定することで、各種解像度の原画に対して良好な画質が得られます。

① **▲・▼で以下から選び、決定を押す**

- **オート**………映像の種類に応じて自動的に制御されます。
- 1920×1080、1440×1080、1280×720、960×540、720×480、640×480……原画解像度がわかる場合は、その解像度を選択します。原画解像度がわからない場合は、お好みの精細感になる値を選択してください。

プログレッシブ処理

● 24p/30pで制作されたインターレース方式の映像を2-3/2-2プルダウン処理する機能です。

① ▲･▼で以下から選び、決定を押す
- オート……プルダウン処理が自動的に行われます。
- ビデオ……ビデオ処理が行われます。
- 30p処理…30pで制作された映像に適した設定です。
- 24p処理…24pで制作された映像に適した設定です。

色解像度

● 色の周波数帯域を広げたり、抑えたりできます。
● 1080pで制作されたBD-Videoを再生するときに、この機能が働きます。

① ▲･▼で以下から選び、決定を押す
- ワイド……色の周波数帯域を広げることで、きめ細かな色が再現されます。
- スタンダード…色の周波数帯域を抑えることで、垂直方向の色抜けが目立たなくなります。再生時に色抜けが目立つ場合に、スタンダードに設定してください。

輝度エッジ補正

● 映像の輝度成分(白黒映像成分)の輪郭を際立たせる機能です。アニメなどで輪郭をくっきりさせることができます。

① ▲･▼で以下から選び、決定を押す
- オート……映像の種類に応じて自動的に制御されます。
- 手動………◀･▶を押し、「0」～「10」の範囲で調整できます。「0」で補正がオフになり、「10」で効果が最大になります。

色エッジ補正

● 映像の色の輪郭を際立たせる機能です。アニメなどで色の輪郭をくっきりさせることができます。

① ▲･▼で以下から選び、決定を押す
- オート……映像の種類に応じて自動的に制御されます。
- 手動………◀･▶を押し、「0」～「10」の範囲で調整できます。「0」で補正がオフになり、「10」で効果が最大になります。

ダイナミックガンマ

● 映像の内容に応じて、暗い部分から明るい部分にかけての階調が自動的に調整されます。
● 調整値が大きくなるほど、メリハリが強調されます。

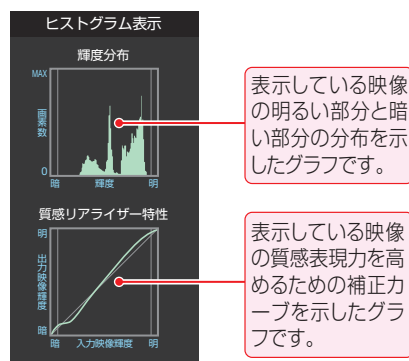
① ◀･▶で調整し、決定を押す
● 「0」～「10」の範囲で調整できます。

Vエンハンサー

● 映像の横線の輪郭を、強調したり弱めたりできます。

① ▲･▼でお好みの設定を選び、決定を押す
- オート………映像の種類に応じて自動的に制御されます。
- 強、中、弱…‥Vエンハンサーの効果が切り換わります。
- オフ…………Vエンハンサーは働きません。

ヒストグラム表示

● 映像のヒストグラムが表示されます。
● 表示を消すには、終了を押します。

初期設定に戻す

● 「お好み調整」、「映像調整」の内容を、お買い上げ時の設定・調整に戻します。

❶ ◀･▶で「はい」を選び、決定を押す

お好みの映像に調整する つづき

HDMI RGBレンジ

● 本機がRGBレンジを識別できないHDMI入力の機器を接続している場合、機器の仕様に合わせて設定することができます。

1 設定（ふたの中）を押し、▲･▼と決定で「映像/音声設定」⇨「HDMI RGBレンジ」の順に進む

2 ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **リミテッド**……RGBレンジが16 ～ 235の機器の場合に選びます。
- **フル**………………RGBレンジが0 ～ 255の機器の場合に選びます。

3次元フレーム超解像

● 動画のちらつきやノイズを低減させる機能です。

1 設定（ふたの中）を押し、▲･▼と決定で「映像/音声設定」⇨「3次元フレーム超解像」の順に進む

2 ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **オン**………3次元フレーム超解像の機能が働きます。
- **オフ**………この機能は働きません。

コンテンツモード

● 視聴する映像のコンテンツ（タイトルなど）に合った画質になるように設定することができます。

1 設定（ふたの中）を押し、▲･▼と決定で「映像/音声設定」⇨「コンテンツモード」の順に進む

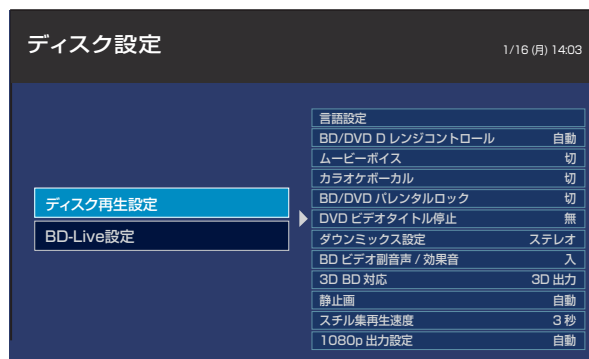
2 ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **オート**……………本機が自動的に切り換えます。
- **アニメモード**……アニメ番組に適した画質で表示されます。
- **写真モード**………写真再生に適した画質で表示されます。
- **オフ**…………………この機能は働きません。

ディスクの設定をする

ディスク再生設定

● 市販のディスクなどを再生するときの設定を、お使いの条件やお好みに合わせて変えられます。
● 以下が基本の手順です。各画面下部に表示される操作ガイドも参照してください。

1 設定（ふたの中）を押し、▲・▼と決定で「ディスク設定」⇨「ディスク再生設定」の順に進む

2 ▲・▼で設定したい項目を選び、決定を押す

3 以降の説明を参照して、▲・▼・◀・▶などで設定し、決定を押す

● 他の項目に移るには、戻るを押してから、手順*2*、*3*を行います。
● 一部、戻るが効かないメニューがあります。その場合は終了を押して画面を閉じ、再度手順*1*から行ってください。

4 終了を押す

● 画面が消え、設定は完了です。

言語設定

● 市販のディスクに記録されている言語のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。
● 「言語設定」を選んで決定を押すと、「BD/DVDディスクメニュー言語」、「BD/DVD音声言語」、「BD/DVD字幕言語」の選択メニューが表示されます。それぞれ以下のように設定します。

BD/DVDディスクメニュー言語

● 市販のディスクに記録してある各言語のディスクメニューのうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。

❶ ▲・▼で「BD/DVDディスクメニュー言語」を選び、決定を押す

❷ ▲・▼で以下から選び、決定を押す

- **英語** ………… 英語でディスクメニューを表示します。
- **日本語** …… 日本語でディスクメニューを表示します。
- **その他** …… ディスクメニューを表示する言語が選べます。
  決定を押したあとで、118の「「その他」の言語の選びかた」の手順①～④の操作をします。

※ 該当する言語のディスクメニューがない場合は、ディスクで指定された言語で表示されます。

BD/DVD音声言語

● 市販のディスクに記録してある各言語の音声のうち、どの言語を優先して再生するかを設定します。

❶ ▲・▼で「BD/DVD音声言語」を選び、決定を押す

❷ ▲・▼で以下から選び、決定を押す

- **英語** ………… 英語で音声を再生します。
- **日本語** …… 日本語で音声を再生します。
- **その他** …… 音声を再生する言語が選べます。
  決定を押したあとで、118の「「その他」の言語の選びかた」の手順①～④の操作をします。

※ ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

ディスクの設定をする つづき

BD/DVD字幕言語

● 市販のディスクに記録してある各言語の字幕のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。

❶ ▲･▼で「BD/DVD字幕言語」を選び、決定を押す

❷ ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **英語**………英語で字幕を表示します。
- **日本語**……日本語で字幕を表示します。
- **字幕なし**…字幕を表示しません。
- **その他**……字幕を表示する言語が選べます。
  決定を押したあとで、下記の「「その他」の言語の選びかた」の手順①～④の操作をします。

※ ディスクによっては、ディスクで決められている言語になります。

※ ディスクによっては、『メニュー』画面でディスクメニューを表示させてから字幕の言語を選ぶものがあります。

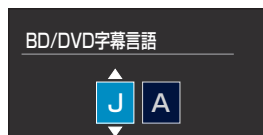
「その他」の言語の選びかた

① 「言語コード一覧」121 で、希望の言語のコードを確認する

② コードの第1字を▲･▼で選ぶ

③ カーソルを◀･▶で移動させ、コードの第2字を▲･▼で選ぶ

④ 決定を押す

例

BD/DVD D レンジコントロール

● 夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能です。

❶ ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **切**………Dレンジコントロール機能が働きません。
- **入**………Dレンジコントロール機能が働きます。
- **自動**……Dレンジコントロール機能の入/切を、自動で切り換えます。

● ドルビーデジタル、ドルビーデジタルプラス、ドルビーTrue HDで記録された市販のディスクのときだけ、この機能が働きます。

● 「自動」は、ドルビー True HDのときのみ有効です。ドルビーデジタル、ドルビーデジタルプラスを再生すると、常にDレンジコントロールが働きます。

● この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。

ムービーボイス

● 再生するときの音量を全体的に上げる機能です。映画などのセリフを聞きやすくするために使用します。

❶ ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **切**…… ムービーボイス機能が働きません。
- **入**…… ムービーボイス機能が働きます。

● ドルビーデジタル、ドルビーデジタルプラスで記録されたディスクのときだけ、この機能が働きます。

● この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。

カラオケボーカル

● 市販のDVDカラオケ対応ディスクで再生ボーカルを出力するかしないかを設定します。

❶ ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **切**…… ボーカル(歌声)を出力しません。
- **入**…… ボーカル(歌声)を出力します。

● ドルビーデジタルマルチチャンネルで記録されたDVDカラオケのときだけ、この機能が働きます。

BD/DVDパレンタルロック

● BD/DVDパレンタルロックの設定については、準備編 79 をご覧ください。

DVDビデオタイトル停止

● 一つのタイトルが終わったら再生をやめるか、そのまま続けるかを設定します。

❶ ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **無**…… 一つのタイトルが終わっても、そのまま次のタイトルが再生できます。
- **有**…… 一つのタイトルが終わったら、ディスクの作りに応じた動作をします。

ダウンミックス設定

● マルチサラウンド音声を再生するときに、ダウンミックスの方法を切り換えることができます。

❶ ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **ステレオ**………バーチャルサラウンド（ドルビープロロジックなど）に対応していない機器（テレビなど）を接続しているときに選びます。
- **サラウンド**……バーチャルサラウンド（ドルビープロロジックなど）に対応している機器を接続しているときに選びます。

BDビデオ副音声 / 効果音

● BD-Videoディスクの副映像などを再生するときに、音声を出力するかどうかを設定します。

❶ ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **切**…… 副音声や効果音などの音声を出力しません。
- **入**…… 副音声や効果音などの音声を出力します。

3D BD対応

● 3Dディスクを3D映像と2D映像の、どちらで再生するかを設定します。

❶ ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **3D出力**……… 3D映像で出力します。
- **2D出力**……… 3D映像を、従来の2D映像で出力します。

※ ディスクによっては、2D出力できないものがあります。

静止画

● 一時停止させたときの画像の解像度を設定します。

❶ ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **自動**…………… 通常はこの設定にします。動きのある画像でもぶれずに一時停止します。
- **フレーム**…… 動きのない画像を、特に高解像度で一時停止させたいときに選びます。

スチル集再生速度

● 静止画集を再生するときの、静止画1枚あたりの表示時間を設定します。

❶ ▲･▼で1秒、2秒、3秒、5秒、10秒、ディスク指定値の中から選び、決定を押す

1080p出力設定

● 1080p解像度出力のコマ数（フレームレート）を設定します。1080/24pの表示に対応しているモニターと接続することで、毎秒24コマの映像コンテンツを24コマのまま出力することができます。

● この機能を利用する場合は、あらかじめ解像度を1080pに切り換えておいてください。

❶ ▲･▼で以下から選び、決定を押す

- **自動**…………再生するBD-Videoディスクに応じて、自動で60コマと24コマを切り換えて出力します。
- **60** …………常に60コマで出力します。

● 「自動」に設定すると、HDMIで1080p出力しているときのみ、24コマで出力します。

● ディスクや状態によっては、24コマ出力されない場合があります。

● 通常の再生時より、再生開始が遅れたり、動作が異なる場合があります。

ディスクの設定をする つづき

BD-Live設定

- BD-Liveに関する設定ができます。
- 以下が基本の手順です。各画面下部に表示される操作ガイドも参照してください。

1 設定(ふたの中)を押し、▲·▼と決定で「ディスク設定」⇨「BD-Live設定」の順に進む

2 ▲·▼で設定したい項目を選び、決定を押す

3 以降の説明を参照して、▲·▼·◀·▶などで設定し、決定を押す

- 他の項目に移るには、戻るを押してから、手順2、3を行います。
- 一部、戻るが効かないメニューがあります。その場合は終了を押して画面を閉じ、再度手順1から行ってください。

4 終了を押す

- 画面が消え、設定は完了です。

BD-Liveインターネット接続

- BD-Live™機能に対応するディスクを再生するときに、インターネット接続を許可するかどうかを設定します。

❶「暗証番号設定」(準備編 77)で設定した暗証番号を入力する

- 番号を入れ間違えたときは、◀を押して入力し直します。

❷ ▲·▼で以下から選び、決定を押す

- **有効**……BD-Live™コンテンツからの、すべてのインターネットアクセスを許可します。
- **有効(制限付き)**……証明書を持つ、BD-Live™コンテンツからのインターネットアクセスのみ許可します。
- **無効**……BD-Live™コンテンツからの、すべてのインターネットアクセスを禁止します。

BD-Liveデータ消去

- USBメモリーに記録されている、BD-Live™機能を使用したときのデータを消去します。

※ 消去したデータは元に戻せません。消去する前にご確認ください。

❶ ◀·▶で「開始」を選び、決定を押す

- データが消去されます。

BD-Live用USBメモリー初期化

- USBメモリーに記録されているデータが読み込めないときなど、挿入しているUSBメモリーを初期化します。

※ 初期化を実行すると、記録されていたデータはすべて削除されます。初期化する前にご確認ください。

❶ ◀·▶で「開始」を選び、決定を押す

- 確認メッセージが表示されます。

❷ メッセージを確認し、◀·▶で「はい」を選び、決定を押す

- USBメモリーが初期化されます。

※ 初期化中はUSBメモリーを抜いたり、電源を「切」にするなどしないでください。

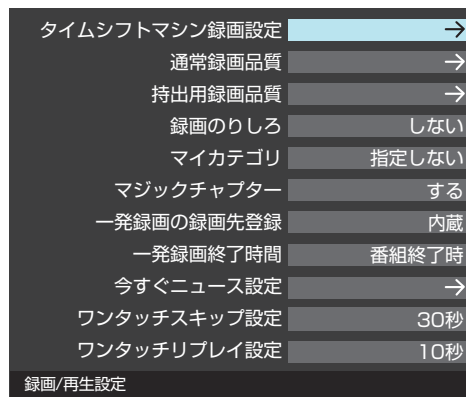
言語コード一覧

コード	言語名	コード	言語名	コード	言語名
AA	アファル語	IE	国際語	RN	キルンディ語
AB	アブバジア語	IK	イヌピック語	RO	ルーマニア語
AF	アフリカーンス語	IN	インドネシア語	RU	ロシア語
AM	アムハラ語	IS	アイスランド語	RW	キニャルワンダ語
AR	アラビア語	IT	イタリア語	SA	サンスクリット語
AS	アッサム語	IW	ヘブライ語	SD	シンド語
AY	アイマラ語	JA	日本語	SG	サンゴ語
AZ	アゼルバイジャン語	JI	イディッシュ語	SH	セルビアクロアチア語
BA	バジキール語	JW	ジャワ語	SI	シンハラ語
BE	ベラルーシ語	KA	グルジア語	SK	スロバキア語
BG	ブルガリア語	KK	カザフ語	SL	スロベニア語
BH	ビハーリー語	KL	グリーンランド語	SM	サモア語
BI	ビスラマ語	KM	カンボジア語	SN	ショナ語
BN	ベンガル語、バングラ語	KN	カンナダ語	SO	ソマリ語
BO	チベット語	KO	韓国語	SQ	アルバニア語
BR	ブルトン語	KS	カシミール語	SR	セルビア語
CA	カタロニア語	KU	クルド語	SS	シスワティ語
CO	コルシカ語	KY	キルギス語	ST	セストゥ語
CS	チェコ語	LA	ラテン語	SU	スンダ語
CY	ウェールズ語	LN	リンガラ語	SV	スウェーデン語
DA	デンマーク語	LO	ラオス語	SW	スワヒリ語
DE	ドイツ語	LT	リトアニア語	TA	タミール語
DZ	ブータン語	LV	ラトビア語、レット語	TE	テルグ語
EL	ギリシャ語	MG	マダガスカル語	TG	タジク語
EN	英語	MI	マオリ語	TH	タイ語
EO	エスペラント語	MK	マケドニア語	TI	ティグリニャ語
ES	スペイン語	ML	マラヤーラム語	TK	トゥルクメン語
ET	エストニア語	MN	モンゴル語	TL	タガログ語
EU	バスク語	MO	モルダビア語	TN	セツワナ語
FA	ペルシャ語	MR	マラータ語	TO	トンガ語
FI	フィンランド語	MS	マレー語	TR	トルコ語
FJ	フィジー語	MT	マルタ語	TS	ツォンガ語
FO	フェロー語	MY	ミャンマー語	TT	タタール語
FR	フランス語	NA	ナウル語	TW	トウィ語
FY	フリジア語	NE	ネパール語	UK	ウクライナ語
GA	アイルランド語	NL	オランダ語	UR	ウルドゥ語
GD	スコットランドゲール語	NO	ノルウエー語	UZ	ウズベク語
GL	ガルシア語	OC	プロバンス語	VI	ベトナム語
GN	グアラニ語	OM	アファン語(オロモ語)	VO	ボラピュク語
GU	グジャラート語	OR	オリヤー語	WO	ウォロフ語
HA	ハウサ語	PA	パンジャブ語	XH	コーサ語
HI	ヒンディ語	PL	ポーランド語	YO	ヨルバ語
HR	クロアチア語	PS	パシュトー語	ZH	中国語
HU	ハンガリー語	PT	ポルトガル語	ZU	ズール語
HY	アルメニア語	QU	ケチュア語		
IA	国際語	RM	ラエティ＝ロマン語		

録画・再生の基本的な設定をする

録画／再生設定

- 録画や再生に関する基本的な設定をすることができます。
- ここで設定した内容が録画予約するときに初期候補として表示されます

1 設定(ふたの中)を押し、▲·▼で「録画／再生設定」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で設定したい項目を選び、決定を押す

3 以降の説明を参照して、▲·▼·◀·▶などで設定し、決定を押す

- 他の項目に移るには、戻るを押してから、手順**2**、**3**を行います。

4 終了を押す

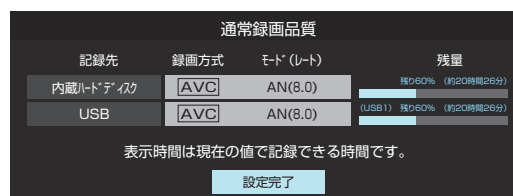
- 画面が消え、設定は完了です。

タイムシフトマシン録画設定

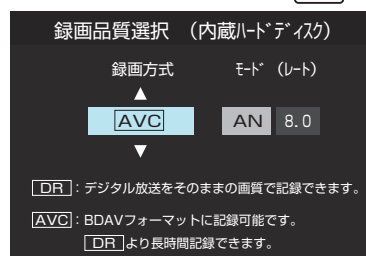
- タイムシフトマシン録画に関する設定ができます。(準備編 74☞～75☞)

通常録画品質

- 内蔵ハードディスクやUSBハードディスクに録画するときに、記録先やダビングしたい状況に合わせて、録画品質を設定しておくことができます。

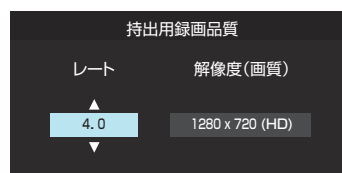
1 ▲·▼で記録先の録画品質を選んで決定を押す

※ 複数のUSBハードディスクが接続されている場合は、最初に検出されたUSBハードディスクの残量が表示されます。

2 設定する項目を◀·▶で選び、▲·▼で内容を選ぶ

- 項目や内容については、29☞をご覧ください。

3 設定が終わったら、決定を押す

持出用録画品質

- 「持出用録画」や「持出用変換」をして持出タイトルを作成するときに、端末機器で視聴したい品質(レートなど)を、設定しておくことができます。

1 ▲·▼でレートを選び、決定を押す

- レートについては、85☞をご覧ください。

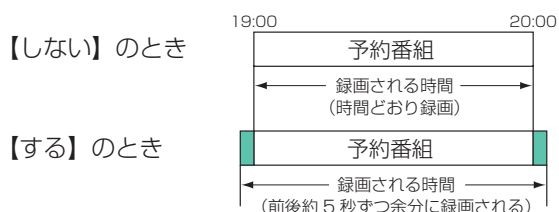
2 設定が終わったら、決定を押す

録画のりしろ

● 番組の前後をそれぞれ約5秒間増やして録画するかどうか設定します。
● デジタル放送は、地域によっては最大4秒の映像の遅れが発生することがあります。この設定で「する」を選ぶと、映像の遅れが発生しても録画が欠けないように対応することができます。

1 **▲·▼で以下を選び、決定を押す**

- **する**……… 予約にのりしろがつきます。
- **しない**…… 予約にのりしろはつきません。

例 録画のりしろ

※ 別の予約との重複や隣接することで録画番組の後ろが欠けた場合は、後ろ側の「のりしろ」もつきません。

マイカテゴリ

● 番組の再生時に探しやすくするために、録画時にカテゴリー分けできます。
● 設定した内容は、録画予約するときの初期値になります。

1 **▲·▼で以下を選び、決定を押す**

- **指定しない**…… 録画するときに、カテゴリーを指定しません。
- **お気に入り**…… １ 〜 10の中から、お好みに合わせてカテゴリー分けできます。

マジックチャプター

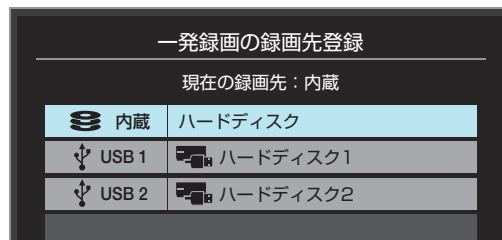
● 録画する番組それぞれに適した位置で、自動的にチャプター分割をするかどうかを設定します。
● 設定した内容は、録画予約するときの初期値になります。

1 **▲·▼で以下を選び、決定を押す**

- **する**……………… 録画する番組の本編と、本編以外の変わり目でチャプター分割をします。
- **しない**…………… 録画するときに、自動でチャプター分割をしません。

一発録画の録画先登録

● USBハードディスクをつないでいる場合、一発録画22で録画を開始したときに、どのハードディスクに記録するかを設定します。

1 **▲·▼で録画先にしたいハードディスクを選び、決定を押す**

● 録画先に設定したUSBハードディスクを取りはずした場合は、内蔵ハードディスクに録画されます。

一発録画終了時間

● 一発録画22で録画を開始したときの、終了時間を設定します。

1 **▲·▼で以下を選び、決定を押す**

- **番組終了時**…… 録画している番組の終了時刻に合わせて、録画を停止します。
- **１時間後**……… 録画を開始してから１時間後に、録画を停止します。
- **２時間後**……… 録画を開始してから２時間後に、録画を停止します。
- **設定なし**……… 録画を開始してから、最大23時間59分後に録画を停止します。

※「設定なし」を選んでいても、ハードディスクの容量がなくなったときなど、途中で録画が止まります。

今すぐニュース設定

● 今すぐニュースに関する設定ができます。（準備編54）

ワンタッチスキップ設定

● 再生中、»|を押したときに先に進む時間を設定します。

1 **▲·▼で時間を選び、決定を押す**

● 5秒、10秒、30秒、90秒、5分の中から選択できます。

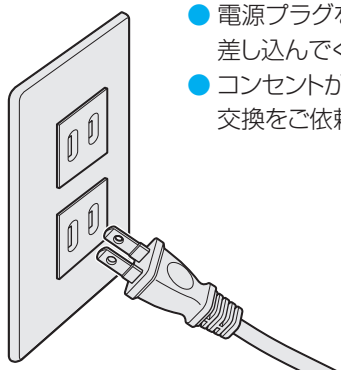
ワンタッチリプレイ設定

● 再生中、|«を押したときに前に戻る時間を設定します。

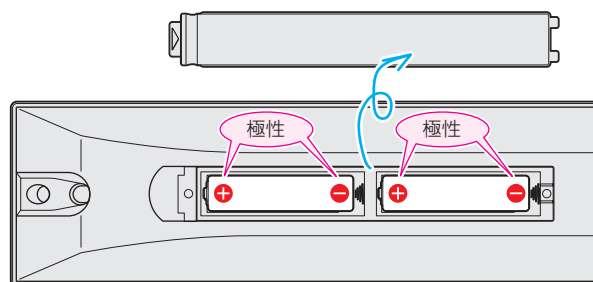
1 **▲·▼で時間を選び、決定を押す**

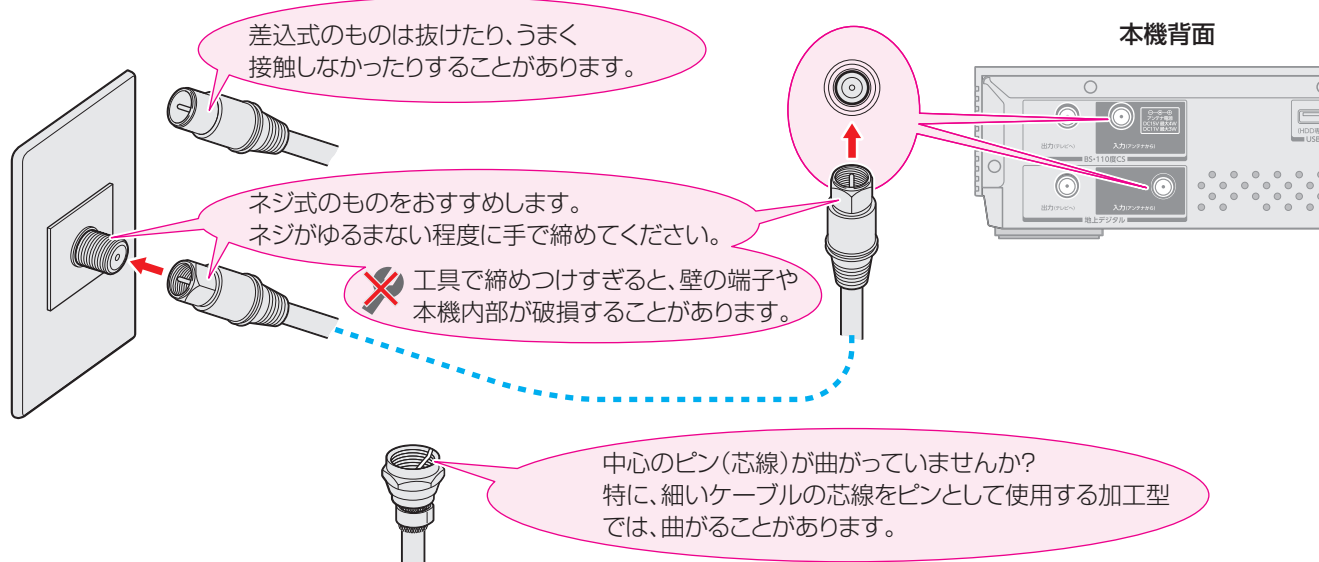
● 5秒、10秒、30秒、90秒、5分の中から選択できます。

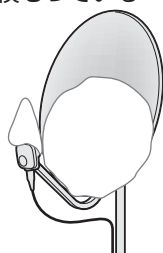
はじめにご確認ください

電源プラグが抜けていませんか?

● 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
● コンセントがゆるいときは、電気店に交換をご依頼ください。

リモコンの乾電池が古くなっていませんか?

● 乾電池に表示された極性(+、−)の向きを確認してください。
● 新しい乾電池と交換してみてください。

アンテナ線の差込みがゆるんでいたり、抜けていたりしていませんか?

● 壁のアンテナ端子および本機にしっかりと接続してください。

悪天候でBS・110度CSデジタル放送を受信していませんか?

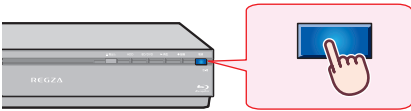
● 降雨や降雪などで電波が弱くなったときには、映像にノイズが多くなったり、映らなくなったりすることがあります。
● 天候が回復すれば正常に映るようになります。

症状に合わせて解決法を調べる

- 本機が正しく動作しないなどの症状があるときは、以降の記載内容から解決法をお調べください。
- 解決法の対処をしても症状が改善されない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 表の「ページ」の欄は関連事項が記載されているページです。(準)は、別冊「準備編」のページです。

本機が操作できなくなったとき－強制終了する

※ **電源が入ったままコンセントから電源プラグを抜いたりしないでください。機器の更なる異常・故障につながります。また、以下の操作を正常に動作しているとき（特に画面右上に「読込み中」「処理中」が表示されているとき）に行わないでください。この操作は非常時の機能で、機器自体やディスクに障害が発生する可能性があるため、強制終了を行う前にRDシリーズサポートダイヤルで状況の確認を行ってください。**

- 本機が動作しなくなっても、15分はそのままの状態でお待ちください。場合によっては復帰する可能性があります。15分以上経過しても復帰しない場合は、本体に異常が発生している状態であることが考えられます。以下の操作を行ってください。

❶本機の［電源］を、5秒以上押し続ける

❷数分待ってから電源を入れ、正常に動くか確認する。

※ **この操作をしても正常に動作しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、修理をご依頼ください。**

操作

電源がはいらない

確認すること	解決法・その他	ページ
電源プラグが抜けていませんか。	• 電源プラグをコンセントに差し込みます。	－

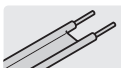
リモコンで操作ができない

確認すること	解決法・その他	ページ
リモコンとレコーダー本体のリモコン受光部の間に障害物がありませんか。	• 障害物を取り除きます。 リモコン受光部の位置は、右記のページでご確認ください。	(準)29
リモコンの乾電池が消耗していませんか。	• 新しい乾電池に交換します。	(準)28
リモコンの乾電池の向き（＋、－）が合っていますか。	• 向き（＋、－）を確認し、正しく入れてください。	(準)28
リモコンコードの設定を変えませんでしたか。	• 「リモコンコード設定」を参照して、本体とリモコンの設定をやり直します。	(準)80
3D 対応テレビと接続して、3D グラス（メガネ）をご使用になっていませんか。	• 本機のリモコンと液晶シャッター方式の3D グラスは、どちらも赤外線信号を使用します。本体のリモコン受光部とテレビの3Dグラス用赤外線発信部が近いと、誤動作を起こすことがあるので、なるべく離して設置してください。	－
リモコンの操作が一時的にオフになっていませんか。	• ［設定］、［クイック］、［音声切換］を順番に押して、オフ機能を解除してください。	(準)81
本体の「電源」ボタンや「取出し」ボタンは働きますか。	• 上記の対処をした上で、なおもリモコンだけで操作ができない場合は、リモコンの故障が考えられます。	－

症状に合わせて解決法を調べる つづき

音声・音声

AVアンプと接続しているときに音声が出ない

確認すること	解決法・その他	ページ
「デジタル音声優先出力設定」を設定していますか。	• HDMI端子を経由してAVアンプと接続しているときは、「デジタル音声優先出力設定」で「HDMI」を選びます。	準63

映像・音声がときどき途切れる、また出力されない

確認すること	解決法・その他	ページ
HDMIケーブルをお使いですか。	• HDMIケーブルを、ハイスピードHDMIケーブルに変更してください。 • 「映像／音声設定」の「出力解像度」を「最大1080i」に変更してください。	– 準62

放送の映像が出ない

確認すること	解決法・その他	ページ
アンテナ線がはずれていたり、切れていたり、ショートしたりしていませんか。	• アンテナ線を確認して正しく接続します。 ※ 屋外の接続については、販売店にご相談ください。	準21 124
アンテナ線プラグの芯線が曲がっていませんか。	• 確認して、まっすぐにします。(折らないようにご注意ください)	–
アンテナ線プラグの芯線が折れたり、短くなっていたりしていませんか。	• アンテナ線を交換します。	–
アンテナは正しい方向に向いていますか。	• アンテナを正しい方向に向けます。(販売店にご相談ください)	–
B-CASカードが正しく挿入されていますか。(カードの上下や裏表は正しいですか)	• B-CASカードを正しい向きで奥まで挿入します。 ※ B-CASカードを挿入しないとデジタル放送や「放送局からのお知らせ」の受信はできません。	準19
ディスクの再生や、「ディスク設定」をしませんでしたか。	• 「BD/DVD」が選ばれている状態です。終了を押すと、番組の視聴画面に切り換わります。	–

放送がきれいに映らない

確認すること	解決法・その他	ページ
アンテナは正しい方向に向いていますか。	• アンテナを正しい方向に向けます。(販売店にご相談ください)	–
電波が弱くありませんか。	• アンテナレベルを確認します。 • アンテナの向きを調整してみます。(販売店にご相談ください)	準44
アンテナ線の差込みがゆるんでいたり、接触不良になっていたりしていませんか。	• 確認して、しっかりと接続します。	124
アンテナ線が劣化していませんか。	• 販売店にご相談ください。	–
アンテナ線に平行フィーダー線(下図)を使っていませんか。	• 同軸ケーブルに交換します。 ※ 平行フィーダー線を使用すると、自動車、オートバイ、電車、高圧線、ネオンサイン、ヘアードライヤーなどからの妨害や、他の機器や無線局などからの電波混信の影響を受けやすくなります。	–

色がおかしい

確認すること	解決法・その他	ページ
お好みの映像メニューや映像調整になっていますか。	• 視聴している番組や映像に合わせて、お好みの映像メニューを選択します。 • お好みの映像に調整することもできます。	111

映像の縦横比がおかしい

確認すること	解決法・その他	ページ
お使いのテレビに合わせて設定していますか。	• お使いのテレビに合わせて「TV画面形状」を設定します。	準42

メニューが正しく表示されない

確認すること	解決法・その他	ページ
「画面表示エリア」で「ジャストスキャン」を選んでいますか。	• メニュー画面などが途中で切れてしまうなど正しく表示されないときは、「画面表示エリア」で「オーバースキャン」を選びます。	111

テレビとの接続

テレビに映像が出ない

確認すること	解決法・その他	ページ
テレビ側の入力切換が間違っていませんか。	• 本機と接続している入力端子にテレビの入力切換を合わせてください。	準29
本機とテレビをつなぐ接続コードが抜けている、または抜けかけていませんか。	• 接続を確認してください。	–

本機を接続したら、テレビが映らないことがある

確認すること	解決法・その他	ページ
「待機設定」が、「省エネ待機」に設定されていませんか。	• 「省エネ待機」に設定されていると、本機の電源が入っていないときは、アンテナ出力端子に接続したテレビなどで、放送を受信できない場合があります。 • 「通常待機」に設定してください。	準84

地上デジタル放送

地上デジタル放送が映らない、または映像が乱れる

確認すること	解決法・その他	ページ
地上デジタル放送に適合したUHFアンテナを使用していますか。	• 地上デジタル放送に対応したアンテナに接続します。 お買い上げの販売店にご相談ください。	準20
アンテナレベルが推奨値以下ではありませんか。	• 設定メニューの「地上デジタルアンテナレベル」でアンテナレベルを確認します。 ※ 推奨値よりも低い場合は、放送を受信できない場合があります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、アンテナの向きを確認・調整してください。	準44 準44
「初期スキャン」をしましたか。	• 「初期スキャン」をします。	準45
お住まいの地域は地上デジタル放送の受信可能エリアですか。	• 地上デジタル放送が行われているかを、お近くの電気店などにお聞きください。 • 社団法人デジタル放送推進協会のホームページ(www.dpa.or.jp/)で確認することもできます。	–
共聴システムやCATVをご利用の場合、地上デジタル放送のパススルー方式に対応していますか。	• CATVの場合はご契約のCATV会社に、その他の場合は共聴システムの管理者にお問い合わせください。(CATVがパススルー方式でない場合はCATV用チューナーが必要な場合があります)	–

引越しをしたら、地上デジタル放送が映らなくなった

確認すること	解決法・その他	ページ
引越し後、「初期スキャン」または「再スキャン」をしましたか。	• 県外に引越しをした場合は、「初期スキャン」をします。 • 県内で引越しをした場合は、「再スキャン」をします。	準45

症状に合わせて解決法を調べる つづき

BS・110度CSデジタル放送

BS・110度CSデジタル放送が映らない、または映像が乱れる

確認すること	解決法・その他	ページ
電波の種類(BS・110度CSデジタル)に適合したアンテナを使用していますか。	• 放送に対応したアンテナに接続します。 お買い上げの販売店にご相談ください。	準20
アンテナ電源供給が「供給しない」になっていませんか。	• マンションなどの共聴アンテナ以外では、本機のアンテナ電源供給を「供給する」に設定します。	準44
アンテナ接続に分配器を使用していますか。	• 分配器は「全端子通電型」のものを使用します。	準23
アンテナレベルが推奨値以下ではありませんか。	• 設定メニューの「BS・110度CSアンテナレベル」でアンテナレベルを確認します。 ※ 推奨値よりも低い場合は、放送を受信できない場合があります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、アンテナの向きを確認・調整してください。	準44
有料放送ではありませんか。	• 有料放送を視聴するには契約が必要です。視聴の申込みや視聴料金などについては、放送事業者にご相談ください。 ※ 同梱の「ファーストステップガイド」をご覧ください。	−
マンションなどで、壁のアンテナ端子が一つだけになっていますか。	• 視聴できる放送の種類についてマンションなどの管理会社にご確認ください。 • ご自身で確認する場合は、アンテナ線を本機のBS・110度CSアンテナ入力端子に直接接続してみます。(地上デジタル放送を確認する場合は、地上デジタルアンテナ入力端子へ) • BS・110度CSデジタル放送と地上デジタル放送の両方が受信できる場合は、分波器を使用してアンテナ線をBS・110度CSアンテナ入力端子と地上デジタルアンテナ入力端子に接続します。	−

番組表

番組表に内容が表示されない

確認すること	解決法・その他	ページ
「番組情報取得設定」が「取得しない」になっていませんか。また、電源プラグを抜いていませんでしたか。	• 「番組情報取得設定」で「取得する」を設定します。 • 電源プラグをコンセントに差し込んでおきます。	準85

番組表の文字が小さい

確認すること	解決法・その他	ページ
−	• 番組表のクイックメニューの「文字サイズ」で、文字の大きさを変更することができます。	33

放送局のすべてのチャンネルが表示されない

確認すること	解決法・その他	ページ
「1チャンネル表示」にしていませんか。	• 番組表のクイックメニューで「マルチ表示」を選択します。	33
「チャンネルスキップ設定」で「スキップ」に設定していませんか。	• 「チャンネルスキップ設定」で「受信」に設定します。	準47

お知らせアイコン i が消えない

確認すること	解決法・その他	ページ
「お知らせ」の内容を確認しましたか。	• クイックメニューの「お知らせ」で内容を確認します。 ※ 未読のお知らせが１件でも残っていると、アイコンは消えません。	準83

録画・再生

録画を中止したい

確認すること	解決法・その他	ページ
中止したい番組を選んでいますか。	• 中止したい番組を選んでいる状態でリモコンの［■］または［終了］を押します。確認画面などが表示された場合は、メッセージに従って録画を中止します。	22

USBハードディスクが使用できない（認識されない）

確認すること	解決法・その他	ページ
本機で接続確認済のUSBハードディスクやUSBハブですか。	• 対応する機器について、ホームページ（http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/）で確認します。 ※ 本機で接続確認済の機器でない場合は、使用できないことがあります。	－
機器が正しく接続されていますか。	• 「USBハードディスクを接続する」に従って、正しく接続します。	準51
機器の電源がはいっていますか。	• USBハードディスクの電源を入れます。	－
機器が本機に登録されていますか。	• USBハードディスクを本機に登録します。	準52

録画ができない、または録画されなかった（内蔵・USBハードディスク）

確認すること	解決法・その他	ページ
ハードディスクの残量が足りていますか。	• 残量を確認します。 • 不要な番組を削除、またはディスクにダビングします。	46 45 66
コピー禁止の番組ではありませんか	• 録画はできません。	－
本機の録画に対応していない番組や映像ではありませんか。	• 本機は独立データ放送番組、ブロードバンドの映像などの録画には対応しておりません。	21
予約した番組の放送時間が繰り上げられませんでしたか。	• 本機は放送時間が繰り上げられた番組の録画はできません。 ※「録画設定」の「放送時間」を「連動する」に設定した場合でも、放送時間の繰り上げには対応できません。	30
連ドラ予約の場合、「追跡基準」、「追跡キーワード」は正しく設定されていますか。	• 「連ドラ設定」で「追跡キーワード」を正しく設定します。 ※ １回限りのキーワード（「第○○話」や出演者名など）を削除します。	30
「お知らせ」のアイコンが表示されていませんか。	• クイックメニューの「お知らせ」で、内容を確認します。 ※ 番組の重複や、放送時間の変更などで録画できなかった場合は、「本機に関するお知らせ」が発行されます。	13
予約するときの画面で、「通常録画」などの横に✓がつけられていますか。	• ✓がついていない場合は、録画されません。	24 86

録画した番組が消えた（内蔵・USBハードディスク）

確認すること	解決法・その他	ページ
「自動削除設定」が「削除する」になっていませんか。	• 「自動削除設定」を「削除しない」に設定します。 • 消したくない番組を保護します。	45
録画中（前面の「録画」ランプが赤色に点灯中）に電源プラグや接続ケーブルを抜きませんでしたか。	• 録画中は電源プラグを抜かない。 ※ 左記の場合、録画中の番組は残りません。また、録画したすべての番組が消えることがあります。	－
他のUSBハードディスクなどに録画されていませんか。	• 選んだハードディスクに空き容量がない場合は、空き容量のある他のUSBハードディスクに録画されることがあります。	－
「持出用録画」した番組ですか。	• 「持出用録画」した番組や、「持出用変換」した番組は、「持出」タブで見ることができます。	85

症状に合わせて解決法を調べる つづき

ほかの機器で再生できない（USBハードディスク）

確認すること	解決法・その他	ページ
－	• USBハードディスクに録画した番組は、録画したレコーダーでしか再生できません。（同じ形名のほかのレコーダーに接続しても、再生できません） • ディスクや対応機器にダビングまたは配信すると、本機以外でも再生することができます。	－

タイムシフトマシン録画・再生ができない、録画番組が消えた

確認すること	解決法・その他	ページ
「タイムシフトマシン録画」が「しない」になっていませんか。	• 確認して「する」に設定する。	準74
録画チャンネル数や録画品質を変更しませんでしたか。	• 録画チャンネル数や録画品質を変更すると、タイムシフト録画番組は削除されます。 ※ 設定を変更しなくても、古い番組は自動的に削除されます。	準74
選んだチャンネルや録画品質を確認してください。	• 録画できる日数は、選んだチャンネル数や録画品質によって異なります。	準74
「お知らせ」のアイコンが表示されていませんか。	• クイックメニューの「お知らせ」で、内容を確認します。	13

ホームネットワークの機器が認識されない、再生できない

確認すること	解決法・その他	ページ
接続は正しいですか。	• ルーターを通して正しく接続します。	準58
ルーターから機器に対してプライベートアドレスが割り当てられるようになっていますか。	• ルーターの取扱説明書を参照し、プライベートアドレスが機器と本機に割り当てられるように設定します。	－
本機の通信設定および接続機器はIPアドレスを自動取得する設定になっていますか。	• 「IPアドレス自動取得」を「する」に設定します。 ※ 機器側については、機器の取扱説明書に従って確認・設定してください。	準69
DLNA認定サーバーのアクセス制限は正しく設定されていますか。	• 機器がMACアドレスによるアクセス制限をしている場合は、機器の取扱説明書を参照し、本機のMACアドレスを許可するように設定します。 ※ 本機のMACアドレスは、通信設定のメニューで確認することができます。	－ 準69
設定メニューの「レグザリンクダビング（HDMI）」が「使用する」に設定されていませんか。	• 「使用する」に設定されていると、ネットワーク機能が使えません。「使用しない」に設定してください。	準67
本機が再生できる種類のコンテンツですか。	• 本機で対応しているコンテンツであるか、機器の取扱説明書で確認します。	－

スマートフォンやタブレットなどの端末機器

再生やライブ配信ができない、「持出タイトル」のダビングや再生ができない

確認すること	解決法・その他	ページ
端末機器と本機が、同じネットワークに接続されていますか。	• 同一サブネットに端末機器が接続されていないと、アプリを使うことができません。端末機器と本機の接続や設定をご確認ください。	準58
お使いのルーターは、無線LAN対応のブロードバンドルーターですか。	• 無線LAN に対応していない場合は、端末機器と接続できません。	準58
同時に2つの番組を録画（W録）していませんか。	• W録中は配信できません。録画を中止するか、録画が終了するまでお待ちください。	－
作成した「持出タイトル」は、端末機器に対応している品質ですか。	• 端末機器によって、再生できるレートや画質、解像度が異なります。「持出タイトル」の品質が、お使いの機器に対応しているかどうか、ご確認ください。	85

動画・写真・音楽再生

動画・写真・音楽の再生ができない

確認すること	解決法・その他	ページ
接続は正しいですか。	• 前ページの「ホームネットワークの機器が認識されない、再生できない」を参照してください。	準58
本機で再生できるコンテンツですか。	• 本機で対応しているフォーマットで機器から出力できるか、機器の取扱説明書で確認します。	146
−	• 機器やコンテンツによっては本機で再生できない場合があります。（すべての機器のすべてのコンテンツを再生できることを保証するものではありません）	−

写真が表示されるのが非常に遅い

確認すること	解決法・その他	ページ
ファイルサイズが大きすぎませんか。	• ファイルサイズを小さくしてください。 ※ パソコンなどで加工や編集をした写真は、再生できないことがあります。	−

ディスクの再生

ディスクの再生ができない

確認すること	解決法・その他	ページ
「BD/DVD」ドライブに切り換えていますか。	• ディスクを挿入し、録画リストを押して「BD/DVD」を選び、決定を押してください。 • 「BD/DVD」に切り換えた状態で▶/早見早聞を押すと、再生が始まります。	10
本機で再生できるディスクですか。	• 対応していないフォーマットや、異なるリージョンコードのディスクは再生できません。本機で再生できるディスクか確認してください。	137
本機以外の機器で作成したディスクですか。	• 他の機器で作成したディスクは、ファイナライズしていないと再生できない場合があります。	−

音声が切り換えられない

確認すること	解決法・その他	ページ
日本語が記録されたディスクか確認してください。	• リモコンの音声切換で切り換えられないときは、ディスクによって制限されている場合があります。ディスクに記録されているメニュー画面などから切り換えてください。	48

3Dディスクを3D映像で再生できない

確認すること	解決法・その他	ページ
3D対応のテレビと接続していますか。	• 3D映像を再生するには3D対応テレビと、ハイスピードHDMIケーブルで接続してください。 • 「3D BD対応」が「2D出力」になっていないか確認してください。 • テレビ側の設定を行っているか確認してください。	準25 119

症状に合わせて解決法を調べる つづき

ダビング

ブルーレイディスクやDVDにダビングしたい

確認すること	解決法・その他	ページ
画質を変更してダビングしたい	• ダビングするときに画質を変更することはできません。あらかじめダビングしたいディスクに合わせて録画しておくことをおすすめします。	−
VRやVideoフォーマットのDVDにダビングしたい	• 本機ではBDAVフォーマットのDVDにしか記録できません。また、他の機器でVRフォーマットされたDVDなどにもダビングできません。	64, 138

ディスクにダビングできない

確認すること	解決法・その他	ページ
CPRM対応のDVDですか。	• コピー制限のあるタイトルをDVDにダビングするときは、CPRM対応のディスクを用意します。	138
ファイナライズされたディスクですか。	• ファイナライズされたBD-RやDVD-Rには追記できません。	−
ディスクにおさまる容量のタイトルですか。	• ダビングするときに画質を変更することはできません。ハードディスク内で変換ダビングしてから、ディスクにダビングしてください。	68

ダビングしたディスクが、他のプレーヤーなどで再生できない

確認すること	解決法・その他	ページ
プレーヤー側で対応するディスクやフォーマットですか。	• プレーヤーが、本機でフォーマット・ダビングしたディスクに対応していることを確認してください。	−
ダビングしたあとで、ファイナライズしましたか。	• ファイナライズしていないディスクは、他のプレーヤーなどで再生できないことがあります。	70

東芝テレビからレグザリンクダビングできない

確認すること	解決法・その他	ページ
本機とテレビが正しく接続されていますか。	• 本機とテレビが正しく接続・設定されているか確認してください。	74
「レグザリンクダビング(HDMI)」の設定は合っていますか。	• イーサネット対応のHDMIケーブルを使ってテレビと接続しているときは、「使用する」に設定してください。 • LANケーブルや無線LAN（DBR-M190のみ）を使ってテレビと接続しているときは、「使用しない」に設定してください。	準67
ハードディスクに空き容量はありますか。	• ハードディスクに空き容量(残量)があるかどうかを確認してください。	46

AVCHD方式の映像をディスクにダビングできない

確認すること	解決法・その他	ページ
ディスクの初期化(フォーマット)をしましたか。	• 初期化(フォーマット)していないディスクにはダビングできません。	139

東芝レコーダーとのダビングができない

確認すること	解決法・その他	ページ
本機とレコーダーが正しく接続されていますか。	• 本機とレコーダーが正しく接続・設定されているか確認してください。	78

持出用変換や持出用ダビングの速度が遅い

確認すること	解決法・その他	ページ
同時に「持出用録画」をしていませんか。	• 同時に「持出用録画」をしているときは、していないときと比べて時間がかかります。	−

HDMI連動機能(レグザリンク・コントローラ機能)

対応するテレビを接続しても連動動作ができない

確認すること	解決法・その他	ページ
正しく接続されていますか。	• HDMIロゴ表示付の規格に合ったHDMIケーブルで正しく接続します。 ※ はじめて接続したときや、接続を変更したときには、テレビと本機が連動しているか確認してください。	準25 準66
レグザリンク対応のテレビですか。	• 対応する機器について、ホームページ(http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/)で確認します。 ※ 本機で接続確認済の機器でない場合は、使用できないことがあります。	―
本機とテレビが正しく設定されていますか。	• 本機とテレビの連動設定を確認します。(テレビ側の設定については、テレビの取扱説明書を参照してください) • 本機の「レグザリンク・コントローラ」設定を確認します。	― 準66

ブロードバンド機能が利用できない

確認すること	解決法・その他	ページ
プロバイダーなどとのインターネット利用契約はお済みですか。	• 契約、費用などについては、プロバイダーまたはお買い上げの販売店にご相談ください。 • ひかりTVの場合は申込みが必要です。	― 準73
接続や設定は正しいですか。	• 確認して、正しく接続・設定します。	準68 〜 準71
設定メニューの「レグザリンクダビング(HDMI)」が「使用する」に設定されていませんか。	• 「使用する」に設定されていると、ネットワーク機能が使えません。「使用しない」に設定してください。	準67
ひかりTVの場合、「IPTV設定」の「システム情報」で、「ネットワーク状態」が「接続中」になっていますか。	• 「ネットワーク状態」が「未接続」の場合は、接続やルータがIPv6を使える設定になっているか、「IPTV設定」の「ネットワーク設定」が正しいかを確認してください。確認後、「IPTV設定」の「接続テスト」をしてみてください。	準73

ディスクが取り出せない

確認すること	解決法・その他	ページ
―	• 電源が切れている状態で、[⏏]を押してください。電源が入り、ディスクが排出されます。この方法でもディスクが取り出せないときは、東芝DVDインフォメーションセンター(裏表紙参照)にお問い合わせください。	―

エラーメッセージが表示されたとき

● 代表的なエラーメッセージについて説明しています。

全般

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他	ページ
「電波の受信状態が良くありません。クイックメニューから降雨対応放送に切り換えられます。コード：E201」	気象条件などによって信号レベルが下がり、降雨対応放送切換が可能な状態になった。	降雨対応放送に切り換えることができます。	20
「アンテナ接続か受信環境に問題があるため、ご覧になれません。ケーブルをつなぎ直すかアンテナ再調整などをしてください。 青ボタンでアンテナレベルをご確認ください。 コード：E202」	• アンテナが放送に適合していない。 • アンテナ線がはずれたり、切れたりしている。 • BS･110度CSアンテナの場合、アンテナ電源が供給されていない。 • アンテナの方向ずれや故障。 • 電波が弱くて視聴できない。 • 雨や雷、雪などの気象条件によって一時的に受信できない。 ※ 放送が休止中の場合も表示されることがあります。	• 放送に適合したデジタル放送用アンテナであることを確認します。 • アンテナとアンテナ線の状態や接続を確認します。(販売店にご相談ください) • BS･110度CSアンテナに電源が供給されるようにします。	準20～準21 準44
「現在放送されていません。 コード：E203」	選局したチャンネルでの放送が休止中、または放送が終了している。 ※ 雨や雷、雪などの気象条件によって一時的に受信できない場合も表示されることがあります。	番組表などで放送時間を確認します。	－
「該当するチャンネルはありません コード：E204」	放送のないチャンネルを選局した。	番組表などでチャンネルを確認します。	－
「B-CASカードが正しく挿入されていません。B-CASカードをご確認ください。」	B-CASカードが挿入されていない、または正しく挿入されていない。	B-CASカードを正しく挿入します。	準19

LAN端子を使った通信に関するエラー表示

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他	ページ
「サーバーと通信できませんでした。詳しくは取扱説明書をご覧ください。」	サーバーからのソフトウェア・ダウンロードに失敗した。	接続・設定の状態を確認します。	準68～準71
	回線が混みあっている。	しばらくたってから、もう一度操作します。	－
「本機にルート証明書が設定されていないため、サーバーに接続できません。」	本機にルート証明書が設定されていない。	ルート証明書番号を確認し、東芝DVDインフォメーションセンター(裏表紙参照)にお問い合わせください。	準48
「現在設定されているルート証明書ではサーバーの安全性を確認できないため、接続できません。」	ルート証明書は本機内に設定されているが、接続先のサーバー証明書との検証ができない。	ルート証明書番号を確認し、正しいルート証明書であるかを東芝DVDインフォメーションセンター(裏表紙参照)にお問い合わせください。	準48
「現在設定されているルート証明書の有効期限が切れているため、サーバーに接続できません。」	ルート証明書の有効期限が切れている。		
「サーバーの証明書の有効期限が切れているため、接続できません。」	接続先の証明書が有効期限切れになっている。	接続先の安全性に問題があります。本機は、一部の接続先については、安全性の確認ができない場合、接続は行われません。(本機の動作は正常です)	－
「サーバーの証明書には表示するページの名前が含まれていないため、接続できません。」	サーバー証明書に表示しようとしているページの名前がない。		
「サーバーの証明書の不正が検出されたため、接続を中断します。」	接続先の証明書が改ざんされている。		
「サーバーの証明書に問題があるため、接続を中断します。」	認証エラーが発生した。		

USBハードディスクに関するエラー表示

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他	ページ
「機器に接続できません。」	接続ケーブルがはずれている。	接続を確認します。	準51
	USBハードディスクの電源が切れている。	USBハードディスクの電源を入れます。	–
	USBハードディスクにエラーが発生した。	USBハードディスクの電源を入れ直してみます。	–
「再生できません。」	本機で対応しているフォーマットではない。	本機では再生できません。	–
「USB端子の電源容量を越えました。接続機器をはずし、本体の電源ボタンで電源を切り、もう一度電源を入れてください。」	USBバスパワーで動作するUSBハードを本機に接続し、使用電力が本機の供給限界を超えた。	以下の手順で復帰させます。 ① 本体の電源ボタンで電源を切る ② USBハードディスクの接続ケーブルを抜く ③ 本機の電源プラグをコンセントから抜き、約10秒後に差し込む ④ 本機の電源を入れる ⑤ USBハードディスクを接続する ※ 再び同じエラーメッセージが表示される場合は、USBハードディスクにACアダプターを接続してください。	–

ホームネットワークに関するエラー表示

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他	ページ
「検索に失敗しました。」	機器が正しく接続されていない。	確認して、ルーターを通して正しく接続します。	準58
「機器（メディア）にアクセスできません。」	DLNA認定サーバーのアクセス制御が正しく設定されていない。	機器がMACアドレスによるアクセス制限をしている場合は、機器の説明書を参照し、本機のMACアドレスを許可するように設定します。 ※ 本機のMACアドレスは、「通信設定」のメニューで確認できます。	– 準69
「再生できません。」	コンテンツが本機で対応しているフォーマットではない。	本機では再生できません。	–
「サーバー側の設定やアクセス状態により現在アクセスできません。しばらくしてからやり直してください。」	• 機器が起動準備中。 • 機器が他の機器で使用中。	しばらくしてからやり直します。	–
「システム情報にエラーが発生したため、番組を再生できません。」	コンテンツ再生処理に使用する内部情報が壊れている。	お買い上げの販売店にエラー表示をご説明のうえ、修理をご相談ください。	–

ディスクの再生に関するエラー表示

画面に出るエラー表示	エラーについて	ページ
「Cinavia・・・」	Cinavia™の通告 この製品は Cinavia™技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生が中断されます。 Cinavia™技術に関する詳細情報は、http://www.cinavia.com の Cinavia™オンラインお客様情報センターで提供されています。	–

エラーメッセージが表示されたとき つづき

インターネットに関するエラー表示

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他	ページ
「アドレスが正しくありません。」	• 処理できないスキーム（ftp, mailto, fileなど）を開こうとした。	• URLを確認します。正しいURLを入力しても同様のメッセージが表示される場合、このページを見ることはできません。	–
「サーバが見つかりません。」	• HTTPリクエスト、リゾルブ中にDNSサーバーが見つからない。	• 「通信設定」の「DNS設定」が正しく設定されているか確認します。	準69
「サーバからの応答に含まれている認証パラメータが正しくありません。」	• 認証の際にHTTPヘッダが不正である。	• 左記の原因でこのページを表示できません。（もう一度接続しても同様の場合は、このページは見ることはできません）	–
「サーバからの応答が正しくありません。リダイレクトできません。」	• リダイレクトの際にHTTPヘッダが不正である。		
「ページの安全性を確認できません。サーバが証明書をサポートしていません。接続しますか?」	• 証明書認証時にブラウザの証明DBに発行元のルートCA証明書がない。	• このページが安全であることを確認できませんでした。問題があるかわからない場合は、「キャンセル」を選びます。「OK」を選んだ場合は、そのままページが表示されます。	–
「ページの安全性を確認できません。ルートCA 証明書の有効期限が切れています。接続しますか?」	• ルートCA証明書の有効期限が切れている。		
「ページの安全性を確認できません。サーバ証明書のCNがホスト名と一致しません。接続しますか?」	• サーバ証明書のCN（一般名）がホスト名と一致しない。		
「ページの安全性を確認できません。サーバ証明書の有効期限が切れています。接続しますか?」	• サーバ証明書の有効期限が切れている。		
「メモリ不足のため、コンテンツを表示できませんでした。」	• 極度のメモリー不足状態から強制復帰した。	• 他のウインドウを閉じてから「再読込み」をします。「再読込み」をしても同様のメッセージが出る場合は、このページを見ることはできません。	–
「ページがありません。」	• コンテンツが見つからなかった。	• このページを見ることはできません。	–

再生できるディスクについて

本機では、以下のディスクの再生ができます。

ディスクの種類	内容	備考	
BD-Video	・12cm	本機のリージョンコードは「A」です。リージョンマークの中に右記のマークが表示されていないと、本機では再生できません。	
DVD-Video	・12cm ・映像方式：NTSC	本機のリージョン（地域）番号は２です。リージョン番号マークの中に右記のマークが表示されていないと、本機では再生できません。	
DVD-RAM	・12cm	カートリッジなし、および中のディスクを取り出せるDVD-RAM（TYPE2/4)にのみ対応しています。 ディスクによっては、再生できない場合があります。	
DVD-RW	・12cm	BDAV/VR/Videoフォーマットのディスクを再生できます。	
DVD-R DVD-R DL	・12cm	BDAV/VR/Videoフォーマットのディスクを再生できます。	
HDVRフォーマットのDVDディスク	・12cm ・HDVR（HD Rec)フォーマット	東芝レコーダーで記録した、HDVRフォーマット(HD Rec)のディスクを再生できます。	
音楽用CD	・12cm ・CD-DA（音楽用CD)フォーマット	ディスクによっては、再生できない場合があります。	
CD-R			
CD-RW			

- 本機で再生できる映像方式は、日本国内でのテレビ放送方式に従っています。
- 上記以外のディスクは再生できません。上記のディスク（市販されているDVD-VideoディスクやCDなど）でもディスクの状態によっては、再生できない場合があります。（上記のディスクすべての再生を保証するものではありません。）
- DVD-R Ver.1.0 3.9G (Authoring)は再生できません。

- 本機は8cmのディスクには対応していません。故障の原因となるので、挿入しないでください。
- ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクや、シールやラベルがはがれたりしているディスク、フックタイプなどのディスク保護用アクセサリーを取り付けたディスクは使用しないでください。ディスクはドライブ内で高速回転するので、飛び散ってけがや故障の原因となります。
- 特殊形状（ハートや星、名刺タイプなど）のディスクは挿入しないでください。取り出せないなど、故障の原因となります。

本機で使えないディスク

- DVD-R Ver1.0 3.9G (Authoring)
- +R、+R DL、+RW（※DVD+R、DVD+R DL、DVD+RWなどと表現されることがあります。）
- HD DVD
- ビデオCD

ダビングできるディスクについて

ディスクの種類	対応するフォーマット	初期化	くり返し初期化	対応ディスクなど
BD-RE/ BD-RE DL/ BD-RE XL※1 Blu-ray Disc BDXL	BDAV フォーマット	必要	○	Ver. 2.1、3.0 高速記録 2 倍速ディスクまで
BD-R/ BD-R DL/ BD-R XL※1 Blu-ray Disc BDXL	BDAV フォーマット	必要	×	Ver. 1.1、1.2、1.3 高速記録 6 倍速ディスクまで Ver. 2.0 高速記録 4 倍速ディスクまで
DVD-RW （CPRM※2 対応） DVD R/RW	BDAV フォーマット※3	必要	○	Ver. 1.1、1.2 高速記録 6 倍速ディスクまで
DVD-R DVD-R DL （CPRM※2 対応） DVD R/RW	BDAV フォーマット※3	必要	×	Ver. 2.0、2.1 高速記録 16 倍速ディスクまで Ver. 3.0 高速記録 8 倍速ディスクまで

※1　2012 年 1 月現在、BD-R XL（片面4層：128GB）は発売されていません。
※2　「CPRM」は、番組制作者などの著作権を守るための著作権保護技術です。
※3　BDAV フォーマットで初期化すると、AVCREC™ 規格で記録できます。また、3 倍速以上のディスクのみ対応です。

DVDにダビングするには

「CPRM 対応」
表記のあるディスクを選びます。

ディスクのパッケージなどに記載されています。

「CPRM」は、番組制作者などの著作権を守るための**著作権保護技術**です。

● CPRM対応のDVDにダビングしたタイトルは、CPRM対応の機器でのみ、再生できます。

● 万一、何らかの不具合が発生した場合でも、記録ができなかった内容の補償、記録されたデータの損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。本機でダビングしたディスクを本機以外で使用した場合や、本機以外の機器で録画したディスクを本機で使用した場合の不具合も含みます。
- 本機でダビングしたディスクを本機以外の機器で編集すると、編集した内容などが失われる場合があります。
- ディスクによっては、記録できないことや、記録状態によって再生できないことがあります。ディスクをお使いになる前に、ディスクに添付されている取扱説明書をよくお読みください。
- 本機は8cmのディスクには対応していません。
- 録画用のディスクをご使用ください。
- ディスクに表示された最大記録速度と、本機でのダビング速度は異なります。また、ダビング速度（倍速）はすべてのディスクに対して保証するものではありません。

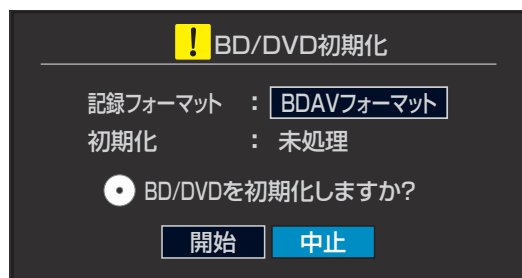
ディスクを初期化する

- 未使用のディスクは、ダビングする前に初期化が必要です。
- 本機では、ブルーレイディスクもDVDもBDAVフォーマットで初期化されます。
- ダビングに失敗したBD-Rの未使用領域を、もう一度使えるように再初期化することもできます。

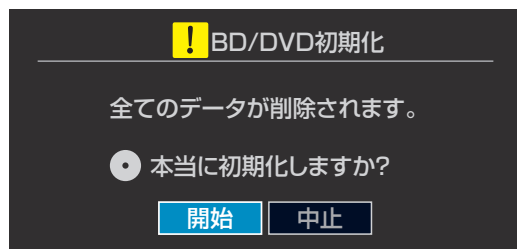
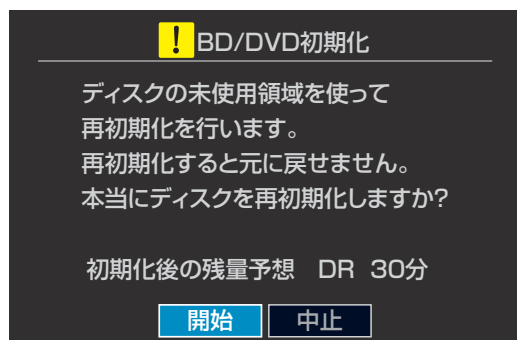
1 初期化したいディスクを挿入する

- 新品のディスクを挿入したときなど、初期化画面が表示されたときは、手順**3**に進みます。

2 レグザメニューを押し、▲・▼・◀・▶と決定で「BD/DVD」⇨「BD/DVD初期化」の順に進む

- 以下のメッセージが表示されます。

3 「開始」を選び、決定を押す

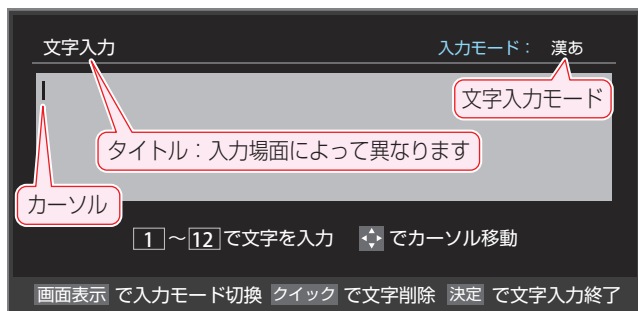
4 メッセージを確認したあと、もう一度「開始」を選び、決定を押す

例 初期化するとき

例 BD-Rを再初期化するとき

- BDAVフォーマットで、初期化が始まります。

- BD-REまたはDVD-RWで劣化や欠陥が多くなると、ダビングができなくなることがあります。記録済みの内容は削除されますが、ディスクの初期化を実行すると改善されることがあります。
- 記録済みのBD-REやDVD-RWを初期化し直すと、記録内容はすべて消去されます。
- BD-Rを再初期化しても、記録した部分の容量は増えません。
- 本機で再初期化したディスクは、本機以外の機器では使用できない場合があります。
- 本機では、以前の東芝レコーダーで作成された「予約ディスク」を記録用として使用できません。ご利用になるには、設定したレコーダーで予約ディスクを解除するか、必要なタイトルをバックアップしたのち、本機で初期化してお使いください。

■ 以下のBD-Rは、再初期化できません。
- ファイナライズ済み
- 本機以外の機器で記録、または初期化
- ソフトプロテクトがかかっている
- 初期化後の残量が、(DR録画時の換算で) 10分以上残っていない

文字を入力する

- 番組検索のキーワード指定で、新しいキーワードを登録する場面などで文字入力画面が表示されます。

1 1～12で文字を入力する

- 携帯電話と同様の操作で文字を入力します。

入力例：がっこう

- 濁点(゛)や半濁点(゜)を入力するには、文字に続けて10を押します。
- 小文字にできる文字は、文字に続けて10を押すたびに大文字と小文字が切り換わります。(**例：つ⇔っ**)
- 同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力する場合は、次の文字の前に▶を押します。

入力例：あい ➡ 1、▶、1(2回)
あ　い

- 文字入力モードを変えるときは、画面表示を押します。
- 文字を挿入するには、挿入する場所を▲·▼·◀·▶で選んで入力します。

文字を削除するには

- 1文字を削除するには、クイックを短く押します。
  カーソルの右に文字がない場合は、カーソルの左の1文字が削除されます。カーソルの右に文字がある場合は、カーソルの右の1文字が削除されます。
- 文字をまとめて削除するには、クイックを押し続けます。
  カーソルの右に文字列がない場合は、文字がすべて削除されます。カーソルの右に文字列がある場合は、カーソルより右の文字がすべて削除されます。

2 以下の操作で文字を確定する

- **漢字に変換しないときは、決定を押す**
- **漢字に変換するときは、▼を繰り返し押し、希望の漢字が見つかったら決定を押す**
  - 希望する漢字に変換されない場合は、変換する範囲を◀·▶で変え、▲·▼で再度変換します。

3 すべての入力が終わったら、決定を押す

- 文字入力画面が表示される前の操作場面に戻ります。

文字入力モード

「漢あ」	漢字変換モード	ひらがなや漢字を入力できます。
「カナ」	全角カナモード	カタカナを入力できます。
「ａＡ」	全角英字モード	全角の英字を入力できます。
「abAB」	半角英字モード	半角の英字を入力できます。
「１２」	全角数字モード	全角の数字を入力できます。
「1234」	半角数字モード	半角の数字を入力できます。
「全角記号」	全角記号モード	全角の記号を入力できます。
「半角記号」	半角記号モード	半角の記号を入力できます。

- 文字入力の場面によっては、使用できる文字入力モードの種類が少なかったり、切り換えられなかったりすることがあります。
- 文字入力モードが「全角記号」、「半角記号」のときには、入力したい記号を文字入力画面から選びます。

入力文字一覧

リモコン	文字入力モード			
	漢字変換モード	全角カナモード	英字モード	数字
あ 1	あ→い→う→え→お→あ→い→う→え→お	ア→イ→ウ→エ→オ→ア→イ→ウ→エ→オ	1→2→3→4→5→6→7→8→9→0	1
か 2 ABC	か→き→く→け→こ	カ→キ→ク→ケ→コ→カ→ケ	a→b→c→A→B→C	2
さ 3 DEF	さ→し→す→せ→そ	サ→シ→ス→セ→ソ	d→e→f→D→E→F	3
た 4 GHI	た→ち→つ→て→と→っ	タ→チ→ツ→テ→ト→ッ	g→h→i→G→H→I	4
な 5 JKL	な→に→ぬ→ね→の	ナ→ニ→ヌ→ネ→ノ	j→k→l→J→K→L	5
は 6 MNO	は→ひ→ふ→へ→ほ	ハ→ヒ→フ→ヘ→ホ	m→n→o→M→N→O	6
ま 7 PQRS	ま→み→む→め→も	マ→ミ→ム→メ→モ	p→q→r→s→P→Q→R→S	7
や 8 TUV	や→ゆ→よ→ゃ→ゅ→ょ	ヤ→ユ→ヨ→ャ→ュ→ョ	t→u→v→T→U→V	8
ら 9 WXYZ	ら→り→る→れ→ろ	ラ→リ→ル→レ→ロ	w→x→y→z→W→X→Y→Z	9
10 ゛゜小文字	゛→゜→小文字変換	゛→゜→小文字変換	小文字変換	0
11 わをん、。	わ→を→ん→ゎ→、→。→・→ー→ ␣（スペース）	ワ→ヲ→ン→ヮ→、→。→・→ー→ ␣（スペース）	※1	＊
12	※2 逆方向へ入力	※2 逆方向へ入力	※2 逆方向へ入力	#

- 最後の候補までいくと、次は最初の候補に戻ります。

※1 全角英字の場合……。→／→：→ー→＿→～→＠→ ␣（スペース）
半角英字の場合…….→/→:→-→_→˜→@→ ␣（スペース）

※2 文字入力変換中に文字を通り過ぎたときに、逆方向へ戻します。

- 入力した文字は、次のように表示されます。
  入力中の文字：青色背景／未確定の文字：白色背景／漢字変換候補選択中の文字：灰色背景／確定した文字：背景なし
- 確定せずに変換できるのは4文節までです。4文節以上のときは、確定してから残りを変換してください。
- 漢字候補選択時に戻るを押せば、その文節を未変換状態に戻すことができます。

アイコン一覧

番組についてのアイコン

アイコン	説　明	アイコン	説　明
テレビ	テレビ放送	SD:480i	放送フォーマットが480iのデジタル標準テレビ放送
ラジオ	ラジオ放送	SD:480p	放送フォーマットが480pのデジタル標準テレビ放送
データ	データ放送	信号切換	複数の映像、または音声またはデータがある番組
16:9	画面の横と縦の比が16：9の番組の放送	年齢	視聴年齢制限が設定されている番組
4:3	画面の横と縦の比が4：3の番組の放送	ダビング	録画回数が制限されている番組
ステレオ	ステレオ音声放送	デジタルコピー可	デジタル録画ができる番組
サラウンド	サラウンドステレオ放送	デジタルコピー¥	有料でデジタル録画ができる番組（本機ではできません）
二重音声	二重音声放送	デジタルコピー×	デジタル録画ができない番組
字	字幕放送	光デジタルコピー可	光デジタル録音ができる番組
MV	マルチビューサービス（複数の映像・音声があり、映像・音声が連動して切り換わる番組）	光デジタルコピー1	1回のみ光デジタル録音ができる番組
HD	デジタルハイビジョン放送	光デジタルコピー¥	有料で光デジタル録音ができる番組（本機ではできません）
HD:1080i	放送フォーマットが1080iのデジタルハイビジョン放送	光デジタルコピー×	光デジタル録音ができない番組
HD:720p	放送フォーマットが720pのデジタルハイビジョン放送	アナログコピー可	アナログ録画ができる番組（本機ではできません）
SD	デジタル標準テレビ放送	アナログコピー¥	有料でアナログ録画ができる番組（本機ではできません）
		アナログコピー×	アナログ録画ができない番組

お知らせ、予約、録画、その他についてのアイコン

アイコン	説　明	アイコン	説　明
	録画予約	DR	DRタイトル（録画方式「DR」で録画された番組）
	連ドラ予約	AVC	AVCタイトル（録画方式「AVC」で録画された番組）
	録画中	SKP	SKPタイトル（スカパー！HD対応チューナーから録画された、標準画質（SD）の番組）
! !	連ドラ予約番組の追跡結果や放送時間変更で、3番組以上の予約が重なった場合に表示されます。	持	持出タイトル
	タイムシフトマシン録画中	データ取得中	データの取得中です。
	タイムシフトマシン録画一時停止中		非リンク型サービス（通信番組）18☞
i	未読の「おしらせ」		SSLなどの暗号通信をしている場合18☞
i	既読の「おしらせ」		

設定メニュー 一覧

● 設定メニュー 一覧を下図に示します。(薄く記載している部分は、別冊「準備編」で説明しています)
「準備編」の設定メニュー 一覧は、準備編 89 ～ 90 をご覧ください。
● メニューに表示される項目や項目名、選択できる項目などは、設定状態や接続機器の有無などによって変わり、選択できない項目はメニュー画面で薄くなって表示されます。

ディスク設定
ディスク再生設定
117 ～ 119
言語設定
BD/DVDディスクメニュー言語
BD/DVD音声言語
BD/DVD字幕言語
BD/DVD Dレンジコントロール
ムービーボイス
カラオケボーカル
BD/DVDパレンタルロック
DVDビデオタイトル停止
ダウンミックス設定
BDビデオ副音声/効果音
3D BD対応
静止画
スチル集再生速度
1080p出力設定
BD-Live設定
120
BD-Liveインターネット接続
BD-Liveデータ消去
BD-Live用USBメモリー初期化
映像/音声設定
映像メニュー
111
出力解像度
TV画面形状
画面表示エリア
111
映像調整
111 ～ 115
コントラスト
黒レベル
色の濃さ
色あい
シャープネス
詳細調整
カラーイメージコントロールプロ
レッド
グリーン
ブルー
イエロー
マゼンダ
シアン
ユーザー1
ユーザー2
ユーザー3
レゾリューションプラス設定
レゾリューションプラス
ゲイン調整
補正レベル
フィルムグレイン抑制
ノイズリダクション設定
MPEG NR
ダイナミックNR
原画解像度
プログレッシブ処理
色解像度
輝度エッジ補正
色エッジ補正
ダイナミックガンマ
Vエンハンサー
ヒストグラム表示
初期設定に戻す
HDMI RGBレンジ
116
3次元フレーム超解像
116
コンテンツモード
116
デジタル音声優先出力設定
HDMI
デジタル音声出力 光
アナログ2ch
機能設定
視聴制限設定
放送視聴制限設定
インターネット制限設定
レグザ版あんしんねっと設定
レグザ版あんしんねっと
閲覧設定
ブラウザ起動制限設定
暗証番号設定
暗証番号削除
信号フォーマット詳細表示設定
画面表示設定
リモコン設定
リモコンコード設定
操作無効設定
レグザリンク
レグザリンク·コントローラ
レグザリンクダビング(HDMI)
録画/再生設定
タイムシフトマシン録画設定
タイムシフトマシン録画
録画チャンネル
録画品質
録画時間
システムメンテナンス
システムメンテナンス時間
システムメンテナンスの実行
省エネ設定
初期設定に戻す
通常録画品質
122
持出用録画品質
122
録画のりしろ
123
マイカテゴリ
123
マジックチャプター
123
一発録画の録画先登録
123
一発録画終了時間
123
今すぐニュース設定
今すぐニュース機器の登録
今すぐニュース番組の登録
ワンタッチスキップ設定
123
ワンタッチリプレイ設定
123

同時にできること

録画中にできること

● 本機のチューナーで録画しているときにできることです。

	１つの番組を録画中	２つの番組を同時に録画中
ハードディスクの再生	○	○
ディスクの再生	○	○
追っかけ再生	○	○
タイムシフトマシン録画番組のダビング	×	×
ハードディスクからディスクへのダビング	○	○
東芝テレビからのレグザリンクダビング	○	○
東芝レコーダーとのダビング	○	○
AVCHDの取り込み	○	○
スカパー！HDの番組を記録	○	○
サーバーの動画/写真/音楽の再生	○	×
DLNA配信	○	×
タイトル削除	○	○
チャプター編集	×	×

タイムシフトマシン録画中にできること

● タイムシフトマシン録画中でも、前ページの「録画中にできること」と同様に、録画やダビングなどが可能です。

	タイムシフトマシン録画中		
	録画なし	1つの番組を録画中	2つの番組を同時に録画中
ハードディスクの再生	○	○	○
ディスクの再生	○	○	○
追っかけ再生	○	○	○
タイムシフトマシン録画番組のダビング	○	×	×
ハードディスクからディスクへのダビング	○	○	○
東芝テレビからのレグザリンクダビング	○	○	○
東芝レコーダーとのダビング	○	○	○
AVCHDの取り込み	○	○	○
スカパー！HDの番組を記録	○	○	○
サーバーの動画/写真/音楽の再生	○	○	×
DLNA配信	○	○	×
タイトル削除	○	○	○
チャプター編集	○	×	×

※ ご使用になる状態などによっては、この通りにならないことがあります。
また、ソフトウェアの更新などに伴い、表の内容は変更される場合があります。最新情報については、ホームページ（http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/）をご覧ください。

対応フォーマット

本機で再生できる動画のフォーマット

映像フォーマット	音声フォーマット	最大解像度	最大ファイル数
MPEG2-TS	AAC、MPEG-1 Layer Ⅱ	1920×1080	1000/フォルダ
MPEG2-TS（H.264/AVC）	AAC、ドルビーデジタル（AC3）	1920×1080	1000/フォルダ
MPEG2-PS	リニアPCM、ドルビーデジタル（AC3）、MPEG-1,2 Layer Ⅱ	720×480	1000/フォルダ
MP4（H.264/AVC）	AAC	1920×1080	1000/フォルダ

※ 機器によっては一部の動画の再生ができない場合があります。

本機で再生できる写真（静止画ファイル）

圧縮方式	JPEG準拠
フォーマット	Exif ver2.2準拠、JFIF ver1.02準拠、MPフォーマット準拠（立体視のみに対応）
画素数	4096×4096ピクセル以内
ファイルサイズ	24MB以内（4MBを超える写真は機器側で自動的にサイズを変更してから配信）

※ 機器によっては写真再生ができない場合があります。

本機で再生できる音楽のフォーマット

音声フォーマット	サンプリング周波数	ビットレート	最大ファイル数
リニアPCM	44.1kHz、48kHz	－	1000/フォルダ
MP3	32kHz、44.1kHz、48kHz	32 ～ 320kbps	1000/フォルダ

仕様

	型名		DBR-M190またはDBR-M180
一般	電源		AC100V 50/60Hz
	外形寸法		**DBR-M190** 幅 430 × 高さ 80 × 奥行 336mm（突起部含む） 幅 430 × 高さ 80 × 奥行 323mm（突起部含まず） **DBR-M180** 幅 430 × 高さ 80 × 奥行 332mm（突起部含む） 幅 430 × 高さ 80 × 奥行 323mm（突起部含まず）
	質量		**DBR-M190**：約 8.3kg **DBR-M180**：約 8.0kg
	内蔵ハードディスク容量		**DBR-M190** 5TB（5000GB） 通常録画用：1TB、タイムシフトマシン用：4TB **DBR-M180** 2.5TB（2500GB） 通常録画用：500GB、タイムシフトマシン用：2TB
	使用温度範囲		5℃～ 35℃
	動作姿勢		水平
	信号方式		NTSC カラーテレビジョン方式
	半導体レーザー		波長 405nm/650nm/780nm
	時計		クォーツ制御、デジタル表示
	リモコン		SE-R0410
接続端子	入力端子	地上デジタル(VHF/UHF)	75 Ω　F 型コネクター
		BS・110度CSアンテナ	75 Ω　F 型コネクター（最大 DC15V、4W）
	出力端子	地上デジタル(VHF/UHF)	75 Ω　F 型コネクター
		BS・110度CSアンテナ	75 Ω　F 型コネクター
		映像	1.0V（p-p）（75 Ω）、同期負、ピンジャック ×1 系統（背面 1）
		音声	2.0V（rms）、出力インピーダンス 2.2kΩ 以下、ピンジャック（L、R）× 1 系統（背面 1）
		音声(ビットストリーム/PCM)	光コネクター× 1 系統（背面 1）
		HDMI	19 ピン type A 端子× 1 系統（背面 1）
	その他の端子	LANポート(LAN)	100BASE-TX/10BASE-T × 1 系統（背面 1）
		USB	USB 端子× 2 系統（前面 1、背面 1）
消費電力	DBR-M190		
	動作時		85W（BS アンテナ電源・USB 電源供給時 106W）
	待機時	瞬速起動：する（設定した時間帯のみ）	約 65W ※1（「電源」ランプ（橙色）/「HDD」ランプ（青色）：点灯時）
	電源「切」時	待機設定：省エネ待機	約 0.4W ※1（「電源」ランプ：消灯時）
	DBR-M180		
	動作時		79W（BS アンテナ電源・USB 電源供給時 99W）
	待機時	瞬速起動：する（設定した時間帯のみ）	約 60W ※1（「電源」ランプ（橙色）/「HDD」ランプ（青色）：点灯時）
	電源「切」時	待機設定：省エネ待機	約 0.4W ※1（「電源」ランプ：消灯時）

※1「外部機器から電源オン」を「オフ」に設定した場合の測定値です。「オン」に設定すると、消費電力は有線LAN使用時でおよそ1W、無線LAN使用時(DBR-M190のみ)でおよそ3W多くなります。

仕様 つづき

	型名		DBR-M190またはDBR-M180
無線LAN(DBR-M190のみ)	規格		IEEE802.11n ／ IEEE802.11a ／ IEEE802.11g ／ IEEE802.11b 準拠 ARIB STD-T71 ／ ARIB STD-T66 ※ 従来の無線規格である J52 には対応しておりません。
	伝送方式		OFDM 方式／ DSSS 方式
	周波数範囲(中心周波数)およびチャンネル		**IEEE802.11n ／ IEEE802.11a：** 5.18GHz ～ 5.24GHz（36、40、44、48）[W52] 5.26GHz ～ 5.32GHz（52、56、60、64）[W53] 5.50GHz ～ 5.70GHz（100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140）[W56] **IEEE802.11n ／ IEEE802.11g ／ IEEE802.11b：** 2.412GHz ～ 2.472GHz（1 ～ 13）
	動作モード		インフラストラクチャーモード （アドホックモードは対応しておりません。）
	セキュリティ		**認証方式**　：WPA2-PSK、WPA-PSK、Sharedkey **暗号化方式**：AES、TKIP、WEP（64bit または 128bit）
チューナー	受信チャンネル	地上デジタル	VHF（1 ～ 12）、UHF（13 ～ 62）、CATV（C13 ～ 63）
		BSデジタル	BS000 ～ BS999
		110度CSデジタル	CS000 ～ CS999
記録	記録可能ディスク	BD-RE	片面１層：25GB ／片面２層：50GB ／片面３層：100GB
		BD-R	片面１層：25GB ／片面２層：50GB ／片面３層：100GB ／片面４層：128GB
		DVD-RW	片面１層：4.7GB
		DVD-R	片面１層：4.7GB ／片面２層：8.5GB
	フォーマット	BD-R/RE	BDAV 規格
		DVD-R/RW	AVCREC™ 規格
	録画方式		MPEG2 TS、MPEG4 AVC
	録音方式		AAC
	録画予約件数		64 件／ 2 カ月
	録画可能オリジナルタイトル／チャプター数（タイトルやチャプターの最大数は目安です）	内蔵ハードディスク/USB ハードディスク	タイトル数・3000（1 タイトルあたり約 100 チャプター） 持出タイトル数※・3000（1 タイトルあたり約 100 チャプター） ※ 持出タイトルは、内蔵ハードディスクのみ、記録されます。
		BDAVフォーマット	タイトル数・200（1 タイトルあたり約 99 チャプター）

- 意匠、仕様、ソフトウェアなどは製品改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。
- 本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助としておもなプラスチック部品に材質名表示をしています。
- **国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは有料放送契約上禁止されています。**

(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this product in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)

ディスク容量に関して

- HDD、BD-RE/BD-R/DVD-RW/DVD-Rの容量は「1TB=1000GB」、「1GB=10億バイト」として計算しています。
- 実際に記録できる容量は、ファイル管理システムや製品固有の管理領域等の使用によって、物理的な容量より少なくなります。

さくいん

商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください

保証書（別添）

・保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

・当社は、ブルーレイディスクレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
・補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
・修理のために取りはずした部品は、当社で引き取らせていただきます。
・修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～持込修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	ブルーレイディスクレコーダー
形名	DBR-M190 または DBR-M180
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　　）　―

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝 DVD インフォメーションセンター

フリーダイヤル **0120-96-3755**

受付時間：365日　9:00～20:00

携帯電話からのご利用は
ナビダイヤル 0570-00-3755（通話料：有料）

PHS や IP 電話などからのご利用は
03-6830-1855（通話料：有料）

・「東芝DVDインフォメーションセンター」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ＆サービス社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

■新商品などの商品選びや、お買い上げ後の基本的な取扱方法および編集やネットワークなどの高度な取扱方法などのご相談については裏表紙をご覧ください。

商品のお問い合わせに関して

※ 間違い電話が増えております。電話番号をよくお確かめのうえ、おかけいただきますようお願いいたします。

① 基本的な取扱方法や故障と思われる場合のご確認

東芝ブルーレイ / DVD < レグザ > お客様サポートページをご覧ください

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

② 商品選びのご相談や、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

- 新製品などの商品選びのご相談
- 各種ケーブルの接続などのご相談
- リモコン設定などの基本的な設定
（注：ネットワーク接続設定を除きます。）
- 内蔵チューナーのチャンネル設定
- 電子番組表の設定
- 録画／再生／削除などの基本操作

上記についてのお問い合わせは

『東芝 DVD インフォメーションセンター』

0120-96-3755

（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

（携帯電話からのご利用は）［ナビダイヤル（通話料：有料）］ **0570-00-3755**

（PHS や IP 電話からのご利用は）［（通話料：有料）］ **03-6830-1855**

（FAX）［（有料）］ **03-3258-0470**

③ 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱方法

- ネットワークに関してのご相談
- その他の RD ／ AK シリーズの機能に関してのご相談
- 録画／編集などの高度な操作について

上記についてのお問い合わせは **『RD シリーズサポートダイヤル』**

［ナビダイヤル（通話料：有料）］ **0570-00-0233**

（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

受付時間：365 日　9:00 ～ 18:00

お問い合わせの前に、本機の形名と製造番号（➡添付の保証書）とソフトウェアのバージョン（準備編 87）をご確認ください。

形名：	製造番号：	ソフトウェアのバージョン：

- ●「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ＆サービス社が運営しております。
- ●お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
- ●お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ●東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検

長年ご使用のブルーレイディスクレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際このような症状はありませんか？

- ● 再生しても音や映像が出ない。
- ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする。
- ● 水や異物がはいった。
- ● ディスクが傷ついたり、取り出しができない。
- ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる。
- ● その他の異常や故障がある。

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

株式会社 **東芝**

デジタルプロダクツ＆サービス社

〒105−8001　東京都港区芝浦1−1−1

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79105623
ⒹGX1D00008173